

# SONY®

## EFP STYLE BUILDUP KIT

# CBK-55BK



電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**このオペレーションマニュアルをよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

# EAC

## OPERATION MANUAL

Japanese/English/French/German/Italian/Spanish/Chinese/Russian

1st Edition



# 安全のために

電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

## 安全のための注意事項を守る

4～7ページの注意事項をよくお読みください。

## 定期点検をする

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

## 故障したら使用を中止する

ソニーのサービス担当者、または営業担当者にご連絡ください。

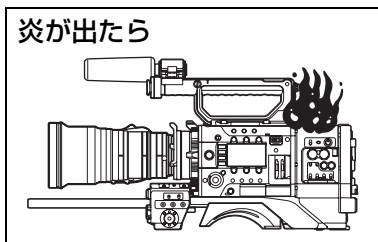
## 万一、異常が起きたら

異常な音、におい、煙が出たら



- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続ケーブルを抜く。
- ③ ソニーのサービス担当者、または営業担当者に修理を依頼する。

炎が出たら



すぐに電源を切り、消火する。

## 警告表示の意味

オペレーションマニュアルおよび製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、破裂・発火・発熱・液漏れにより、死亡や大けがになることがあります。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

## 注意を促す記号



感電



火災



手を挟まれないよう注意



注意

## 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

## 行為を指示する記号



指示

# 目次

⚠ 警告 .....	4
⚠ 注意 .....	4
電池についての安全上のご注意 .....	6
電池のリサイクルについて .....	6
その他の安全上のご注意 .....	7
概要 .....	7
各部の名称と働き .....	8
前面 .....	8
後面 .....	9
ハンドル .....	12
バッテリーアダプター .....	13
準備 .....	13
電源 .....	13
CBK-55BK 用バッテリーアダプターを取り付ける .....	13
AC 電源を使う (DC IN 電源) .....	14
AXS-R5 を使う .....	14
PMW-F55/F5 を取り付ける .....	14
ハンドルを取り付ける .....	15
ビューファインダーを取り付ける .....	15
外部マイクを使う .....	16
UHF ポータブルチューナーを取り付ける (UHF ワイヤレスマイクロホン 使用時) .....	17
ライン入力用オーディオ機器を接続する .....	18
三脚への取り付け .....	18
ビデオライトの接続 .....	19
ショルダーベルトの取り付け .....	19
ショルダーパッドの位置調整 .....	20
ヘッドホンプラグアダプターを使う .....	20
セットアップメニューの基本操作 .....	21
音声レベルの調整 .....	22
AUDIO IN CH-1/CH-2 端子からの音声レベルを手動調整する .....	22
MIC IN 端子からの音声レベルを手動調整する .....	22
チャンネル 3、4 への音声の記録について .....	23
使用上のご注意 .....	24
仕様 .....	25
外形寸法 .....	26



下記の注意を守らないと、  
**火災や感電により死亡や大けがに**  
つながることがあります。



下記の注意を守らないと、  
**けがをしたり周辺の商品に損害を**  
与えることがあります。



**指示**

### 指定の電源で使用する

取扱説明書に記されているバッテリーパックまたは AC アダプターでお使いください。  
指定以外の製品でのご使用は、火災の原因となります。



**禁止**

### 油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所で設置・使用すると、火災や感電の原因となります。



**禁止**

### AC 電源コードや DC 電源接続コードを傷つけない

AC 電源コードや DC 電源接続コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- コードを加工したり、傷つけたりしない
- 重い物をのせたり、引っ張ったりしない
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない
- コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く

万一、コードが傷んだら、ソニーのサービス担当者または営業担当者に交換をご依頼ください。



**指示**

### 指定された接続ケーブルを使う

この取扱説明書に記されている接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。



**指示**

### 機器や部品の取り付けは正しく行う

取り付け方法を誤ると本機が落下し、けがの原因となることがあります。



**指示**

### カメラと機器の接続は慎重に行う

カメラと機器との間に指を挟み、けがの原因となることがあります。



**分解禁止**

### 分解しない、改造しない

分解したり、改造したりすると、感電の原因となります。



**指示**

### ケーブルの抜き差しは慎重に行う

機器とケーブルの間に指を挟み、けがの原因となることがあります。





指示

### コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。充分注意して接続・配置してください。



禁止

### 製品の上に乗らない、重い荷物を乗せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。



指示

### カメラの重量にあった三脚を使用し、三脚・雲台を確実に固定する

カメラの重量に耐え切れない三脚または三脚以外に取り付けて使用すると、本機やレンズが落下し、けがをすることがあります。また、三脚・雲台を確実に固定せずにカメラから離れると、不意にカメラが動いてけがをすることがあります。



禁止

### 指定されたカメラ以外は接続しない

指定外のカメラを接続すると火災や故障の原因となることがあります。



手を挟まれないよう注意

### ケーブル着脱の際に指を挟まない

ケーブル着脱時に指を挟むと、けがの原因となる恐れがあります。



禁止

### 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災の原因となります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。



注意

### ケーブルを接続したままの運用時には最善の注意をする

電源コードや接続ケーブルを引っかけると、転倒や落下の原因となることがあります。



指示

### 雷が鳴り出したら、使用を中止する

落雷すると、感電のおそれがあります。雷が鳴り出したらすぐに使用を中止して本機から離れてください。



指示

### ハンドルの取り付けネジは確実に締める

ハンドルをカメラに固定後、ネジが緩んでいないか確認してください。緩んでいるとカメラが落下し、けがの原因になります。

## 電池についての安全上のご注意

電池の使いかたを誤ると、液漏れ・発熱・破裂・発火・誤飲による大けがや失明の原因となるので、次のことを必ず守ってください。

### 万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
  - ① 機器の電源スイッチを切るか、バッテリーチャージャーの電源プラグを抜く。
  - ② ソニーのサービス窓口に連絡する。
- 電池の液が目に入ったら  
すぐきれいな水で洗い、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の液が皮膚や衣服に付いたら  
すぐにきれいな水で洗い流す。
- バッテリー収納部内で液が漏れたら  
よくふきとってから、新しい電池を入れる。

ここでは、本機で使用可能なソニー製リチウムイオン電池についての注意事項を記載しています。



- 充電には、ソニーの専用バッテリーチャージャーを使用する。
- 火の中に投げ入れたり、加熱、半田付け、分解、改造をしない。
- 直射日光の当たるところ、炎天下の車内、ストーブのそばなど高温の場所で、使用・放置・充電をしない。

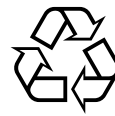


- ハンマーでたたくなどの強い衝撃を与えたり、踏みつけたりしない。
- 接点部や⊕極と⊖極をショートさせたり、金属製のものと一緒に携帯・保管をしない。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめる。
- 電池使用中や充電、保管時に異臭がしたり、発熱・液漏れ・変色・変形などがあったときは、すぐに使用や充電をやめる。
- 水や海水につけたり、濡らしたりしない。



充電のしかたについてはバッテリーチャージャーの取扱説明書をよく読む。

## 電池のリサイクルについて



### Li-ion

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRC ホームページ <http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html> を参照してください。

## その他の安全上のご注意

### 警告

直射日光の下や火気の近くなど、高温のところにバッテリーを置かないでください。

### 注意

指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。必ず指定の電池に交換してください。  
使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

## 概要

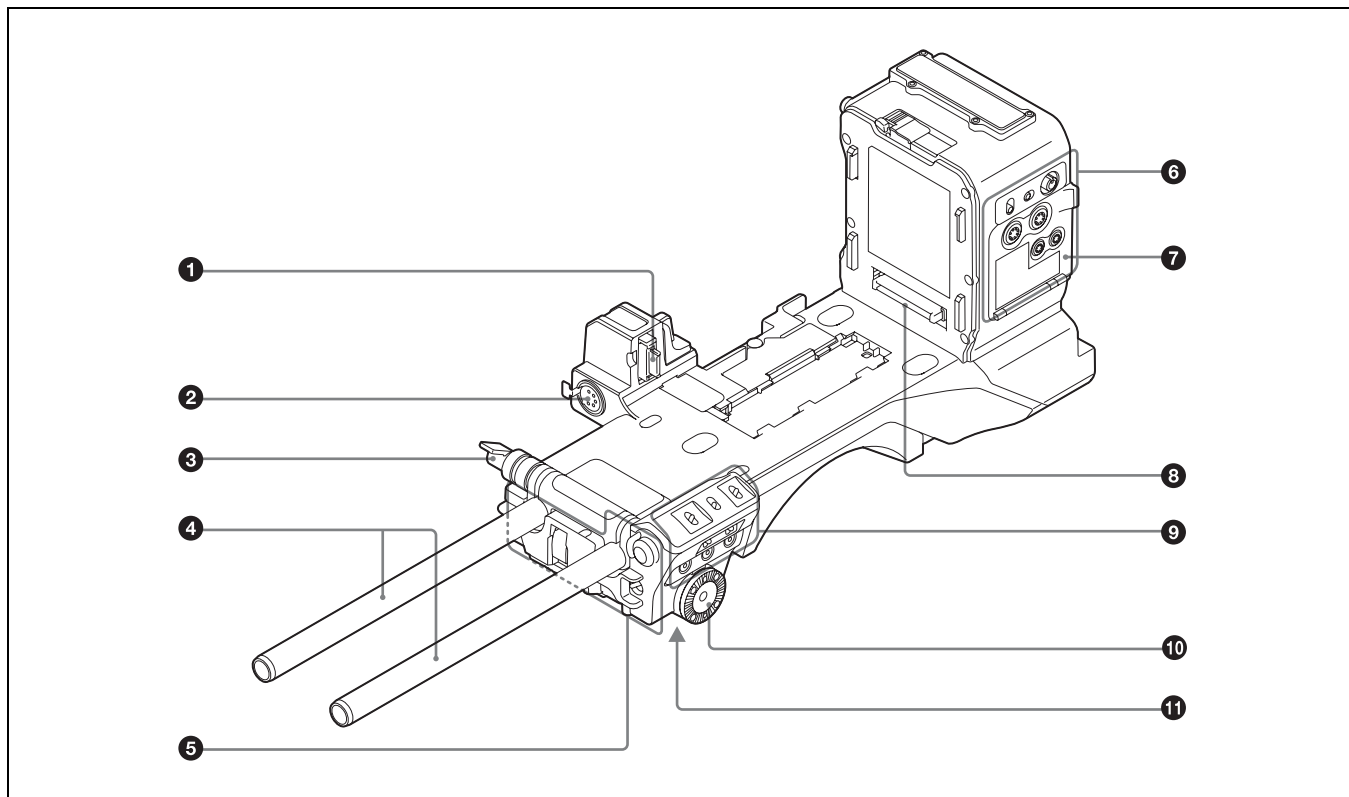
CBK-55BK は PMW-F55/F5 に取り付けることにより、ショルダーカムコーダスタイルならではの安定性と操作性を向上させるためのアクセサリキットです。

豊富な Audio 入出力端子や肩載せ撮影時にビューファインダーを覗いたまま手元でコントロールできるダイレクトスイッチ類、ワイヤレスオーディオレシーバースロット、オーディオコントロールパネルを備えています。

フロントコントロール部とショルダーパッドは前後に最大 70mm スライドすることができ、PL レンズや大型ポータブル B4 レンズを装着した際もバランスよく肩に載せて撮影することが可能です。

# 各部の名称と働き

## 前面



### ① AUDIO IF 端子

PMW-F55/F5 と接続するときに使用します。

### ② MIC IN (マイク入力) (+ 48V) 端子 (XLR 型、5 ピン、凹)

ステレオマイクを接続する端子です。マイク用の電源 (+ 48V) はこの端子から供給されます。

### ③ ロッドロックレバー

φ15 ロッドの取り付けや取りはずしに使用します。取り付けるときは、ロッドロックレバーを回してロッドを固定します。レバーが回しにくい場合は、レバーを引き出してから操作しやすい位置まで回転させ、押しもどに戻します。

### 【注意】

ロッドを取り付けていない状態では、ロックレバーを無理に回さないでください。

### ④ φ15 ロッド

マットボックスやフォローフォーカスが取り付け可能です。

### ⑤ 操作部 (前面) (「操作部 (前面) 参照」)

### ⑥ オーディオ操作部 (「オーディオ操作部」参照)

### ⑦ オーディオ操作部の保護カバー

開くとオーディオ操作部が現れます (11 ページ)。

### ⑧ 拡張 IF 端子

PMW-F55/F5 と接続するときに使用します。

### ⑨ 操作部 (側面) (「操作部 (側面)」参照)

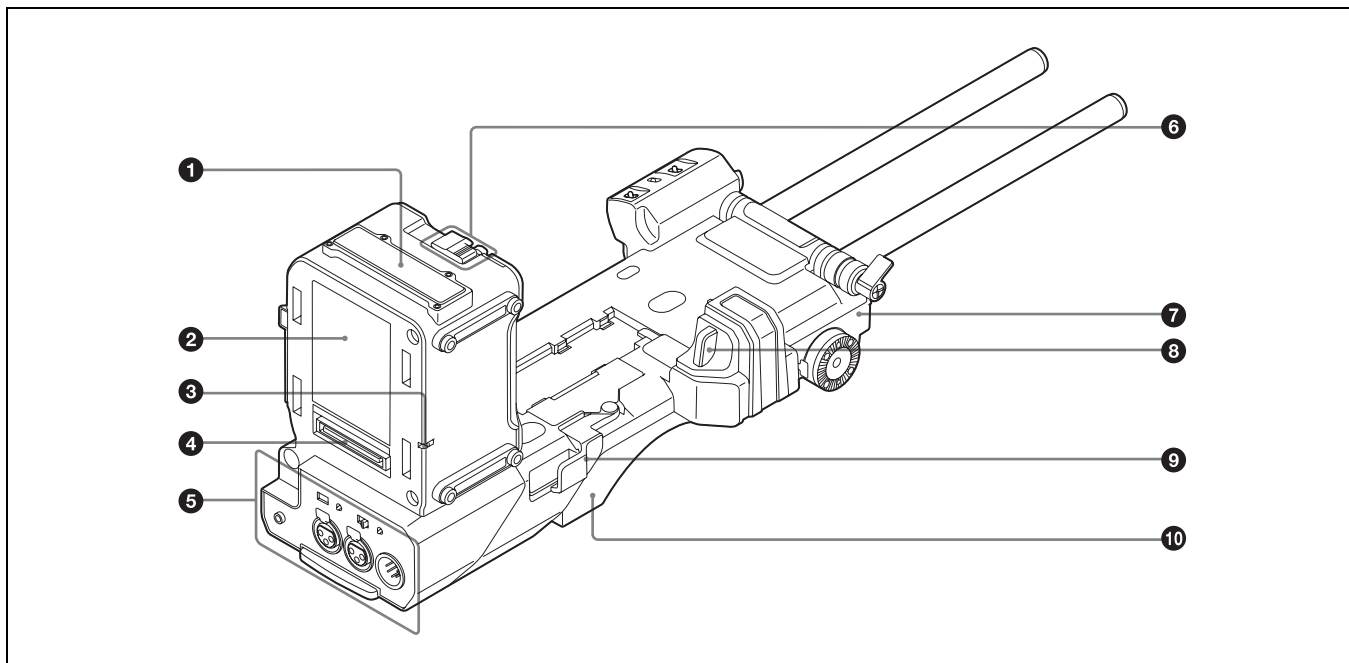
### ⑩ ロゼット (左右 2 箇所)

汎用のハンドグリップが取り付け可能です。

### ⑪ 三脚マウント

本機を三脚に固定するとき、三脚アタッチメント (別売) を取り付けます。

## 後面



### ❶ UHF ポータブルチューナー取り付け部

UHF ポータブルチューナーを取り付けます (17 ページ)。

### ❷ バッテリーアダプター取り付け部

付属のバッテリーアダプターを取り付けます (13 ページ)。

### ❸ TALLY (タリー) ランプ (赤)

記録中に点灯します。CBK-55BK 本体または PMW-F55/F5 に異常が発生すると点滅します。

(異常については PMW-F55/F5 の取扱説明書をご覧ください。)

### ❹ 拡張 IF 端子

バッテリーアダプターや AXS-R5 を接続するときに使用します。

### ❺ 端子部 (後面) (「端子部 (後面)」参照)

### ❻ リリースボタン / 脱着レバー

本機を PMW-F55/F5 に取り付けるときに使用します。(14 ページ)。

### ❼ フロントブロック

フロントブロック固定レバーを解除すると、前後方向に位置を調整できます。

本機を肩にのせた状態で操作しやすくなるように、フロントブロックの位置を調整します (20 ページ参照)。

### ❽ AUDIO スライドノブ

本機を PMW-F55/F5 に取り付けるときに使用します。(14 ページ)。

### ❾ カメラロックレバー

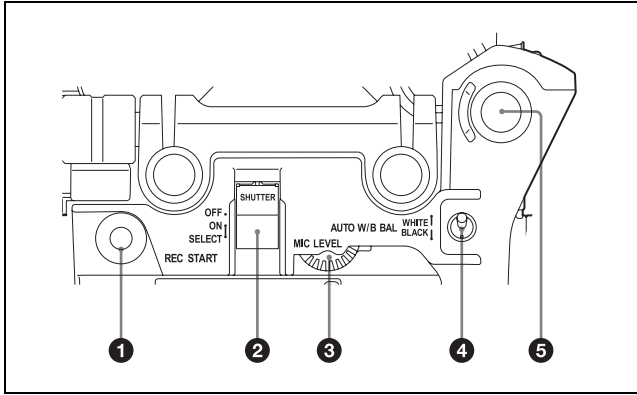
本機を PMW-F55/F5 に取り付けるときに使用します。(14 ページ)。

### ❿ ショルダーパッド

ショルダーパッド固定レバーを持ち上げると、前後方向に位置を調整できます。

本機を肩にのせた状態で操作しやすくなるように、適当な位置に調整します (20 ページ)。

## 操作部（前面）



### ① REC START（記録開始）ボタン

押すと記録が始まり、もう一度押すと止まります。レンズにある REC ボタンと同じ動作をします。

### ② SHUTTER（シャッター）スイッチ

電子シャッターを使うときに ON にします。SELECT 側に押すと、シャッタースピードの表示が切り換わります。スイッチの設定を切り換えると、新しい設定がビューファインダー画面に約 3 秒間表示されます。

Camera メニューの Shutter の Select が Step のときは、SELECT 側に押すとシャッタースピードが切り換わり、Continuous のときは、SELECT 側に押すと現在のシャッタースピードが表示され、メニューつまみを回すことでシャッタースピードが切り換わります。

### ③ MIC LEVEL（マイクレベル）つまみ

音声チャンネル 1/2/3/4 の入力レベルを調整します。

### ④ AUTO W/B BAL（ホワイトバランス／ブラックバランス自動調整）スイッチ

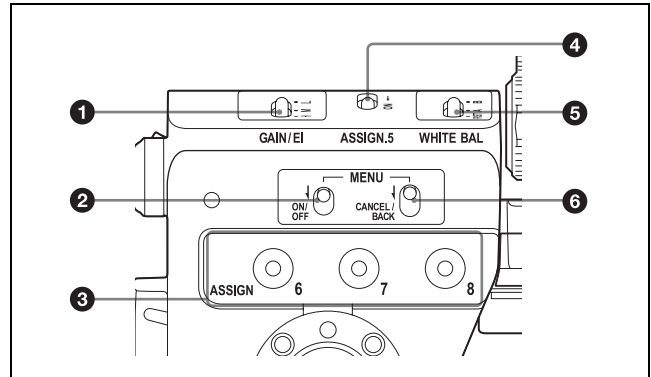
次のようにホワイトバランスやブラックバランスを自動調整します。

- **WHITE**：ホワイトバランスを自動調整する。このとき WHITE BAL スイッチ（11 ページ）を A または B にしておくと、調整された値がメモリー A または B に記憶される。WHITE BAL スイッチが PRST のときは動作しない。
- **BLACK**：ブラックセットとブラックバランスを自動調整する。  
オートホワイトバランス実行中に再度 WHITE 側に倒すと、オートホワイトバランスは中止され、元のホワイトバランス状態に戻ります。  
オートブラックバランス実行中に再度 BLACK 側に倒すと、オートブラックバランスは中止され、元のブラックバランス状態に戻ります。

## ⑤ MENU つまみ

各メニュー内の項目選択や設定値の変更をするときに使います（21 ページ）。

## 操作部（側面）



### ① GAIN/EI（ゲイン切り換え）スイッチ

撮影時の照明状態に合わせて、映像アンプのゲイン（利得）を切り換えます。H、M、L の設定に対応するゲイン値は、あらかじめ PMW-F55/F5 のメニューで指定します。（設定については PMW-F55/F5 の取扱説明書をご覧ください。）

Cine EI モード時は、プリセットした 3 つの EI 値に切り換えます。

### ② MENU ON/OFF（メニュー表示オン／オフ）スイッチ

ビューファインダー画面やテスト出力画面上に設定メニューを表示するときに使用します。スイッチを押し下げると、メニューの表示／非表示が切り換わります。

### ③ ASSIGN.（アサインابل）6/7/8 スイッチ

System メニューの Assignable Button で機能を割り当てます。

工場出荷時には Off が割り当てられています。オン／オフが確認できるインジケーターが付いています。

（設定については PMW-F55/F5 の取扱説明書をご覧ください。）

### ④ ASSIGN.（アサインابل）5 スイッチ

System メニューの Assignable Button で機能を割り当てます。

工場出荷時には Color Bars（カラーバー信号の出力）が割り当てられています。

（設定については PMW-F55/F5 の取扱説明書をご覧ください。）

## ⑤ WHITE BAL (ホワイトバランスメモリー切り換え) スイッチ

以下のようにホワイトバランスの調整方法を切り換えます。

- **PRST** : 色温度をプリセット値 (工場出荷時の設定は 3200K) に調整する。ホワイトバランスを調整する時間がないときなどに合わせる。
- **A または B** : あらかじめ A または B に保存しておいたホワイトバランスの調整値を呼び出す。AUTO W/B BAL スイッチ (10 ページ) を WHITE 側に押しすと、ホワイトバランスを自動的に調整し、調整値をメモリー A またはメモリー B に記憶する。

Cine EI モードでは、Preset 3200K、Preset 4300K、Preset 5500K を切り換えます。

工場出荷時、Cine EI モードでは以下の設定になっています。

**PRST** : Preset 3200K

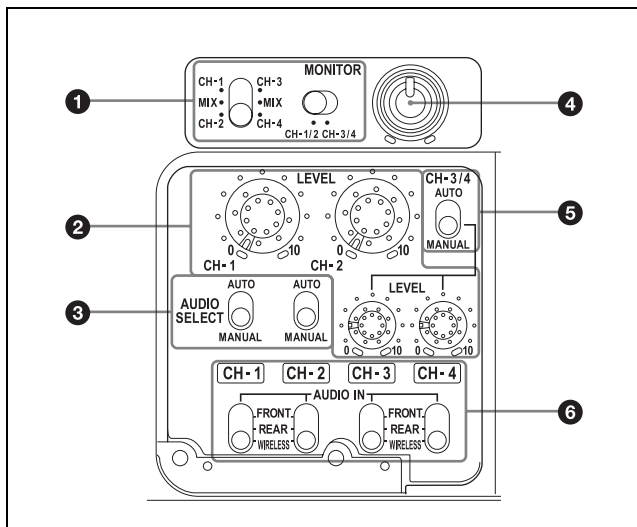
**A** : Preset 4300K

**B** : Preset 5500K

## ⑥ MENU CANCEL/BACK (メニュー設定取消し/戻る) スイッチ

CANCEL/BACK の位置に押し下げると、1つ前の階層に戻ります。設定前の変更はキャンセルされます。

## オーディオ操作部



### ① MONITOR (オーディオモニター選択) スイッチ

2つのスイッチの組み合わせによって、内蔵スピーカーやヘッドホンから聞こえる音声を以下のように選択します。

右側のスイッチ : CH-1/2

左側のスイッチ	音声出力
CH-1/CH-3	チャンネル 1 の音声
MIX	チャンネル 1 と 2 の混合音声 (ステレオ) *
CH-2/CH-4	チャンネル 2 の音声

右側のスイッチ : CH-3/4

左側のスイッチ	音声出力
CH-1/CH-3	チャンネル 3 の音声
MIX	チャンネル 3 と 4 の混合音声 (ステレオ) *
CH-2/CH-4	チャンネル 4 の音声

\* HEADPHONE 端子にステレオヘッドホンを接続すると、音声をステレオで聞くことができます。(設定については PMW-F55/F5 の取扱説明書をご覧ください。)

### ② LEVEL CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (音声チャンネル 1/2/3/4 録音レベル調整) つまみ

AUDIO SELECT CH-1/CH-2 スイッチ、および AUDIO SELECT CH-3/4 スイッチを MANUAL にすると、音声チャンネル 1、2、3、4 に記録する音声レベルを調整できます。

### ③ AUDIO SELECT CH-1/CH-2 (音声チャンネル 1/2 自動/手動レベル調整切り換え) スイッチ

音声チャンネル 1 と 2 の音声レベル調整方法を個別に選択します。

- **AUTO** : 自動
- **MANUAL** : 手動

### ご注意

音声入力信号に AES/EBU 信号が選択されているチャンネルは、録音レベルが固定になります。

### ④ MONITOR (音量調節) つまみ

内蔵スピーカーやヘッドホンから聞こえる音量を調節します。最小にすると、音声は聞こえなくなります。

### ⑤ AUDIO SELECT CH-3/4 (音声チャンネル 3/4 自動/手動レベル調整切り換え) スイッチ

音声チャンネル 3 と 4 の音声レベル調整方法を同時に選択します。

- **AUTO** : 自動
- **MANUAL** : 手動

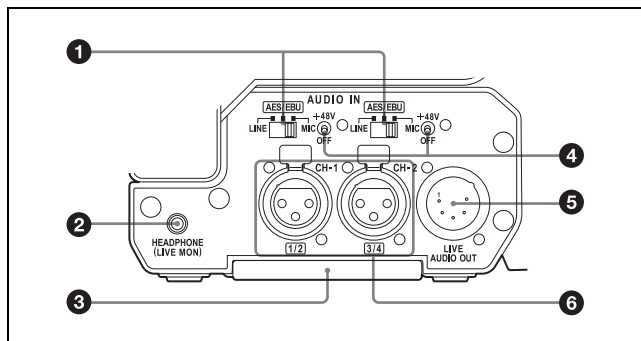
### ⑥ AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (音声入力切り換えチャンネル 1/2/3/4) スイッチ

音声チャンネル 1、2、3、4 に記録する入力信号を選択します。

- **FRONT** : MIC IN 端子に接続したマイクからの音声入力信号
- **REAR** : AUDIO IN CH-1/CH-2 端子に接続したオーディオ機器からの音声入力信号
- **WIRELESS** : 本機にスロットイン UHF ポータブルチューナーを装着したときの音声入力信号



## 端子部（後面）



### ① AUDIO IN（音声入力切り換え）スイッチ

AUDIO IN CH-1/CH-2 端子に入力される音声の音源を切り換えます。

- **LINE**：ステレオアンプなど、外部のオーディオ信号源を接続する場合
- **AES/EBU**：外部のデジタルオーディオ信号源を接続する場合
- **MIC**：マイクを接続する場合

### ② HEADPHONE（LIVE MON）端子（ステレオ、ミニジャック）

ヘッドホンを接続すると E-E\* 音をモニターできます。警告ランプや警告表示の点滅・点灯に合わせて警告音も聞こえます。PMW-F55/F5 の内蔵スピーカーからの音は自動的に聞こえなくなります。

\* E-E：Electric to Electric

本機に入力され、本機内部の電気回路のみを通して出力端子から出力される映像信号または音声信号のことです。これによって入力信号を確認できます。

### 【ご注意】

再生音は出力されません。

### ③ ボトムカバー

後面の端子に接続するケーブル類を保護するためのパーツです。

底面の取り付けネジをゆるめると、接続するマイクケーブルまたはオーディオケーブルのプラグの形状に応じて、ボトムカバーの位置を調整することができます。調整後は、ネジを締めてカバーを固定してください。

### ④ +48V/OFF（+48V 外部電力供給オン／オフ）スイッチ

音声入力に使用するマイクによって、以下のように切り換えます。

- **+48V**：外部電源供給方式のマイク
- **OFF**：内部電源供給方式のマイク

### ⑤ LIVE AUDIO OUT（音声出力）端子（XLR型、5ピン、凸）

オーディオチャンネル1、2または、オーディオチャンネル3、4に入力された音声信号を出力します。

出力する音声信号は、MONITOR スイッチで選択します。

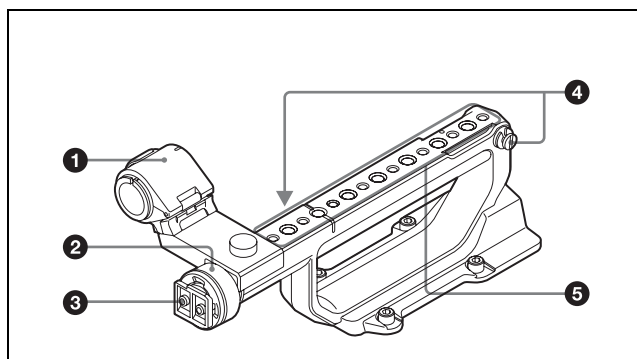
### 【ご注意】

再生音は出力されません。

### ⑥ AUDIO IN CH-1/CH-2（音声入力チャンネル1/2）端子（XLR型、3ピン、凹）

オーディオ機器やマイクを接続します。

## ハンドル



### ① マイクホルダー

外部マイクを取り付けます（16 ページ）。

### ② ビューファインダー固定リング

ビューファインダーの位置を左右方向に調整するときにはゆるめます（15 ページ）。

### ③ ビューファインダーシュー

ビューファインダーを取り付けます（15 ページ）。

### ④ ショルダーベルト取り付け金具

付属のショルダーベルトを取り付けます（19 ページ）。

### ⑤ アクセサリー取り付けネジ穴

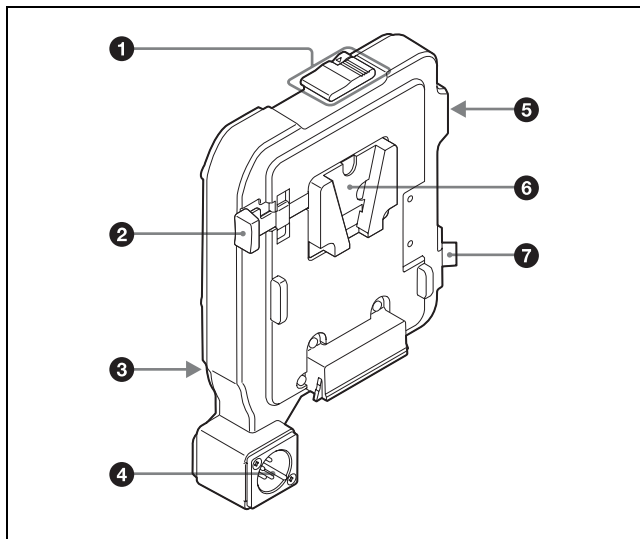
- ネジ種：1/4-20UNC（×9）
- ネジ種：3/8-16UNC（×8）
- ネジ勘合長：9 mm 以下

### 【ご注意】

取り付けたアクセサリーに過度の衝撃を加えないでください。ネジ部が破損する恐れがあります。



## バッテリーアダプター



バッテリーアダプターの取り付け / 取りはずし方は、「CBK-55BK 用バッテリーアダプターを取り付ける」(13 ページ) をご覧ください。

### ① リリースボタン / 脱着レバー

### ② バッテリーリリースレバー

### ③ 拡張 IF 端子

### ④ DC IN (DC 電源入力) 端子 (14 ページ)

### ⑤ LIGHT (ライト) 端子 (2 ピン、凹)

アントンパワー社製のウルトラライト 2 または同等品で、50W 以下のビデオライトを接続します (19 ページ)。

### 【ご注意】

ビデオライトの点灯は記録に連動しません。

### ⑥ バッテリーパック取り付け部

### ⑦ DC OUT (DC 電源出力) 端子

### 【ご注意】

消費電流が 1.8 A 以下の機器を接続してください。

## 準備

### 電源

バッテリーパック、または AC アダプターを介して AC 電源を使用できます。

安全のため、下記ソニー純正以外のバッテリーを使用しないでください。

#### リチウムイオンバッテリーパック

BP-FL75

BP-L80S

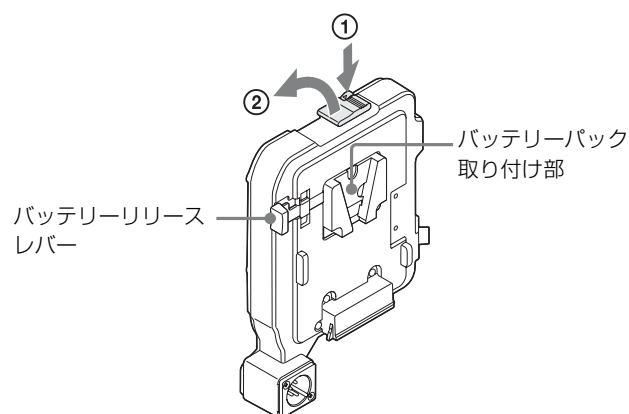
#### AC アダプター

AC-DN2B

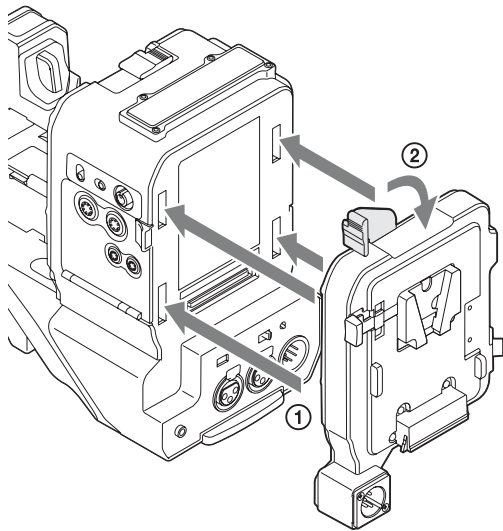
AC-DN10

## CBK-55BK 用バッテリーアダプターを取り付ける

- 1 バッテリーアダプターのリリースボタンを押すと (①)、脱着レバーがポップアップするので、脱着レバーを上まで引き上げる (②)。



- 2 本機後面の溝にバッテリーアダプターのツメを差し込み (①)、脱着レバーをリリースボタンによりロックされるまで倒す (②)。



#### ご注意

- 脱着レバーを確実に引き上げてから装着してください。
- 4か所のツメを確実に装着してから脱着レバーを倒してください。装着不良、または破損の原因となります。

## バッテリーパックを使う

バッテリーパックをバッテリーアダプターのバッテリーパック取り付け部に差し込んで、下にスライドさせてロックします。

#### ご注意

- 装着する前に、バッテリーチャージャーを使用して充電してください。
- 使用直後でバッテリーパックの温度が上昇した状態で充電すると、完全に充電されないことがあります。

#### 取りはずすには

バッテリーリリースレバーを押しながらバッテリーパックを上へスライドさせてロックをはずし、取りはずします。

## バッテリーアダプターを取りはずすには

リリースボタンを押して脱着レバーを引き上げたのち、バッテリーアダプターを上へスライドさせながら手前に引いてははずします。

#### ご注意

バッテリーアダプターを取りはずす際は、必ず手で支えながらははずしてください。

## AC電源を使う (DC IN電源)

本機は AC アダプター AC-DN2B/AC-DN10 (別売り) を使用することによって、AC 電源に接続して動作させることができます。

## AXS-R5 を使う

AXS-R5 の取り付けについては、PMW-F55/F5 の取扱説明書をご覧ください。

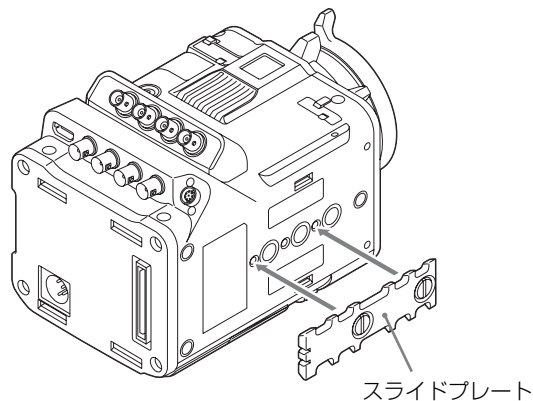
## PMW-F55/F5 を取り付ける

- ◆ PMW-F55/F5 の取り扱いについて詳しくは、PMW-F55/F5 に付属の取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

- PMW-F55/F5 のソフトウェアバージョン 5.0 以降で使用できます。
- PMW-F55/F5 の取り付け/取りはずしは、電源を切った状態で行ってください。

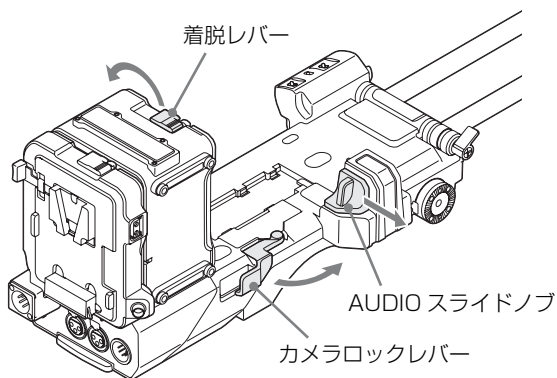
- 1 付属のスライドプレートを、PMW-F55/F5 の底面にコインなどを使って確実に締めつけて取り付ける。



#### ご注意

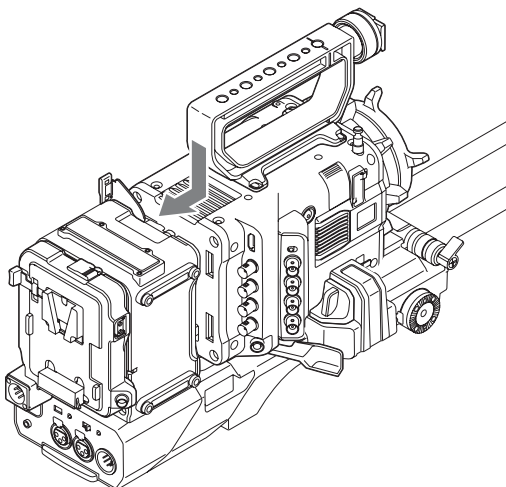
前後の取り付け向きに注意してください。

- 2** カメラロックレバー、着脱レバー、AUDIO スライドノブのロックを解除する。



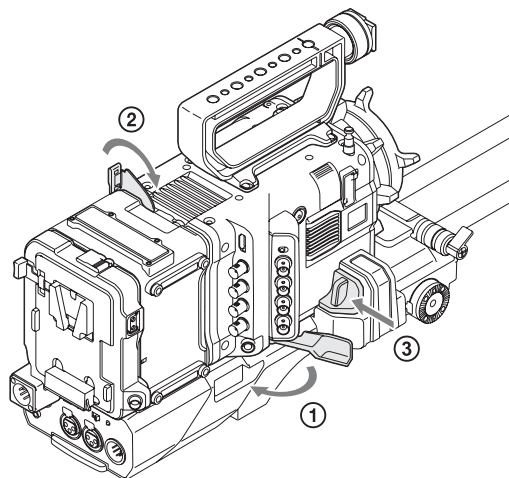
- 3** PMW-F55/F5 を本機にのせて、後ろにスライドさせる。

PMW-F55/F5 底面に取付けたスライドプレートと本機の溝が合うようにのせ、PMW-F55/F5 が確実に止まるところまで後方にスライドさせてください。



- 4** PMW-F55/F5 を固定する。

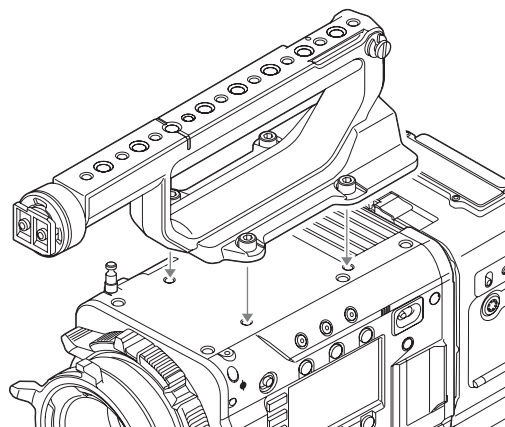
- ① カメラロックレバーを回す。
- ② 着脱レバーをロックするまで倒す。
- ③ AUDIO スライドノブを押し込む。



---

## ハンドルを取り付ける

- 1** PMW-F55/F5 に取付けてあるハンドルをはずす。
- 2** 六角ネジで本機のハンドルを取り付ける（六角レンチサイズ：3/16）。



---

## ビューファインダーを取り付ける

PMW-F55/F5 で使用できるビューファインダー

DVF-L350 : LCD カラービューファインダー

DVF-L700 : LCD カラービューファインダー

DVF-EL100 : OLED カラービューファインダー

### 警告

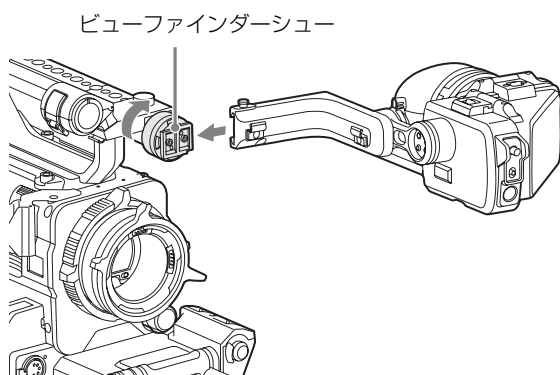
接眼レンズを太陽に向けて放置しないでください。太陽光が接眼レンズを通してビューファインダー内部に焦点を結び、火災の原因となることがあります。

## ご注意

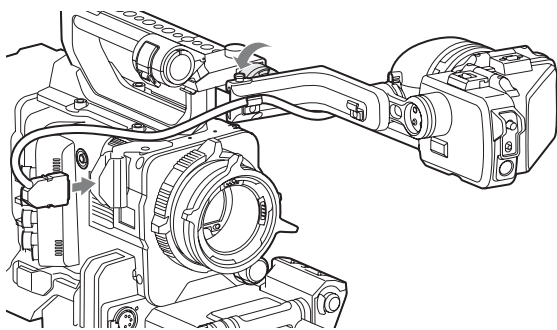
- ビューファインダーの取り付け / 取りはずしは、PMW-F55/F5 の電源を切った状態で行ってください。
- DVF-L700 を取り付ける場合は、DVF-L700 側の POWER (電源) スイッチを ON にした状態で PMW-F55/F5 の電源を入れてください。

◆ ビューファインダーの取り付けについて詳しくは、ビューファインダーの取扱説明書をご覧ください。

- 1 ビューファインダーシューの固定リングをゆるめ、ビューファインダーの溝を合わせて水平方向にスライドさせて取り付ける。



- 2 ビューファインダーの左右位置が決まったら固定リングを回して締め、ビューファインダーケーブルを PMW-F55/F5 の VF 端子に接続する。

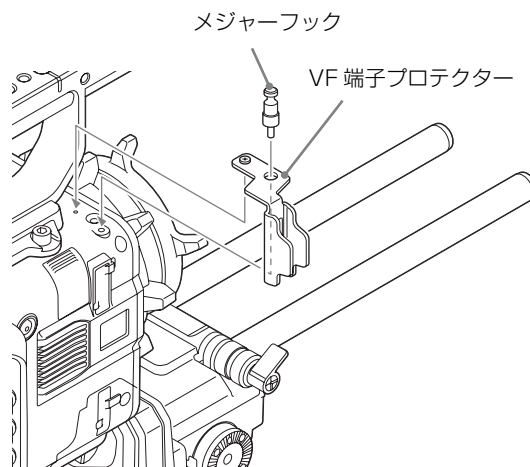


## ビューファインダーを取りはずすには

ビューファインダー固定リングをゆるめ、ストッパーを上げて、ビューファインダーを取り付けたときと逆の方向にスライドさせて抜き取ります。

## VF 端子プロテクターを取り付けるには

PMW-F55/F5 および本機に付属のメジャーフックと VF 端子プロテクターのネジで取り付けます。



## 外部マイクを使う

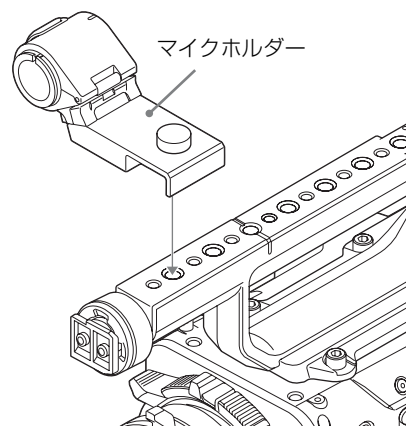
マイクホルダー (付属) にステレオマイクロホン ECM-680S/678/674 (別売) を取り付けて使用することができます。

## ご注意

ECM-678/674 を取り付けるには、変換ケーブル (EC-0.5X3F5M) が必要です。

## マイクホルダーを取り付けるには

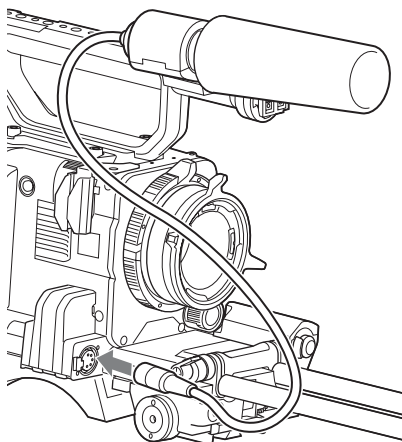
マイクホルダーの外形をハンドルに合わせ、ねじを確実に締めつけてハンドルに取り付けます。



## マイクを取り付けるには

- 1 外部マイク取り付け部の取っ手を引き上げてカバーを開ける。

- 2 マイクを取り付け、外部マイク取付け部のカバーを元どおり閉めてマイクを固定する。
- 3 マイクケーブルを MIC IN 端子に接続し、このマイクロホンの音声を記録したいチャンネルの AUDIO IN スイッチ (11 ページ) を FRONT に設定する。



## UHF ポータブルチューナーを取り付ける (UHF ワイヤレスマイクロホン使用時)

ソニー UHF ワイヤレスマイクロホンシステムを使用するときは、PMW-F55/F5 の電源をオフにしてから次のいずれかの UHF ポータブルチューナーを取り付けます。

- デジタルワイヤレスレシーバー DWR-S02D
- UHF シンセサイザーチューナーユニット WRR-855S
- UHF シンセサイザーダイバーシティチューナー WRR-860A/861/862

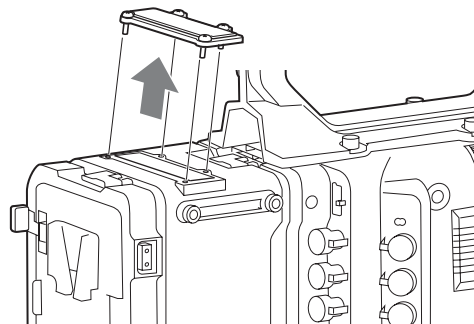
◆ UHF ポータブルチューナーの取扱説明書も併せてご覧ください。

### ご注意

WRR-862 を取り付けるには、別売の WRR 取り付け金具 (サービスパーツ番号: A-8278-057-B) が必要です。詳しくは、ソニーのサービス担当者、または営業担当者にお問い合わせください。

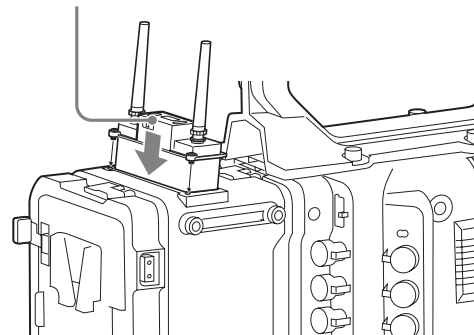
## DWR-S02D/WRR-855S を取り付けるには

- 1 挿入口のカバーを固定している 4 本のネジをゆるめ、カバーを取りはずす。



- 2 DWR-S02D または WRR-855S を挿入し、4 本のネジを締めて固定する。

DWR-S02D または WRR-855S



- 3 入力したいチャンネルの AUDIO IN スイッチ (11 ページ) を WIRELESS に設定する。

## WRR-862 を取り付けるには (バッテリーパック BP-L80S 使用時)

- 1 別売の WRR 取り付け金具 (サービスパーツ番号: A-8278-057-B) を本機の後部に取り付ける。

- ① 次図のように、プラスドライバーを使って取り付け金具に付いているネジ (4 本) を締める。

### ご注意

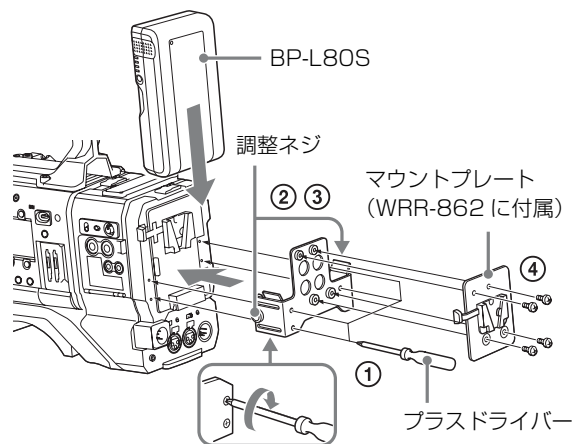
4 本のネジが確実に締められていることを確認してください。

- ② 取り付け金具の調整ネジをゆるめる。
- ③ バッテリーパック BP-L80S の厚みに応じて取り付け金具の位置を調整してから、調整ネジを締めて位置を固定する。



④ WRR-862 に付属のマウントプレートを取り付ける。

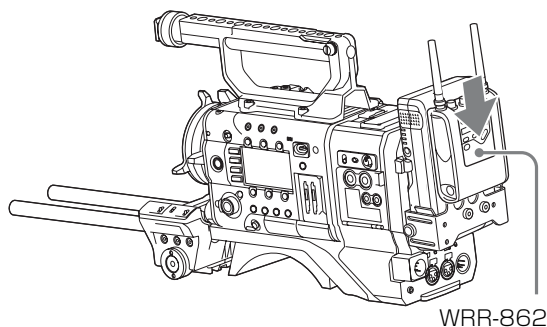
◆ WRR 取り付け金具 (サービスパーツ番号: A-8278-057-B) については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にお問い合わせください。



2 バッテリーパックを取り付ける。

◆ バッテリーパックの取り付けかたについては、「バッテリーパックを使う」(14 ページ) をご覧ください。

3 チューナーを取り付け金具に取り付ける。



4 チューナーの電源コードを付属のバッテリーアダプターの DC OUT 端子に、音声出力ケーブルを AUDIO IN CH-1 または CH-2 端子に接続する。

5 スイッチを以下のように設定する。

- 音声出力ケーブルをつないだチャンネルに対応する AUDIO IN 切り換えスイッチを MIC に設定する。
  - 音声出力ケーブルをつないだチャンネルに該当する AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 スイッチを REAR に設定する。
- ただし、XLR 接続自動検出機能が ON になっている場合は、記録音声は自動で選択されるため、この操作は不要です。

## ライン入力用オーディオ機器を接続する

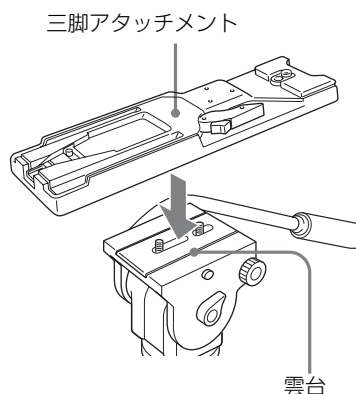
ライン入力信号源として使うオーディオ機器の音声出力端子を、AUDIO IN CH-1 または CH-2 端子に接続します。

### スイッチを設定する

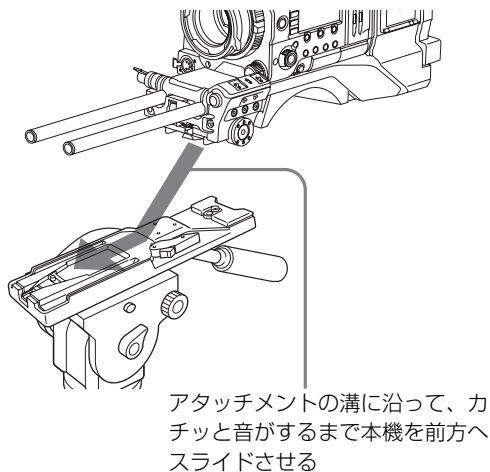
音声信号源を接続したチャンネルに対応する AUDIO IN 切り換えスイッチを LINE に設定します。

## 三脚への取り付け

1 三脚アタッチメント VCT-14/U14 (別売) を雲台に取り付ける。



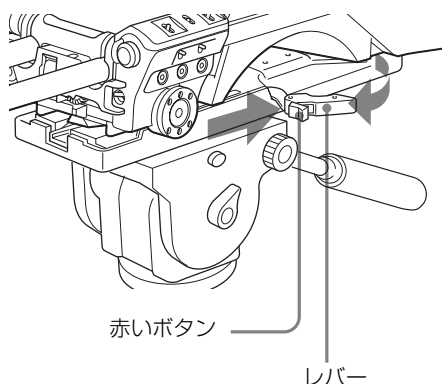
2 本機を三脚アタッチメントに取り付ける。



3 カメラを前後に動かして、はずれないことを確認する。

## 三脚アタッチメントから本機を取りはずすには

赤いボタンを押したまま、レバーを矢印の方向へ動かします。



### ご注意

本機を取りはずした後、三脚アタッチメントのピンが元の位置に戻らないときは、赤いボタンを押したままレバーを矢印の方向へ動かして、ピンを元の位置に戻します。ピンが残ったままでは、取り付けができません。

## ビデオライトの接続

本機には、アンソンパワー社製のウルトラライト 2 または同等品のビデオライト（電源電圧 12V、最大消費電力 50W）を取り付けて使用できます。

本機の LIGHT 端子は、入力電圧（DC 入力またはバッテリー電圧）が 12V 以上の場合には 12V に安定化されるため、バッテリー電圧の変化によってライトの明るさや色温度が変化することはありません。

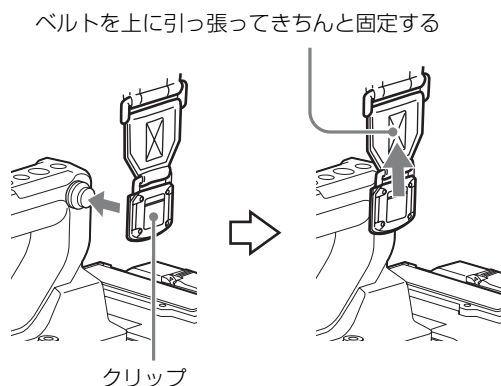
### ご注意

- 消費電力が 50W より大きいビデオライトを接続しないでください。
- 入力電圧（DC 入力またはバッテリー電圧）が 12V 以下になった場合は、入力電圧の変化によってライトの明るさや色温度が変化します。

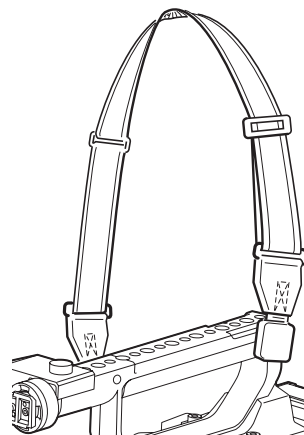
## ショルダーベルトの取り付け

### ショルダーベルトを取り付けるには

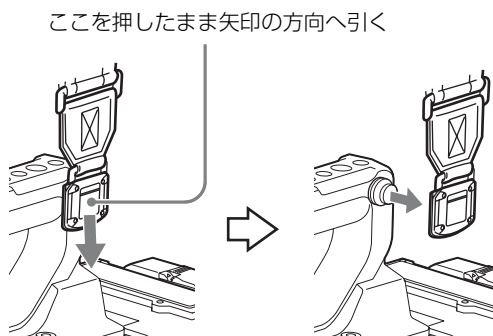
- 1 片方のクリップをショルダーベルト取り付け金具に取り付ける。



- 2 同様にもう一方のクリップを、反対側のショルダーベルト取り付け金具に取り付ける。

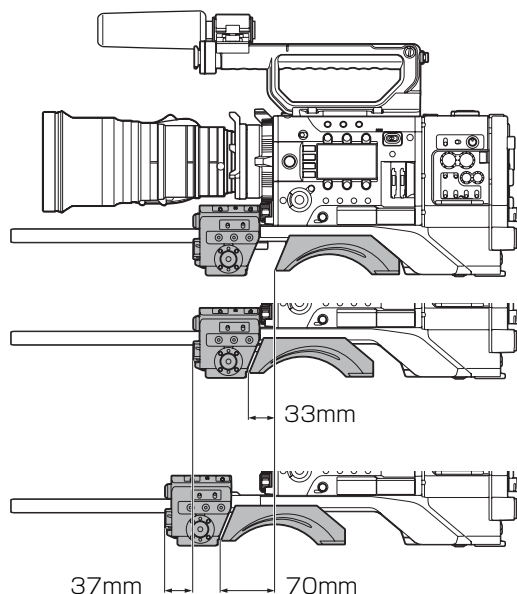


### ショルダーベルトを取りはずすには



## ショルダーパッドの位置調整

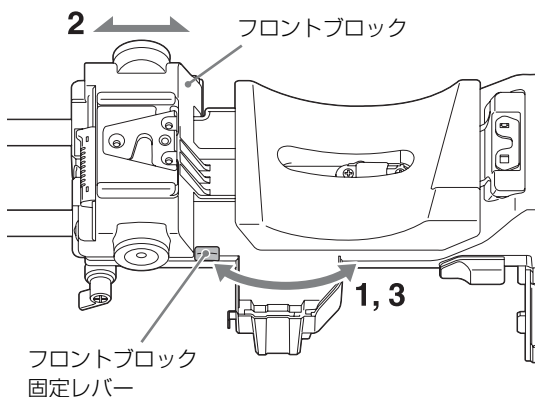
ショルダーパッドは、フロントブロックをスライドさせることで、本機とショルダーパッドの位置を以下のように変更できます。



本機を肩にのせた状態で操作しやすくなるように、フロントブロックとショルダーパッドの位置を調整してください。

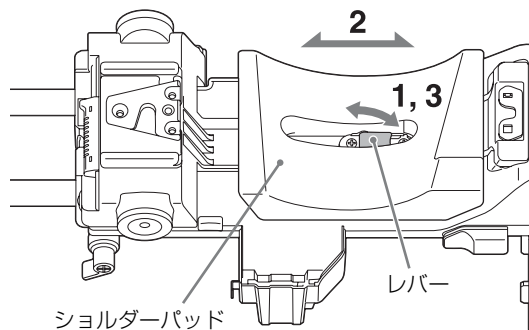
## フロントブロックの位置を調整するには

- 1 本機底面のフロントブロック固定レバーを回して、ロックをはずす。
- 2 フロントブロックを前後にスライドして、適切な位置を選ぶ。
- 3 フロントブロック固定レバーを回して固定する。



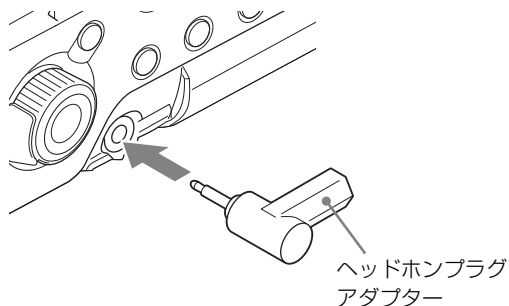
## ショルダーパッドの位置を調整するには

- 1 ショルダーパッドの中央のレバーを引き上げてロックをはずす。
- 2 ショルダーパッドを前後方向にスライドして、適切な位置を選ぶ。
- 3 レバーを倒して固定する。



## ヘッドホンプラグアダプターを使う

PMW-F55/F5 本体のヘッドホン端子を使用するときに、ストレートタイプ端子のヘッドホンが使いづらい場合は、付属のヘッドホンプラグアダプターをお使いください。





# セットアップメニューの基本操作

## セットアップメニューを表示するには

本機の MENU ON/OFF スイッチを押し下げる。または PMW-F55/F5 の MENU ボタンを押す。

### ご注意

PMW-F55/F5 の MENU ボタンを押した後の操作、および MENU 画面については、PMW-F55/F5 の取扱説明書をご覧ください。ここでは本機の操作のみについて説明します。

## メニューを設定するには

- 1 MENU つまみを回して、設定したいメニューにカーソルを合わせる。  
  
アイコン右のメニュー項目選択エリアに、選択できるメニュー項目が表示されます。
- 2 MENU つまみを押す。  
  
カーソルがメニュー項目選択エリアに移動します。
- 3 MENU つまみを回して、設定したいメニュー項目にカーソルを合わせ、MENU つまみを押し決定する。  
  
設定エリアが表示されます。
- 4 MENU つまみを回して、設定したい項目にカーソルを合わせ、MENU つまみを押し決定する。
- 5 MENU つまみを回して、設定したい値を選び、MENU つまみを押し決定する。  
  
設定が変更され、変更後の状態が表示されます。

### 実行前に確認が必要な項目では

手順3で、実行前に確認が必要な項目を選択すると、いったんメニューが消え、確認メッセージが表示されます。メッセージにしたがって、実行するかキャンセルするかを選択してください。

## 文字列を入力するには

タイムデータやファイル名など、文字列を設定する項目を選択した場合は、文字列の入力エリアがハイライト表示になり、右端に SET が表示されます。

- 1 MENU つまみを回して、文字を選択し、MENU つまみを押し決定する。  
  
カーソルが次の欄に移動します。  
前の欄に戻りたいときは、MENU CANCEL/BACK スイッチを押し下げます。

- 2 入力が終わったら、Done を選択して決定する。

## 設定変更を取り消すには

MENU CANCEL/BACK スイッチを押し下げます。

## メニュー操作を終了するには

MENU ON/OFF スイッチを OFF にします。  
通常のカメラ画に戻ります。

# 音声レベルの調整

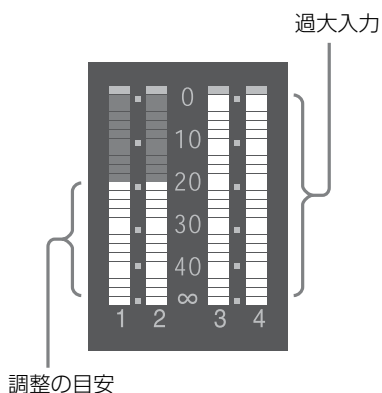
AUDIO SELECT スイッチを AUTO にすると、各チャンネルに記録されるアナログ音声信号の入力レベルは自動的に調整されます。また、手動で調整することもできます。

## ご注意

AUDIO SELECT スイッチを AUTO にしても、デジタル音声信号の入力レベルは自動調整されません。

## 手動調整時の音声レベルの目安

- 20 dB を目安に調整します。音声レベルメーターが 0 dB まで表示されるときは、入力音量が過大です。



## AUDIO IN CH-1/CH-2 端子からの音声レベルを手動調整する

- 1 AUDIO IN CH-1/CH-2 端子への入力信号を記録、調整したいチャンネルに相当する AUDIO IN CH-1/CH-2 スイッチを REAR にする。  
1、2チャンネルとも記録、調整する場合は、両方の AUDIO IN CH-1/CH-2 スイッチを REAR にする。
- 2 手順1で選んだチャンネルの AUDIO SELECT スイッチを MANUAL にする。
- 3 手順1で選んだチャンネルの LEVEL つまみで、通常の入力音量のときの音声レベルメーターが - 20 dB まで表示されるように調整する。

## 記録レベル調整とつまみの対応について

Audio メニューの Audio Input で、AUDIO IN CH-1/CH-2 端子に入力される音声の記録レベルの調整をどのつまみで行うか、選択することができます。各メニュー項目の設定値とつまみの対応は以下のとおりです。

## Rear 1/WRR Level : チャンネル 1 の記録レベル

設定値	つまみ
Side1	LEVEL (CH-1) つまみ
Front	MIC LEVEL つまみ
Front+Side1	LEVEL (CH-1) つまみと MIC LEVEL つまみの連動

## Rear 2/WRR Level : チャンネル 2 の記録レベル

設定値	つまみ
Side2	LEVEL (CH-2) つまみ
Front	MIC LEVEL つまみ
Front+Side2	LEVEL (CH-2) つまみと MIC LEVEL つまみの連動

## ご注意

LEVEL (CH-1/CH-2) つまみと MIC LEVEL つまみの連動を選択した場合、MIC LEVEL つまみが「0」に絞られているとチャンネル 1、2 の音声を記録できません。MIC LEVEL つまみの位置を確認してから、LEVEL (CH-1/CH-2) つまみで調整してください。

## MIC IN 端子からの音声レベルを手動調整する

- 1 使用するチャンネルの AUDIO IN スイッチを FRONT に設定する。
- 2 手順1で選んだチャンネルの AUDIO SELECT スイッチを MANUAL に設定する。
- 3 MIC LEVEL つまみを回して、通常の入力音量のとき音声レベルメーターが - 20 dB まで表示されるように調整する。

## 記録レベル調整とつまみの対応について

Audio メニューの Audio Input で、フロントマイクから入力する音声の記録レベルの調整をどのつまみに割り当てるかを設定できます。各メニュー項目の設定値とつまみの対応は以下のとおりです。

## MIC CH1 Level : チャンネル 1 の記録レベル

設定値	つまみ
Side1	LEVEL (CH-1) つまみ
Front	MIC LEVEL つまみ
Front+Side1	LEVEL (CH-1) つまみと MIC LEVEL つまみの連動

## MIC CH2 Level : チャンネル 2 の記録レベル

設定値	つまみ
Side2	LEVEL (CH-2) つまみ
Front	MIC LEVEL つまみ
Front+Side2	LEVEL (CH-2) つまみと MIC LEVEL つまみの連動

## ご注意

MIC LEVEL つまみと LEVEL (CH-1/CH-2) つまみの連動を選択した場合、LEVEL (CH-1/CH-2) つまみが「0」に絞られているとチャンネル 1、2 の音声記録できません。LEVEL (CH-1/CH-2) つまみの位置を確認してから、MIC LEVEL つまみで調整してください。

## チャンネル 3、4 への音声の記録について

### 記録音声の選択について

音声チャンネル 3、4 に記録される音声は、AUDIO IN CH-3/CH-4 スイッチで選ぶことができます。

CH-3 スイッチ	チャンネル 3 の記録対象
FRONT	フロントマイクロホンの音声
REAR	AUDIO IN CH-1 端子に入力される音声信号
WIRELESS	ワイヤレスマイクロホンの音声

CH-4 スイッチ	チャンネル 4 の記録対象
FRONT	フロントマイクロホンの音声
REAR	AUDIO IN CH-2 端子に入力される音声信号
WIRELESS	ワイヤレスマイクロホンの音声

AUDIO IN CH-1/CH-2 スイッチの設定と記録チャンネルの関係は以下の通りです。

オーディオ操作部の AUDIO IN スイッチ	Front MIC Select メニュー	後面の AUDIO IN 切り換えスイッチ		記録チャンネルの内容			
		CH-1	CH-2	CH-1	CH-2	CH-3	CH-4
FRONT	Mono	-	-	Front Mic (mono)	Front Mic (mono)	Front Mic (mono)	Front Mic (mono)
	Stereo	-	-	Front Mic (L-Ch)	Front Mic (R-Ch)	Front Mic (L-Ch)	Front Mic (R-Ch)
REAR	-	LINE or MIC	LINE or MIC	LINE1 or MIC1	LINE2 or MIC2	LINE1 or MIC1	LINE2 or MIC2
	-	AES / EBU	LINE or MIC	AES / EBU1-1	AES / EBU1-2	無音	LINE2 or MIC2
	-	LINE or MIC	AES / EBU	LINE1 or MIC1	無音	AES / EBU2-1	AES / EBU2-2
	-	AES / EBU	AES / EBU	AES / EBU1-1	AES / EBU1-2	AES / EBU2-1	AES / EBU2-2
WIRELESS	Analog	-	-	Mono	Mono	Mono	Mono
	Digital	-	-	CH-1	CH-2	CH-1	CH-2

**LINE or MIC** : LINE または MIC 選択

**AES / EBU** : AES/EBU 選択

**Mono** : Monaural Audio

**L-Ch/R-Ch** : Mic L-Ch/R-Ch

**LINE1 or MIC1** : CH-1 端子から入力された LINE または MIC 信号

**LINE2 or MIC2** : CH-2 端子から入力された LINE または MIC 信号

**AES / EBU1-1** : CH-1 端子から入力された AES/EBU 信号内の CH-1 信号

**AES / EBU1-2** : CH-1 端子から入力された AES/EBU 信号内の CH-2 信号

**AES / EBU2-1** : CH-2 端子から入力された AES/EBU 信号内の CH-1 信号

**AES / EBU2-2** : CH-2 端子から入力された AES/EBU 信号内の CH-2 信号

## 記録音声レベルを調整するには

### 自動調整するには

AUDIO SELECT CH-3/4 スイッチを AUTO にします。

### 手動調整するには

- 1 AUDIO SELECT CH-3/4 スイッチを MANUAL にする。
- 2 レベル調整を行うつまみを、Audio メニューの Audio Input > Audio CH3 Level および Audio CH4 Level で選択する。

### Audio CH3 Level : チャンネル 3 の記録レベル

設定値	つまみ
Side3	LEVEL (CH-3) つまみ
Front	MIC LEVEL つまみ
Front+Side3	LEVEL (CH-3) つまみと MIC LEVEL つまみの連動

### Audio CH4 Level : チャンネル 4 の記録レベル

設定値	つまみ
Side4	LEVEL (CH-4) つまみ
Front	MIC LEVEL つまみ
Front+Side4	LEVEL (CH-4) つまみと MIC LEVEL つまみの連動

音声チャンネル 3、4 の音声レベルが、ここで選択したつまみで調整できるようになります。

# 使用上のご注意

安全にご使用いただくために、「安全のために」(2ページ)、「**△警告**」(4ページ)、「**△注意**」(4ページ)と併せてご覧ください。

## 取り扱い・保管上のご注意

電解コンデンサの寿命は約5年です。  
(常温で1日に8時間、1カ月で25日間、通常で使用すると想定した場合)  
したがって、使用時間が上記より長い場合は、その分寿命は短くなります。

### 強い衝撃を与えない

内部構造や外観の変形などの損傷を受けることがあります。

### 万一、異常が生じたときは

ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

## 使用場所・保管場所

水平な場所、空調のある場所に保管してください。  
本機が濡れた場合、十分に乾燥させてから保管してください。

次のような場所での使用・保管は避けてください。

- 極端に暑い所や寒い所
- 湿気の多い所
- 激しく振動する所
- 強い磁気を発生する所
- 直射日光が長時間当たる所や暖房器具の近く

## バッテリー端子に関するご注意

機器に搭載されているバッテリー端子(バッテリーパックやACアダプターとの接点部分)は消耗品です。  
振動や衝撃によって端子が変形したり、曲がったり、あるいは長期の屋外での使用などによって表面が腐食したりすると、本体に電源が供給されなくなります。

長期間機器を使用していただくために、定期点検を実施することをお願いします。点検につきましては、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

## 結露について

本機を寒いところから急に暖かいところに持ち込んだときなど、機器表面や内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。結露が起きたときは電源を切り、結露がなくなるまで放置し、結露がなくなってからご使用ください。結露時のご使用は機器の故障の原因となる場合があります。

# 仕様

## 一般

外形寸法	約 170 × 182 × 371 mm (幅/高さ/奥行き)、26 ページ参照
質量	約 2.2 kg (本体およびバッテリーアダプター)
電源電圧	DC 12 V (11 V ~ 17 V)
消費電力	約 3.8 W (本体およびバッテリーアダプター)
動作温度	0 °C ~ 40 °C
動作湿度	20% ~ 90%
保存温度	-20 °C ~ +60 °C

## 入出力

拡張インタフェース端子	144 ピン、電源供給
オーディオ入力	XLR 3 ピン (2)、LINE/ AES/EBU / MIC / MIC +48V 切り換え可能 LINE : +4/0/-3 dBu AES/EBU : AES3 準拠
オーディオ出力	XLR 5pin、+4/0/-3 dBu (平衡)
マイク入力	XLR 5pin、-70 ~ -30 dBu
ヘッドホン出力	ステレオミニジャック
WRR	D-sub 15 ピン アナログ CH1 : -40 dBu デジタル CH1/CH2 : -40 dBFS
バッテリーアダプター	
DC 入力	XLR 4 ピン、12 V DC
DC 出力	4 ピン、12 V DC (最大定格電流 1.8A)
LIGHT	2 ピン、12 V DC (50 W 以下)

## 付属品

バッテリーアダプター	(サービスパーツ番号 : A-2067-625-) (1)
ロッド (φ15 mm × 250 mm)	(2)
ヘッドホンプラグアダプター (L 型)	(1)
ハンドル (サービスパーツ番号 : A-2068-023-)	(1)
マイクホルダー (ハンドルに装着)	(サービスパーツ番号 : A-2068-182-) (1)
スライドプレート (サービスパーツ番号 : A-2070-502-)	(1)
メジャーフック (サービスパーツ番号 : 4-458-622-)	(1)
VF 端子プロテクター	(サービスパーツ番号 : A-2068-183-) (1)
ショルダーベルト	(1)
オペレーションマニュアル	(1)
保証書	(1)

## 別売りアクセサリ

UHF シンセサイザーチューナーユニット WRR-855  
デジタルワイヤレスレシーバー DWR-S02D  
ポータブルメモリーレコーダー AXS-R5  
AC アダプター AC-DN10、AC-DN2B  
バッテリーパック BP-FL75、BP-L80S  
バッテリーチャージャー BC-L70、BC-L90  
マイクロホン ECM-680S、ECM-678、ECM-674  
マイクロホン変換ケーブル EC-0.5X3F5M (ECM-678/674 用)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

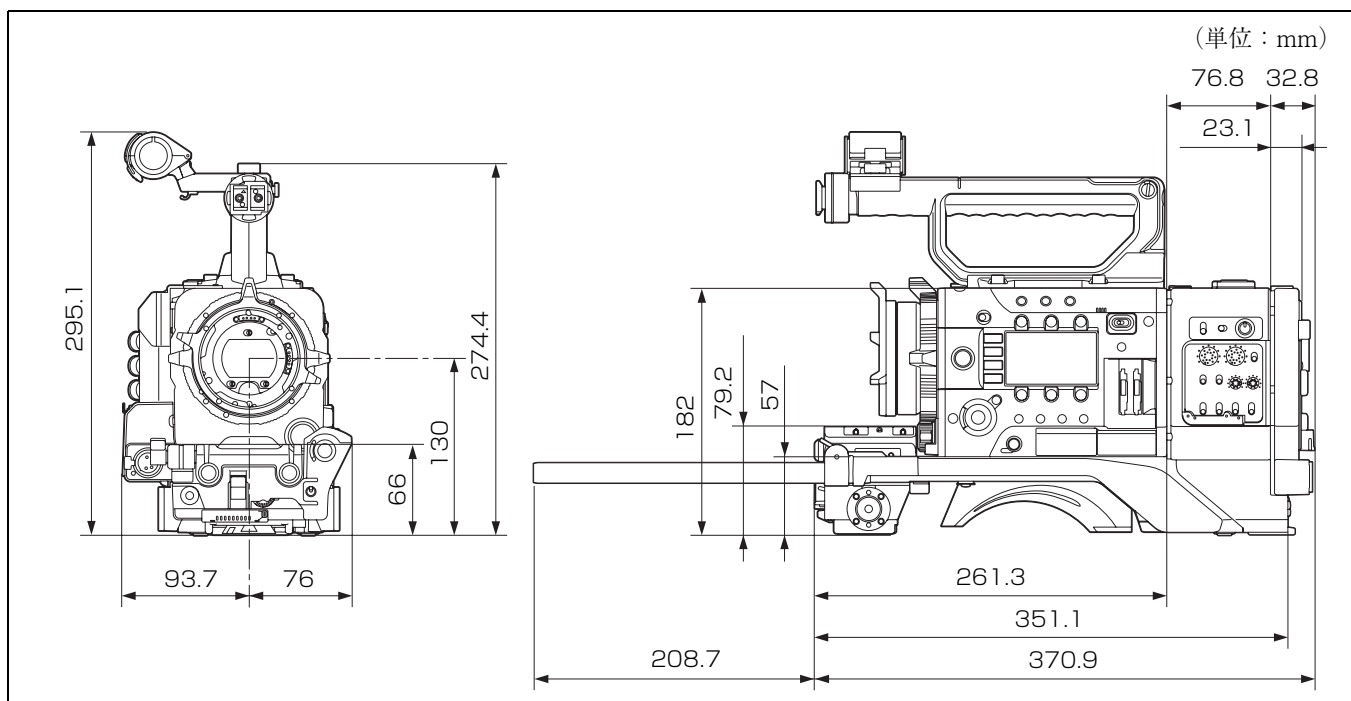
この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

通信を行う機器でセキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上の、やむを得ない事情により、データ漏洩等、セキュリティ上の問題が発生した場合、弊社ではそれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

# 外形寸法



Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

## WARNING

**To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.**

**To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.**

## CAUTION

Danger of explosion if battery is incorrectly replaced.

Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.

When you dispose of the battery, you must obey the law in the relative area or country.

## Important Safety Instructions

- Read these instructions.
- Keep these instructions.
- Heed all warnings.
- Follow all instructions.
- Do not use this apparatus near water.
- Clean only with dry cloth.
- Do not block any ventilation openings.  
Install in accordance with the manufacturer's instructions.
- Do not install near any heat sources such as radiators, heat registers, stoves, or other apparatus (including amplifiers) that produce heat.
- Do not defeat the safety purpose of the polarized or grounding-type plug. A polarized plug has two blades with one wider than the other. A grounding-type plug has two blades and a third grounding prong. The wide blade or the third prong are provided for your safety. If the provided plug does not fit into your outlet, consult an electrician for replacement of the obsolete outlet.
- Protect the power cord from being walked on or pinched particularly at plugs, convenience receptacles, and the point where they exit from the apparatus.
- Only use attachments/accessories specified by the manufacturer.
- Use only with the cart, stand, tripod, bracket, or table specified by the manufacturer, or sold with the apparatus. When a cart is used, use caution when moving the cart/apparatus combination to avoid injury from tip-over.



- Unplug this apparatus during lightning storms or when unused for long periods of time.
- Refer all servicing to qualified service personnel. Servicing is required when the apparatus has been damaged in any way, such as power-supply cord or plug is damaged, liquid has been spilled or objects have fallen into the apparatus, the apparatus has been exposed to rain or moisture, does not operate normally, or has been dropped.

Do not install the appliance in a confined space, such as book case or built-in cabinet.

## WARNING

Batteries shall not be exposed to excessive heat such as sunshine, fire or the like.

## For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of part 15 of FCC Rules.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

## For the customers in Canada

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

## For the customers in Europe

This product with the CE marking complies with the EMC Directive issued by the Commission of the European Community.

Compliance with this directive implies conformity to the following European standards:

- EN55103-1 : Electromagnetic Interference(Emission)
- EN55103-2 : Electromagnetic Susceptibility(Immunity)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environments: E1 (residential), E2

(commercial and light industrial), E3 (urban outdoors), E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

**ATTENTION**

The electromagnetic fields at the specific frequencies may influence the picture and sound of this unit.

**For the customers in Europe**

Manufacturer: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan

For EU product compliance: Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany

**For the customers in the U.S.A.**

**SONY LIMITED WARRANTY** - Please visit <http://www.sony.com/psa/warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

**For the customers in Canada**

**SONY LIMITED WARRANTY** - Please visit <http://www.sonybiz.ca/solutions/Support.do> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

**For the customers in Europe**

Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty. Please visit <http://www.pro.sony.eu/warranty> for important information and complete terms and conditions.

**For the customers in Korea**

**SONY LIMITED WARRANTY** - Please visit <http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.



---

# Table of Contents

<b>Overview .....</b>	<b>30</b>
<b>Name and Function of Parts.....</b>	<b>31</b>
Front panel.....	31
Rear panel.....	32
Operating section (front) .....	33
Operating section (side).....	33
Audio operating section.....	34
Connector section (rear) .....	35
Handle .....	35
Battery adaptor .....	36
<b>Connection and Setup .....</b>	<b>36</b>
Power supply .....	36
Attaching a battery adaptor for the CBK-55BK.....	36
Using AC power (DC IN power).....	37
Using the AXS-R5.....	37
Attaching the PMW-F55/F5 .....	37
Attaching the handle.....	38
Attaching a viewfinder .....	39
Using an external microphone.....	40
Attaching a UHF portable tuner (for a UHF wireless micro- phone system) .....	40
Connecting line input audio equipment.....	41
Tripod mounting .....	42
Connecting a video light.....	42
Using the shoulder strap .....	43
Adjusting the shoulder pad position .....	43
Using the headphone plug adaptor .....	44
<b>Basic Setup Menu Operations .....</b>	<b>44</b>
<b>Adjusting the Audio Level .....</b>	<b>45</b>
Manually adjusting the audio levels of the audio inputs from the AUDIO IN CH-1/CH-2 connectors .....	45
Manually Adjusting the Audio Level of the MIC IN Connector .....	46
Recording Audio on Channels 3 and 4.....	46
<b>Important Notes on Operation .....</b>	<b>48</b>
<b>Specifications .....</b>	<b>48</b>
Dimensions .....	50

---

# Overview

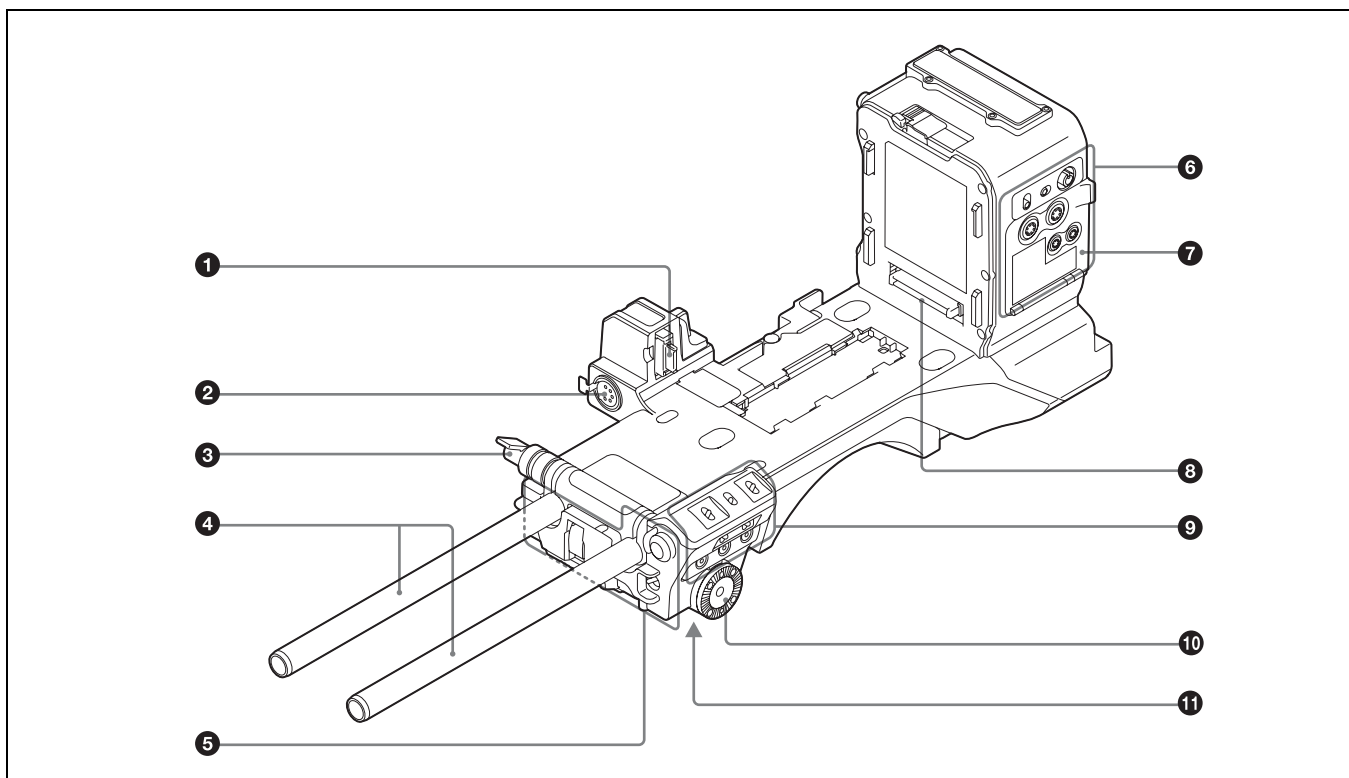
The CBK-55BK is an accessory kit that improves stability and operability of the shoulder camcorder style by attaching it to the PMW-F55/F5.

The CBK-55BK has various audio input/output connectors, direct switches that allow you to control the PMW-F55/F5 on hand while looking through the viewfinder when shooting with the PMW-F55/F5 on your shoulder, wireless audio receiver slot, and audio control panel.

The front control section and shoulder pad can be slid 70 mm (2 <sup>7</sup>/<sub>8</sub> inches) in the front-to-rear direction. You can maintain balance easily while shooting with the PMW-F55/F5 on your shoulder when the PL lens or large portable B4 lens is attached.

# Name and Function of Parts

## Front panel



**1 AUDIO IF connector**

Used for connecting the CBK-55BK to the PMW-F55/F5.

**2 MIC IN (microphone input) (+48 V) connector (XLR type, 5-pin, female)**

Connect a stereo microphone to this connector. The power (+48 V) is supplied via this connector.

**3 Rod lock lever**

Used when attaching or removing  $\Phi$  15 rods. When attaching rods, rotate the lever to lock them in place. Whenever the lever is in a position that makes it difficult to rotate, pull the lever out sideways and turn it to a better position before pushing it back to continuing rotating.

**Note**

Do not turn the rod lock lever forcefully when the rods are not attached.

**4  $\Phi$  15 rods**

Used to attach the matte box, follow focus, and other accessories.

**5 Operating section (front) (See “Operating section (front).”)**

**6 Audio operating section (See “Audio operating section.”)**

**7 Protection cover of the audio operating section**  
Open to access the audio operating section (see page 34).

**8 Expansion IF connector**

Used for connecting the CBK-55BK to the PMW-F55/F5.

**9 Operating section (side) (See “Operating section (side).”)**

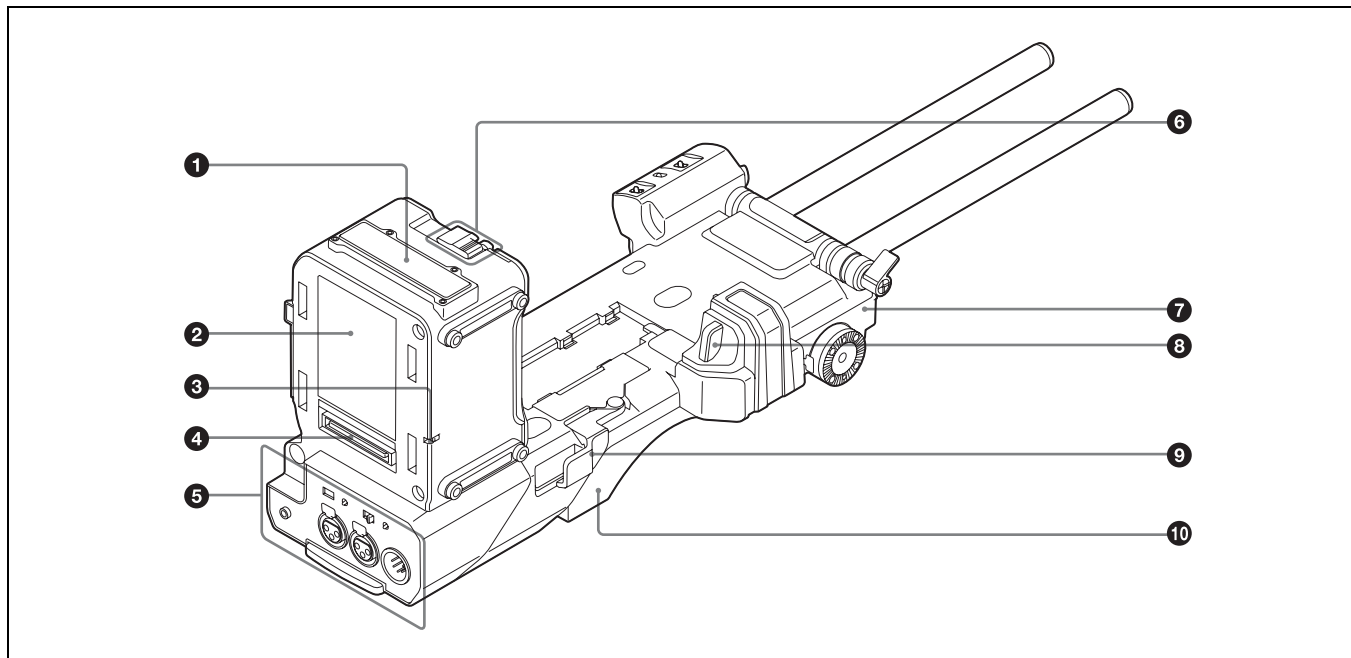
**10 Rosette mounts (left and right)**

Used for attaching generic hand grips.

**11 Tripod mount**

Attach the tripod adaptor (optional) when using the CBK-55BK on a tripod.

## Rear panel



**1 Attachment point for the UHF portable tuner**

Attach the UHF portable tuner (*see page 40*).

**2 Attachment point for the battery adaptor**

Attach the supplied battery adaptor (*see page 36*).

**3 TALLY (tally) indicator (red)**

Lights up during recording. This indicator flashes if an abnormality occurs on the CBK-55BK or PMW-F55/F5. (For details about the abnormality, refer to the operating instructions of the PMW-F55/F5.)

**4 Expansion IF connector**

Used for connecting the battery adaptor or AXS-R5.

**5 Connector section (rear)** (See “*Connector section (rear)*.”)

**6 Release button/ejection lever**

Used for attaching the CBK-55BK to the PMW-F55/F5 (*see page 37*).

**7 Front block**

The front block position can be adjusted in the front-to-rear direction by releasing the front block fixing lever. Adjust the front block position so that the CBK-55BK can be operated easily while it is on your shoulder (*see page 43*).

**8 AUDIO slide knob**

Used for attaching the CBK-55BK to the PMW-F55/F5 (*see page 37*).

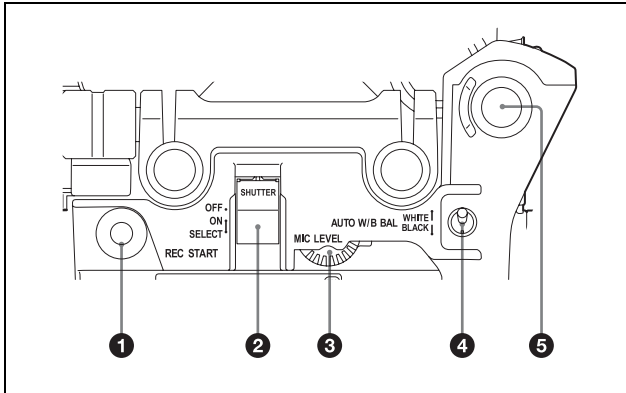
**9 Camera lock lever**

Used for attaching the CBK-55BK to the PMW-F55/F5 (*see page 37*).

**10 Shoulder pad**

Raise the shoulder pad fixing lever to adjust the position in the front-to-rear direction. Adjust the position for maximum convenience when operating the PMW-F55/F5 on your shoulder (*see page 43*).

## Operating section (front)



### 1 REC START (recording start) button

Press to start recording. Press it again to stop recording. The effect is the same as that of the REC button on the lens.

### 2 SHUTTER switch

Set to ON to use the electronic shutter. Push to SELECT to switch the shutter speed setting. When this switch is operated, the new setting appears on the viewfinder screen for about three seconds.

When “Select” in “Shutter” of the Camera menu is set to “Step” and the switch is pushed to SELECT, the shutter speed is switched, and when “Select” in “Shutter” of the Camera menu is set to “Continuous” and the switch is pushed to SELECT, the current shutter speed is displayed, and the shutter speed is switched by turning the MENU knob.

### 3 MIC (microphone) LEVEL control

Adjusts the input level of audio channels 1, 2, 3, and 4.

### 4 AUTO W/B BAL (automatic white/black balance adjustment) switch

Activates the automatic white/black balance adjustment functions.

- **WHITE:** Adjust the white balance automatically. If the WHITE BAL switch (*see page 34*) is set to A or B, the white balance setting is stored in the corresponding memory. If the WHITE BAL switch is set to PRST, the automatic white balance adjustment function does not operate.
- **BLACK:** Adjust the black set and black balance automatically.

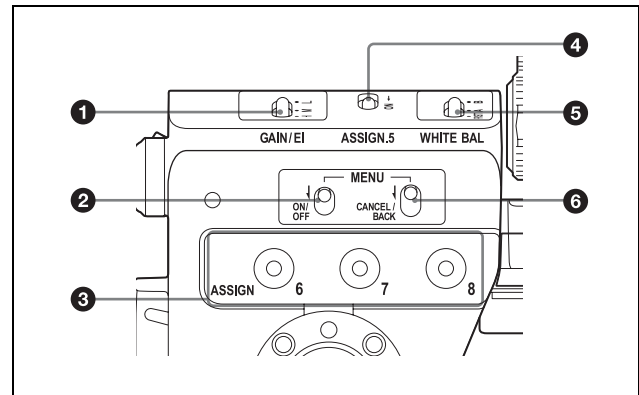
If you push the switch to WHITE once more during the automatic white balance adjustment, the adjustment is cancelled and the white balance setting returns to the original setting.

If you push the switch to BLACK once more during the automatic black balance adjustment, the adjustment is cancelled and the black balance setting returns to the original setting.

### 5 MENU knob

Changes the item selection or a setting within the menu (*see page 44*).

## Operating section (side)



### 1 GAIN/EI selector

Switches the gain of the video amplifier to match the lighting conditions during shooting. The gain corresponding to the H, M, and L settings can be selected on the menu of the PMW-F55/F5. (For details on the setting, refer to the operating instructions of the PMW-F55/F5.)

Switches to the 3 types of EI values preset while in Cine EI mode.

### 2 MENU ON/OFF switch

Used to display the menu on the viewfinder screen or the test signal screen. Each time the switch is pushed down, the menu screen is turned on and off.

### 3 ASSIGN. (assignable) 6/7/8 switches

Assign your desired functions to the switches on “Assignable Button” of the System menu.

“Off” is assigned to the ASSIGN. 6/7/8 switches as the factory default setting. The ASSIGN. 6/7/8 switches are provided with an indicator to show whether a function is assigned to the switch (on) or not (off). (For details on the setting, refer to the operating instructions of the PMW-F55/F5.)

### 4 ASSIGN. (assignable) 5 switch

Assign your desired function to the switch on “Assignable Button” of the System menu.

“Color Bars” (color bar output signal) is assigned to the ASSIGN. 5 switch as the factory default setting. (For details on the setting, refer to the operating instructions of the PMW-F55/F5.)

**5 WHITE BAL (white balance memory) switch**

Controls adjustment of the white balance.

- **PRST:** Adjust the color temperature to the preset value (the factory default setting: 3200K). Use this setting when you have no time to adjust the white balance.
- **A or B:** Recall the white balance adjustment settings already stored in A or B. Push the AUTO W/B BAL switch (see page 33) to WHITE, to automatically adjust the white balance, and save the adjustment settings in memory A or memory B.

While in the Cine EI mode, switches between Preset 3200K, Preset 4300K, and Preset 5500K.

The white balance is set to the following setting as the factory default setting while in the Cine EI mode.

**PRST:** Preset 3200K

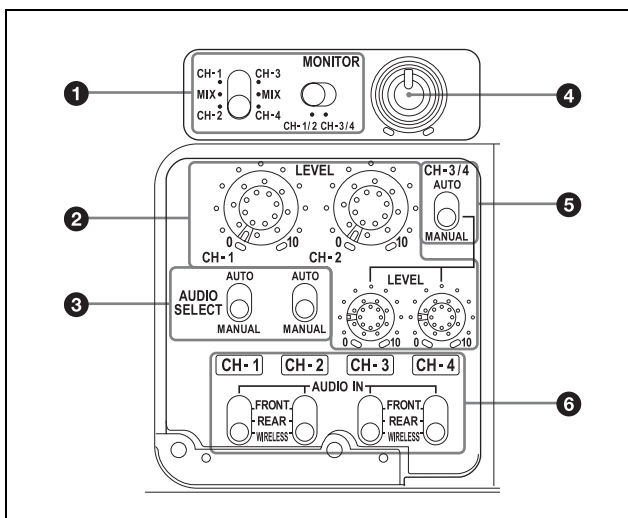
**A:** Preset 4300K

**B:** Preset 5500K

**6 MENU CANCEL/BACK switch**

When the switch is pushed to CANCEL/BACK, the page returns to the previous hierarchy. The settings before changing are cancelled.

**Audio operating section**



**1 MONITOR (audio monitor selection) switches**

By combining of the two switches, you can select audio that you want to hear through the built-in speaker or headphones.

**Position of right-side switch: CH-1/2**

Position of left-side switch	Audio output
CH-1/CH-3	Channel 1 audio
MIX	Channels 1 and 2 mixed audio (stereo)
CH-2/CH-4	Channel 2 audio

**Position of right-side switch: CH-3/4**

Position of left-side switch	Audio output
CH-1/CH-3	Channel 3 audio
MIX	Channels 3 and 4 mixed audio (stereo)
CH-2/CH-4	Channel 4 audio

\* By connecting stereo headphones to the HEADPHONE jack, you can hear the audio in stereo. (For details on the setting, refer to the operating instructions of the PMW-F55/F5.)

**2 LEVEL CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (audio channel 1/2/3/4 recording level) knobs**

You can adjust the audio levels to be recorded on channels 1, 2, 3, and 4 when the AUDIO SELECT CH-1/CH-2 and AUDIO SELECT CH-3/CH-4 switches are set to MANUAL.

**3 AUDIO SELECT CH-1/CH-2 (audio channel 1/2 adjustment method selection) switches**

Select the audio level adjustment method for audio channels 1 and 2.

- **AUTO:** Automatic adjustment
- **MANUAL:** Manual adjustment

**Note**

The recording audio level is fixed for the channel to which the AES/EBU signal is selected for audio input signals.

**4 MONITOR (monitor volume adjustment) knob**

Controls the volume of the sound that is output via the built-in speaker or headphones. When the knob is turned to the minimum position, no sound can be heard.

**5 AUDIO SELECT CH-3/4 (audio channel 3/4 adjustment method selection) switch**

Select the audio level adjustment method for audio channels 3 and 4 simultaneously.

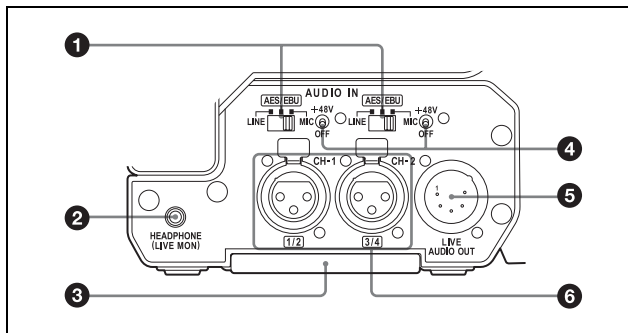
- **AUTO:** Automatic adjustment
- **MANUAL:** Manual adjustment

**6 AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (audio channel 1/2/3/4 input selection) switches**

Select the audio input signals to be recorded on audio channels 1, 2, 3 and 4.

- **FRONT:** Audio input signals from the microphone connected to the MIC IN connector
- **REAR:** Audio input signals from an audio device connected to the AUDIO IN CH-1/CH-2 connectors
- **WIRELESS:** Audio input signals from the UHF portable tuner if it is installed

## Connector section (rear)



### 1 AUDIO IN selectors

Select the audio source connected to the AUDIO IN CH-1/CH-2 connectors.

- **LINE:** When connecting an external audio signal source such as a stereo amplifier
- **AES/EBU:** When connecting an external digital audio signal source
- **MIC:** When connecting a microphone

### 2 HEADPHONE (LIVE MON) jack (stereo, minijack)

You can monitor the E-E\* sound by connecting headphones. When an alarm is indicated, you can hear the alarm sound through the headphones. Plugging headphones into the jack automatically cuts off the built-in speaker of the PMW-F55/F5.

\* E-E: Abbreviation of “Electric-to-Electric”. In E-E mode, video and audio signals input to the camcorder are output after passing through internal electric circuits only. This can be used to check input signals.

#### Note

The playback sound cannot be output.

### 3 Bottom cover

This is provided for protecting the cables connected to the connectors on the rear panel.

By loosening the screws on the bottom of the CBK-55BK, you can adjust the position of the cover depending on the size and shape of the microphone or audio cable plugs. After adjusting the position, tighten the screws to secure the cover.

### 4 +48V/OFF (48 V power supply on/off) switch

Switch to the following setting depending on the connected microphone.

- **+48V:** When connecting a microphone that requires 48 V power supply
- **OFF:** When connecting a microphone that does not require 48 V power supply

### 5 LIVE AUDIO OUT connector (XLR type, 5-pin, male)

Outputs the audio signals input on audio channels 1 and 2 or audio channels 3 and 4.

The audio signals are selected by the MONITOR switch.

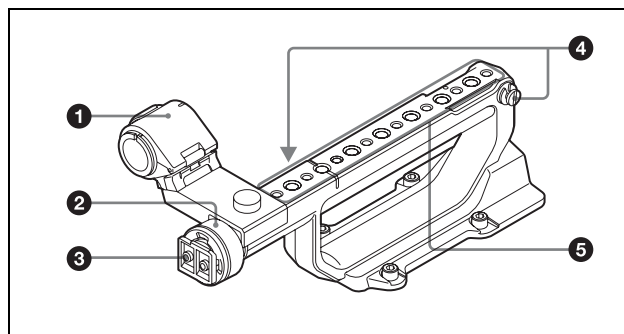
#### Note

The playback sound cannot be output.

### 6 AUDIO IN CH-1/CH-2 (audio channel 1 and 2 input) connectors (XLR type, 3-pin, female)

Connect audio equipment or a microphone.

## Handle



### 1 Microphone holder

Attach an external microphone (*see page 40*).

### 2 Viewfinder left-to-right positioning ring

Loosen this ring to adjust the left-to-right position of the viewfinder (*see page 39*).

### 3 Viewfinder fitting shoe

Attach the viewfinder (*see page 39*).

### 4 Shoulder strap fitting

Attach the supplied shoulder strap (*see page 43*).

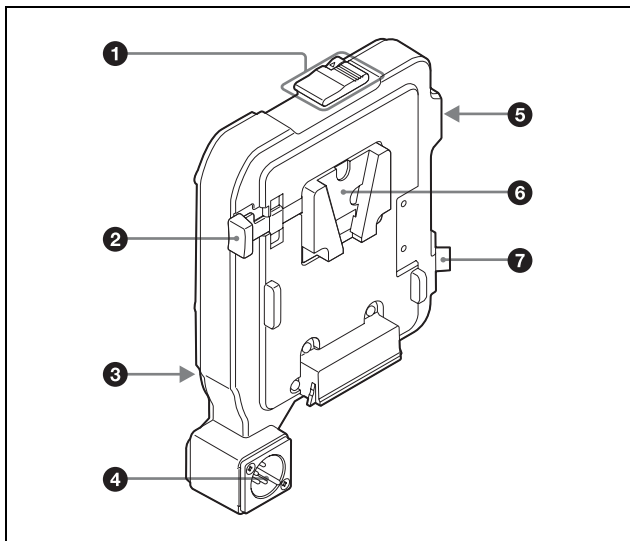
### 5 Accessory mounting screw holes

- Type of screw: 1/4-20UNC (× 9)
- Type of screw: 3/8-16UNC (× 8)
- Length of engagement: 9 mm ( $\frac{3}{8}$  inch) or less

#### Note

Do not apply excessive force to the mounted accessory. It may damage the screw thread.

## Battery adaptor



For attaching/removing the battery adaptor, see “Attaching a battery adaptor for the CBK-55BK” on page 36.

- ❶ Release button/ejection lever
- ❷ Battery release lever
- ❸ Expansion IF connector
- ❹ DC IN connector (see page 37)
- ❺ LIGHT (video light) connector (2-pin, female)  
A video light with a maximum power consumption of 50 W, such as the Anton Bauer Ultralight 2 or equivalent can be connected (see page 42).

### Note

Video light ON/OFF is not interlocked with the recording.

- ❻ Battery pack attaching part
- ❼ DC OUT connector

### Note

When connecting a device, use one with current consumption of 1.8A or less.

## Connection and Setup

### Power supply

You can use a battery pack or AC power via an AC adaptor.

For safety, use only the Sony battery packs and AC adaptors listed below.

#### Lithium-ion Battery Pack

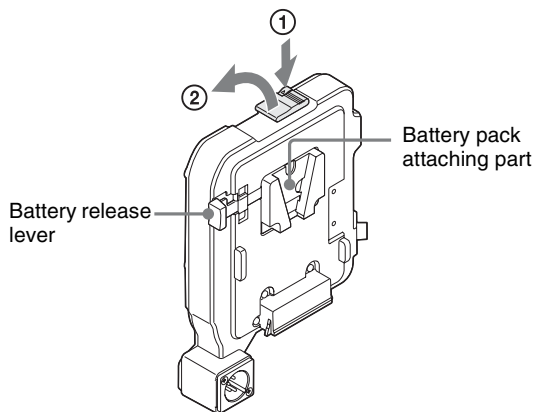
BP-FL75  
BP-L80S

#### AC Adaptor

AC-DN2B  
AC-DN10

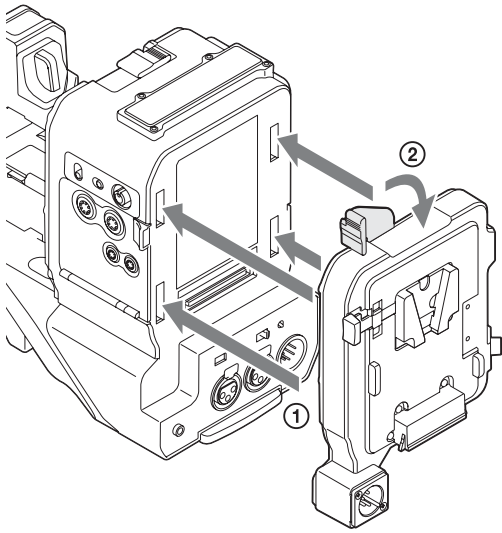
### Attaching a battery adaptor for the CBK-55BK

- 1 Press the release button (❶) of the battery adaptor to pop up the ejection lever, then raise the ejection lever (❷).





- Insert the projection of the battery adaptor into the slot on the rear of the CBK-55BK (①), then lower the ejection lever (②) until the battery adaptor is locked in the release button.



#### Notes

- Before attaching the battery adaptor, make sure that the ejection lever is raised.
- Before lowering the ejection lever, make sure that the four hooks are attached securely. If the four hooks are not attached securely, it may cause the connection to be poor or damage the CBK-55BK and battery adaptor.

### To use Battery Pack

Insert the battery pack into the battery pack attaching part of the battery adaptor, then slide the battery pack down to lock it in place.

#### Notes

- Before use, charge the battery pack with the battery charger.
- A warm battery pack immediately after use may not be able to be fully recharged.

### To remove a battery pack

Unlock the battery pack by sliding it up while pressing the battery release lever, then remove it.

### To remove a battery adaptor

Press the release button and raise the ejection lever, then remove the battery adaptor by pulling it out while sliding upward.

#### Note

Remove the battery adaptor while supporting it by hand.

### Using AC power (DC IN power)

The CBK-55BK works with AC power by using the AC adaptor AC-DN2B/AC-DN10 (optional).

### Using the AXS-R5

For attaching the AXS-R5, refer to the operating instructions of the PMW-F55/F5.

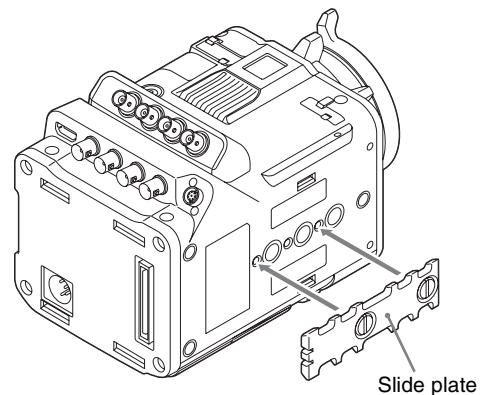
### Attaching the PMW-F55/F5

For details about the handling of the PMW-F55/F5, refer to the operating instructions supplied with the PMW-F55/F5.

#### Notes

- Requires PMW-F55/F5 software version 5.0 or later.
- Attach to or remove from the PMW-F55/F5 while the power supply is turned off.

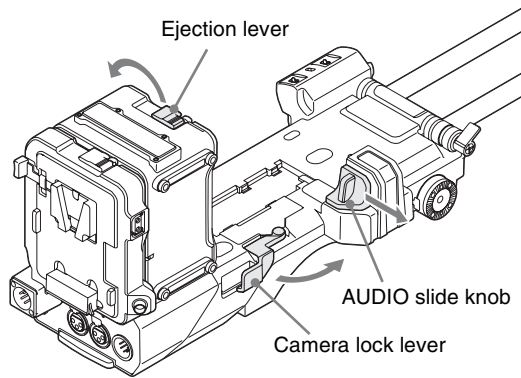
- Attach the supplied slide plate to the bottom of the PMW-F55/F5 securely by using a coin, etc.



#### Note

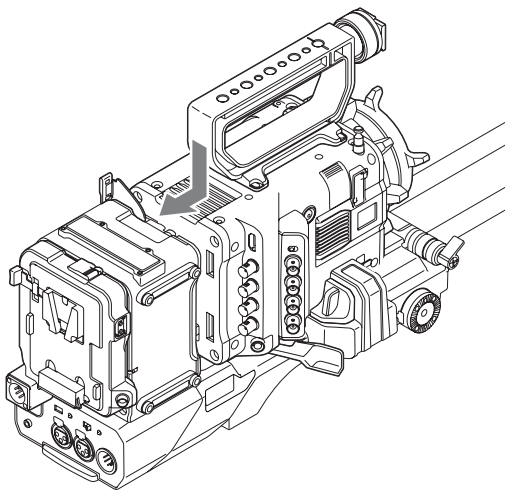
Be sure to attach in the correct direction.

- 2** Release the lock of the camera lock lever, ejection lever, and AUDIO slide knob.



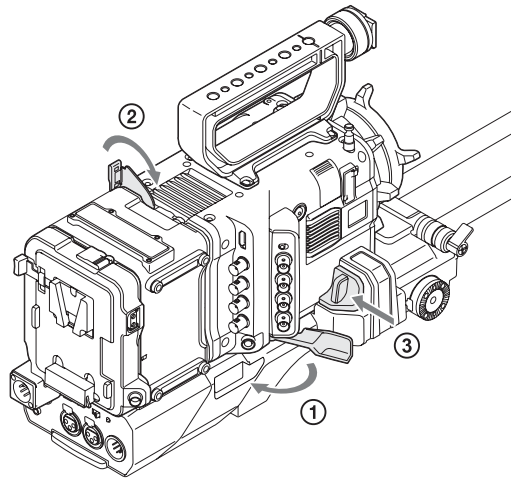
- 3** Put the PMW-F55/F5 on the CBK-55BK, then slide it to the back.

Put the PMW-F55/F5 on aligned to the slot of the slide plate attached to the bottom of the PMW-F55/F5 and the CBK-55BK, then slide the PMW-F55/F5 to the back until it stops securely.



- 4** Lock the PMW-F55/F5.

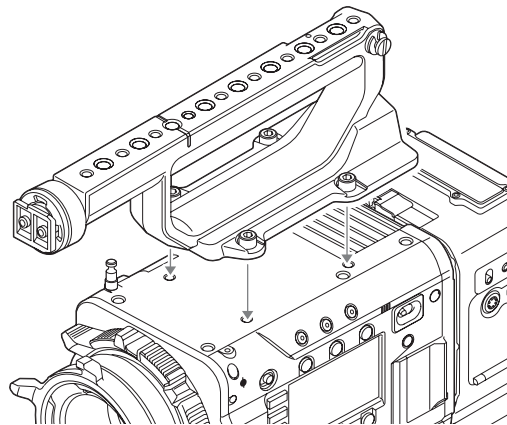
- ① Turn the camera lock lever.
- ② Lower the ejection lever until it is locked.
- ③ Push in the AUDIO slide knob.



---

## Attaching the handle

- 1** Remove the handle that is attached to the PMW-F55/F5.
- 2** Attach the handle of the CBK-55BK by using the hexagon socket bolt (hexagonal wrench size: 3/16).



## Attaching a viewfinder

Available viewfinders for the PMW-F55/F5

- DVF-L350: LCD color viewfinder
- DVF-L700: LCD color viewfinder
- DVF-EL100: OLED color viewfinder

### Caution

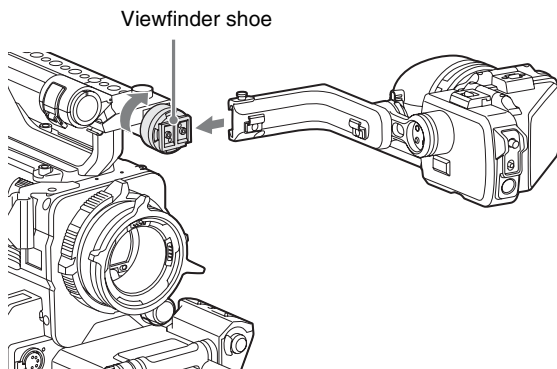
Do not leave the CBK-55BK with the eyepiece of the viewfinder facing the sun. Direct sunlight can enter through the eyepiece, be focused in the viewfinder, and cause fire.

### Notes

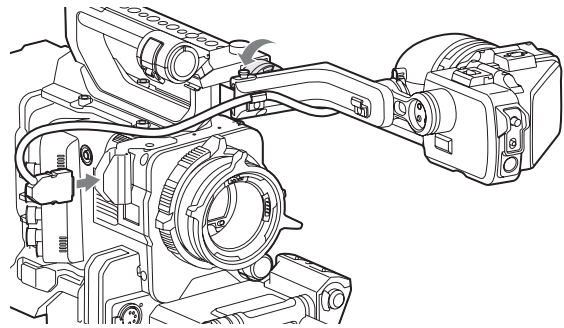
- Attach/remove the viewfinder while the PMW-F55/F5 is turned off.
- When using the PMW-F55/F5 with the DVF-L700 attached, turn it on while the POWER switch of the DVF-L700 is set to ON.

*For details about attaching the viewfinder, refer to the operating instructions of the viewfinder.*

- 1 Loosen the fixing ring of the viewfinder shoe, align the slot of the viewfinder, then attach the viewfinder by sliding it horizontally.



- 2 Tighten the fixing ring after determining the left and right position of the viewfinder, then connect the viewfinder cable to the VF connector of the PMW-F55/F5.

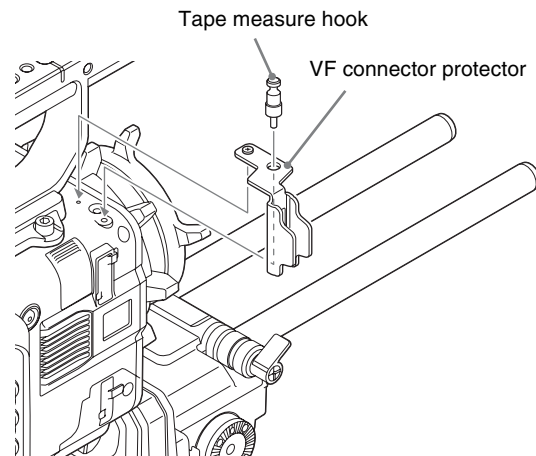


### To remove the viewfinder

Loosen the fixing ring for the viewfinder, raise the stopper, then remove the viewfinder by sliding it in the reverse direction for when attaching.

### To attach the VF connector protector

Attach the VF connector protector with the tape measure hook that is supplied with the PMW-F55/F5 and CBK-55BK, and the screw of the VF connector protector.



## Using an external microphone

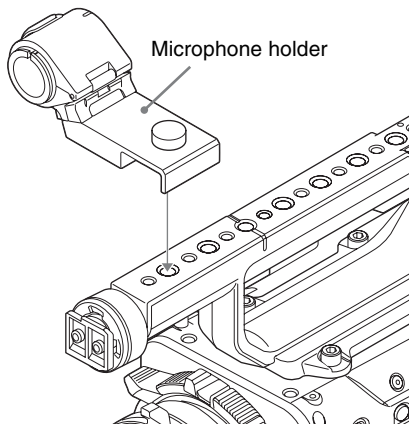
You can use the ECM-680S/678/674 stereo microphone (optional) by attaching it to the supplied microphone holder.

### Note

To attach the ECM-678/674, the conversion cable (EC-0.5X3F5M) is required.

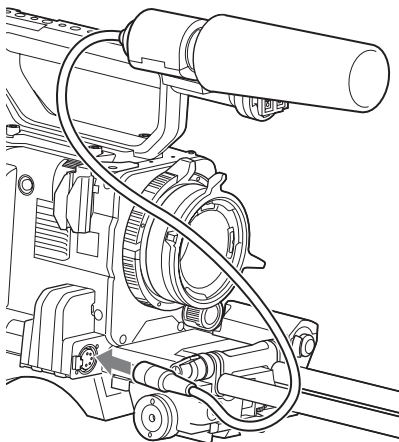
### To attach the microphone holder

Align the microphone holder to the handle, then attach it by tightening the screw securely.



### To attach a microphone

- 1 Open the cover of the external microphone attachment part by pulling the knob up.
- 2 Attach the microphone, then fix the microphone by closing the cover of the external microphone attachment part as it was.
- 3 Plug the microphone cable into the MIC IN connector, then set the AUDIO IN switch (see page 34) for the channel on which you want to record the audio from this microphone to FRONT.



## Attaching a UHF portable tuner (for a UHF wireless microphone system)

To use a Sony UHF wireless microphone system, power the PMW-F55/F5 off and then fit one of the following UHF portable tuners.

- DWR-S02D Digital Wireless Receiver
- WRR-855S UHF Synthesized Tuner Unit
- WRR-860A/861/862 UHF Synthesized Diversity Tuner

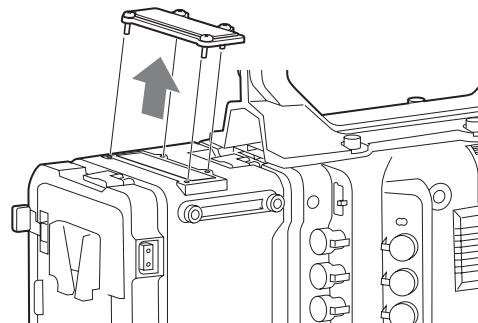
For details of these units, refer to the operation manuals for them.

### Note

The optional WRR tuner fitting (service part number: A-8278-057-B) is required to fit the WRR-862. For details, contact your vendor or a Sony service representative.

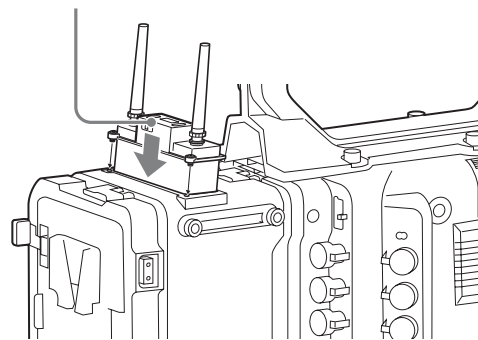
### To fit the DWR-S02D or WRR-855S

- 1 Remove the four fixing screws holding the cover of the portable tuner/receiver housing slot.



- 2 Insert the DWR-S02D or WRR-855S into the housing slot, and fasten the four fixing screws.

DWR-S02D or WRR-855S



- 3 Set the AUDIO IN selector for the channel to which you want to input audio signal to WIRELESS (see page 35).

### To fit the WRR-862 (when using a BP-L80S Battery Pack)

- 1 Attach the WRR tuner fitting (not supplied; service part number: A-8278-057-B) to the back of the CBK-55BK.

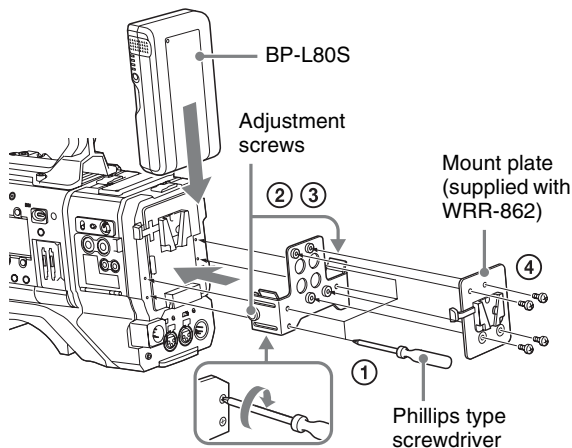
- ① Use a Phillips type screwdriver to tighten the four screws placed in the tuner fitting as in the following illustration.

#### Note

Make sure that all four screws are fully tightened.

- ② Loosen the adjustment screws on the tuner fitting.
- ③ Adjust the tuner fitting position for a BP-L80S Battery Pack to be attached, and tighten the adjustment screws to fix its position.
- ④ Attach the mount plate supplied with the WRR-862.

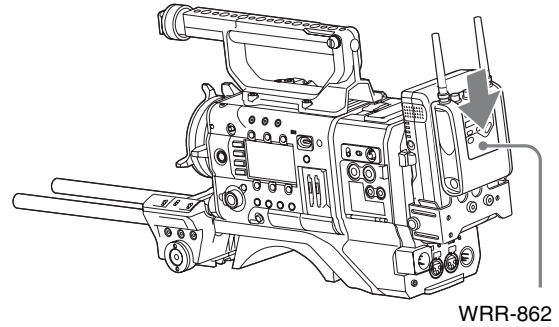
About the WRR tuner fitting (service part number: A-8278-057-B), contact a Sony service or sales representative.



- 2 Attach the battery pack.

On how to attach the battery pack, see “To use Battery Pack” on page 37.

- 3 Mount the tuner on the WRR tuner fitting.



- 4 Connect the tuner power cord to the DC OUT connector of the supplied battery adaptor, and the audio output cable to the AUDIO IN CH-1 or CH-2 connector.

- 5 Set the switches as follows.

- Set the AUDIO IN selector for the channel to which the audio output cable is attached to MIC.
- Set the AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 switch for the channel to which the audio output cable is connected to REAR.

If the XLR connection automatic detection function is on, the input signal for audio recording is selected automatically, and therefore this setting is not required.

## Connecting line input audio equipment

Connect the audio output connector of the audio equipment that supplies the line input signal to the AUDIO IN CH-1 or CH-2 connector.

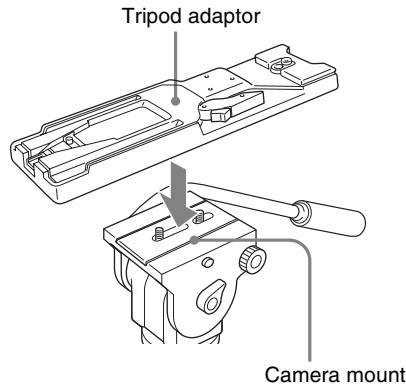
### Switch settings

Set the AUDIO IN selector for the channel to which the audio signal source is connected to LINE.

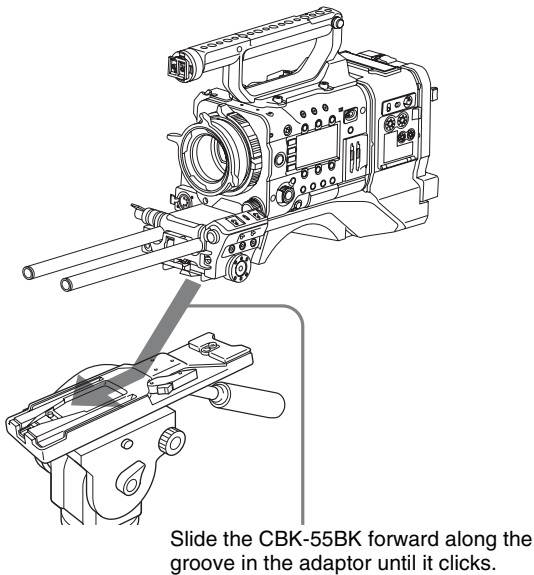
---

## Tripod mounting

- 1 Attach the VCT-14/U14 Tripod Adaptor (optional) to the tripod.



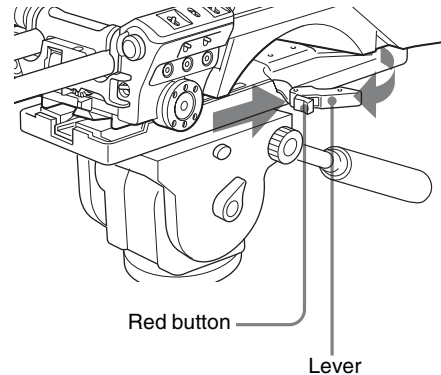
- 2 Mount the CBK-55BK on the tripod adaptor.



- 3 Move the CBK-55BK forward and backward, and make sure it does not detach.

## To remove the CBK-55BK from the tripod adaptor

Hold down the red button and pull the lever in the direction of the arrow.



### Note

The tripod adaptor pin may remain in the engaged position even after the CBK-55BK is removed. If this happens, press the red button and move the lever as shown above until the pin returns to the stowed position. If the pin remains in the engaged position, you will not be able to mount the CBK-55BK on the tripod adaptor.

---

## Connecting a video light

With this CBK-55BK, you can use the Anton Bauer Ultralight 2 or equivalent video light (powered by 12 V with maximum power consumption of 50 W).

The output of the LIGHT connector on the CBK-55BK is controlled to 12 V even when the CBK-55BK is supplied with over 12 V power (through the DC IN connector or battery pack). The brightness or color temperature of the light will not change according to voltage increase.

### Notes

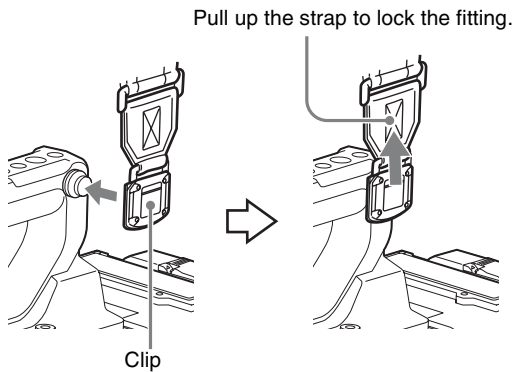
- Do not use a video light with power consumption of over 50 W.
- The brightness or color temperature of the light will change when the voltage (supplied through the DC IN connector or from the battery pack) is under 12 V.



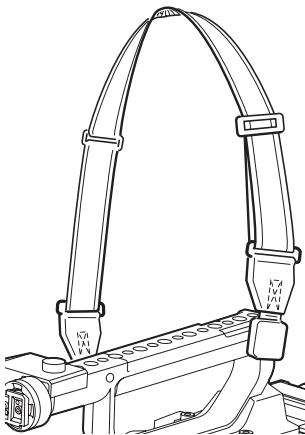
## Using the shoulder strap

### To attach the shoulder strap

- 1 Fit one of the clips to a shoulder strap fitting.

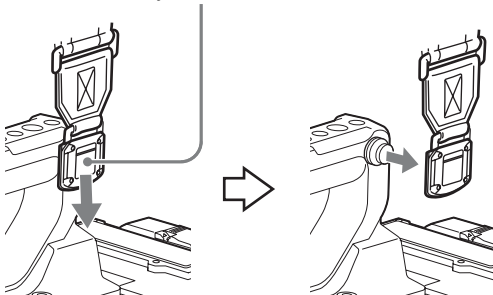


- 2 Fit the other clip to the shoulder strap fitting on the other side of the grip in the same way as in step 1.



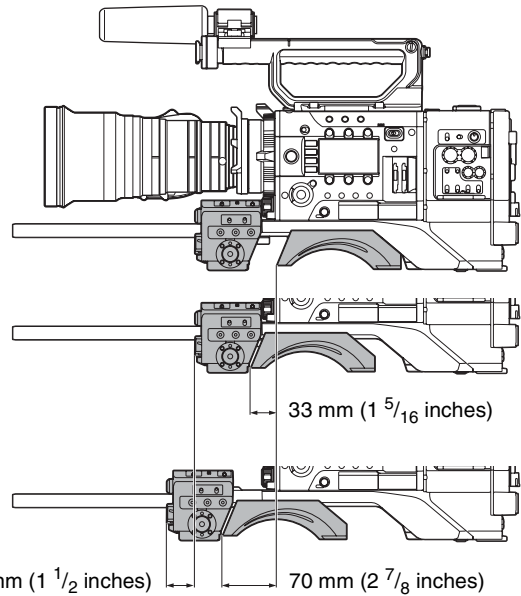
### To remove the shoulder strap

Press here and pull in the direction shown by the arrow to release.



## Adjusting the shoulder pad position

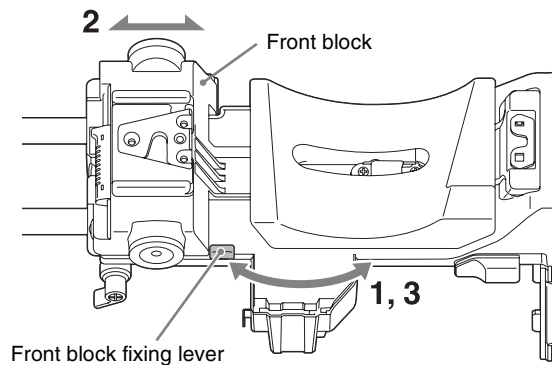
You can change the position of the CBK-55BK and shoulder pad as follows by sliding the front block.



Adjust the position of the front block and shoulder pad so that the CBK-55BK can be operated easily while it is on your shoulder.

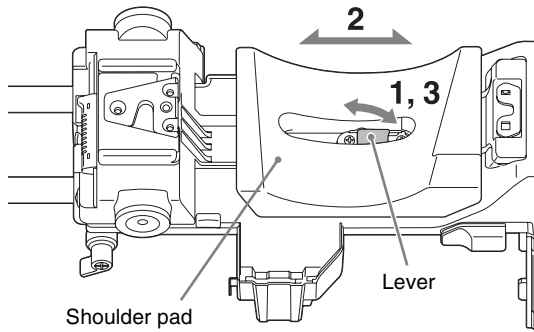
### To adjust the front block position

- 1 Release the lock of the front block by turning the front block fixing lever on the bottom of the CBK-55BK.
- 2 Select the desired position by sliding the front block backward or forward.
- 3 Fix the front block by turning the front block fixing lever.



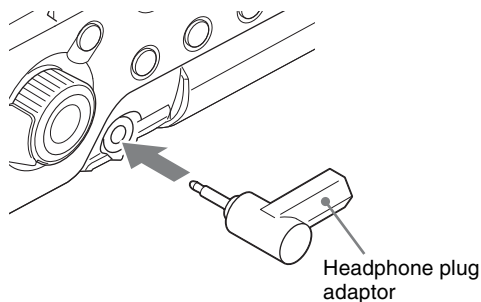
## To adjust the shoulder pad position

- 1 Raise the lever in the center of the shoulder pad to unlock the shoulder pad.
- 2 Slide the shoulder pad backward or forward until it is in the most convenient position.
- 3 Lower the lever to lock the shoulder pad in the selected position.



## Using the headphone plug adaptor

If the headphones with a straight type connector is hard to use while using the headphone connector of the PMW-F55/F5, use the supplied headphone plug adaptor.



# Basic Setup Menu Operations

## To display the setup menu

Push the MENU ON/OFF switch of the CBK-55BK down or press the MENU button of the PMW-F55/F5.

### Note

For operations after pressing the MENU button of the PMW-F55/F5 and menu screen, refer to the operating instructions of the PMW-F55/F5. In this section, only the operations of the CBK-55BK are explained.

## To make menu settings

- 1 Turn the MENU knob to move the cursor to the item that you want to set.

Selectable menu items appear in the menu item selection area to the right of the icon.

- 2 Press the MENU knob.

The cursor moves to the menu item selection area.

- 3 Turn the MENU knob to move the cursor to the menu item that you want to set, and then confirm by pressing the MENU knob.

The setting area appears.

- 4 Turn the MENU knob to move the cursor to the item that you want to set, and then confirm by pressing the MENU knob.

- 5 Turn the MENU knob to select the value that you want to set, and then confirm by pressing the MENU knob.

The setting is changed and the display is updated to show the new setting.

## Items that require confirmation before execution

In step3, the menu disappears and a confirmation message appears if you select an item that requires confirmation before execution. Follow the instructions in the message to execute or cancel the operation.

## To enter text

When you select an item that requires text input, such as time data or file names, the text entry field is highlighted, and "SET" is displayed to the right.



- 1 Turn the MENU knob to select a character, then confirm by pressing the MENU knob.

The cursor moves to the next position.

To return to the previous position, push the MENU CANCEL/BACK switch down.

- 2 When all characters are input, confirm them by selecting “Done.”

### To cancel the setting change

Push the MENU CANCEL/BACK switch down.

### To exit the menu

Set the MENU ON/OFF switch to OFF.

The normal camera picture reappears.

---

## Adjusting the Audio Level

When you set the AUDIO SELECT switch to AUTO, the input levels of analog audio signals recorded on each channel are adjusted automatically. You can also make manual adjustments.

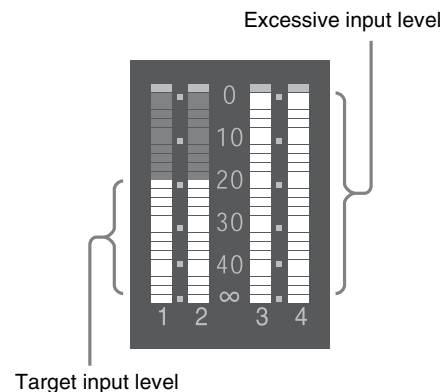
### Note

Even if you set the AUDIO SELECT switch to AUTO, the input levels of digital audio signals are not adjusted automatically.

### Target audio level for manual audio level adjustment

Make adjustment using  $-20$  dB as the target level.

If the audio level meter shows a maximum level of 0 dB, then it indicates that the input audio level is excessive.



---

## Manually adjusting the audio levels of the audio inputs from the AUDIO IN CH-1/CH-2 connectors

- 1 To adjust the signal input to the AUDIO IN CH-1 or CH-2 connector, set the AUDIO IN CH-1 or CH-2 switch to REAR.

To adjust both input signals, set both switches to REAR.

- 2 Set the AUDIO SELECT switch(es) corresponding to the channel(s) selected in step1 to MANUAL.
- 3 With the LEVEL knob(s) for the channel(s) selected in step1, make adjustment so that the audio level meter displays up to  $-20$  dB for a normal input volume.

## Correspondence between recording level adjustments and audio level controls

On “Audio Input” of the Audio menu, you can select which audio level control controls the audio recording level of the input to each of the AUDIO IN CH-1/CH-2 connectors. The correspondences between the settings of the menu items and the controls are as follows.

### Rear1/WRR Level: Channel 1 recording level

Setting	Knob
Side1	LEVEL (CH-1) knob
Front	MIC LEVEL control
Front+Side1	LEVEL (CH-1) knob and MIC LEVEL control (linked operation)

### Rear2/WRR Level: Channel 2 recording level

Setting	Knob
Side2	LEVEL (CH-2) knob
Front	MIC LEVEL control
Front+Side2	LEVEL (CH-2) knob and MIC LEVEL control (linked operation)

#### Note

When you have operation of the LEVEL (CH-1/CH-2) knobs and MIC LEVEL control linked together, if the MIC LEVEL control is set to 0, the audio signals on channels 1 and 2 cannot be recorded. Check the position of the MIC LEVEL control before adjusting the LEVEL (CH-1/CH-2) knobs.

## Manually Adjusting the Audio Level of the MIC IN Connector

- 1 Set the AUDIO IN switch(es) that is(are) used to FRONT.
- 2 Set the AUDIO SELECT switch(es) for the desired channel(s) selected in step1 to MANUAL.
- 3 Turn the MIC LEVEL control and make adjustment so that the audio level meter displays up to -20 dB for a normal input volume.

## Correspondence between recording level adjustments and audio level controls

On “Audio Input” of the Audio menu, you can select which audio level control controls the audio recording level of the front microphone input. The correspondences between the settings of the menu items and the controls are as follows.

### MIC CH1 Level: Channel 1 recording level

Setting	Knob
Side1	LEVEL (CH-1) knob
Front	MIC LEVEL control
Front+Side1	LEVEL (CH-1) knob and MIC LEVEL control (linked operation)

### MIC CH2 Level: Channel 2 recording level

Setting	Knob
Side2	LEVEL (CH-2) knob
Front	MIC LEVEL control
Front+Side2	LEVEL (CH-2) knob and MIC LEVEL control (linked operation)

#### Note

When you have operation of the MIC LEVEL control and LEVEL (CH-1/CH-2) knobs linked together, if the LEVEL (CH-1/CH-2) knobs are set to 0, the audio signals on channels 1 and 2 cannot be recorded. Check the position of the LEVEL (CH-1/CH-2) knobs before adjusting the MIC LEVEL control.

## Recording Audio on Channels 3 and 4

### Selecting the recorded audio

You can select the audio recorded on audio channels 3 and 4 with the AUDIO IN CH-3/CH-4 switches.

CH-3 switch	Channel 3 recording target
FRONT	Front microphone audio
REAR	Audio signal input to AUDIO IN CH-1 connector
WIRELESS	Wireless microphone audio

CH-4 switch	Channel 4 recording target
FRONT	Front microphone audio
REAR	Audio signal input to AUDIO IN CH-2 connector
WIRELESS	Wireless microphone audio

### Adjusting the audio recording levels

#### To adjust automatically

Set the AUDIO SELECT CH-3/4 switch to AUTO.

## To adjust manually

- 1 Set the AUDIO SELECT CH-3/4 switch to MANUAL.
- 2 Select the knobs that adjust the audio levels “Audio CH3 Level” and “Audio CH4 Level” in “Audio Input” of the Audio menu.

### Audio CH-3 Level: Channel 3 recording level

Setting	Knob
Side3	LEVEL (CH-3) knob
Front	MIC LEVEL control

Setting	Knob
Front+Side3	LEVEL (CH-3) knob and MIC LEVEL control (linked operation)

### Audio CH-4 Level: Channel 4 recording level

Setting	Knob
Side4	LEVEL (CH-4) knob
Front	MIC LEVEL control
Front+Side4	LEVEL (CH-4) knob and MIC LEVEL control (linked operation)

You can now adjust the levels of audio channels 3 and 4 with the knobs selected here.

The relation between the AUDIO IN CH-1/CH-2 switch setting and recording channel is as follows.

AUDIO IN switch on the audio operating section		Front MIC Select menu	AUDIO IN switch on the connector section (rear)		Recording channel			
			CH-1	CH-2	CH-1	CH-2	CH-3	CH-4
FRONT		Mono	–	–	Front Mic (Mono)	Front Mic (Mono)	Front Mic (Mono)	Front Mic (Mono)
		Stereo	–	–	Front Mic (L-Ch)	Front Mic (R-Ch)	Front Mic (L-Ch)	Front Mic (R-Ch)
REAR		–	LINE or MIC	LINE or MIC	LINE1 or MIC1	LINE2 or MIC2	LINE1 or MIC1	LINE2 or MIC2
		–	AES/EBU	LINE or MIC	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	No sound	LINE2 or MIC2
		–	LINE or MIC	AES/EBU	LINE1 or MIC1	No sound	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
		–	AES/EBU	AES/EBU	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
WIRELESS	Analog	–	–	–	Mono	Mono	Mono	Mono
	Digital	–	–	–	CH-1	CH-2	CH-1	CH-2

**LINE or MIC:** LINE or MIC is selected.

**AES/EBU:** AES/EBU is selected.

**Mono:** Monaural Audio

**L-Ch/R-Ch:** Mic L-Ch/R-Ch

**LINE1 or MIC1:** LINE or MIC signal input from the CH-1 connector

**LINE2 or MIC2:** LINE or MIC signal input from the CH-2 connector

**AES/EBU1-1:** CH-1 signal in the AES/EBU signal input from the CH-1 connector

**AES/EBU1-2:** CH-2 signal in the AES/EBU signal input from the CH-1 connector

**AES/EBU2-1:** CH-1 signal in the AES/EBU signal input from the CH-2 connector

**AES/EBU2-2:** CH-2 signal in the AES/EBU signal input from the CH-2 connector

# Important Notes on Operation

## Use and storage locations

The life expectancy of the electrolytic capacitor is about 5 years under normal operating temperatures and normal usage (8 hours per day; 25 days per month). If usage exceeds the above normal usage frequency, the life expectancy may be reduced correspondingly.

## Do not subject to severe shocks

Damage to the case or internal components may result.

## In the event of operating problems

If you should experience problems with the unit, contact your Sony dealer.

## Operation and storage environment

Store in a level place with air conditioning.

If the unit gets wet, make sure it is completely dry before storage.

Avoid use or storage in the following places:

- Extremely hot or cold places
- Places with high humidity
- Places with strong vibration
- Near strong magnetic fields
- In places where it receives much direct sunlight, or near heating equipment

## Note about the battery terminal

The battery terminal of this unit (the connector for battery packs and AC adaptors) is a consumable part.

Power may not be supplied to the unit properly if the pins of the battery terminal are bent or deformed by shock or vibrations, or if they become corroded due to prolonged outdoor use.

Periodic inspections are recommended to keep the unit working properly and to prolong its usable lifetime.

Contact a Sony service or sales representative for more information about inspections.

## On condensation

If the unit is suddenly taken from a cold to a warm location, or if ambient temperature suddenly rises, moisture may form on the outer surface of the unit and/or inside of the unit. This is known as condensation. If condensation occurs, turn off the unit and wait until the condensation clears before operating the unit. Operating the unit while condensation is present may damage the unit.

# Specifications

## General

Dimensions (W × H × D)

Approx. 170 × 182 × 371 mm  
(6 <sup>3</sup>/<sub>4</sub> × 7 <sup>1</sup>/<sub>4</sub> × 14 <sup>5</sup>/<sub>8</sub> inches)

(see page 50)

Mass Approx. 2.2 kg (4 lb. 14 oz.) (Body and battery adaptor)

Power Requirements

DC 12 V (11 V to 17 V)

Power Consumption

Approx. 3.8 W (Body and battery adaptor)

Operating temperature

0°C to 40°C (32°F to 104°F)

Operating humidity

20% to 90%

Storage temperature

-20°C to +60°C (-4°F to +140°F)

## Input/output

Expansion interface connector

144-pin, supplying power

Audio input XLR-type 3-pin (×2), LINE / AES/EBU / MIC / MIC+48V selectable

LINE: +4/0/-3 dBu

AES/EBU: AES3 standard

Audio output XLR type, 5-pin, +4/0/-3 dBu (balanced)

Microphone input

XLR type, 5-pin, -70 dBu to -30 dBu

Headphone output

Stereo mini jack

WRR

D-sub 15-pin

Analog CH1: -40 dBu

Digital CH1/CH2: -40 dBFS

Battery Adaptor

DC input XLR-type 4-pin, 12 V DC

DC output 4-pin, 12 V DC (maximum rated current: 1.8A)

LIGHT 2-pin, 12 V DC (less than 50 W)

## Supplied Accessories

Battery adaptor (service part number: A-2067-625-) (1)

Rod (Φ 15 mm × 250 mm) (2)

Headphone plug adaptor (L type) (1)

Handle (service part number: A-2068-023-) (1)

Microphone holder (pre-attached to the handle) (service part number: A-2068-182-) (1)

Slide plate (service part number: A-2070-502-) (1)

Tape measure hook (service part number: 4-458-622-) (1)

VF connector protector (service part number: A-2068-183-) (1)

Shoulder strap (1)  
Operation manual (1)

## Options

WRR-855 UHF Synthesized Tuner Unit  
DWR-S02D Digital Wireless Receiver  
AXS-R5 Portable Memory Recorder  
AC-DN10, AC-DN2B AC Adaptor  
BP-FL75, BP-L80S Battery Pack  
BC-L70, BC-L90 Battery Charger  
ECM-680S, ECM-678, ECM-674 Microphone  
EC-0.5X3F5M Microphone Conversion Cable (for ECM-678/674)

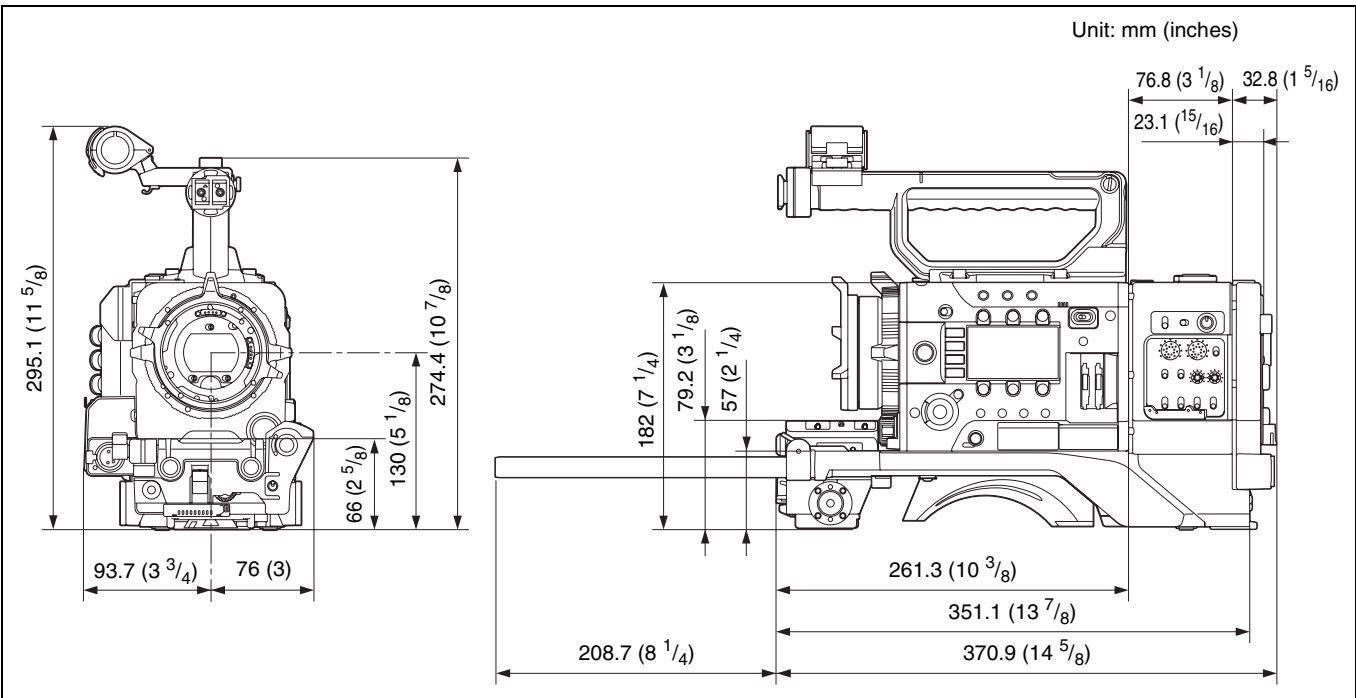
Design and specifications are subject to change without notice.

### Notes

- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.

SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND RESULTING FROM A FAILURE TO IMPLEMENT PROPER SECURITY MEASURES ON TRANSMISSION DEVICES, UNAVOIDABLE DATA LEAKS RESULTING FROM TRANSMISSION SPECIFICATIONS, OR SECURITY PROBLEMS OF ANY KIND.

# Dimensions



Avant d'utiliser l'appareil, veuillez lire attentivement ce manuel et le conserver pour future référence.

**AVERTISSEMENT**

**Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.**

**Afin d'écartier tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.**

**ATTENTION**

Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur.

Lorsque vous mettez la batterie au rebut, vous devez respecter la législation en vigueur dans le pays ou la région où vous vous trouvez.

Ne pas installer l'appareil dans un endroit confiné, par exemple une bibliothèque ou un placard encastré.

**AVERTISSEMENT**

N'exposez pas les batteries à une chaleur excessive, au soleil ou près d'un feu par exemple.

**Pour les clients au Canada**

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

**Pour les clients en Europe**

Ce produit portant la marque CE est conforme à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) émise par la Commission de la Communauté européenne. La conformité à cette directive implique la conformité aux normes européennes suivantes :

- EN55103-1 : Interférences électromagnétiques (émission)
- EN55103-2 : Sensibilité électromagnétique (immunité)

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants : E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

**ATTENTION**

Il est possible que des champs électromagnétiques à des fréquences spécifiques influencent l'image et le son de cet appareil.

**Pour les clients en Europe**

Fabricant: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japon

Pour toute question relative à la conformité des produits dans l'UE: Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne

**Pour les clients au Canada**

**GARANTIE LIMITÉE DE SONY** - Rendez-vous sur <http://www.sonybiz.ca/solutions/Support.do> pour obtenir les informations importantes et l'ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.

# Table des matières

<b>Généralités .....</b>	<b>53</b>
<b>Nom et fonction des pièces .....</b>	<b>54</b>
Panneau avant.....	54
Panneau arrière.....	55
Bloc commande (avant) .....	56
Bloc commande (latéral) .....	56
Bloc commande audio.....	57
Bloc connecteurs (arrière).....	58
Poignée.....	58
Adaptateur de batterie .....	59
<b>Raccordement et configuration .....</b>	<b>60</b>
Sources d'alimentation.....	60
Fixation d'un pack de batteries pour le CBK-55BK.....	60
Utilisation de l'alimentation secteur (Alimentation DC IN) .....	61
Utilisation de l'AXS-R5.....	61
Fixation du PMW-F55/F5.....	61
Fixation de la poignée .....	62
Fixation d'un viseur .....	62
Utilisation d'un microphone externe.....	63
Fixation d'un tuner portable UHF (pour un système de microphone UHF sans fil) .....	63
Raccordement d'équipement audio d'entrée ligne.....	65
Montage du trépied .....	65
Raccordement d'une lampe vidéo.....	66
Utilisation de la bandoulière .....	66
Ajustement de la position du protège-épaule .....	67
Utilisation de l'adaptateur de prise pour écouteurs.....	67
<b>Opérations de base du menu de configuration .....</b>	<b>68</b>
<b>Ajustement du niveau audio.....</b>	<b>69</b>
Ajustement manuel des niveaux audio des entrées audio en provenance des connecteurs AUDIO IN CH-1/CH-2 .....	69
Ajustement manuel du niveau audio du connecteur MIC IN.....	69
Enregistrement audio sur les canaux 3 et 4 .....	70
<b>Remarques importantes relatives à l'utilisation .....</b>	<b>72</b>
<b>Spécifications .....</b>	<b>73</b>
Dimensions.....	74



---

# Généralités

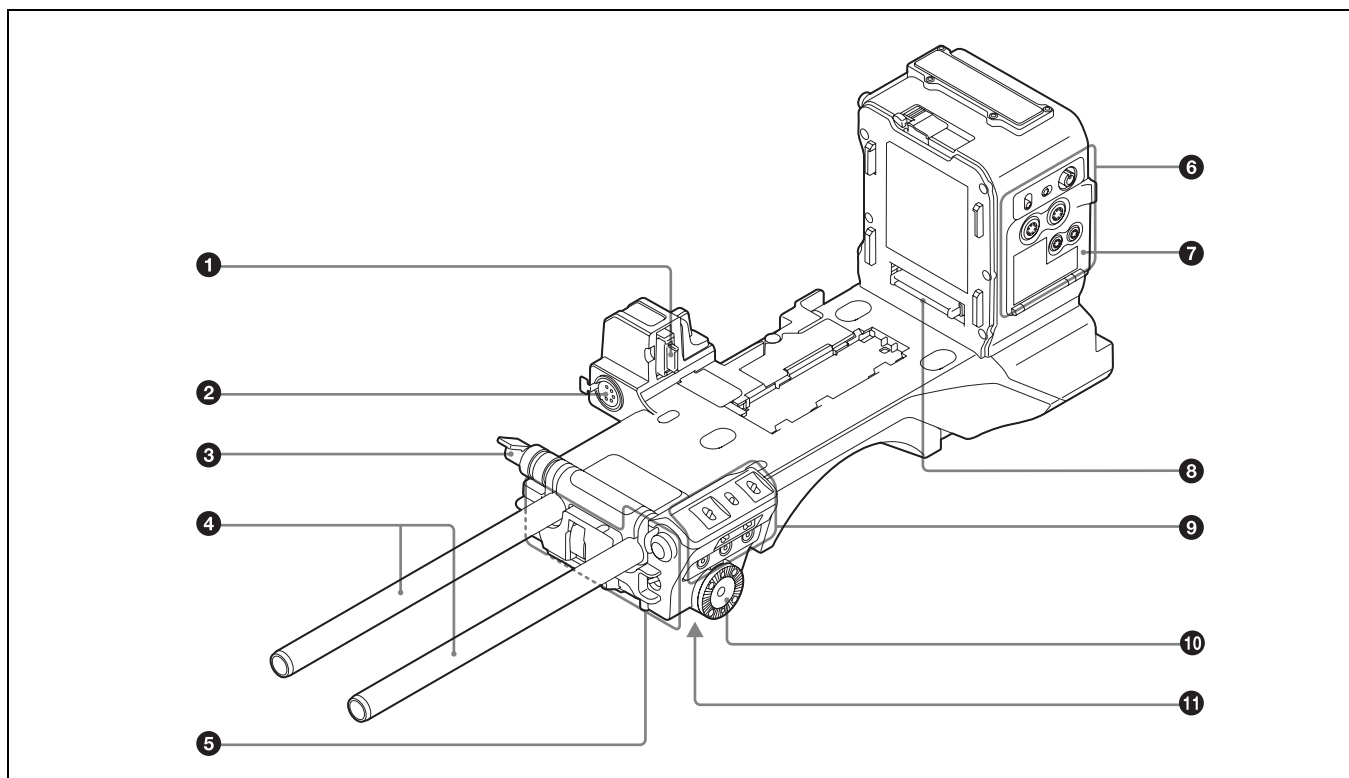
Le CBK-55BK est un kit d'accessoires qui améliore la stabilité et l'opérabilité du caméscope d'épaule en le fixant sur le PMW-F55/F5.

Le CBK-55BK possède divers connecteurs d'entrée/sortie, des commutateurs directs qui permettent de commander le PMW-F55/F5 à la main tout en regardant à travers le viseur lorsque vous effectuez des prises de vue avec le PMW-F55/F5 sur votre épaule, une fente pour récepteur audio sans fil et un panneau de commande audio.

Le bloc commande avant et le protège-épaule peuvent être glissés de 70 mm (2 <sup>7</sup>/<sub>8</sub> pouces) dans le sens avant-arrière. Vous pouvez facilement maintenir l'équilibre lors de la prise de vue avec le PMW-F55/F5 sur votre épaule lorsque l'objectif PL ou le grand objectif portable B4 est fixé.

# Nom et fonction des pièces

## Panneau avant



### ❶ Connecteur AUDIO IF

Utilisé pour connecter le CBK-55BK au PMW-F55/F5.

### ❷ Connecteur MIC IN (entrée microphone) (+48 V) (de type XLR, 5 broches, femelle)

Permet de raccorder un microphone stéréo à ce connecteur. L'alimentation (+48 V) est fournie par l'intermédiaire de ce connecteur.

### ❸ Levier de verrouillage de tige

Utilisé lors de la fixation ou du retrait des tiges 15  $\Phi$ . Lors de la fixation des tiges, tournez le levier pour les verrouiller en position. Si le levier se trouve dans une position qui l'empêche de tourner facilement, tirez le levier sur les côtés et tournez-le dans une meilleure position avant de le pousser de nouveau pour qu'il continue de tourner.

### Remarque

Ne forcez pas le levier de verrouillage de tige en le tournant lorsque les tiges ne sont pas fixées.

### ❹ Tiges 15 $\Phi$

Utilisées pour fixer le porte-caches et les autres accessoires et suivre la mise au point.

### ❺ Bloc commande (avant) (Voir « Bloc commande (avant) ».)

### ❻ Bloc commande audio (Voir « Bloc commande audio ».)

### ❼ Couverture de protection du bloc commande audio

Ouvrez-le pour accéder au bloc commande audio (voir page 57).

### ❽ Connecteur d'interface d'extension

Utilisé pour connecter le CBK-55BK au PMW-F55/F5.

### ❾ Bloc commande (latéral) (Voir « Bloc commande (latéral) ».)

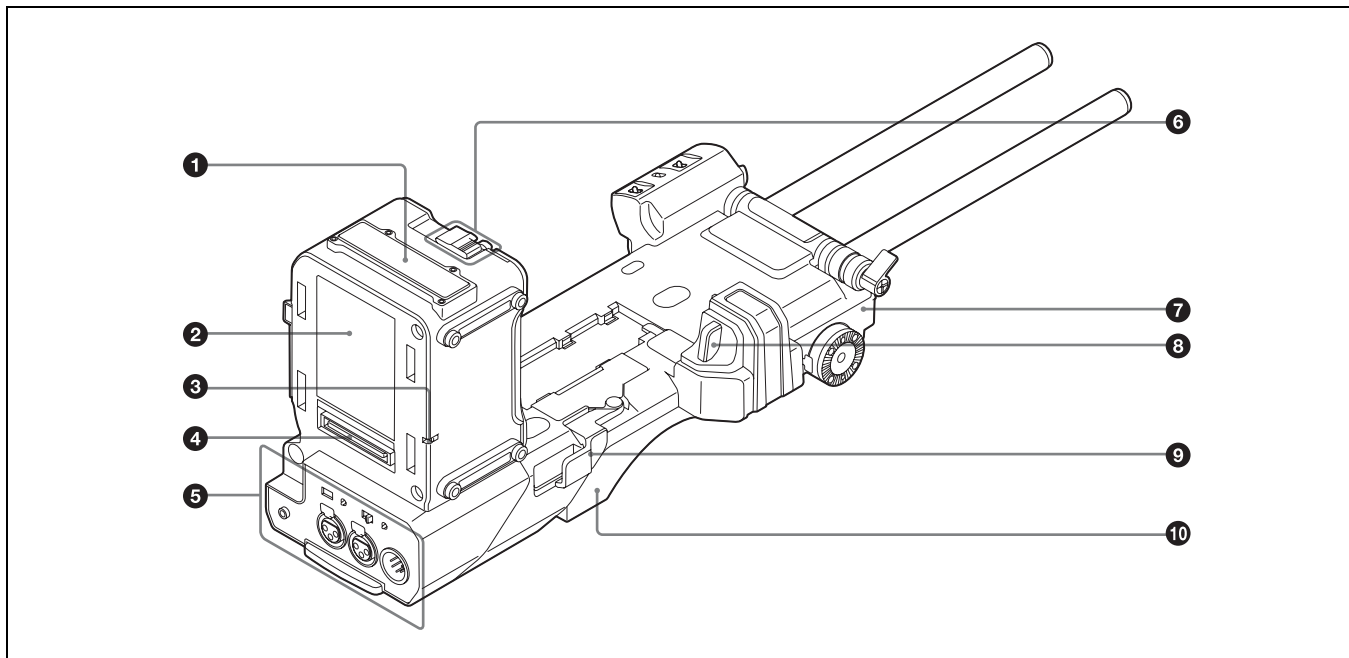
### ❿ Montages en rosette (gauche et droit)

Utilisés pour fixer les poignées génériques.

### ⓫ Fixation trépied

Fixez l'adaptateur pour trépied (en option) lors de l'utilisation du CBK-55BK sur un trépied.

## Panneau arrière



**❶ Point de fixation pour le tuner portable UHF**

Fixez le tuner portable UHF (voir page 63).

**❷ Point de fixation pour l'adaptateur de batterie**

Fixez l'adaptateur de batterie fourni (voir page 60).

**❸ Voyant (rouge) TALLY (signalisation)**

S'allume pendant l'enregistrement. Ce voyant clignote en cas d'anomalie sur le CBK-55BK ou le PMW-F55/F5. (Pour plus de détails au sujet de l'anomalie, consultez le mode d'emploi du PMW-F55/F5.)

**❹ Connecteur d'interface d'extension**

Utilisé pour connecter l'adaptateur de batterie ou l'AXS-R5.

**❺ Bloc connecteurs (arrière) (Voir « Bloc connecteurs (arrière) ».)**

**❻ Bouton de déverrouillage/levier d'éjection**

Utilisé pour fixer le CBK-55BK au PMW-F55/F5 (voir page 61).

**❼ Bloc avant**

Il est possible d'ajuster la position du bloc avant dans le sens avant-arrière en déverrouillant le levier de fixation du bloc avant.

Ajustez la position du bloc avant pour que le CBK-55BK puisse être commandé facilement pendant qu'il se trouve sur votre épaule (voir page 67).

**❽ Bouton glissoir AUDIO**

Utilisé pour fixer le CBK-55BK au PMW-F55/F5 (voir page 61).

**❾ Levier de verrouillage de la caméra**

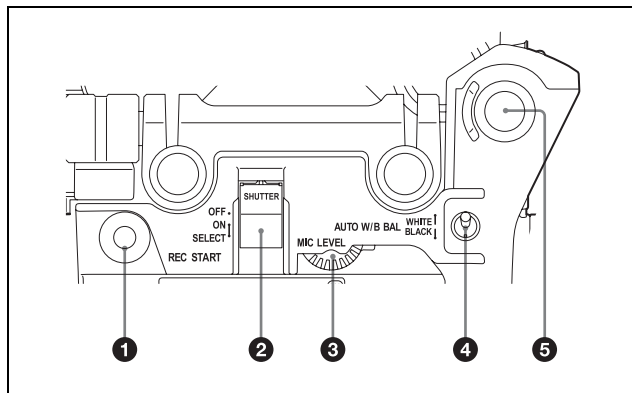
Utilisé pour fixer le CBK-55BK au PMW-F55/F5 (voir page 61).

**❿ Protège-épaule**

Levez le levier de fixation du protège-épaule pour ajuster la position dans le sens avant-arrière.

Ajustez la position pour un maximum de confort lors de l'utilisation du PMW-F55/F5 sur votre épaule (voir page 67).

## Bloc commande (avant)



### 1 Bouton REC START (démarrer l'enregistrement)

Appuyez dessus pour démarrer l'enregistrement. Appuyez de nouveau dessus pour arrêter l'enregistrement. L'effet est le même que celui du bouton REC sur l'objectif.

### 2 Commutateur SHUTTER

Réglez-le sur ON pour utiliser l'obturateur électronique. Poussez-le vers SELECT pour commuter le réglage de la vitesse de l'obturateur. Lors de l'utilisation de ce commutateur, le nouveau réglage s'affiche sur l'écran du viseur pendant environ trois secondes.

Lorsque « Select » dans « Shutter » du menu Camera est réglé sur « Step » et que le commutateur est poussé vers SELECT, la vitesse de l'obturateur est commutée, et lorsque « Select » dans « Shutter » du menu Camera est réglé sur « Continuous » et que le commutateur est poussé vers SELECT, la vitesse de l'obturateur actuelle s'affiche et la vitesse de l'obturateur est commutée en tournant le bouton MENU.

### 3 Contrôle du LEVEL du MIC (microphone)

Ajuste le niveau d'entrée des canaux audio 1, 2, 3 et 4.

### 4 Commutateur AUTO W/B BAL (ajustement automatique de la balance des blancs/noirs)

Active les fonctions d'ajustement automatique de la balance des blancs/noirs.

- **WHITE** : ajustez automatiquement la balance des blancs. Si le commutateur WHITE BAL (voir page 57) est réglé sur A ou B, le réglage de la balance des blancs est stocké sur la mémoire correspondante. Si le commutateur WHITE BAL est réglé sur PRST, la fonction d'ajustement automatique de la balance des blancs ne fonctionnera pas.
- **BLACK** : ajustez automatiquement le palier de noir et la balance des noirs.

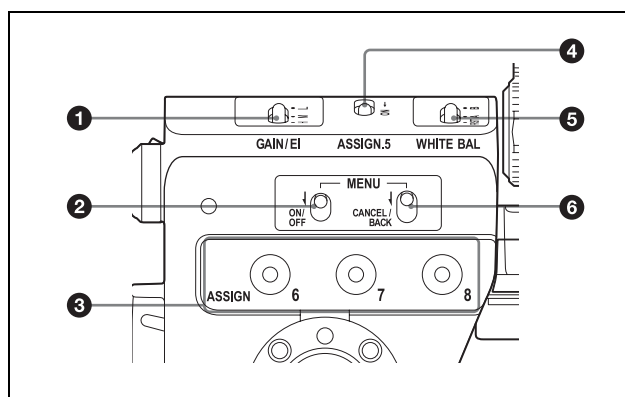
Si vous poussez le commutateur vers WHITE une fois de plus pendant l'ajustement automatique de la balance des blancs, l'ajustement sera annulé et le réglage de la balance des blancs revient au réglage original.

Si vous poussez le commutateur vers BLACK une fois de plus pendant l'ajustement automatique de la balance des noirs, l'ajustement sera annulé et le réglage de la balance des noirs revient au réglage original.

### 5 Bouton MENU

Modifie la sélection des éléments ou un réglage au sein du menu (voir page 68).

## Bloc commande (latéral)



### 1 Sélecteur GAIN/EI

Ce sélecteur permet de commuter le gain de l'amplificateur vidéo pour l'adapter aux conditions d'éclairage pendant la prise de vue. Le gain qui correspond aux réglages H, M et L peut être sélectionné dans le menu du PMW-F55/F5. (Pour plus de détails au sujet du réglage, consultez le mode d'emploi du PMW-F55/F5.)

Ce sélecteur permet de commuter vers les 3 types de valeurs EI prédéfinies en étant dans le mode Cine EI.

### 2 Commutateur MENU ON/OFF

Ce commutateur est utilisé pour afficher le menu sur l'écran du viseur ou l'écran du signal de test. À chaque fois que le commutateur est poussé vers le bas, l'écran de menu est activé et désactivé.

### 3 Commutateurs ASSIGN. (attribuables) 6/7/8

Attribuez vos fonctions souhaitées aux commutateurs dans « Assignable Button » du menu System.

« Off » est attribué aux commutateurs ASSIGN. 6/7/8 en tant que réglage par défaut d'usine. Les commutateurs ASSIGN. 6/7/8 sont fournis avec un voyant pour montrer si une fonction est attribuée au commutateur (activé) ou non (désactivé). (Pour plus de détails au sujet du réglage, consultez le mode d'emploi du PMW-F55/F5.)

#### 4 Commutateur ASSIGN. (attribuable) 5

Attribuez votre fonction souhaitée au commutateur dans « Assignable Button » du menu System.  
« Color Bars » (signal de sortie de barres de couleur) est attribué au commutateur ASSIGN. 5 en tant que réglage par défaut d'usine. (Pour plus de détails au sujet du réglage, consultez le mode d'emploi du PMW-F55/F5.)

#### 5 Commutateur WHITE BAL (mémoire de la balance des blancs)

Commande l'ajustement de la balance des blancs.

- **PRST** : ajustez la température de couleur sur la valeur prédéfinie (le réglage par défaut d'usine : 3200K). Utilisez ce réglage lorsque vous n'avez pas le temps d'ajuster la balance des blancs.
- **A ou B** : rappelez les réglages d'ajustement de la balance des blancs déjà stockés sur A ou B. Poussez le commutateur AUTO W/B BAL (voir page 56) vers WHITE pour ajuster automatiquement la balance des blancs et enregistrez les réglages d'ajustement sur la mémoire A ou sur la mémoire B.

En mode Cine EI, la commutation s'effectue entre Preset 3200K, Preset 4300K et Preset 5500K.

La balance des blancs est réglée sur le réglage suivant en tant que réglage par défaut d'usine en étant dans le mode Cine EI.

**PRST** : Preset 3200K

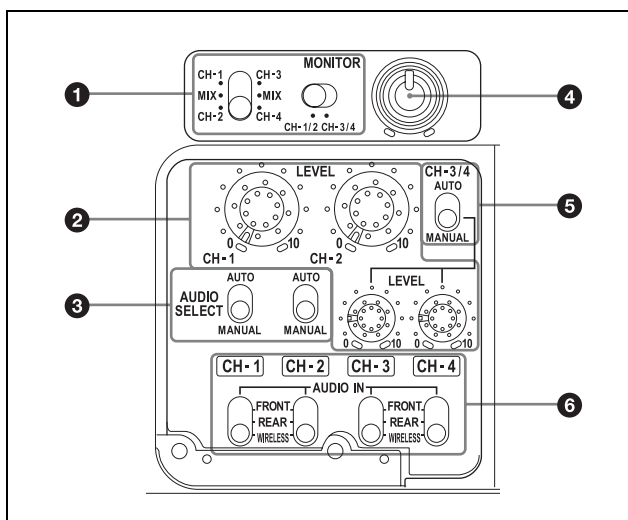
**A** : Preset 4300K

**B** : Preset 5500K

#### 6 Commutateur MENU CANCEL/BACK

Lorsque le commutateur est poussé vers CANCEL/BACK, la page retourne à la hiérarchie précédente. Les réglages avant le changement sont annulés.

## Bloc commande audio



#### 1 Commutateurs MONITOR (sélection du moniteur audio)

En combinant les deux commutateurs, vous pouvez sélectionner le son que vous souhaitez entendre par le haut-parleur intégré ou les écouteurs.

#### Position du commutateur latéral droit : CH-1/2

Position du commutateur latéral gauche	Sortie audio
CH-1/CH-3	Audio du canal 1
MIX	Audio mélangé (stéréo) des canaux 1 et 2
CH-2/CH-4	Audio du canal 2

#### Position du commutateur latéral droit : CH-3/4

Position du commutateur latéral gauche	Sortie audio
CH-1/CH-3	Audio du canal 3
MIX	Audio mélangé (stéréo) des canaux 3 et 4
CH-2/CH-4	Audio du canal 4

\* En raccordant des écouteurs stéréo à la prise HEADPHONE, vous pouvez entendre l'audio en stéréo. (Pour plus de détails au sujet du réglage, consultez le mode d'emploi du PMW-F55/F5.)

#### 2 Boutons LEVEL CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (niveau d'enregistrement des canaux audio 1/2/3/4)

Ces boutons permettent d'ajuster les niveaux audio à enregistrer sur les canaux 1, 2, 3 et 4 lorsque les commutateurs AUDIO SELECT CH-1/CH-2 et AUDIO SELECT CH-3/CH-4 sont réglés sur MANUAL.

#### 3 Commutateurs AUDIO SELECT CH-1/CH-2 (sélection de la méthode d'ajustement des canaux audio 1/2)

Sélectionnez la méthode d'ajustement du niveau audio des canaux audio 1 et 2.

- **AUTO** : ajustement automatique
- **MANUAL** : ajustement manuel

#### Remarque

Le niveau audio d'enregistrement est fixé pour le canal sur lequel le signal AES/EBU est sélectionné pour les signaux d'entrée audio.

#### 4 Bouton MONITOR (ajustement du volume du moniteur)

Ce bouton commande le volume du son émis par le haut-parleur intégré ou les écouteurs. Lorsque le bouton est réglé sur le niveau minimum, aucun son ne peut être entendu.

### 5 Commutateur AUDIO SELECT CH-3/4 (sélection de la méthode d'ajustement des canaux audio 3/4)

Sélectionnez la méthode d'ajustement du niveau audio des canaux audio 3 et 4 simultanément.

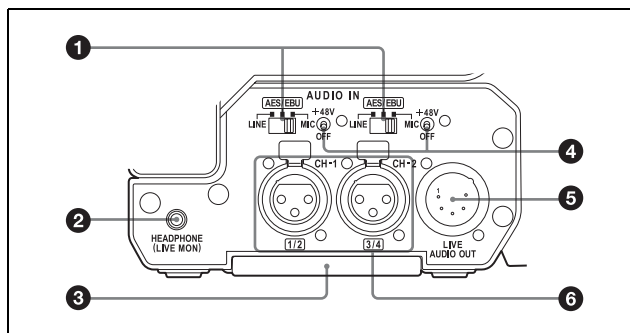
- **AUTO** : ajustement automatique
- **MANUAL** : ajustement manuel

### 6 Commutateurs AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (sélection d'entrée des canaux audio 1/2/3/4)

Sélectionnez les signaux d'entrée audio à enregistrer sur les canaux audio 1, 2, 3 et 4.

- **FRONT** : signaux d'entrée audio en provenance du microphone raccordé au connecteur MIC IN
- **REAR** : signaux d'entrée audio en provenance d'un dispositif audio raccordé aux connecteurs AUDIO IN CH-1/CH-2
- **WIRELESS** : signaux d'entrée audio en provenance du tuner portable UHF s'il est installé

## Bloc connecteurs (arrière)



### 1 Sélecteurs AUDIO IN

Sélectionnez la source audio raccordée aux connecteurs AUDIO IN CH-1/CH-2.

- **LINE** : lors du raccordement d'une source de signal audio externe tel qu'un amplificateur stéréo
- **AES/EBU** : lors du raccordement d'une source de signal audio numérique externe
- **MIC** : lors du raccordement d'un microphone

### 2 Prise HEADPHONE (LIVE MON) (stéréo, mini-prise)

Vous pouvez contrôler le son E-E\* en raccordant des écouteurs. En cas d'alarme, vous pouvez entendre la tonalité d'alarme dans les écouteurs. Le haut-parleur intégré du PMW-F55/F5 est automatiquement coupé lors du branchement d'écouteurs dans la prise.

\* E-E : abréviation d'« Electric-to-Electric ». En mode E-E, les signaux vidéo et audio reçus par le caméscope sont émis uniquement après leur passage à travers les circuits électriques internes. Ce mode peut être utilisé pour contrôler les signaux d'entrée.

### Remarque

Le son de lecture ne peut pas être émis.

### 3 Cache inférieur

Il est fourni pour protéger les câbles raccordés aux connecteurs du panneau arrière.

En desserrant les vis au bas du CBK-55BK, vous pouvez ajuster la position du cache en fonction de la taille et de la forme des fiches du microphone ou des câbles audio. Après avoir ajusté la position, serrez les vis pour fixer le cache.

### 4 Commutateur +48V/OFF (alimentation 48 V activée/désactivée)

Commutez vers le réglage suivant en fonction du microphone raccordé.

- **+48V** : lors du raccordement d'un microphone nécessitant une alimentation 48 V
- **OFF** : lors du raccordement d'un microphone ne nécessitant pas d'alimentation 48 V

### 5 Connecteur LIVE AUDIO OUT (de type XLR, 5 broches, mâle)

Ce connecteur émet les signaux audio reçus sur les canaux audio 1 et 2 ou les canaux audio 3 et 4.

Les signaux audio sont sélectionnés par le biais du commutateur MONITOR.

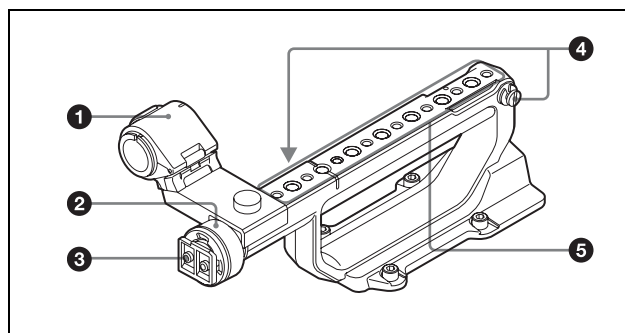
### Remarque

Le son de lecture ne peut pas être émis.

### 6 Connecteurs AUDIO IN CH-1/CH-2 (entrée du canal audio 1 et 2) (de type XLR, 3 broches, femelle)

Raccordez un équipement audio ou un microphone.

## Poignée



### 1 Support de microphone

Fixez un microphone externe (voir page 63).

**2 Bague de positionnement gauche/droite du viseur**  
Desserrez cette bague pour ajuster la position gauche/droite du viseur (voir page 62).

**3 Griffes de fixation du viseur**  
Fixez le viseur (voir page 62).

**4 Point de fixation de la bandoulière**  
Fixez la bandoulière fournie (voir page 66).

**5 Trous des vis de fixation d'accessoire**

- Type de vis : 1/4-20UNC (× 9)
- Type de vis : 3/8-16UNC (× 8)
- Longueur d'engagement : 9 mm ( $\frac{3}{8}$  pouce) ou moins

#### Remarque

N'exercez pas une force excessive sur l'accessoire quand il est fixé. Cela pourrait endommager le filet de vis.

**5 Connecteur LIGHT (lampe vidéo) (2 broches, femelle)**

Vous pouvez y brancher une lampe vidéo avec une consommation électrique maximale de 50 W, comme l'Anton Bauer Ultralight 2 ou une lampe équivalente (voir page 66).

#### Remarque

Lampe vidéo ON/OFF n'est pas lié à l'enregistrement.

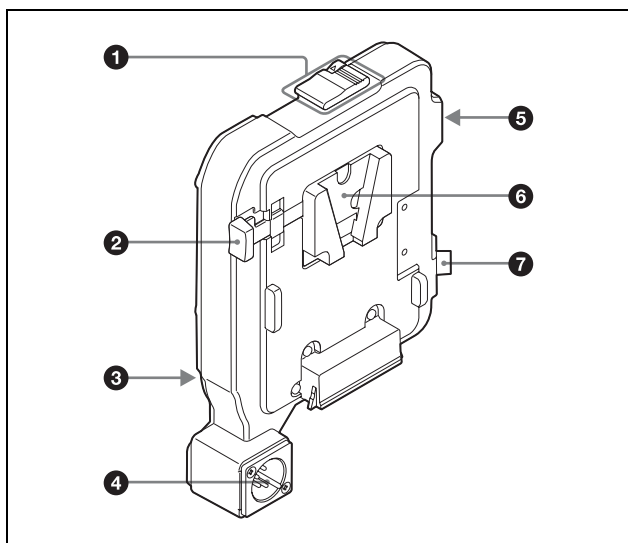
**6 Élément de fixation du pack de batteries**

**7 Connecteur DC OUT**

#### Remarque

Lorsque vous raccordez un périphérique, utilisez un modèle dont la consommation de courant est égale ou inférieure à 1,8 A.

## Adaptateur de batterie



Pour fixer/retirer l'adaptateur de batterie, reportez-vous à « Fixation d'un pack de batteries pour le CBK-55BK » à la page 60.

**1 Bouton de déverrouillage/levier d'éjection**

**2 Levier de déverrouillage de la batterie**

**3 Connecteur d'interface d'extension**

**4 Connecteur DC IN (voir page 61)**



# Raccordement et configuration

## Sources d'alimentation

Vous pouvez utiliser un pack de batteries ou l'alimentation secteur par le biais d'un adaptateur secteur.

Pour des raisons de sécurité, utilisez uniquement les packs de batteries et les adaptateurs CA Sony listés ci-dessous.

### Pack de batteries Lithium-ion

BP-FL75

BP-L80S

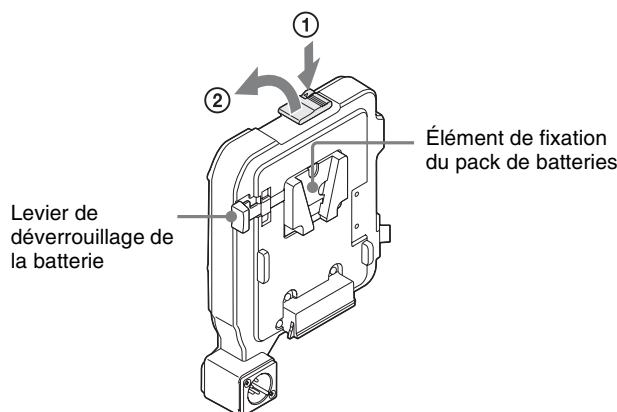
### Adaptateur secteur

AC-DN2B

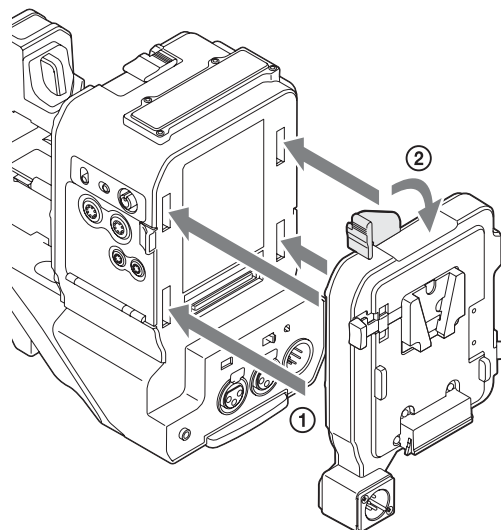
AC-DN10

## Fixation d'un pack de batteries pour le CBK-55BK

- 1 Appuyez sur le bouton de déverrouillage (①) de l'adaptateur de batterie pour dégager le levier d'éjection, puis levez-le (②).



- 2 Insérez la partie saillante de l'adaptateur de batterie dans la fente située à l'arrière du CBK-55BK (①), puis abaissez le levier d'éjection (②) jusqu'à ce que l'adaptateur de batterie soit verrouillé dans le bouton de déverrouillage.



### Remarques

- Avant de fixer l'adaptateur de batterie, assurez-vous que le levier d'éjection est levé.
- Avant d'abaisser le levier d'éjection, assurez-vous que les quatre crochets sont convenablement fixés. Si les quatre crochets ne sont pas convenablement fixés, cela peut entraîner des problèmes de connexion ou endommager le CBK-55BK ainsi que l'adaptateur de batterie.

## Pour utiliser le pack de batteries

Insérez le pack de batteries dans l'élément de fixation situé sur l'adaptateur de batterie, puis faites glisser le pack de batteries vers le bas pour le bloquer en position.

### Remarques

- Avant toute utilisation, chargez le pack de batteries à l'aide du chargeur de batterie.
- Juste après utilisation, le pack de batteries est chaud et ne pourra pas être rechargé complètement.

## Pour retirer un pack de batteries

Déverrouillez le pack de batteries en le faisant glisser vers le haut pendant que vous appuyez sur le levier de déverrouillage de la batterie, puis retirez le pack de batteries.



## Pour retirer un adaptateur de batteries

Appuyez sur le bouton de déverrouillage et levez le levier d'éjection, puis retirez l'adaptateur de batterie en le tirant vers l'extérieur tout en le faisant glisser vers le haut.

### Remarque

Retirez l'adaptateur de batterie tout en le soutenant avec la main.

## Utilisation de l'alimentation secteur (Alimentation DC IN)

Le CBK-55BK peut être alimenté sur secteur à l'aide de l'adaptateur secteur AC-DN2B/AC-DN10 (en option).

## Utilisation de l'AXS-R5

Pour fixer l'AXS-R5, consultez le mode d'emploi du PMW-F55/F5.

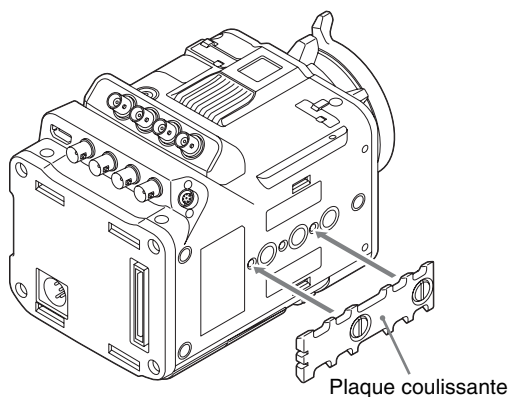
## Fixation du PMW-F55/F5

Pour plus de détails au sujet de la manipulation du PMW-F55/F5, consultez le mode d'emploi fourni avec le PMW-F55/F5.

### Remarques

- Nécessite le logiciel PMW-F55/F5 version 5.0 ou ultérieure.
- Effectuez la fixation ou le retrait à partir du PMW-F55/F5 pendant que l'alimentation est coupée.

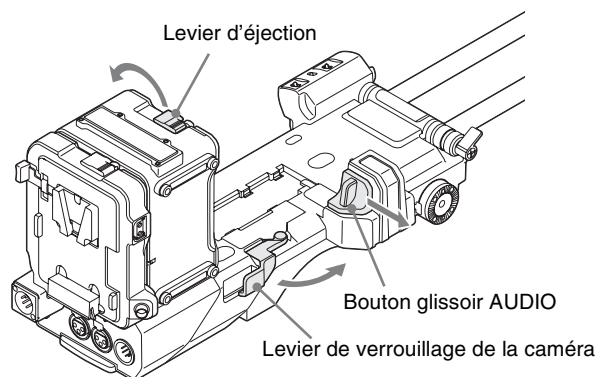
- 1 Fixez solidement la plaque coulissante fournie sur la partie inférieure du PMW-F55/F5 à l'aide d'une pièce de monnaie, etc.



### Remarque

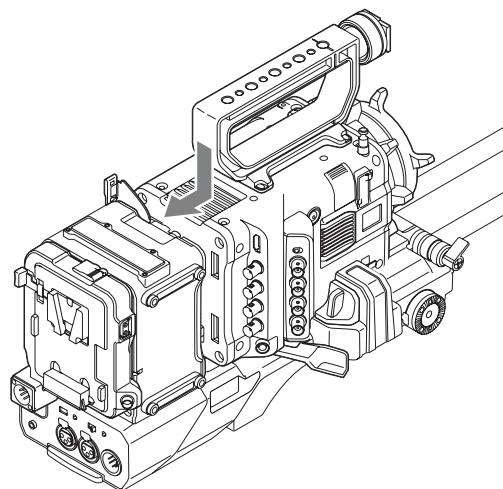
Assurez-vous de la fixer dans la direction correcte.

- 2 Déverrouillez le levier de verrouillage de la caméra, le levier d'éjection et le bouton glissoir AUDIO.



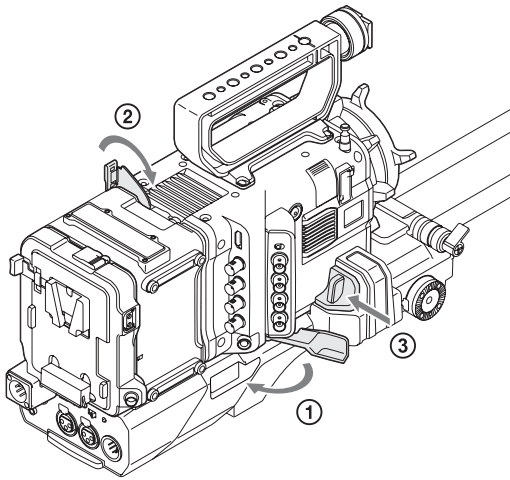
- 3 Placez le PMW-F55/F5 sur le CBK-55BK, puis glissez-le vers l'arrière.

Placez-le PMW-F55/F5 aligné avec la fente de la plaque coulissante fixée à la partie inférieure du PMW-F55/F5 et du CBK-55BK, puis glissez le PMW-F55/F5 vers l'arrière jusqu'à ce qu'il s'arrête solidement.



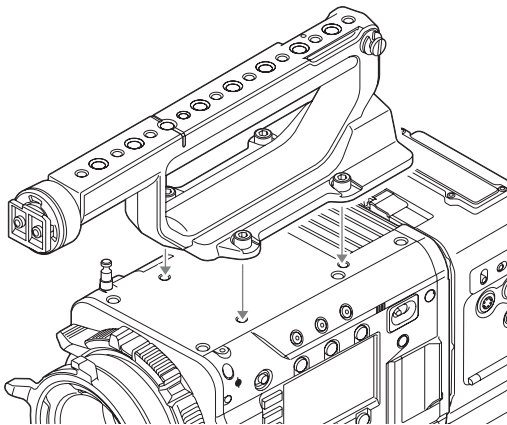
## 4 Verrouillez le PMW-F55/F5.

- ① Tournez le levier de verrouillage de la caméra.
- ② Abaissez le levier d'éjection jusqu'à ce qu'il soit verrouillé.
- ③ Enfoncez le bouton glissoir AUDIO.



## Fixation de la poignée

- 1 Retirez la poignée qui est fixée au PMW-F55/F5.
- 2 Fixez la poignée du CBK-55BK en utilisant la vis à six pans creux (taille de la clé à six pans : 3/16).



## Fixation d'un viseur

Visuels disponibles pour le PMW-F55/F5

- DVF-L350 : viseur couleur LCD
- DVF-L700 : viseur couleur LCD
- DVF-EL100 : viseur couleur OLED

### Attention

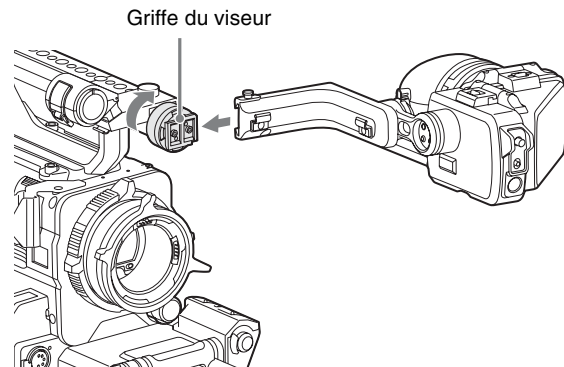
Ne laissez pas le CBK-55BK avec l'oculaire du viseur face au soleil. Les rayons du soleil risqueraient de passer directement à travers l'oculaire, d'être concentrés par le viseur et de causer un incendie.

### Remarques

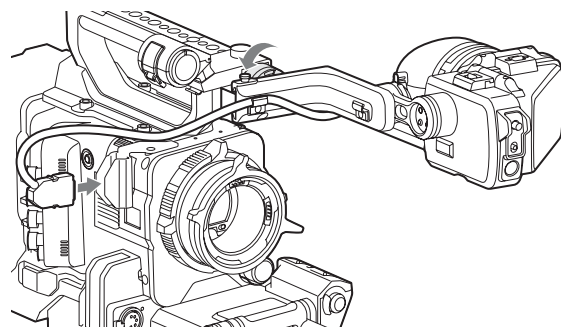
- Fixez/retirez le viseur quand le PMW-F55/F5 est hors tension.
- Pour utiliser le PMW-F55/F5 avec le DVF-L700 fixé, mettez-le sous tension lorsque l'interrupteur d'alimentation POWER du DVF-L700 est sur la position ON.

Pour plus de détails sur la fixation du viseur, consultez le mode d'emploi du viseur.

- 1 Desserrez la bague de fixation de la griffe du viseur, alignez la fente du viseur, puis fixez celui-ci en le faisant glisser horizontalement.



- 2 Serrez la bague de fixation après avoir déterminé les positions gauche et droite du viseur, puis raccordez le câble du viseur au connecteur VF du PMW-F55/F5.

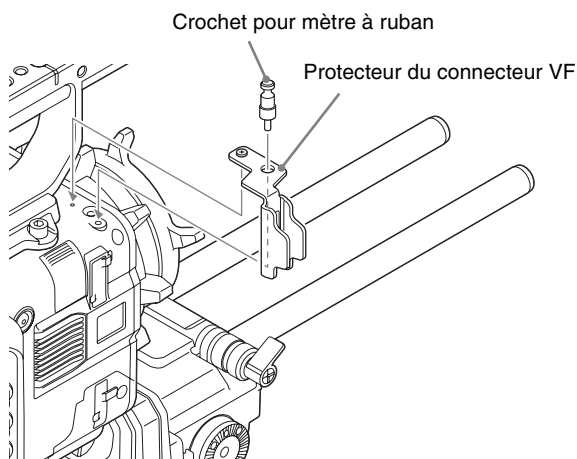


## Pour retirer le viseur

Desserrez la bague de fixation du viseur, levez la butée, puis retirez le viseur en le faisant glisser dans le sens inverse de la fixation.

## Pour fixer le protecteur du connecteur VF

Fixez le protecteur du connecteur VF avec sa vis et le crochet pour mètre ruban fourni avec le PMW-F55/F5 et le CBK-55BK.



## Utilisation d'un microphone externe

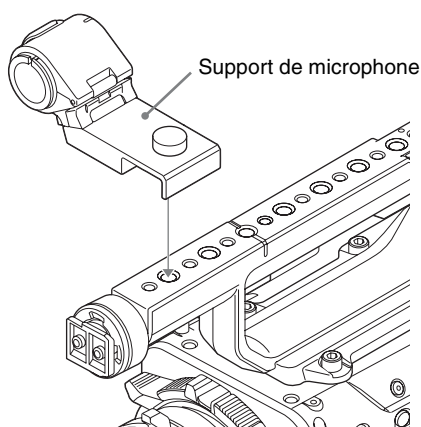
Vous pouvez utiliser le microphone stéréo ECM-680S/678/674 (en option) en le fixant sur le support de microphone fourni.

### Remarque

Pour fixer l'ECM-678/674, le câble de conversion (EC-0.5X3F5M) est requis.

## Pour fixer le support de microphone

Alignez le support de microphone à la poignée, puis fixez-le en serrant solidement la vis.

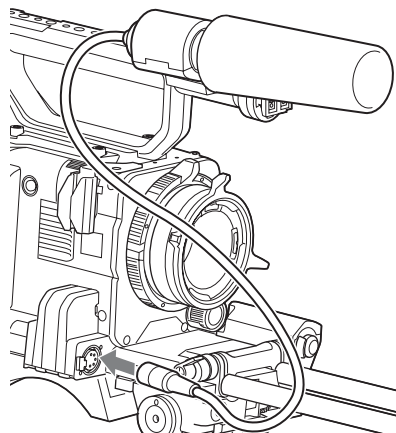


## Pour fixer un microphone

**1** Ouvrez le cache de la partie de fixation de microphone externe en tirant le bouton vers le haut.

**2** Fixez le microphone, puis stabilisez le microphone en fermant le cache de la partie de fixation de microphone externe tel qu'il était.

**3** Branchez le câble du microphone dans le connecteur MIC IN, puis réglez le commutateur AUDIO IN (voir page 58) pour le canal sur lequel vous souhaitez enregistrer le son à partir de ce microphone sur FRONT.



## Fixation d'un tuner portable UHF (pour un système de microphone UHF sans fil)

Pour utiliser un système de microphone UHF Sony sans fil, mettez le PMW-F55/F5 hors tension puis installez l'un des tuners portables UHF suivants.

- Récepteur sans fil numérique DWR-S02D
- Tuner synthétisé UHF WRR-855S
- Tuner en diversité synthétisé UHF WRR-860A/861/862

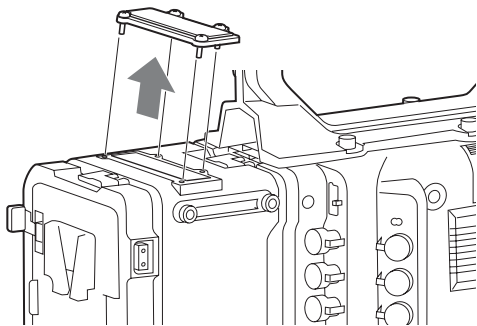
*Pour plus de détails sur ces appareils, reportez-vous à leur manuel d'utilisation.*

### Remarque

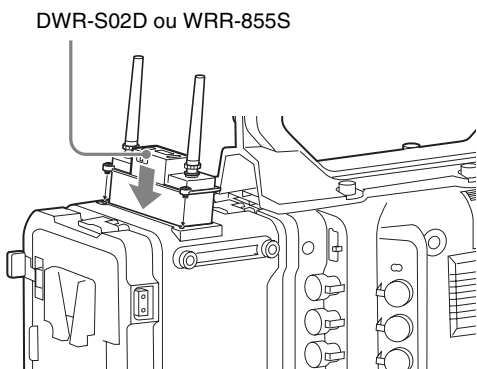
Le point de fixation du tuner WRR en option (référence : A-8278-057-B) est requis pour fixer le WRR-862. Pour plus de détails, contactez votre revendeur ou un technicien Sony.

## Pour installer le DWR-S02D ou WRR-855S

- 1 Dévissez les quatre vis de fixation du cache du logement du récepteur/tuner portable.



- 2 Insérez le DWR-S02D ou WRR-855S dans le logement, puis revissez les quatre vis de fixation.



- 3 Réglez le sélecteur AUDIO IN pour le canal sur lequel vous souhaitez recevoir le signal audio, sur WIRELESS (voir page 58).

## Pour fixer le WRR-862 (lors de l'utilisation d'un pack de batteries BP-L80S)

- 1 Fixez le point de fixation du tuner WRR (non fourni ; référence : A-8278-057-B) à l'arrière du CBK-55BK.

- ① Utilisez un tournevis à tête cruciforme pour serrer les quatre vis qui se trouvent dans le point de fixation du tuner comme dans l'illustration suivante.

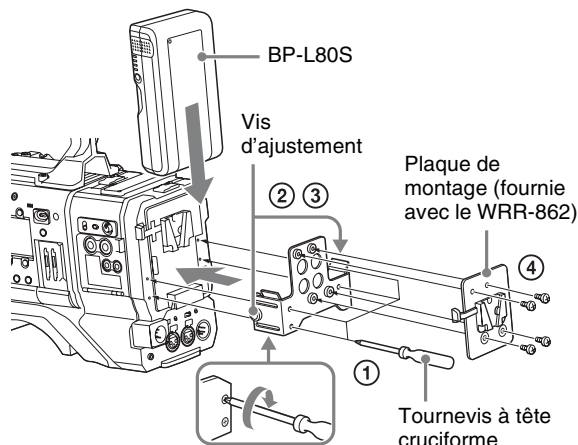
### Remarque

Assurez-vous que les quatre vis sont complètement serrées.

- ② Desserrez les vis d'ajustement sur le point de fixation du tuner.

- ③ Ajustez la position du point de fixation du tuner pour pouvoir fixer un pack de batteries BP-L80S, et serrez les vis d'ajustement pour stabiliser sa position.
- ④ Fixez la plaque de montage fournie avec le WRR-862.

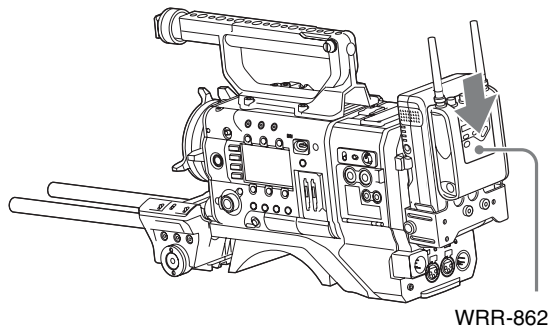
Au sujet du point de fixation WRR (référence : A-8278-057-B), contactez un technicien ou un revendeur Sony.



- 2 Fixez le pack de batteries.

Pour plus d'informations sur la fixation du pack de batteries, reportez-vous à « Pour utiliser le pack de batteries » à la page 60.

- 3 Montez le tuner sur le point de fixation WRR.



- 4 Raccordez le cordon d'alimentation du tuner au connecteur DC OUT de l'adaptateur de batteries fourni, et le câble de sortie audio au connecteur AUDIO IN CH-1 ou CH-2.

- 5 Réglez les commutateurs comme suit.

- Réglez le sélecteur AUDIO IN pour le canal auquel le câble de sortie audio est raccordé à MIC.

- Réglez le commutateur AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 pour le canal sur lequel le câble de sortie audio est raccordé à REAR.  
Si la fonction de détection automatique de raccordement XLR est activée, le signal d'entrée pour l'enregistrement audio est sélectionné automatiquement, et donc ce réglage n'est pas requis.

## Raccordement d'équipement audio d'entrée ligne

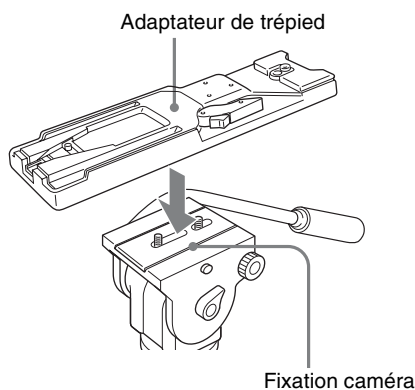
Raccordez le connecteur de sortie audio de l'équipement audio qui fournit le signal d'entrée ligne au connecteur AUDIO IN CH-1 ou CH-2.

### Réglages de commutateurs

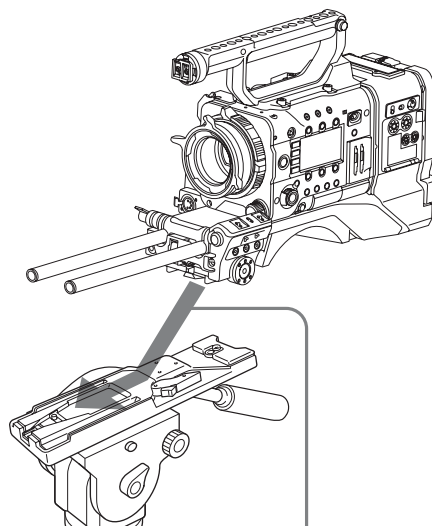
Réglez le sélecteur AUDIO IN pour le canal auquel la source de signal audio est raccordée à LINE.

## Montage du trépied

- 1 Fixez l'adaptateur de trépied VCT-14/U14 (en option) au trépied.



- 2 Montez le CBK-55BK sur l'adaptateur de trépied.

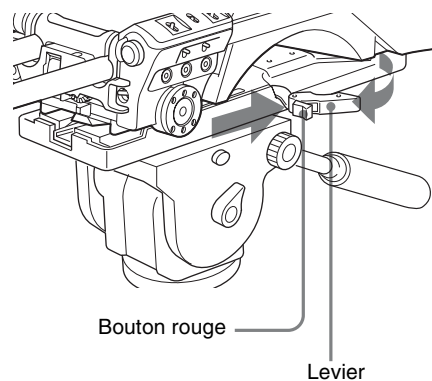


Faites glisser le CBK-55BK vers l'avant le long de la fente de l'adaptateur jusqu'à son dé clic.

- 3 Déplacez le CBK-55BK vers l'avant et vers l'arrière, et assurez-vous qu'il ne se détache pas.

### Pour retirer le CBK-55BK de l'adaptateur de trépied

Maintenez enfoncé le bouton rouge et tirez le levier dans le sens de la flèche.



### Remarque

La broche de l'adaptateur de trépied peut rester engagée, même si le CBK-55BK a été retiré. Si c'est le cas, appuyez sur le bouton rouge et déplacez le levier comme illustré ci-dessus jusqu'à ce que la broche revienne en position rentrée. Si la broche reste engagée, vous ne pourrez pas monter le CBK-55BK sur l'adaptateur de trépied.



## Raccordement d'une lampe vidéo

Vous pouvez utiliser la lampe vidéo Anton Bauer Ultralight 2 ou une lampe vidéo équivalente avec ce CBK-55BK (alimenté en 12 V avec une consommation électrique maximale de 50 W).

La sortie du connecteur LIGHT du CBK-55BK est commandée en 12 V, même lorsque le CBK-55BK est alimenté par une source d'alimentation supérieure à 12 V (via le connecteur DC IN ou un pack de batteries). La luminosité ou la température de couleur de la lampe ne change pas en fonction de l'augmentation de la tension.

### Remarques

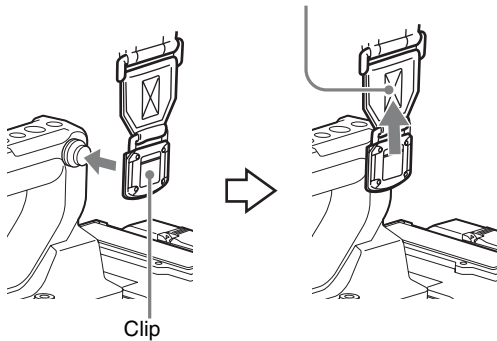
- N'utilisez pas une lampe vidéo dont la consommation électrique est supérieure à 50 W.
- La luminosité ou la température de couleur de la lampe change lorsque la tension (fournie par le connecteur DC IN ou le pack de batteries) est inférieure à 12 V.

## Utilisation de la bandoulière

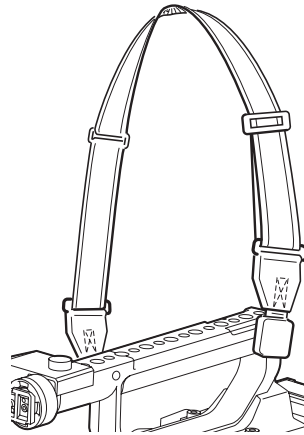
### Pour fixer la bandoulière

- 1 Placez l'un des clips sur un des points de fixation de la bandoulière.

Tirez sur la bandoulière pour verrouiller au point de fixation.

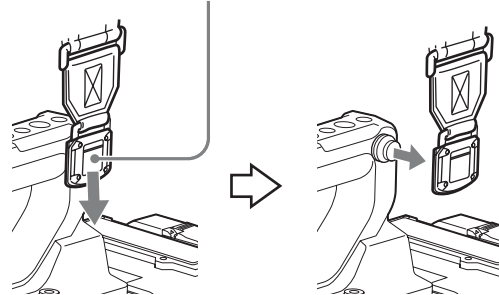


- 2 Placez l'autre clip sur le point de fixation de la bandoulière situé de l'autre côté de la poignée, de la même manière que dans l'étape 1.



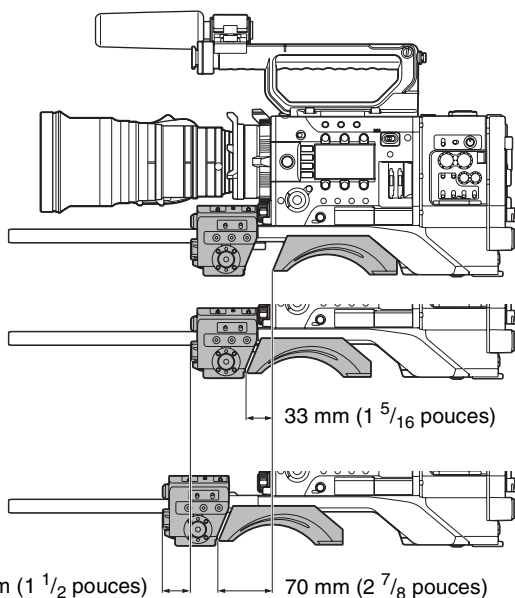
### Pour retirer la bandoulière

Appuyez ici et tirez dans la direction indiquée par la flèche pour déverrouiller.



## Ajustement de la position du protège-épaule

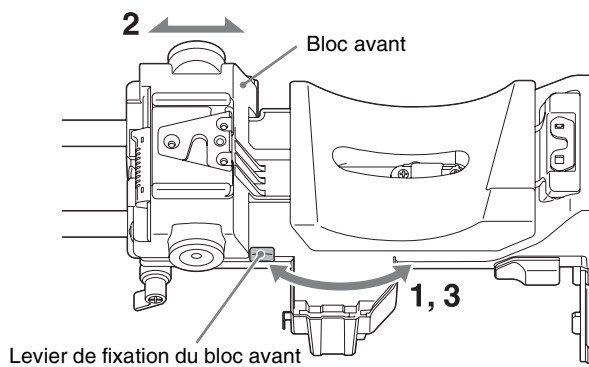
Vous pouvez modifier la position du CBK-55BK et du protège-épaule comme suit en faisant glisser le bloc avant.



Ajustez la position du bloc avant et du protège-épaule pour que le CBK-55BK puisse être commandé facilement pendant qu'il se trouve sur votre épaule.

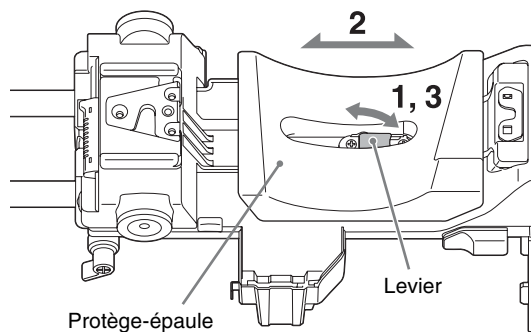
## Pour ajuster la position du bloc avant

- 1 Déverrouillez le bloc avant en tournant le levier de fixation du bloc avant sur la partie inférieure du CBK-55BK.
- 2 Sélectionnez la position souhaitée en faisant glisser le bloc avant vers l'arrière ou vers l'avant.
- 3 Immobilisez le bloc avant en tournant le levier de fixation du bloc avant.



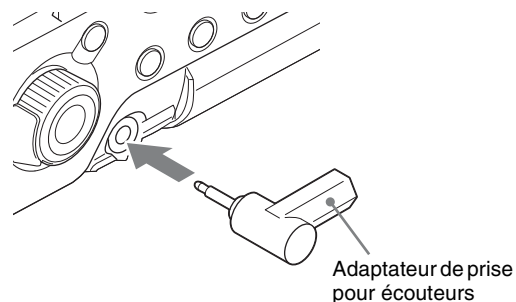
## Pour ajuster la position du protège-épaule

- 1 Relevez le levier situé au centre du protège-épaule afin de le déverrouiller.
- 2 Déplacez le protège-épaule vers l'arrière ou l'avant, jusqu'à la position qui vous convient.
- 3 Abaissez le levier pour verrouiller le protège-épaule sur la position choisie.



## Utilisation de l'adaptateur de prise pour écouteurs

Si les écouteurs à connecteur de type droit sont difficiles à utiliser lors de l'utilisation du connecteur pour écouteurs du PMW-F55/F5, utilisez l'adaptateur de prise pour écouteurs fourni.



# Opérations de base du menu de configuration

## Pour afficher le menu de configuration

Poussez le commutateur MENU ON/OFF du CBK-55BK vers le bas ou appuyez sur le bouton MENU du PMW-F55/F5.

### Remarque

Pour les opérations après avoir appuyé sur le bouton MENU du PMW-F55/F5 et l'écran de menu, consultez le mode d'emploi du PMW-F55/F5. Dans cette section, seules les opérations du CBK-55BK sont expliquées.

## Pour configurer les réglages de menu

- 1 Tournez le bouton MENU pour placer le curseur sur l'élément que vous souhaitez régler.

Les éléments de menu sélectionnables apparaissent dans la zone de sélection des éléments de menu à droite de l'icône.

- 2 Appuyez sur le bouton MENU.

Le curseur se place sur la zone de sélection des éléments de menu.

- 3 Tournez le bouton MENU pour placer le curseur sur l'élément de menu que vous souhaitez régler, puis confirmez en appuyant sur le bouton MENU.

La zone de réglages apparaît.

- 4 Tournez le bouton MENU pour placer le curseur sur l'élément que vous souhaitez régler, puis confirmez en appuyant sur le bouton MENU.

- 5 Tournez le bouton MENU pour sélectionner la valeur que vous souhaitez régler, puis confirmez en appuyant sur le bouton MENU.

Le réglage a changé et l'affichage est mis à jour pour montrer le nouveau réglage.

## Éléments nécessitant une confirmation avant l'exécution

À l'étape 3, le menu disparaît et un message de confirmation apparaît si vous sélectionnez un élément nécessitant une confirmation avant l'exécution. Suivez les instructions dans le message pour exécuter ou annuler l'opération.

## Pour saisir du texte

Lorsque vous sélectionnez un élément qui nécessite une saisie de texte, comme les données temporelles ou les noms de fichiers, la zone de saisie de texte est mise en surbrillance et « SET » s'affiche à droite.

- 1 Tournez le bouton MENU pour sélectionner un caractère puis confirmez en appuyant sur le bouton MENU.

Le curseur se place à la position suivante.

Pour revenir à la position précédente, poussez le commutateur MENU CANCEL/BACK vers le bas.

- 2 Lorsque tous les caractères ont été saisis, confirmez-les en sélectionnant « Done ».

## Pour annuler la modification du réglage

Poussez le commutateur MENU CANCEL/BACK vers le bas.

## Pour quitter le menu

Réglez le commutateur MENU ON/OFF sur OFF. L'image normale de la caméra réapparaît.



# Ajustement du niveau audio

Lorsque vous réglez le commutateur AUDIO SELECT sur AUTO, les niveaux d'entrée des signaux audio analogiques enregistrés sur chaque canal sont ajustés automatiquement. Vous pouvez également effectuer des ajustements manuels.

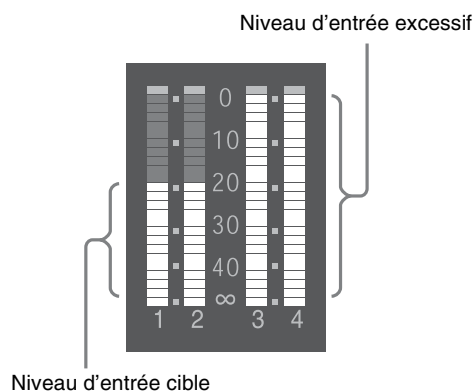
## Remarque

Même si vous réglez le commutateur AUDIO SELECT sur AUTO, les niveaux d'entrée des signaux audio numériques ne sont pas ajustés automatiquement.

## Niveau audio cible pour l'ajustement manuel du niveau audio

Effectuez l'ajustement en utilisant -20 dB comme niveau cible.

Si le vumètre audio affiche un niveau maximal de 0 dB, alors cela indique que le niveau audio d'entrée est excessif.



## Ajustement manuel des niveaux audio des entrées audio en provenance des connecteurs AUDIO IN CH-1/CH-2

- 1 Pour ajuster l'entrée de signal sur le connecteur AUDIO IN CH-1 ou CH-2, réglez le commutateur AUDIO IN CH-1 ou CH-2 sur REAR.

Pour ajuster les deux signaux d'entrée, réglez les deux commutateurs sur REAR.

- 2 Placez le ou les commutateurs AUDIO SELECT, correspondant au canal ou aux canaux sélectionnés à l'étape 1, sur MANUAL.

- 3 Avec le ou les boutons LEVEL du ou des canaux sélectionnés à l'étape 1, effectuez les réglages afin que le vumètre audio affiche jusqu'à -20 dB pour le volume d'entrée normal.

## Correspondance entre les ajustements du niveau d'enregistrement et les commandes de niveau audio

Dans « Audio Input » du menu Audio, vous pouvez sélectionner la commande de niveau audio qui commande le niveau d'enregistrement audio d'entrée de chacun des connecteurs AUDIO IN CH-1/CH-2. Les correspondances entre les réglages des éléments de menu et les commandes sont comme suit.

**Rear1/WRR Level :** niveau d'enregistrement du canal 1

Réglage	Bouton
Side1	Bouton LEVEL (CH-1)
Front	Commande MIC LEVEL
Front+Side1	Bouton LEVEL (CH-1) et commande MIC LEVEL (opération associée)

**Rear2/WRR Level :** niveau d'enregistrement du canal 2

Réglage	Bouton
Side2	Bouton LEVEL (CH-2)
Front	Commande MIC LEVEL
Front+Side2	Bouton LEVEL (CH-2) et commande MIC LEVEL (opération associée)

## Remarque

Lorsque le fonctionnement des boutons LEVEL (CH-1/CH-2) et de la commande MIC LEVEL est associé, si la commande MIC LEVEL est réglée sur 0, les signaux audio des canaux 1 et 2 ne peuvent pas être enregistrés. Vérifiez la position de la commande MIC LEVEL avant d'ajuster les boutons LEVEL (CH-1/CH-2).

## Ajustement manuel du niveau audio du connecteur MIC IN

- 1 Réglez le ou les commutateurs AUDIO IN utilisés sur FRONT.
- 2 Placez le ou les commutateurs AUDIO SELECT, pour le ou les canaux souhaités sélectionnés à l'étape 1, sur MANUAL.
- 3 Tournez la commande MIC LEVEL et effectuez les ajustements afin que le vumètre audio affiche jusqu'à -20 dB pour un volume d'entrée normal.

## Correspondance entre les ajustements du niveau d'enregistrement et les commandes de niveau audio

Dans « Audio Input » du menu Audio, vous pouvez sélectionner la commande de niveau audio qui commande le niveau d'enregistrement audio d'entrée du microphone avant. Les correspondances entre les réglages des éléments de menu et les commandes sont comme suit.

**MIC CH1 Level** : niveau d'enregistrement du canal 1

Réglage	Bouton
Side1	Bouton LEVEL (CH-1)
Front	Commande MIC LEVEL
Front+Side1	Bouton LEVEL (CH-1) et commande MIC LEVEL (opération associée)

**MIC CH2 Level** : niveau d'enregistrement du canal 2

Réglage	Bouton
Side2	Bouton LEVEL (CH-2)
Front	Commande MIC LEVEL
Front+Side2	Bouton LEVEL (CH-2) et commande MIC LEVEL (opération associée)

### Remarque

Lorsque le fonctionnement de la commande MIC LEVEL et des boutons LEVEL (CH-1/CH-2) est associé, si les boutons LEVEL (CH-1/CH-2) sont réglés sur 0, les signaux audio des canaux 1 et 2 ne peuvent pas être enregistrés. Vérifiez la position des boutons LEVEL (CH-1/CH-2) avant d'ajuster la commande MIC LEVEL.

## Enregistrement audio sur les canaux 3 et 4

### Sélection de l'audio enregistré

Vous pouvez sélectionner l'audio enregistré sur les canaux audio 3 et 4 par le biais des commutateurs AUDIO IN CH-3/CH-4.

Commutateur CH-3	Cible d'enregistrement du canal 3
FRONT	Audio du microphone avant
REAR	Entrée de signal audio par le connecteur AUDIO IN CH-1
WIRELESS	Audio du microphone sans fil

Commutateur CH-4	Cible d'enregistrement du canal 4
FRONT	Audio du microphone avant
REAR	Entrée de signal audio par le connecteur AUDIO IN CH-2
WIRELESS	Audio du microphone sans fil

## Ajustement des niveaux d'enregistrement audio

### Pour ajuster automatiquement

Réglez le commutateur AUDIO SELECT CH-3/4 sur AUTO.

### Pour ajuster manuellement

- 1 Réglez le commutateur AUDIO SELECT CH-3/4 sur MANUAL.
- 2 Sélectionnez les boutons qui ajustent les niveaux audio « Audio CH3 Level » et « Audio CH4 Level » dans « Audio Input » du menu Audio.

**Audio CH-3 Level** : niveau d'enregistrement du canal 3

Réglage	Bouton
Side3	Bouton LEVEL (CH-3)
Front	Commande MIC LEVEL
Front+Side3	Bouton LEVEL (CH-3) et commande MIC LEVEL (opération associée)

**Audio CH-4 Level** : niveau d'enregistrement du canal 4

Réglage	Bouton
Side4	Bouton LEVEL (CH-4)
Front	Commande MIC LEVEL
Front+Side4	Bouton LEVEL (CH-4) et commande MIC LEVEL (opération associée)

Vous pouvez alors ajuster les niveaux des canaux audio 3 et 4 à l'aide des boutons sélectionnés ici.

La relation entre le réglage du commutateur AUDIO IN CH-1/CH-2 et le canal d'enregistrement est comme suit.

Commutateur AUDIO IN sur le bloc commande audio		Menu Front MIC Select	Commutateur AUDIO IN sur le bloc connecteurs (arrière)		Canal d'enregistrement			
			CH-1	CH-2	CH-1	CH-2	CH-3	CH-4
FRONT		Mono	–	–	Microphone avant (Mono)	Microphone avant (Mono)	Microphone avant (Mono)	Microphone avant (Mono)
FRONT		Stéréo	–	–	Microphone avant (L-Ch)	Microphone avant (R-Ch)	Microphone avant (L-Ch)	Microphone avant (R-Ch)
REAR		–	LINE ou MIC	LINE ou MIC	LINE1 ou MIC1	LINE2 ou MIC2	LINE1 ou MIC1	LINE2 ou MIC2
		–	AES/EBU	LINE ou MIC	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	Aucun son	LINE2 ou MIC2
		–	LINE ou MIC	AES/EBU	LINE1 ou MIC1	Aucun son	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
		–	AES/EBU	AES/EBU	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
WIRELESS	Analogique	–	–	–	Mono	Mono	Mono	Mono
	Numérique	–	–	–	CH-1	CH-2	CH-1	CH-2

**LINE ou MIC** : LINE ou MIC est sélectionné.

**AES/EBU** : AES/EBU est sélectionné.

**Mono** : Monaural Audio

**L-Ch/R-Ch** : microphone L-Ch/R-Ch

**LINE1 ou MIC1** : entrée de signal LINE ou MIC en provenance du connecteur CH-1

**LINE2 ou MIC2** : entrée de signal LINE ou MIC en provenance du connecteur CH-2

**AES/EBU1-1** : signal CH-1 dans l'entrée de signal AES/EBU en provenance du connecteur CH-1

**AES/EBU1-2** : signal CH-2 dans l'entrée de signal AES/EBU en provenance du connecteur CH-1

**AES/EBU2-1** : signal CH-1 dans l'entrée de signal AES/EBU en provenance du connecteur CH-2

**AES/EBU2-2** : signal CH-2 dans l'entrée de signal AES/EBU en provenance du connecteur CH-2

---

# Remarques importantes relatives à l'utilisation

## Emplacements d'utilisation et de stockage

La durée de vie du condensateur électrolytique est de 5 ans environ, sous des températures de fonctionnement normales et pour un usage normal (8 heures par jour, 25 jours par mois). Si l'utilisation dépasse la fréquence d'utilisation normale, la durée de vie peut être réduite en conséquence.

### Ne le soumettez pas à des chocs violents

Le boîtier ou les composants internes pourraient être endommagés.

### En cas de problèmes de fonctionnement

En cas de problèmes avec l'appareil, contactez votre revendeur Sony.

## Environnement de fonctionnement et de stockage

Rangez-le dans un endroit plat avec climatisation.

Si l'appareil est mouillé, assurez-vous qu'il est complètement séché avant de le ranger.

Évitez de l'utiliser ou de le ranger dans les lieux suivants :

- lieux extrêmement chauds ou froids
- lieux à humidité élevée
- lieux aux vibrations fortes
- à proximité de champs magnétiques puissants
- dans des lieux où il reçoit beaucoup de soleil ou à proximité d'équipement de chauffage

## Remarque relative à la borne de batterie

La borne de batterie de cet appareil (le connecteur pour les packs batterie et les adaptateurs CA) est une pièce consommable.

L'appareil risque de ne pas être alimenté correctement si les broches de la borne de batterie sont cintrées ou déformées par les chocs ou les vibrations, ou si elles sont touchées par la corrosion en raison d'une utilisation prolongée en extérieur.

Des inspections périodiques sont recommandées pour que l'appareil continue à fonctionner correctement et pour prolonger la durée de son utilisation.

Contactez un vendeur ou un technicien Sony pour plus d'informations sur les inspections.

## Remarque concernant la condensation

Si l'appareil est soudainement déplacé d'un endroit froid à un endroit chaud, ou si la température ambiante augmente brusquement, de l'humidité peut se former sur la surface externe de l'appareil et/ou à l'intérieur de l'appareil. Ce phénomène est connu sous le nom de condensation. Si de la condensation se produit, mettez l'appareil hors tension et patientez le temps que la condensation disparaisse avant d'utiliser l'appareil. L'utilisation de l'appareil avec de la condensation pourrait endommager l'appareil.

# Spécifications

## Caractéristiques générales

Dimensions (L × H × P)	Environ 170 × 182 × 371 mm (6 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> × 7 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> × 14 <sup>5</sup> / <sub>8</sub> pouces) (voir page 74)
Poids	Environ 2,2 kg (4 lb. 14 oz.) (boîtier et adaptateur de batterie)
Alimentation	12 V CC (11 V à 17 V)
Consommation électrique	Environ 3,8 W (boîtier et adaptateur de batterie)
Température de fonctionnement	0 °C à 40 °C (32 °F à 104 °F)
Humidité de fonctionnement	20 % à 90 %
Température de stockage	-20 °C à +60 °C (-4 °F à +140 °F)

## Entrée/Sortie

Connecteur d'interface d'extension	144 broches, fournit l'alimentation
Entrée audio	De type XLR à 3 broches (×2), LINE / AES/EBU / MIC / MIC+48V sélectionnable LINE : +4/0/-3 dBu AES/EBU : AES3 standard
Sortie audio	De type XLR, 5 broches, +4/0/-3 dBu (balancé)
Entrée microphone	De type XLR, 5 broches, -70 dBu à -30 dBu
Sortie écouteurs	Mini-prise stéréo
WRR	D-sub à 15 broches CH1 analogique : -40 dBu CH1/CH2 numérique : -40 dBFS
Adaptateur de batterie	
Entrée CC	De type XLR à 4 broches, 12 V CC
Sortie CC	4 broches, 12 V CC (courant nominal maximum : 1,8 A)
LIGHT	2 broches, 12 V CC (inférieure à 50 W)

## Accessoires fournis

Adaptateur de batterie (référence : A-2067-625-) (1)
Tige (15 mm Φ × 250 mm) (2)
Adaptateur de prise pour écouteurs (de type L) (1)
Poignée (référence : A-2068-023-) (1)
Support de microphone (fixé au préalable à la poignée) (référence : A-2068-182-) (1)
Plaque coulissante (référence : A-2070-502-) (1)
Crochet pour mètre à ruban (référence : 4-458-622-) (1)

Protecteur du connecteur VF (référence : A-2068-183-) (1)  
Bandoulière (1)  
Manuel d'utilisation (1)

## Options

Tuner synthétisé UHF WRR-855  
Récepteur sans fil numérique DWR-S02D  
Enregistreur à mémoire portable AXS-R5  
Adaptateur secteur AC-DN10, AC-DN2B  
Pack de batteries BP-FL75, BP-L80S  
Chargeur de batterie BC-L70, BC-L90  
Microphone ECM-680S, ECM-678, ECM-674  
Câble de conversion de microphone EC-0.5X3F5M (pour ECM-678/674)

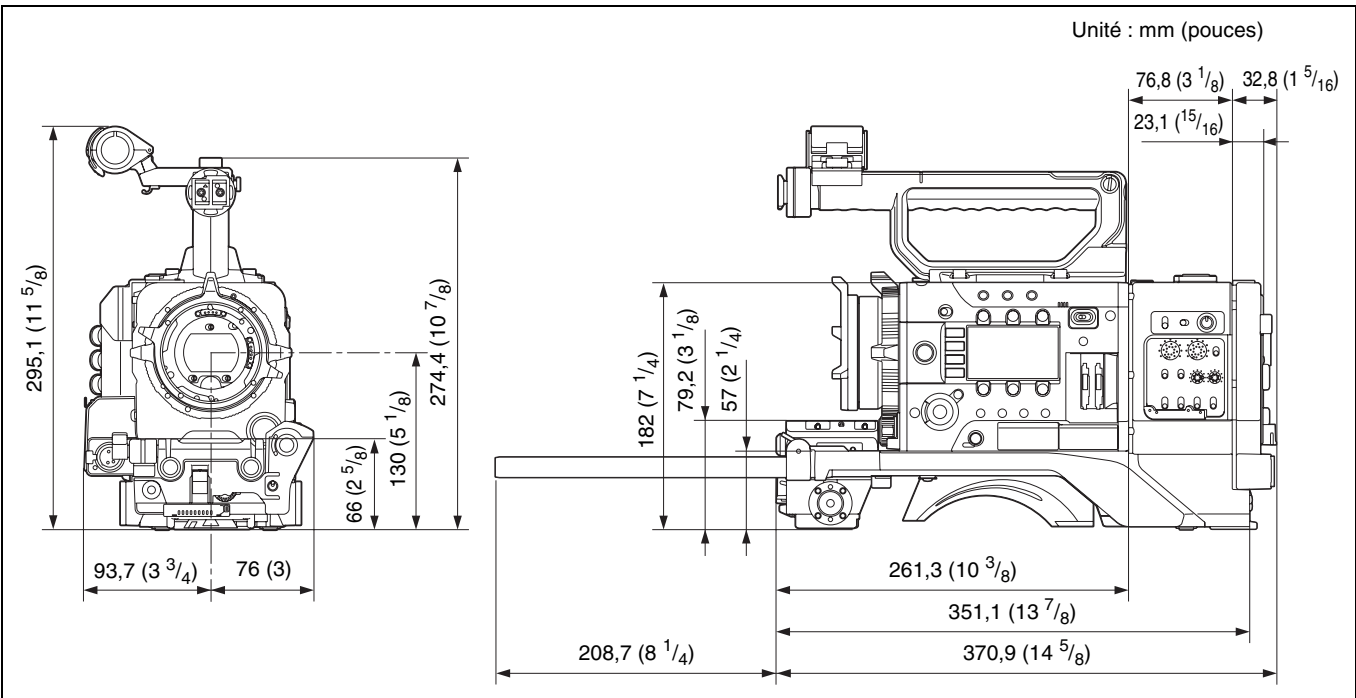
La conception et les spécifications sont susceptibles d'être modifiées sans préavis.

### Remarques

- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.**

**Sony ne peut être tenue responsable de tout dommage, de quelque nature que ce soit, résultant d'une incapacité à mettre en place des mesures de sécurité adaptées pour les dispositifs de transmission, de fuites de données inévitables dues aux spécifications de transmission ou de tout autre problème de sécurité.**

# Dimensions



Bitte lesen Sie dieses Handbuch vor der Benutzung des Geräts sorgfältig durch und bewahren Sie es zum späteren Nachschlagen auf.

**WARNUNG**

**Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.**

**Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.**

**VORSICHT**

Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien.  
Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen.  
Wenn Sie die Batterie entsorgen, müssen Sie die Gesetze der jeweiligen Region und des jeweiligen Landes befolgen.

Das Gerät nicht an Orten aufstellen, z.B. in Bücherregalen oder Einbauschränken, wo keine ausreichende Belüftung gewährleistet ist.

**WARNUNG**

Akkus dürfen keinesfalls übermäßiger Wärmeeinwirkung ausgesetzt werden, wie z.B. Sonneneinstrahlung, Feuer o. ä.

**Für Kunden in Europa**

Dieses Produkt besitzt die CE-Kennzeichnung und erfüllt die EMV-Richtlinie der EG-Kommission.

Angewandte Normen:

- EN55103-1: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störaussendung)
- EN55103-2: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störfestigkeit)

Für die folgenden elektromagnetischen Umgebungen: E1 (Wohnbereich), E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtbereich im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

**ACHTUNG**

Die elektromagnetischen Felder bei den speziellen Frequenzen können das Bild und den Ton dieses Geräts beeinflussen.

**Für Kunden in Europa**

Hersteller: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokio, 108-0075 Japan

Für EU Produktkonformität: Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland

# Inhaltsverzeichnis

<b>Übersicht .....</b>	<b>77</b>
<b>Name und Funktion der Teile und Bedienelemente .....</b>	<b>78</b>
Vorderseite .....	78
Rückseite .....	79
Bedienbereich (vorne) .....	80
Bedienbereich (Seite) .....	80
Audiobedienbereich .....	81
Anschlussbereich (Rückseite) .....	82
Griff .....	82
Akkusadapter .....	83
<b>Anschlüsse und Konfiguration .....</b>	<b>84</b>
Stromversorgung .....	84
Anbringen eines Akkusadapters für die CBK-55BK .....	84
Verwenden von Netzstrom (DC IN-Eingang) .....	85
Verwenden des AXS-R5 .....	85
Anbringen am PMW-F55/F5 .....	85
Anbringen des Griffs .....	86
Anbringen eines Suchers .....	86
Verwenden eines externen Mikrofons .....	87
Anbringen eines tragbaren UHF-Tuners (bei einem UHF-Funkmikrofonsystem) .....	88
Anschließen des Audiogeräts für den Leitungseingang .....	89
Anbringen des Stativs .....	89
Anschließen einer Videoleuchte .....	90
Verwenden des Schulterriemens .....	90
Einstellen der Schulterpolsterposition .....	91
Verwenden des Adapters für den Kopfhörerstecker .....	92
<b>Grundlegende Funktionen des Einstellungsmenüs .....</b>	<b>92</b>
<b>Einstellen des Tonpegels .....</b>	<b>93</b>
Manuelles Einstellen der Eingangstonpegel von den Anschlüssen AUDIO IN CH-1/CH-2 .....	93
Manuelles Einstellen des Tonpegels vom Anschluss MIC IN .....	94
Aufnehmen von Ton auf Kanal 3 und 4 .....	94
<b>Wichtige Hinweise zum Betrieb .....</b>	<b>96</b>
<b>Technische Daten .....</b>	<b>97</b>
Abmessungen .....	98



---

# Übersicht

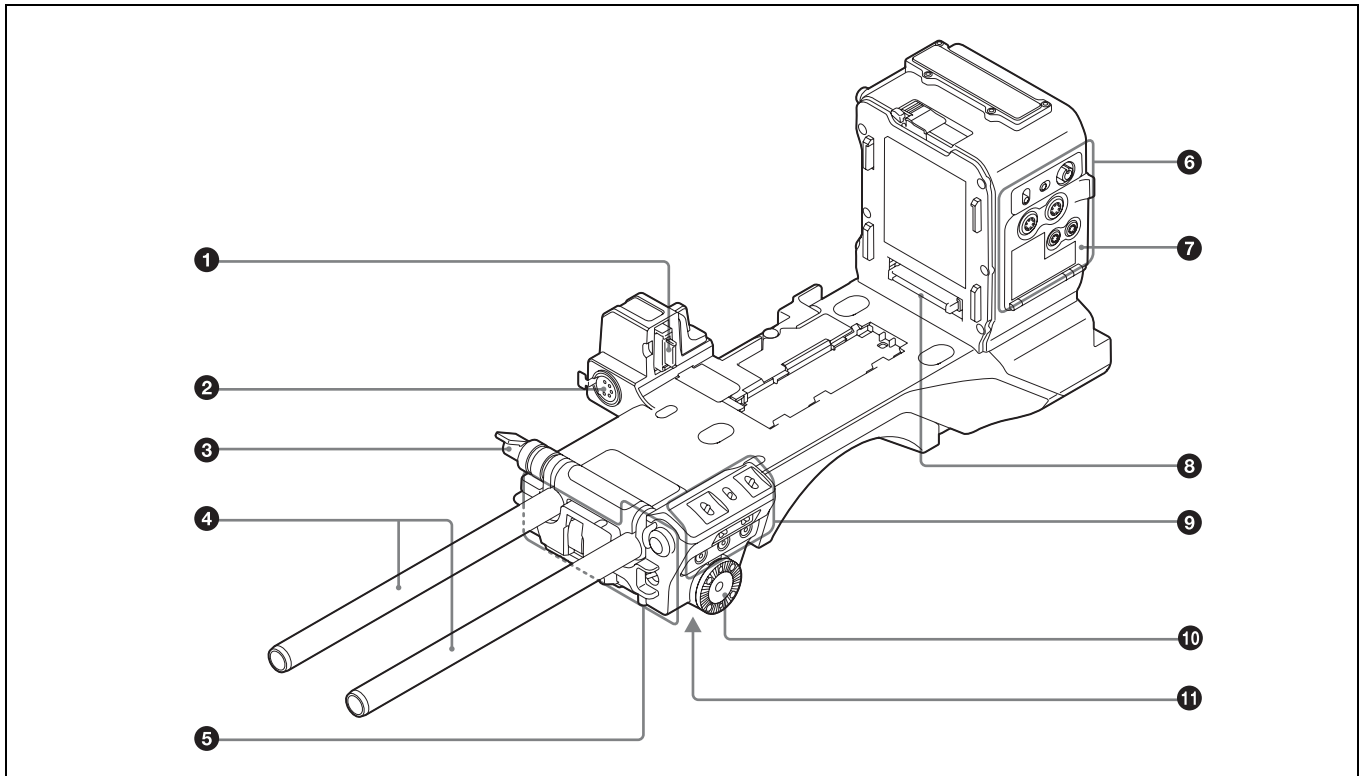
Wenn Sie die CBK-55BK als Zubehörsatz am Camcorder PMW-F55/F5 anbringen und diesen auf der Schulter tragen, können Sie ihn besser stabilisieren und leichter bedienen.

Die CBK-55BK verfügt über verschiedene Audioein-/ -ausgänge, Schalter für die Direktsteuerung, mit denen Sie den PMW-F55/F5 manuell bedienen können, während Sie ihn bei der Aufnahme auf der Schulter tragen und durch den Sucher schauen, einen Einschub für einen Funkaudioempfänger und ein Audiobedienfeld.

Der vordere Bedienbereich und das Schulterpolster lassen sich um 70 mm nach vorne bzw. hinten verschieben. Sie können problemlos die Balance halten, wenn Sie mit dem PMW-F55/F5 auf der Schulter aufnehmen und das PL-Objektiv oder ein großes tragbares B4-Objektiv angebracht ist.

# Name und Funktion der Teile und Bedienelemente

## Vorderseite



### ❶ Anschluss AUDIO IF

Zum Verbinden der CBK-55BK mit dem PMW-F55/F5.

### ❷ Anschluss MIC IN (Mikrofoneingang) (+48 V) (XLR, 5-polig, weiblich)

Zum Anschließen eines Stereomikrofons. Die Stromversorgung (+48 V) erfolgt über diesen Anschluss.

### ❸ Stangenarretierhebel

Wird beim Anbringen oder Abnehmen der  $\Phi$ -15-Stangen verwendet.

Drehen Sie den Hebel beim Anbringen der Stangen, um diese zu arretieren. Wenn sich der Hebel in einer Position befindet, in der er sich schwer drehen lässt, ziehen Sie ihn seitlich heraus, drehen ihn in eine bessere Position, drücken ihn wieder hinein und drehen ihn weiter.

### Hinweis

Drehen Sie den Stangenarretierhebel nicht gewaltsam, wenn keine Stangen angebracht sind.

### ❹ $\Phi$ -15-Stangen

Zum Anbringen von Kompendium, Schärfezieheinrichtung und anderem Zubehör.

### ❺ Bedienbereich (vorne) (Siehe „*Bedienbereich (vorne)*“.)

### ❻ Audiobedienbereich (Siehe „*Audiobedienbereich*“.)

### ❼ Schutzabdeckung für Audiobedienbereich

Öffnen Sie diese Abdeckung, um auf den Audiobedienbereich zugreifen zu können (siehe Seite 81).

### ❽ IF-Erweiterungsanschluss

Zum Verbinden der CBK-55BK mit dem PMW-F55/F5.

### ❾ Bedienbereich (Seite) (Siehe „*Bedienbereich (Seite)*“.)

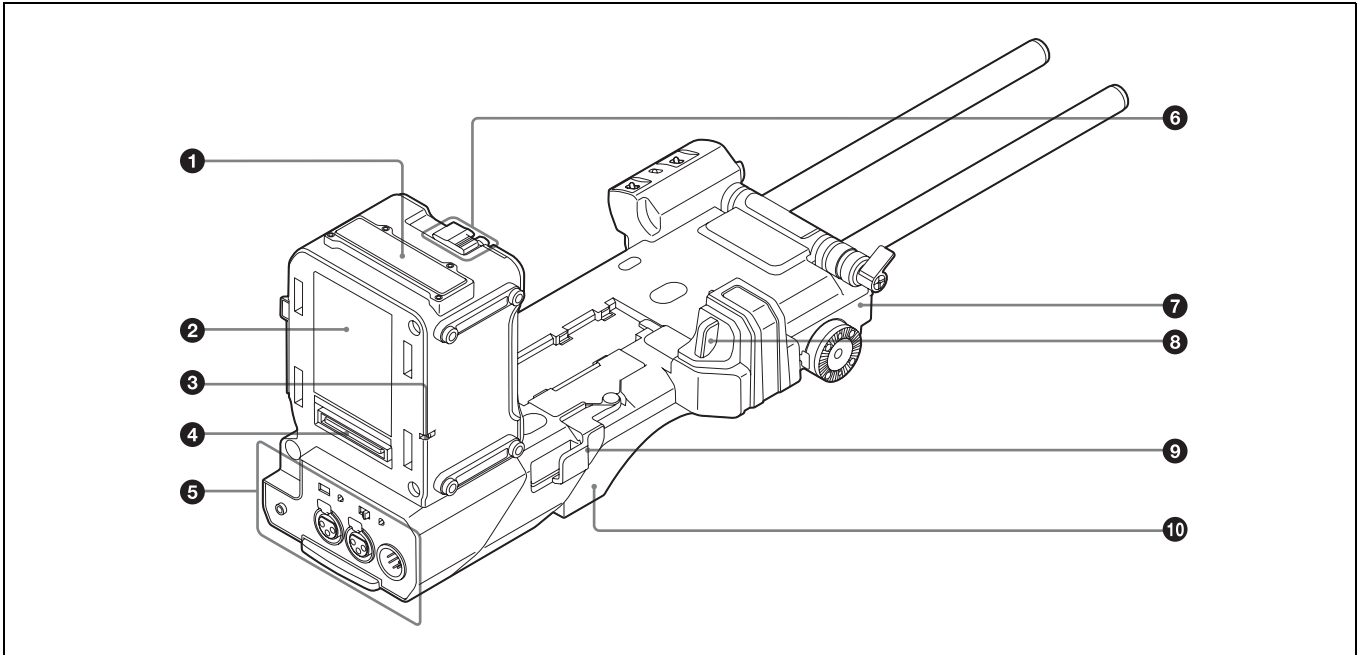
### ❿ Rosettenhalterungen (links und rechts)

Zum Anbringen von Handgriffen anderer Hersteller.

### ⓫ Stativhalterung

Zum Anbringen des Stativadapters (optional), wenn die CBK-55BK auf einem Stativ verwendet werden soll.

## Rückseite



**1 Befestigungspunkt für den tragbaren UHF-Tuner**  
Zum Anbringen des tragbaren UHF-Tuners (siehe Seite 88).

**2 Befestigungspunkt für den Akkuadapter**  
Zum Anbringen des mitgelieferten Akkuadapters (siehe Seite 84).

**3 TALLY-Kontrollleuchte (rot)**  
Leuchtet während der Aufnahme. Diese Anzeige blinkt, wenn an der CBK-55BK oder am PMW-F55/F5 irgendeine Störung auftritt. (Einzelheiten zu Störungen finden Sie in der Bedienungsanleitung zum PMW-F55/F5.)

**4 IF-Erweiterungsanschluss**  
Zum Anschließen des Akkuadapters oder des AXS-R5.

**5 Anschlussbereich (Rückseite) (Siehe „Anschlussbereich (Rückseite)“.)**

**6 Freigabetaste/Auswurfhebel**  
Zum Anbringen der CBK-55BK am PMW-F55/F5 (siehe Seite 85).

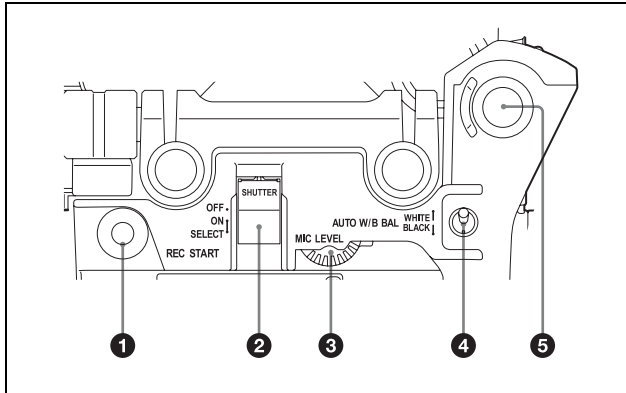
**7 Vorderer Block**  
Sie können die Position des vorderen Blocks nach vorne bzw. hinten verstellen, indem Sie den Fixierhebel für den vorderen Block lösen.  
Stellen Sie die Position des vorderen Blocks so ein, dass die CBK-55BK mühelos bedient werden kann, wenn sie auf der Schulter sitzt (siehe Seite 91).

**8 AUDIO-Schiebeknopf**  
Zum Anbringen der CBK-55BK am PMW-F55/F5 (siehe Seite 85).

**9 Kamerasperrhebel**  
Zum Anbringen der CBK-55BK am PMW-F55/F5 (siehe Seite 85).

**10 Schulterpolster**  
Heben Sie den Fixierhebel für das Schulterpolster an und verschieben Sie es nach vorne bzw. hinten.  
Stellen Sie die Position so ein, dass die Bedienung des PMW-F55/F5 auf der Schulter möglichst bequem ist (siehe Seite 91).

## Bedienbereich (vorne)



### 1 Taste REC START (Aufnahmestart)

Zum Starten der Aufnahme. Drücken Sie die Taste zum Stoppen der Aufnahme erneut. Die Wirkung entspricht der der Taste REC am Objektiv.

### 2 Schalter SHUTTER

Stellen Sie den Schalter zum Verwenden des elektronischen Verschlusses auf ON. Stellen Sie den Schalter auf SELECT, um die Belichtungszeiteinstellung umzuschalten. Wenn Sie diesen Schalter betätigen, erscheint die neue Einstellung etwa drei Sekunden lang auf dem Sucherbildschirm.

Wenn „Select“ unter „Shutter“ im Camera-Menü auf „Step“ gesetzt ist und dieser Schalter auf SELECT gestellt wird, wird die Verschlusszeit umgeschaltet. Wenn „Select“ unter „Shutter“ im Camera-Menü auf „Continuous“ gesetzt ist und dieser Schalter auf SELECT gestellt wird, wird die aktuelle Verschlusszeit angezeigt und die Verschlusszeit wird durch Drehen des Reglers MENU umgeschaltet.

### 3 Regler MIC LEVEL (Mikrofonpegel)

Zum Einstellen des Eingangspegels für Audiokanal 1, 2, 3 und 4.

### 4 Schalter AUTO W/B BAL (automatischer Weiß-/Schwarzabgleich)

Zum Aktivieren der Funktionen für den automatischen Weiß-/Schwarzabgleich.

- **WHITE:** Für den automatischen Weißabgleich. Wenn der Schalter WHITE BAL (*siehe Seite 81*) auf A oder B eingestellt ist, wird die Weißwerteneinstellung im entsprechenden Speicher gespeichert. Ist der Schalter WHITE BAL auf PRST eingestellt, steht der automatische Weißabgleich nicht zur Verfügung.
- **BLACK:** Für die Schwarzwerteneinstellung und den automatischen Schwarzabgleich.

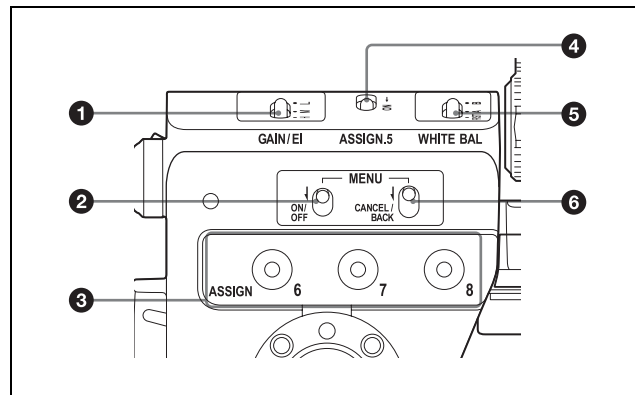
Wenn Sie den Schalter während des automatischen Weißabgleichs ein weiteres Mal auf WHITE schieben, wird der Abgleich abgebrochen und der Weißwert wird auf die ursprüngliche Einstellung zurückgesetzt.

Wenn Sie den Schalter während des automatischen Schwarzabgleichs ein weiteres Mal auf BLACK schieben, wird der Abgleich abgebrochen und der Schwarzwert wird auf die ursprüngliche Einstellung zurückgesetzt.

### 5 Regler MENU

Zum Auswählen einer Option oder Ändern eines Einstellwerts im Menü (*siehe Seite 92*).

## Bedienbereich (Seite)



### 1 Wählschalter GAIN/EI

Zum Einstellen der Verstärkung durch den Videoverstärker entsprechend den Lichtverhältnissen beim Aufnehmen. Die mit den Einstellungen H, M und L erzielte Verstärkung können Sie über das Menü des PMW-F55/F5 auswählen. (Einzelheiten zur Einstellung finden Sie in der Bedienungsanleitung zum PMW-F55/F5.) Im Cine EI-Modus zum Wechseln zwischen den 3 voreingestellten EI-Werten.

### 2 Schalter MENU ON/OFF

Zum Anzeigen des Menüs auf dem Sucherbildschirm oder Testsignalbildschirm. Jedes Mal, wenn Sie den Schalter nach unten schieben, wird der Menübildschirm ein- bzw. ausgeblendet.

### 3 Schalter ASSIGN. 6/7/8 (frei belegbare Schalter)

Weisen Sie den Schaltern unter „Assignable Button“ im System-Menü die gewünschten Funktionen zu. Standardmäßig ist den Schaltern ASSIGN. 6/7/8 die Einstellung „Off“ zugewiesen. Die Schalter ASSIGN. 6/7/8 verfügen über eine Anzeige, die angibt, ob der Schalter mit einer Funktion belegt ist (leuchtet) oder nicht (aus). (Einzelheiten zur Einstellung finden Sie in der Bedienungsanleitung zum PMW-F55/F5.)

**4 Schalter ASSIGN. 5 (frei belegbarer Schalter)**  
Weisen Sie dem Schalter unter „Assignable Button“ im System-Menü die gewünschte Funktion zu. Standardmäßig ist dem Schalter ASSIGN. 5 die Einstellung „Color Bars“ (Farbbalkenausgangssignal) zugewiesen. (Einzelheiten zur Einstellung finden Sie in der Bedienungsanleitung zum PMW-F55/F5.)

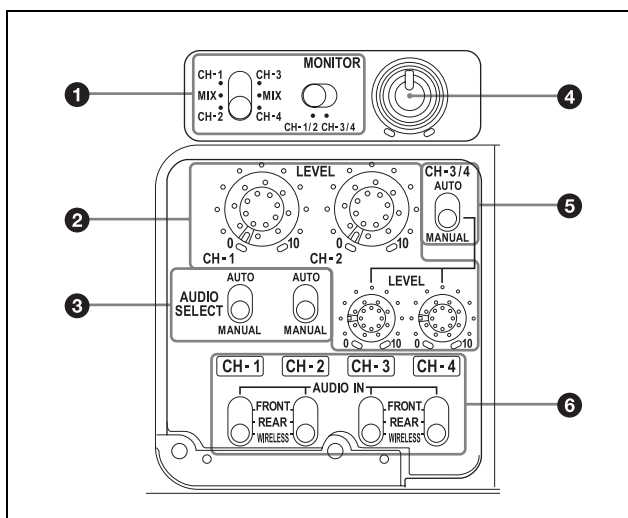
**5 Schalter WHITE BAL (Weißabgleichspeicher)**  
Zum Steuern des Weißabgleichs.

- **PRST:** Zum Einstellen der Farbtemperatur auf den voreingestellten Wert (werkseitige Standardeinstellung: 3200K). Verwenden Sie diese Einstellung, wenn Sie keine Zeit für den Weißabgleich haben.
- **A oder B:** Zum Abrufen der bereits unter A oder B gespeicherten Einstellungen für den Weißabgleich. Schieben Sie den Schalter AUTO W/B BAL (siehe Seite 80) auf WHITE, um den automatischen Weißabgleich auszuführen, und speichern Sie die Einstellungen in Speicher A oder Speicher B. Im Cine EI-Modus wird zwischen Preset 3200K, Preset 4300K und Preset 5500K gewechselt. Für den Weißabgleich gilt im Cine EI-Modus die folgende werkseitige Standardeinstellung.

**PRST:** Preset 3200K  
**A:** Preset 4300K  
**B:** Preset 5500K

**6 Schalter MENU CANCEL/BACK**  
Wenn der Schalter auf CANCEL/BACK geschoben wird, wird die vorherige Menüebene wieder angezeigt. Nicht abgeschlossene Einstellungsänderungen werden verworfen.

## Audiobedienbereich



**1 MONITOR-Schalter (Audiomonitorauswahl)**  
Anhand der Kombination der beiden Schalter können Sie den Ton auswählen, den Sie über den integrierten Lautsprecher oder über Kopfhörer hören wollen.

### Position des rechten Schalters: CH-1/2

Position des linken Schalters	Audioausgabe
CH-1/CH-3	Ton von Kanal 1
MIX	Ton von Kanal 1 und 2 gemischt (stereo)
CH-2/CH-4	Ton von Kanal 2

### Position des rechten Schalters: CH-3/4

Position des linken Schalters	Audioausgabe
CH-1/CH-3	Ton von Kanal 3
MIX	Ton von Kanal 3 und 4 gemischt (stereo)
CH-2/CH-4	Ton von Kanal 4

\* Wenn Sie Stereokopfhörer an die Buchse HEADPHONE anschließen, können Sie den Ton in Stereo wiedergeben lassen. (Einzelheiten zur Einstellung finden Sie in der Bedienungsanleitung zum PMW-F55/F5.)

**2 Regler LEVEL CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (Aufnahmepegel von Audiokanal 1/2/3/4)**  
Sie können den Audiopegel, der auf Kanal 1, 2, 3 bzw. 4 aufgezeichnet werden soll, einstellen, wenn die Schalter AUDIO SELECT CH-1/CH-2 und AUDIO SELECT CH-3/CH-4 auf MANUAL gestellt sind.

**3 Schalter AUDIO SELECT CH-1/CH-2 (Auswahl der Methode zum Einstellen von Audiokanal 1/2)**  
Wählen Sie die Methode zum Einstellen von Audiokanal 1 und 2 aus.

- **AUTO:** Automatische Einstellung
- **MANUAL:** Manuelle Einstellung

### Hinweis

Der Audioaufnahmepegel ist für den Kanal fest eingestellt, für den das AES/EBU-Signal als Audioeingangssignal ausgewählt wurde.

**4 Regler MONITOR (Monitorlautstärkeeinstellung)**  
Zum Steuern der Lautstärke des Tons, der über den integrierten Lautsprecher oder über Kopfhörer ausgegeben wird. Wenn der Regler in die Position für minimale Lautstärke gedreht wird, ist kein Ton zu hören.

**5 Schalter AUDIO SELECT CH-3/4 (Auswahl der Methode zum Einstellen von Audiokanal 3/4)**  
Wählen Sie die Methode zum Einstellen von Audiokanal 3 und 4 gleichzeitig aus.

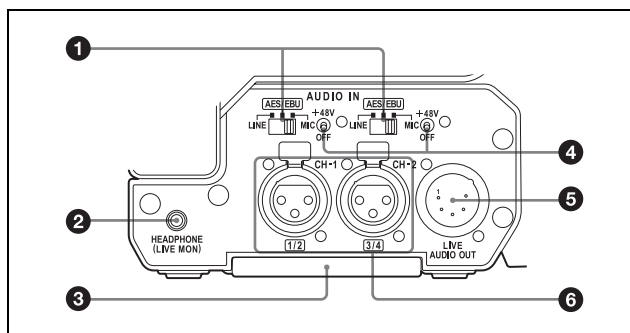
- **AUTO:** Automatische Einstellung
- **MANUAL:** Manuelle Einstellung

**6 Schalter AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (Eingangswahl für Audiokanal 1/2/3/4)**

Wählen Sie die Audioeingangssignale, die auf den Audiokanälen 1, 2, 3 und 4 aufgezeichnet werden sollen.

- **FRONT:** Audioeingangssignale vom mit dem Anschluss MIC IN verbundenen Mikrophon
- **REAR:** Audioeingangssignale von einem mit den Anschlüssen AUDIO IN CH-1/CH-2 verbundenen Audiogerät
- **WIRELESS:** Audioeingangssignale vom tragbaren UHF-Tuner, sofern dieser installiert ist

## Anschlussbereich (Rückseite)



**1 AUDIO IN-Wählschalter**

Wählen Sie die mit den Anschlüssen AUDIO IN CH-1/CH-2 verbundene Audioquelle aus.

- **LINE:** Bei Anschluss einer externen Audiosignalquelle wie z. B. eines Stereoverstärkers
- **AES/EBU:** Bei Anschluss einer externen digitalen Audiosignalquelle
- **MIC:** Bei Anschluss eines Mikrofons

**2 Buchse HEADPHONE (LIVE MON) (Stereo, Minibuchse)**

Sie können den E-E\*-Ton prüfen, wenn Sie Kopfhörer anschließen. Wenn ein Alarm ausgegeben wird, können Sie den Alarmton über die Kopfhörer hören. Wenn Sie Kopfhörer an die Buchse anschließen, wird der integrierte Lautsprecher des PMW-F55/F5 automatisch stummgeschaltet.

\* E-E: Abkürzung für „Electric-to-Electric“. Im E-E-Modus werden in den Camcorder eingespeiste Video- und Audiosignale nur über interne elektronische Schaltkreise geschleust und unverändert ausgegeben. Damit lassen sich Eingangssignale überprüfen.

**Hinweis**

Der Wiedergabeton kann nicht ausgegeben werden.

**3 Untere Abdeckung**

Damit werden die Kabel geschützt, die an die Anschlüsse an der Rückseite angeschlossen sind.

Wenn Sie die Schrauben an der Unterseite der CBK-55BK lösen, können Sie die Position der Abdeckung auf die Größe und Form der Mikrophon- oder Audiokabelstecker einstellen. Ziehen Sie die Schrauben nach dem Einstellen der Position wieder an, um die Abdeckung sicher zu befestigen.

**4 Schalter +48V/OFF (48-V-Stromversorgung ein/aus)**

Stellen Sie den Schalter je nach dem angeschlossenen Mikrophon auf die folgende Position.

- **+48V:** Bei Anschluss eines Mikrofons, das eine 48-V-Stromversorgung benötigt
- **OFF:** Bei Anschluss eines Mikrofons, das keine 48-V-Stromversorgung benötigt

**5 Anschluss LIVE AUDIO OUT (XLR, 5-polig, männlich)**

Zum Ausgeben der Audiosignale, die auf Audiokanal 1 und 2 oder Audiokanal 3 und 4 eingespeist werden. Die Audiosignale werden mit dem MONITOR-Schalter ausgewählt.

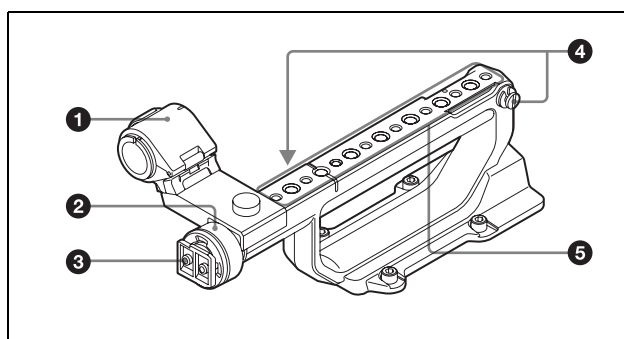
**Hinweis**

Der Wiedergabeton kann nicht ausgegeben werden.

**6 Anschlüsse AUDIO IN CH-1/CH-2 (Eingang für Audiokanal 1 und 2) (XLR, 3-polig, weiblich)**

Zum Anschließen eines Audiogeräts oder Mikrofons.

## Griff



**1 Mikrophonhalter**

Zum Anbringen eines externen Mikrofons (siehe Seite 87).

**2 Ring für Links-Rechts-Positionierung des Suchers**

Lösen Sie diesen Ring, um die Links-Rechts-Position des Suchers festzulegen (siehe Seite 86).

**3 Halteschuh für Sucher**

Zum Anbringen des Suchers (siehe Seite 86).

#### 4 Schulterriemenhalterung

Zum Anbringen des mitgelieferten Schulterriemens (*siehe Seite 90*).

#### 5 Bohrungen für Zubehörbefestigungsschrauben

- Schraubentyp: 1/4-20UNC (× 9)
- Schraubentyp: 3/8-16UNC (× 8)
- Einschraublänge: max. 9 mm

#### Hinweis

Üben Sie keine übermäßige Kraft auf das angebrachte Zubehör aus. Andernfalls kann das Schraubengewinde beschädigt werden.

#### Hinweis

Das Ein-/Ausschalten der Videoleuchte (ON/OFF) wird nicht mit der Aufnahme synchronisiert.

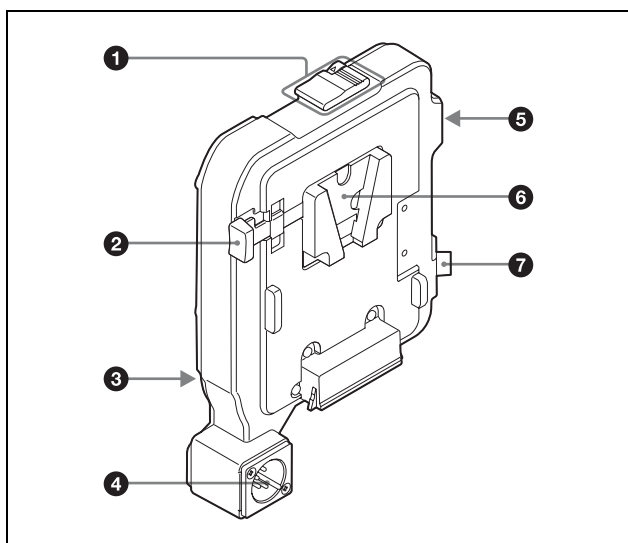
#### 6 Akkuanschlussbereich

#### 7 Anschluss DC OUT

#### Hinweis

Wenn Sie ein Gerät anschließen, muss es eine Stromaufnahme von maximal 1,8 A aufweisen.

## Akkuadapter



Informationen zum Anbringen/Abnehmen des Akkuadapters finden Sie unter „Anbringen eines Akkuadapters für die CBK-55BK“ auf Seite 84.

#### 1 Freigabetaste/Auswurfhebel

#### 2 Akkulösehebel

#### 3 IF-Erweiterungsanschluss

#### 4 Anschluss DC IN (*siehe Seite 85*)

#### 5 Anschluss LIGHT (Videoleuchte) (2-polig, weiblich)

Hier kann eine Videoleuchte mit einer maximalen Leistungsaufnahme von 50 W, wie z. B. die Anton Bauer Ultralight 2 oder eine entsprechende Leuchte, angeschlossen werden (*siehe Seite 90*).



# Anschlüsse und Konfiguration

## Stromversorgung

Sie können einen Akku verwenden oder das Gerät über ein Netzteil an den Netzstrom anschließen. Verwenden Sie zur Sicherheit nur Akkus und Netzteile von Sony, die unten aufgelistet sind.

### Lithiumionenakku

BP-FL75

BP-L80S

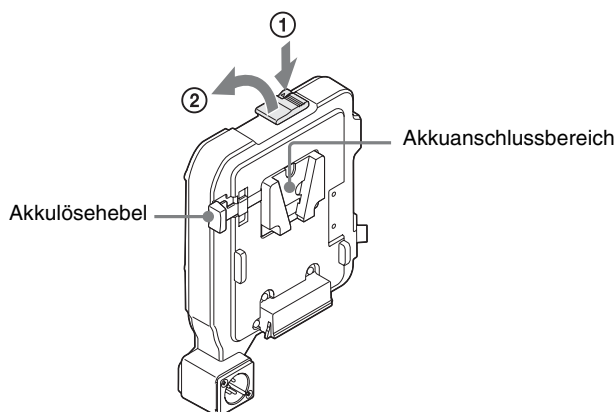
### Netzteil

AC-DN2B

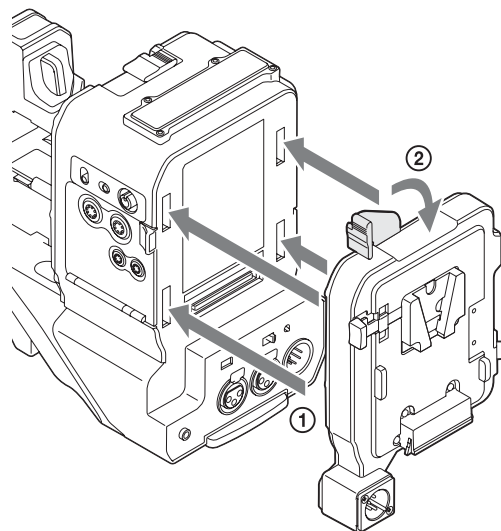
AC-DN10

## Anbringen eines Akkuadapters für die CBK-55BK

- 1 Drücken Sie die Freigabetaste (①) des Akkuadapters, damit der Auswurfhebel ausklappt, und heben Sie dann den Auswurfhebel an (②).



- 2 Setzen Sie die Vorsprünge des Akkuadapters in die Aussparungen an der Rückseite der CBK-55BK ein (①) und senken Sie dann den Auswurfhebel (②), bis der Akkuadapter an der Freigabetaste einrastet.



### Hinweise

- Vergewissern Sie sich vor dem Anbringen des Akkuadapters, dass der Auswurfhebel nach oben gezogen ist.
- Vergewissern Sie sich vor dem Senken des Auswurfhebels, dass die vier Haken sicher eingesetzt sind. Wenn die vier Haken nicht sicher eingesetzt sind, ist möglicherweise die Verbindung schlecht oder die CBK-55BK und der Akkuadapter können beschädigt werden.

## So verwenden Sie einen Akku

Setzen Sie den Akku in den Akkuanschlussbereich des Akkuadapters ein und schieben Sie den Akku nach unten, so dass er einrastet.

### Hinweise

- Laden Sie den Akku vor der Verwendung mit einem Ladegerät.
- Wenn der Akku unmittelbar nach dem Gebrauch noch warm ist, lässt er sich möglicherweise nicht vollständig aufladen.

## So nehmen Sie den Akku ab

Halten Sie zum Lösen des Akkus den Akkulösehebel gedrückt, schieben Sie den Akku nach oben und nehmen Sie ihn ab.



## So nehmen Sie den Akkuadapter ab

Drücken Sie die Freigabetaste und heben Sie den Auswurfhebel an. Schieben Sie dann den Akkuadapter zum Abnehmen nach oben und ziehen Sie ihn heraus.

### Hinweis

Halten Sie den Akkuadapter beim Abnehmen immer mit einer Hand fest.

## Verwenden von Netzstrom (DC IN-Eingang)

Sie können die CBK-55BK über das Netzteil AC-DN2B/AC-DN10 (optional) mit Netzstrom betreiben.

## Verwenden des AXS-R5

Informationen zum Anbringen des AXS-R5 finden Sie in der Bedienungsanleitung zum PMW-F55/F5.

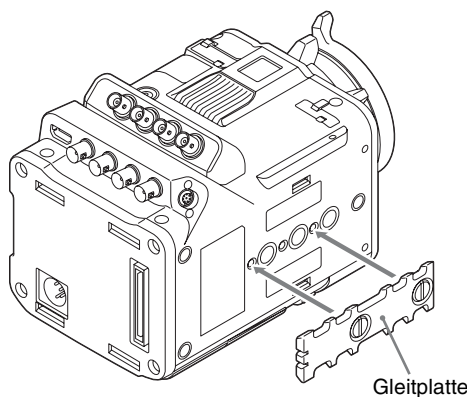
## Anbringen am PMW-F55/F5

Einzelheiten zum Umgang mit dem PMW-F55/F5 finden Sie in der Bedienungsanleitung zum PMW-F55/F5.

### Hinweise

- Die PMW-F55/F5-Software Version 5.0 oder höher ist erforderlich.
- Achten Sie beim Anbringen am oder Abnehmen vom PMW-F55/F5 darauf, dass die Stromversorgung ausgeschaltet ist.

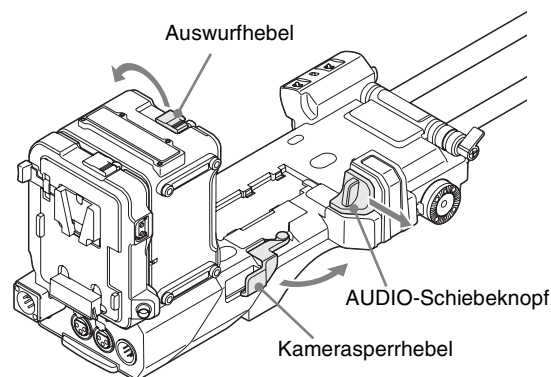
- 1 Bringen Sie die mitgelieferte Gleitplatte mit einer Münze o. Ä. sicher an der Unterseite des PMW-F55/F5 an.



### Hinweis

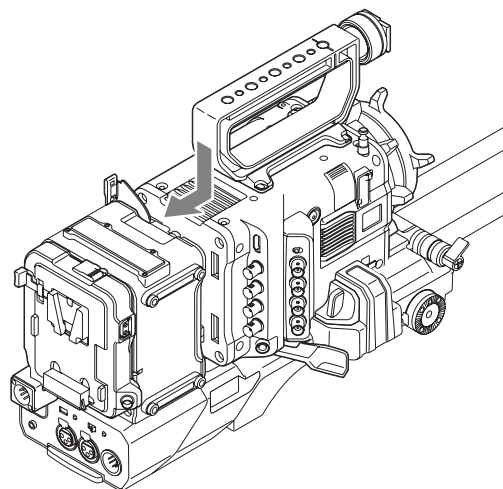
Achten Sie darauf, die Platte richtig herum anzubringen.

- 2 Entriegeln Sie Kamerasperrehebel, Auswurfhebel und AUDIO-Schiebeknopf.



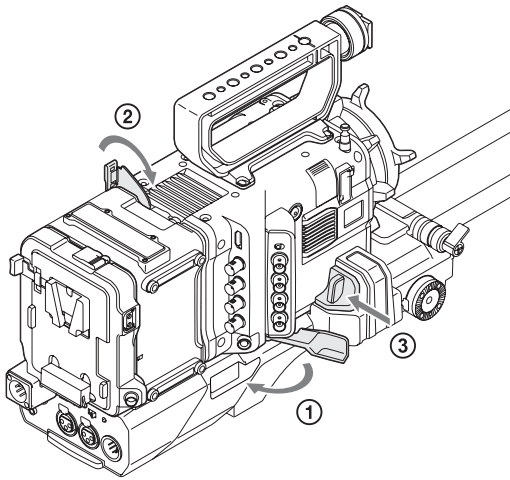
- 3 Setzen Sie den PMW-F55/F5 auf die CBK-55BK und schieben Sie ihn nach hinten.

Achten Sie beim Aufsetzen des PMW-F55/F5 auf die Aussparung für die an der Unterseite des PMW-F55/F5 angebrachte Gleitplatte und richten Sie sie an der CBK-55BK aus. Schieben Sie den PMW-F55/F5 bis zum Anschlag ganz nach hinten.



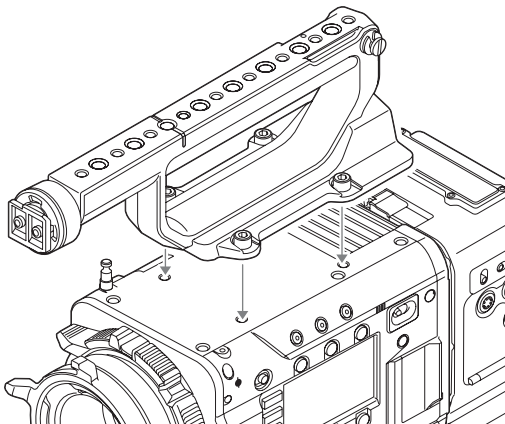
## 4 Befestigen Sie den PMW-F55/F5.

- ① Drehen Sie den Kamerasperrhebel.
- ② Senken Sie den Auswurfhebel, bis er einrastet.
- ③ Drücken Sie den AUDIO-Schiebeknopf nach innen.



## Anbringen des Griffs

- 1 Nehmen Sie den am PMW-F55/F5 angebrachten Griff ab.
- 2 Bringen Sie den Griff der CBK-55BK mit der Innensechskantschraube (Sechskantschlüsselgröße: 3/16) an.



## Anbringen eines Suchers

Für den PMW-F55/F5 erhältliche Sucher

- DVF-L350: LCD-Farbsucher
- DVF-L700: LCD-Farbsucher
- DVF-EL100: OLED-Farbsucher

### Achtung

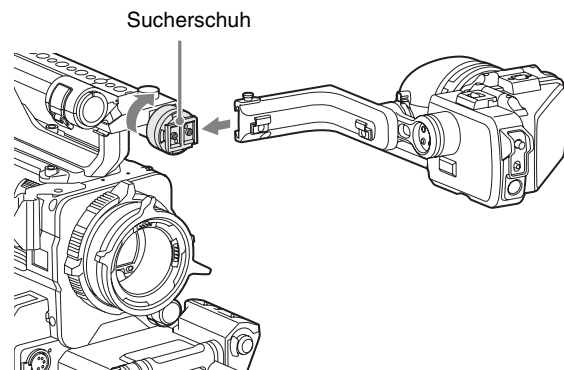
Stellen Sie die CBK-55BK nicht so ab, dass das Okular des Suchers auf die Sonne gerichtet ist. Andernfalls kann direktes Sonnenlicht in das Okular fallen, im Sucher fokussiert werden und einen Brand verursachen.

### Hinweise

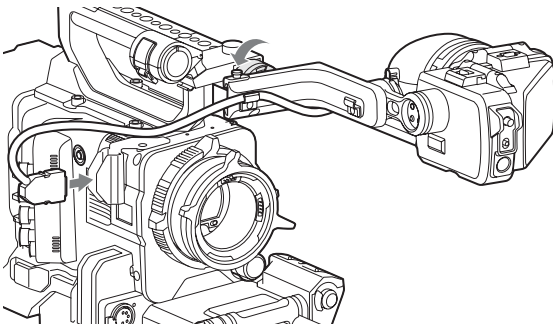
- Achten Sie beim Anbringen oder Abnehmen des Suchers darauf, dass der PMW-F55/F5 ausgeschaltet ist.
- Wenn Sie den PMW-F55/F5 mit angebrachtem DVF-L700 verwenden, muss der Schalter POWER am DVF-L700 beim Einschalten des Camcorders auf ON stehen.

*Einzelheiten zum Anbringen des Suchers finden Sie in der Bedienungsanleitung zum Sucher.*

- 1 Lösen Sie den Fixierring am Sucherschuh, richten Sie die Aussparung am Sucher daran aus und bringen Sie den Sucher an, indem Sie ihn horizontal auf den Schuh schieben.



- 2** Legen Sie die Links- oder Rechtsposition des Suchers fest und ziehen Sie dann den Fixerring fest. Schließen Sie dann das Sucherkabel an den VF-Anschluss am PMW-F55/F5 an.

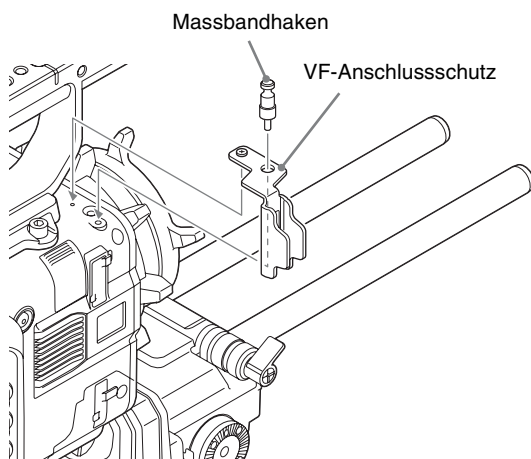


### So nehmen Sie den Sucher ab

Lösen Sie den Fixerring des Suchers, heben Sie den Stopper an und nehmen Sie den Sucher ab, indem Sie ihn in die entgegengesetzte Richtung wie beim Anbringen verschieben.

### So bringen Sie den VF-Anschlusschutz an

Bringen Sie den VF-Anschlusschutz mithilfe des mit dem PMW-F55/F5 und der CBK-55BK gelieferten Massbandhakens und der Schraube des VF-Anschlusschutzes an.



## Verwenden eines externen Mikrofons

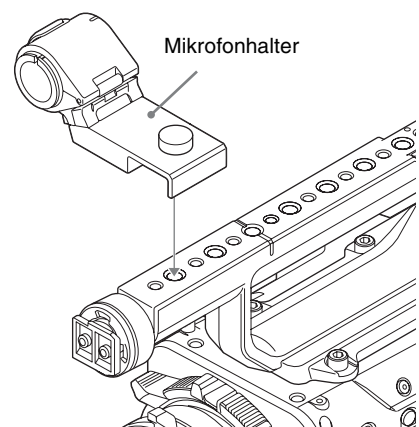
Sie können das Stereomikrofon ECM-680S/678/674 (optional) verwenden, indem Sie es am mitgelieferten Mikrofonhalter anbringen.

### Hinweis

Zum Anbringen des ECM-678/674 ist das Adapterkabel (EC-0.5X3F5M) erforderlich.

### So bringen Sie den Mikrofonhalter an

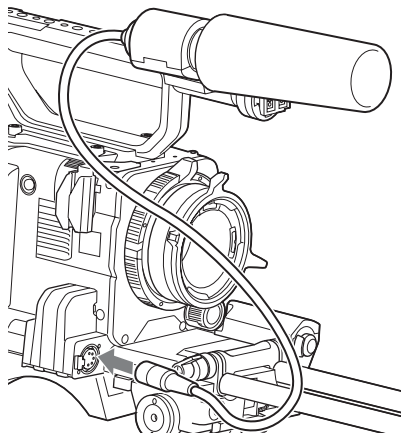
Richten Sie den Mikrofonhalter am Griff aus und ziehen Sie zum Anbringen die Schraube fest an.



### So bringen Sie ein Mikrofon an

- 1** Klappen Sie die Abdeckung des Montagebereichs für das externe Mikrofon auf, indem Sie den Knopf nach oben ziehen.
- 2** Setzen Sie das Mikrofon ein und fixieren Sie es, indem Sie die Abdeckung des Montagebereichs für das externe Mikrofon wieder zuklappen.

- 3** Stecken Sie das Mikrophonkabel in den Anschluss MIC IN und stellen Sie den AUDIO IN-Schalter (siehe Seite 82) für die Kanäle, auf denen der Ton von diesem Mikrophon aufgenommen werden soll, auf FRONT.



## Anbringen eines tragbaren UHF-Tuners (bei einem UHF-Funkmikrofonsystem)

Wenn Sie ein UHF-Funkmikrofonsystem von Sony verwenden wollen, schalten Sie den PMW-F55/F5 aus und bringen einen der folgenden tragbaren UHF-Tuner an.

- Digitaler Funkempfänger DWR-S02D
- UHF-Synthesizer-Tuner WRR-855S
- UHF-Synthesizer-Diversity-Tuner WRR-860A/861/862

Einzelheiten zu diesen Geräten finden Sie in den dazugehörigen Anleitungen.

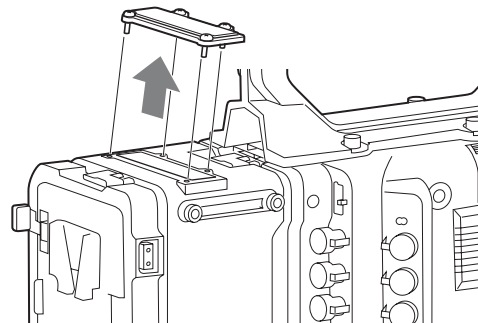
### Hinweis

Zum Montieren des WRR-862 ist die optionale WRR-Tunerhalterung (Teilenummer: A-8278-057-B) erforderlich.

Einzelheiten dazu erhalten Sie bei Ihrem Händler oder dem Sony-Kundendienst.

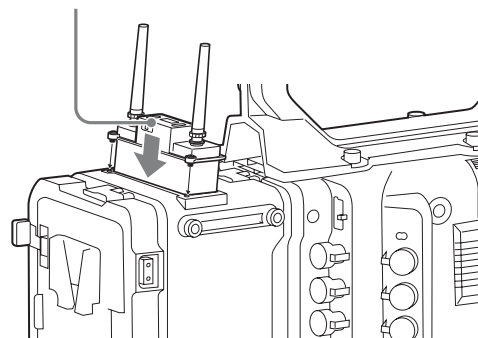
## So montieren Sie den DWR-S02D oder WRR-855S

- 1** Entfernen Sie die vier Befestigungsschrauben an der Abdeckung auf dem Gehäuseeinschub für den tragbaren Tuner/Empfänger.



- 2** Setzen Sie den DWR-S02D oder WRR-855S in den Gehäuseeinschub ein und bringen Sie die vier Befestigungsschrauben an.

DWR-S02D oder WRR-855S



- 3** Stellen Sie den AUDIO IN-Wählschalter für den Kanal, in den Sie Audiosignale einspeisen wollen, auf WIRELESS (siehe Seite 82).

## So bringen Sie den WRR-862 an (bei Verwendung eines Akkus BP-L80S)

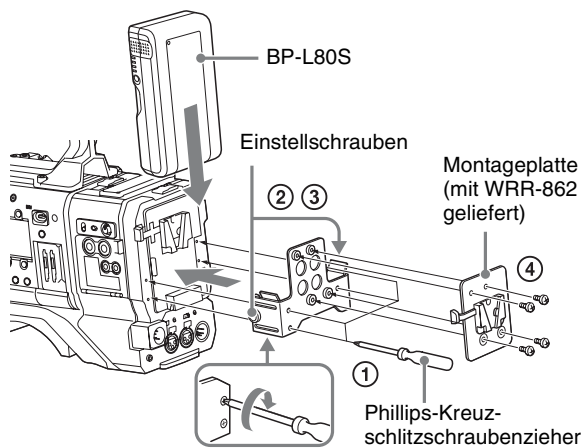
- 1** Bringen Sie die WRR-Tunerhalterung (nicht mitgeliefert, Teilenummer: A-8278-057-B) an der Rückseite der CBK-55BK an.
- ① Ziehen Sie die vier Schrauben an der Tunerhalterung mit einem Phillips-Kreuzschlitzschraubenzieher wie in der folgenden Abbildung zu sehen an.

### Hinweis

Achten Sie darauf, alle vier Schrauben gut festzuziehen.

- ② Lösen Sie die Einstellschrauben an der Tunerhalterung.
- ③ Legen Sie die Position der Tunerhalterung so fest, dass der Akku BP-L80S angebracht werden kann, und ziehen Sie die Einstellschrauben an, um die Position zu fixieren.
- ④ Bringen Sie die mit dem WRR-862 gelieferte Montageplatte an.

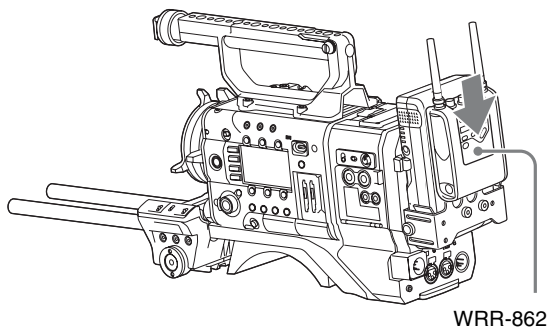
Informationen zur WRR-Tunerhalterung (Teilenummer: A-8278-057-B) erhalten Sie beim Sony-Kundendienst oder einem Vertriebsmitarbeiter.



- 2 Bringen Sie den Akku an.

Informationen zum Anbringen des Akkus finden Sie unter „So verwenden Sie einen Akku“ auf Seite 84.

- 3 Montieren Sie den Tuner auf der WRR-Tunerhalterung.



- 4 Schließen Sie das Stromversorgungskabel des Tuners an den Anschluss DC OUT des mitgelieferten Akkuadapters und das Audioausgangskabel an den Anschluss AUDIO IN CH-1 oder CH-2 an.

- 5 Stellen Sie die Schalter folgendermaßen ein.

- Stellen Sie den AUDIO IN-Wählschalter für den Kanal, an den das Audioausgangskabel angeschlossen ist, auf MIC.
- Stellen Sie den Schalter AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 für den Kanal, an den das Audioausgangskabel angeschlossen ist, auf REAR. Wenn die automatische Erkennung der XLR-Verbindung aktiviert ist, wird das Eingangssignal für die Audioaufnahme automatisch ausgewählt und diese Einstellung ist nicht erforderlich.

## Anschließen des Audiogeräts für den Leitungseingang

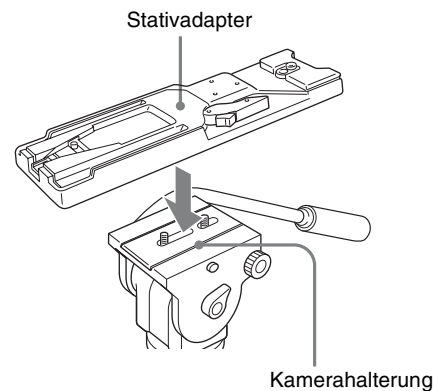
Verbinden Sie den Audioausgang am Audiogerät, an dem die Line-Eingangssignale ausgegeben werden, mit dem Anschluss AUDIO IN CH-1 oder CH-2.

### Schaltereinstellungen

Stellen Sie den AUDIO IN-Wählschalter für den Kanal, an den die Audiosignalquelle angeschlossen ist, auf LINE.

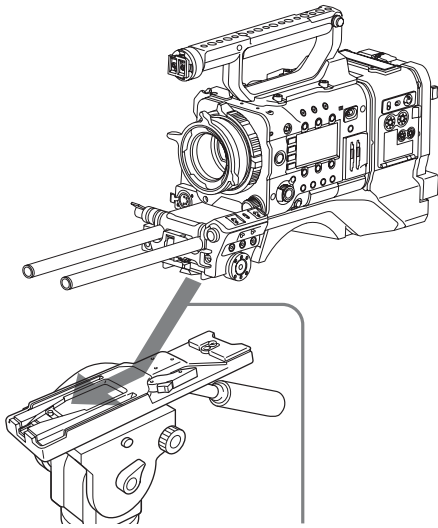
## Anbringen des Stativs

- 1 Bringen Sie den Stativadapter VCT-14/U14 (optional) am Stativ an.





## 2 Montieren Sie die CBK-55BK auf dem Stativadapter.

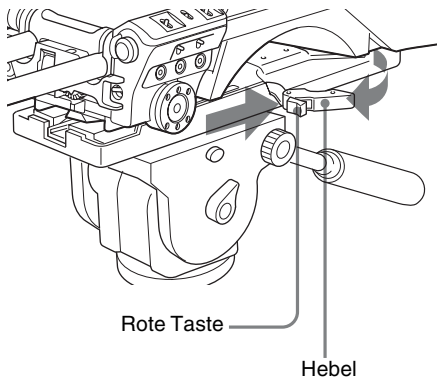


Schieben Sie die CBK-55BK in der Kerbe am Adapter nach vorne, bis sie mit einem Klicken einrastet.

## 3 Bewegen Sie die CBK-55BK nach vorne und hinten und stellen Sie sicher, dass sie sich nicht löst.

### So nehmen Sie die CBK-55BK vom Stativadapter ab

Halten Sie die rote Taste gedrückt und bewegen Sie den Hebel in Pfeilrichtung.



#### Hinweis

Der Stift des Stativadapters bleibt möglicherweise in der Verriegelungsposition, auch wenn die CBK-55BK abgenommen wurde. Drücken Sie in diesem Fall die rote Taste und bewegen Sie den Hebel wie oben dargestellt, bis der Stift wieder in der Ausgangsposition steht. Solange sich der Stift in der Verriegelungsposition befindet, können Sie die CBK-55BK nicht auf dem Stativadapter montieren.

## Anschließen einer Videoleuchte

Mit dieser CBK-55BK können Sie die Anton Bauer Ultralight 2 oder eine entsprechende Videoleuchte (mit einer Stromversorgung von 12 V und einer maximalen Leistungsaufnahme von 50 W) verwenden.

Die Stromabgabe am Anschluss LIGHT auf der CBK-55BK ist auf 12 V geregelt, auch wenn die CBK-55BK mit Strom von über 12 V versorgt wird (über den Anschluss DC IN oder einen Akku). Die Helligkeit oder Farbtemperatur der Leuchte ändert sich bei einer Spannungserhöhung nicht.

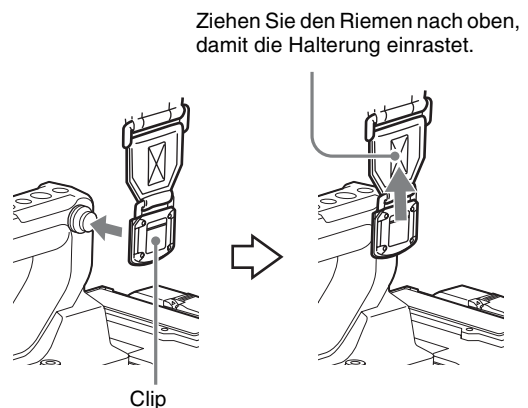
#### Hinweise

- Verwenden Sie keine Videoleuchte mit einer Leistungsaufnahme von über 50 W.
- Die Helligkeit oder Farbtemperatur der Leuchte ändert sich, wenn die Spannung (vom Anschluss DC IN oder einem Akku) auf unter 12 V abfällt.

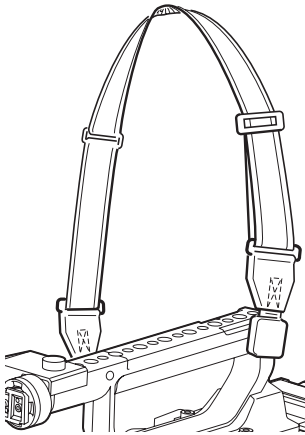
## Verwenden des Schulterriemens

### So bringen Sie den Schulterriemen an

#### 1 Befestigen Sie einen der Clips an einer Schulterriemenhalterung.

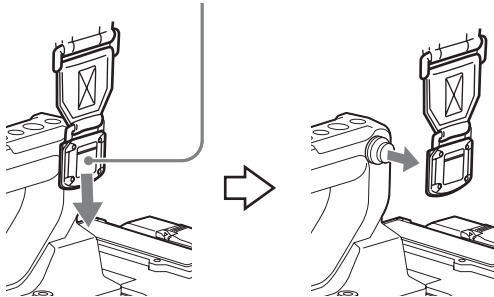


- 2** Befestigen Sie den anderen Clip genau wie in Schritt 1 erläutert an der Schulterriemenhalterung auf der anderen Seite des Griffs.



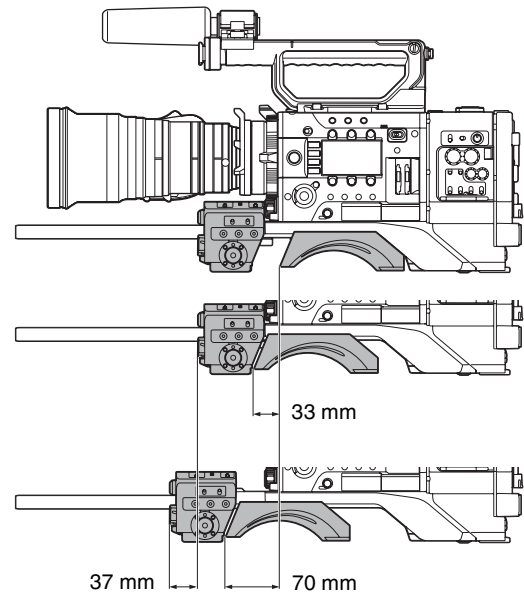
### So nehmen Sie den Schulterriemen ab

Drücken Sie hier und ziehen Sie zum Lösen des Riemens in Pfeilrichtung.



## Einstellen der Schulterpolsterposition

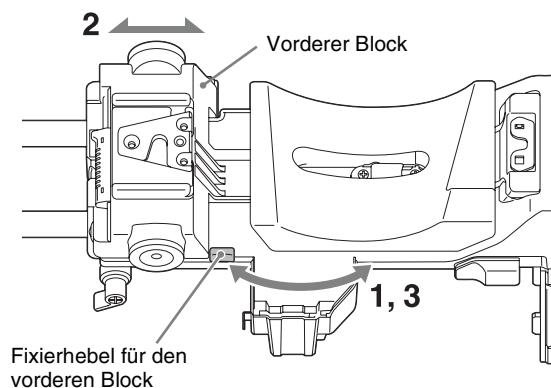
Sie können die Position von CBK-55BK und Schulterpolster durch Verschieben des vorderen Blocks folgendermaßen ändern.



Stellen Sie die Position des vorderen Blocks und des Schulterpolsters so ein, dass die CBK-55BK mühelos bedient werden kann, wenn sie auf der Schulter sitzt.

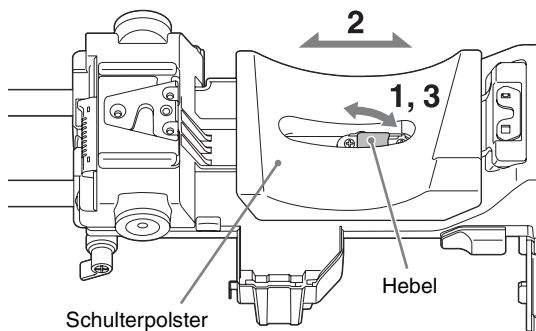
### So stellen Sie die Position des vorderen Blocks ein

- 1** Entriegeln Sie die Sperre des vorderen Blocks, indem Sie den Fixierhebel für den vorderen Block an der Unterseite der CBK-55BK drehen.
- 2** Wählen Sie die gewünschte Position, indem Sie den vorderen Block nach hinten oder vorne schieben.
- 3** Fixieren Sie den vorderen Block durch Drehen des Fixierhebels für den vorderen Block.



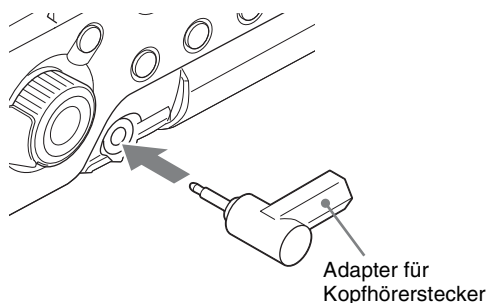
## So stellen Sie die Schulterpolsterposition ein

- 1 Ziehen Sie den Hebel in der Mitte des Schulterpolsters nach oben, um das Schulterpolster zu entriegeln.
- 2 Schieben Sie das Schulterpolster nach hinten oder vorne, bis es sich in der für Sie bequemsten Position befindet.
- 3 Senken Sie den Hebel, um das Schulterpolster in der ausgewählten Position zu arretieren.



## Verwenden des Adapters für den Kopfhörerstecker

Wenn Sie den Kopfhöreranschluss des PMW-F55/F5 verwenden und etwaige Probleme mit einem geraden Kopfhörerstecker vermeiden wollen, verwenden Sie den mitgelieferten Adapter für Kopfhörerstecker.



# Grundlegende Funktionen des Einstellungsmenüs

## So rufen Sie das Einstellungsmenü auf

Schieben Sie den Schalter MENU ON/OFF an der CBK-55BK nach unten oder drücken Sie die Taste MENU am PMW-F55/F5.

### Hinweis

Informationen zum Vorgehen nach dem Drücken der Taste MENU am PMW-F55/F5 und zum Menübildschirm finden Sie in der Bedienungsanleitung zum PMW-F55/F5. In diesem Abschnitt wird lediglich das Vorgehen mit der CBK-55BK erläutert.

## So nehmen Sie Menüeinstellungen vor

- 1 Drehen Sie den Regler MENU, um den Cursor zur einzustellenden Option zu bewegen.

Die auswählbaren Menüoptionen werden im Auswahlbereich für Menüoptionen rechts neben dem Symbol angezeigt.

- 2 Drücken Sie den Regler MENU.

Der Cursor wechselt in den Auswahlbereich für Menüoptionen.

- 3 Drehen Sie den Regler MENU, um den Cursor zur einzustellenden Menüoption zu bewegen, und bestätigen Sie dann die Auswahl, indem Sie den Regler MENU drücken.

Der Einstellbereich erscheint.

- 4 Drehen Sie den Regler MENU, um den Cursor zur einzustellenden Option zu bewegen, und bestätigen Sie dann die Auswahl, indem Sie den Regler MENU drücken.

- 5 Drehen Sie den Regler MENU, um den gewünschten Einstellwert auszuwählen, und bestätigen Sie dann die Auswahl, indem Sie den Regler MENU drücken.

Die Einstellung wird geändert und die Anzeige wird anhand der neuen Einstellung aktualisiert.



## Optionen, für deren Ausführung eine Bestätigung erforderlich ist

Wenn Sie eine Option auswählen, deren Ausführung Sie zunächst bestätigen müssen, wird das Menü in Schritt 3 ausgeblendet und eine Bestätigungsmeldung wird angezeigt. Befolgen Sie die Anweisungen in der Meldung, um die Funktion auszuführen oder abzubrechen.

## So geben Sie Text ein

Wenn Sie eine Option auswählen, für die Textinformationen wie etwa Zeitdaten oder Dateinamen eingegeben werden müssen, wird das Texteingabefeld hervorgehoben und „SET“ wird auf der rechten Seite angezeigt.

- 1 Wählen Sie durch Drehen des Reglers MENU ein Zeichen aus und bestätigen Sie die Auswahl durch Drücken des Reglers MENU.

Der Cursor wechselt zur nächsten Position. Wenn Sie zur vorherigen Position wechseln wollen, schieben Sie den Schalter MENU CANCEL/BACK nach unten.

- 2 Wenn alle Zeichen eingegeben wurden, bestätigen Sie sie durch Auswahl von „Done“.

## So verwerfen Sie die Änderung von Einstellungen

Schieben Sie den Schalter MENU CANCEL/BACK nach unten.

## So schließen Sie das Menü

Stellen Sie den Schalter MENU ON/OFF auf OFF. Das normale Kamerabild wird wieder angezeigt.

# Einstellen des Tonpegels

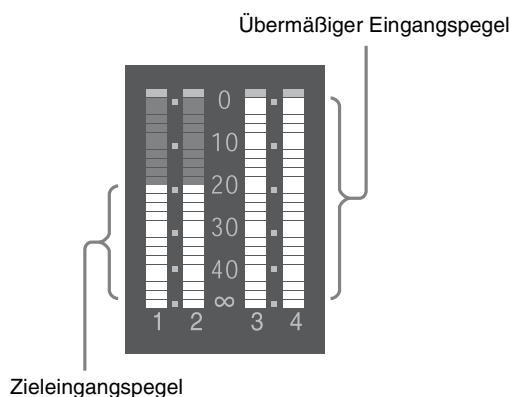
Wenn Sie den Schalter AUDIO SELECT auf AUTO stellen, werden die Eingangspegel analoger Audiosignale, die auf den einzelnen Kanälen aufgenommen werden, automatisch eingestellt. Sie können die Einstellungen auch manuell vornehmen.

### Hinweis

Auch wenn Sie den Schalter AUDIO SELECT auf AUTO stellen, werden die Eingangspegel digitaler Audiosignale nicht automatisch eingestellt.

### Zieltonpegel für manuelle Tonpegeleinstellung

Nehmen Sie die Einstellung mit  $-20$  dB als Zielpegel vor. Wenn der Tonpegelmesser einen maximalen Pegel von  $0$  dB zeigt, ist der Eingangstonpegel übermäßig hoch.



## Manuelles Einstellen der Eingangstonpegel von den Anschlüssen AUDIO IN CH-1/CH-2

- 1 Zum Einstellen der am Anschluss AUDIO IN CH-1 oder CH-2 eingespeisten Signale stellen Sie den Schalter AUDIO IN CH-1 bzw. CH-2 auf REAR.

Um die Eingangssignale an beiden Anschlüssen einzustellen, stellen Sie beide Schalter auf REAR.

- 2 Stellen Sie den oder die AUDIO SELECT-Schalter für die in Schritt 1 ausgewählten Kanäle auf MANUAL.
- 3 Nehmen Sie mit dem oder den LEVEL-Regler(n) für die in Schritt 1 ausgewählten Kanäle die Einstellung vor, so dass der Tonpegelmesser bis zu  $-20$  dB anzeigt, denn so erzielen Sie eine normale Eingangslautstärke.

## Beziehung zwischen Aufnahmepegelinstellungen und Tonpegelreglern

Unter „Audio Input“ im Audio-Menü können Sie auswählen, mit welchem Tonpegelregler der Audioaufnahmepegel der an den Anschlüssen AUDIO IN CH-1/CH-2 eingespeisten Signale gesteuert wird. Die Einstellungen der Menüoptionen und die Regler hängen folgendermaßen zusammen.

### Rear1/WRR Level: Aufnahmepegel von Kanal 1

Einstellung	Regler
Side1	Regler LEVEL (CH-1)
Front	Regler MIC LEVEL
Front+Side1	Regler LEVEL (CH-1) und MIC LEVEL (verknüpfte Bedienung)

### Rear2/WRR Level: Aufnahmepegel von Kanal 2

Einstellung	Regler
Side2	Regler LEVEL (CH-2)
Front	Regler MIC LEVEL
Front+Side2	Regler LEVEL (CH-2) und MIC LEVEL (verknüpfte Bedienung)

#### Hinweis

Wenn Sie die Bedienung der Regler LEVEL (CH-1/CH-2) und MIC LEVEL miteinander verknüpft haben und der Regler MIC LEVEL auf 0 steht, können keine Audiosignale auf Kanal 1 und 2 aufgenommen werden. Prüfen Sie die Position des Reglers MIC LEVEL, bevor Sie die Regler LEVEL (CH-1/CH-2) einstellen.

## Manuelles Einstellen des Tonpegels vom Anschluss MIC IN

- 1 Stellen Sie den bzw. die verwendeten AUDIO IN-Schalter auf FRONT.
- 2 Stellen Sie den oder die AUDIO SELECT-Schalter für die gewünschten in Schritt 1 ausgewählten Kanäle auf MANUAL.
- 3 Drehen Sie den Regler MIC LEVEL und nehmen Sie die Einstellung vor, so dass der Tonpegelmesser bis zu -20 dB anzeigt, denn so erzielen Sie eine normale Eingangslautstärke.

## Beziehung zwischen Aufnahmepegelinstellungen und Tonpegelreglern

Unter „Audio Input“ im Audio-Menü können Sie auswählen, mit welchem Tonpegelregler der Audioaufnahmepegel vom vorderen Mikrofoneingang gesteuert wird. Die Einstellungen der Menüoptionen und die Regler hängen folgendermaßen zusammen.

### MIC CH1 Level: Aufnahmepegel von Kanal 1

Einstellung	Regler
Side1	Regler LEVEL (CH-1)
Front	Regler MIC LEVEL
Front+Side1	Regler LEVEL (CH-1) und MIC LEVEL (verknüpfte Bedienung)

### MIC CH2 Level: Aufnahmepegel von Kanal 2

Einstellung	Regler
Side2	Regler LEVEL (CH-2)
Front	Regler MIC LEVEL
Front+Side2	Regler LEVEL (CH-2) und MIC LEVEL (verknüpfte Bedienung)

#### Hinweis

Wenn Sie die Bedienung der Regler MIC LEVEL und LEVEL (CH-1/CH-2) miteinander verknüpft haben und die Regler LEVEL (CH-1/CH-2) auf 0 stehen, können keine Audiosignale auf Kanal 1 und 2 aufgenommen werden. Prüfen Sie die Position der Regler LEVEL (CH-1/CH-2), bevor Sie den Regler MIC LEVEL einstellen.

## Aufnahmen von Ton auf Kanal 3 und 4

### Auswählen des Aufnahmetons

Sie können den auf den Audiokanälen 3 und 4 aufgenommenen Ton mit den Schaltern AUDIO IN CH-3/CH-4 auswählen.

Schalter CH-3	Aufnahmeziel für Kanal 3
FRONT	Ton vom Mikrofon vorne
REAR	Am Anschluss AUDIO IN CH-1 eingespeiste Audiosignale
WIRELESS	Ton vom Funkmikrofon

Schalter CH-4	Aufnahmeziel für Kanal 4
FRONT	Ton vom Mikrofon vorne
REAR	Am Anschluss AUDIO IN CH-2 eingespeiste Audiosignale
WIRELESS	Ton vom Funkmikrofon

## Einstellen der Tonaufnahmepegel

### Automatische Einstellung

Stellen Sie den Schalter AUDIO SELECT CH-3/4 auf AUTO.

### Manuelle Einstellung

- 1 Stellen Sie den Schalter AUDIO SELECT CH-3/4 auf MANUAL.
- 2 Wählen Sie die Regler zum Einstellen der Tonpegel über „Audio CH3 Level“ und „Audio CH4 Level“ unter „Audio Input“ im Audio-Menü aus.

### Audio CH-3 Level: Aufnahmepegel für Kanal 3

Einstellung	Regler
Side3	Regler LEVEL (CH-3)
Front	Regler MIC LEVEL
Front+Side3	Regler LEVEL (CH-3) und MIC LEVEL (verknüpfte Bedienung)

### Audio CH-4 Level: Aufnahmepegel für Kanal 4

Einstellung	Regler
Side4	Regler LEVEL (CH-4)
Front	Regler MIC LEVEL
Front+Side4	Regler LEVEL (CH-4) und MIC LEVEL (verknüpfte Bedienung)

Sie können jetzt den Pegel der Audiokanäle 3 und 4 mit den hier ausgewählten Reglern einstellen.

Im Folgenden ist die Beziehung zwischen der Einstellung des Schalters AUDIO IN CH-1/CH-2 und dem Aufnahmekanal dargestellt.

AUDIO IN-Schalter am Audiobedienbereich	Front MIC Select-Menü	AUDIO IN-Schalter am Anschlussbereich (Rückseite)		Aufnahmekanal			
		CH-1	CH-2	CH-1	CH-2	CH-3	CH-4
CH-1/2/3/4							
FRONT	Mono	–	–	Mik. vorne (Mono)	Mik. vorne (Mono)	Mik. vorne (Mono)	Mik. vorne (Mono)
	Stereo	–	–	Mik. vorne (L-Ch)	Mik. vorne (R-Ch)	Mik. vorne (L-Ch)	Mik. vorne (R-Ch)
REAR	–	LINE oder MIC	LINE oder MIC	LINE1 oder MIC1	LINE2 oder MIC2	LINE1 oder MIC1	LINE2 oder MIC2
	–	AES/EBU	LINE oder MIC	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	Kein Ton	LINE2 oder MIC2
	–	LINE oder MIC	AES/EBU	LINE1 oder MIC1	Kein Ton	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
	–	AES/EBU	AES/EBU	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
WIRELESS	Analog	–	–	–	–	–	–
	Digital	–	–	–	–	–	–

**LINE oder MIC:** LINE oder MIC wird ausgewählt.

**AES/EBU:** AES/EBU wird ausgewählt.

**Mono:** Monauraler Ton

**L-Ch/R-Ch:** Mik. L-Ch/R-Ch

**LINE1 oder MIC1:** Vom CH-1-Anschluss eingespeistes LINE- oder MIC-Signal

**LINE2 oder MIC2:** Vom CH-2-Anschluss eingespeistes LINE- oder MIC-Signal

**AES/EBU1-1:** CH-1-Signal im AES/EBU-Signal, das vom CH-1-Anschluss eingespeist wird

**AES/EBU1-2:** CH-2-Signal im AES/EBU-Signal, das vom CH-1-Anschluss eingespeist wird

**AES/EBU2-1:** CH-1-Signal im AES/EBU-Signal, das vom CH-2-Anschluss eingespeist wird

**AES/EBU2-2:** CH-2-Signal im AES/EBU-Signal, das vom CH-2-Anschluss eingespeist wird

---

# Wichtige Hinweise zum Betrieb

## Umgebungsbedingungen für Gebrauch und Lagerung

Die Lebensdauer des Elektrolytkondensators beträgt bei normalen Betriebstemperaturen und normaler Verwendung etwa 5 Jahre (8 Stunden pro Tag; 25 Tage pro Monat). Falls die Nutzung die normale Nutzungshäufigkeit überschreitet, ist die Lebensdauer ggf. entsprechend geringer.

### Schützen Sie das Gerät vor starken Stößen

Andernfalls kann es zu Schäden am Gehäuse oder internen Bauteilen kommen.

### Bei Problemen

Sollten am Gerät Störungen auftreten, wenden Sie sich an Ihren Sony-Händler.

## Umgebungsbedingungen für Betrieb und Lagerung

Bewahren Sie das Gerät an einem klimatisierten Ort auf einer ebenen Fläche auf.

Wenn das Gerät nass wird, stellen Sie sicher, dass es vor dem Lagern vollständig trocken ist.

Verwenden oder lagern Sie das Gerät möglichst nicht an Orten, die folgenden Bedingungen ausgesetzt sind:

- Extremer Hitze oder Kälte
- Hoher Luftfeuchtigkeit
- Starken Erschütterungen
- Starken Magnetfeldern in der Nähe
- Übermäßig viel direktem Sonnenlicht oder der Wärme von Heizgeräten in der Nähe

## Hinweis zum Akkukontakt

Der Batteriekontakt dieses Geräts (der Anschluss für Akkus und Netzteile) ist ein Verbrauchsteil.

Das Gerät wird möglicherweise nicht richtig mit Strom versorgt, wenn die Stifte des Batteriekontakts durch Stöße oder Vibrationen verbogen oder deformiert sind, oder wenn sie aufgrund längerer Verwendung im Freien korrodiert sind.

Regelmäßige Kontrollen werden empfohlen, um richtige Funktion und lange Lebensdauer des Geräts sicherzustellen.

Wenden Sie sich für weitere Auskünfte über Kontrollen am Gerät an Ihren Sony-Kundendienst oder -Händler.

## Feuchtigkeitskondensation

Wenn das Gerät aus einer kalten Umgebung in einen warmen Raum gebracht wird oder die Umgebungstemperatur schnell ansteigt, kann sich auf der Oberfläche des Geräts bzw. im Inneren des Geräts Feuchtigkeit ansammeln (Kondensation). Schalten Sie in diesem Fall das Gerät aus, und warten Sie, bis die Kondensation verdunstet ist, ehe Sie das Gerät verwenden. Die Verwendung des Gerätes bei gebildetem Kondenswasser kann zu Beschädigungen führen.

# Technische Daten

## Allgemeines

Abmessungen (B × H × T)	ca. 170 × 182 × 371 mm (siehe Seite 98)
Gewicht	ca. 2,2 kg (Gehäuse und Akkuadapter)
Betriebsspannung	12 V Gleichstrom (11 V bis 17 V)
Leistungsaufnahme	ca. 3,8 W (Gehäuse und Akkuadapter)
Betriebstemperatur	0 °C bis 40 °C
Luftfeuchtigkeit bei Betrieb	20 % bis 90 %
Lagertemperatur	-20 °C bis +60 °C

## Ein-/Ausgänge

IF-Erweiterungsanschluss	144-polig, mit Stromversorgung
Audioeingang	XLR, 3-polig (×2), LINE / AES/EBU / MIC / MIC+48V wählbar LINE: +4/0/-3 dBu AES/EBU: AES3-Standard
Audioausgang	XLR, 5-polig, +4/0/-3 dBu (symmetrisch)
Mikrofoneingang	XLR, 5-polig, -70 dBu bis -30 dBu
Kopfhörerausgang	Stereominibuchse
WRR	D-Sub, 15-polig Analog, CH1: -40 dBu Digital, CH1/CH2: -40 dBFS
Akkuadapter Gleichstromeingang	XLR, 4-polig, 12 V Gleichstrom
Gleichstromausgang	4-polig, 12 V Gleichstrom (maximaler Nennstrom: 1,8 A)
LIGHT	2-polig, 12 V Gleichstrom (weniger als 50 W)

## Mitgeliefertes Zubehör

Akkuadapter (Teilenummer: A-2067-625-) (1)
Stange (Φ 15 mm × 250 mm) (2)
Adapter für Kopfhörerstecker (L-förmig) (1)
Griff (Teilenummer: A-2068-023-) (1)
Mikrofonhalter (am Griff angebracht) (Teilenummer: A-2068-182-) (1)
Gleitplatte (Teilenummer: A-2070-502-) (1)
Massbandhaken (Teilenummer: 4-458-622-) (1)

VF-Anschlusschutz (Teilenummer: A-2068-183-) (1)  
Schulterriemen (1)  
Bedienungsanleitung (1)

## Sonderzubehör

UHF-Synthesizer-Tuner WRR-855  
Digitaler Funkempfänger DWR-S02D  
Tragbares Speichergerät AXS-R5  
Netzteil AC-DN10, AC-DN2B  
Akku BP-FL75, BP-L80S  
Ladegerät BC-L70, BC-L90  
Mikrofon ECM-680S, ECM-678, ECM-674  
Mikrofonadapterkabel EC-0.5X3F5M (für ECM-678/674)

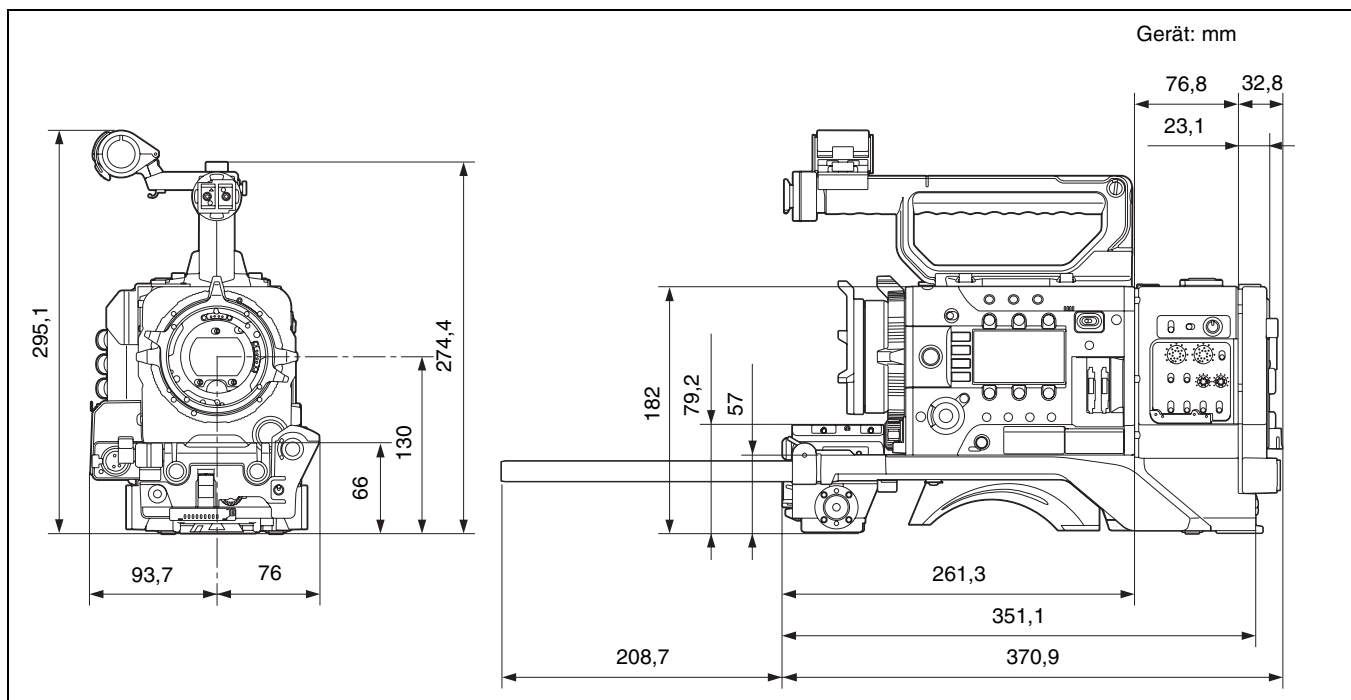
Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen,  
bleiben vorbehalten.

### Hinweise

- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.

SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART DURCH UNTERLASSENE GEEIGNETE SICHERHEITSMASSNAHMEN AN ÜBERTRAGUNGSGERÄTEN, DURCH UNVERMEIDBARE DATENPREISGABE AUFGRUND DER ÜBERTRAGUNGSSPEZIFIKATIONEN ODER DURCH SICHERHEITSPROBLEME JEDLICHER ART ÜBERNEHMEN.

# Abmessungen



Leggere attentamente questo manuale prima di utilizzare l'unità, e conservarlo per riferimenti futuri.

## **AVVERTENZA**

**Per ridurre il rischio di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparato alla pioggia o all'umidità.**

**Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.**

## **ATTENZIONE**

Se una batteria non viene sostituita correttamente vi è il rischio di esplosione. Sostituire una batteria con una uguale o simile seguendo le raccomandazioni del produttore.

Per lo smaltimento della batteria, attenersi alle norme in vigore nel paese di utilizzo.

Evitate di installare l'apparecchio in uno spazio limitato, tipo in una libreria o in un mobiletto incassato.

## **AVVERTENZA**

Le batterie non devono essere esposte a fonti di calore eccessivo come luce solare diretta, fuoco, ecc.

### **Per i clienti in Europa**

Questo prodotto recante il marchio CE è conforme sia alla direttiva sulla compatibilità elettromagnetica (EMC) emesse dalla Commissione della Comunità Europea.

La conformità a queste direttive implica la conformità alle seguenti normative europee:

- EN55103-1 : Interferenza elettromagnetica (Emissione)
- EN55103-2 : Sensibilità ai disturbi elettromagnetici (Immunità)

Questo prodotto è destinato all'uso nei seguenti ambienti elettromagnetici: E1 (residenziali), E2 (commerciali e industriali leggeri), E3 (esterni urbani) e E4 (ambienti EMC controllati, ad esempio studi televisivi).

## **ATTENZIONE**

I campi elettromagnetici di particolari frequenze potrebbero interferire con l'immagine e l'audio di questa unità.

### **Per i clienti in Europa**

Produttore: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Giappone

Per la conformità del prodotto in ambito UE: Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germania

# Tabella dei contenuti

<b>Presentazione .....</b>	<b>101</b>
<b>Denominazione e funzione delle parti .....</b>	<b>102</b>
Pannello anteriore.....	102
Pannello posteriore.....	103
Sezione comandi (anteriore) .....	104
Sezione comandi (laterale).....	104
Sezione comandi audio .....	105
Sezione connettori (posteriore) .....	106
Maniglia .....	106
Adattatore della batteria .....	107
<b>Collegamento e impostazione.....</b>	<b>108</b>
Alimentazione .....	108
Montaggio dell'adattatore della batteria per il CBK-55BK .....	108
Uso dell'alimentazione CA (alimentazione DC IN) .....	109
Uso di AXS-R5 .....	109
Montaggio su PMW-F55/F5 .....	109
Montaggio della maniglia .....	110
Montaggio del mirino.....	110
Uso di un microfono esterno .....	111
Montaggio del sintonizzatore UHF portatile (per sistemi microfonici UHF wireless) .....	111
Collegamento dell'apparato audio di ingresso di linea .....	113
Montaggio del treppiede .....	113
Collegamento di un illuminatore video.....	114
Uso della tracolla.....	114
Regolazione della posizione della spallina imbottita .....	115
Utilizzo dell'adattatore spina della cuffia .....	115
<b>Operazioni di base del menu di configurazione .....</b>	<b>116</b>
<b>Regolazione del livello audio .....</b>	<b>117</b>
Regolazione manuale dei livelli audio degli ingressi audio provenienti dai connettori AUDIO IN CH-1/CH-2 ...	117
Regolazione manuale del livello audio del connettore MIC IN .....	117
Registrazione audio sui canali 3 e 4.....	118
<b>Note importanti sul funzionamento .....</b>	<b>120</b>
<b>Specifiche tecniche .....</b>	<b>121</b>
Dimensioni .....	122



---

# Presentazione

Il kit CBK-55BK è un accessorio che migliora la stabilità e la funzionalità nell'uso a spalla della telecamera, dopo averlo montato sulla PMW-F55/F5.

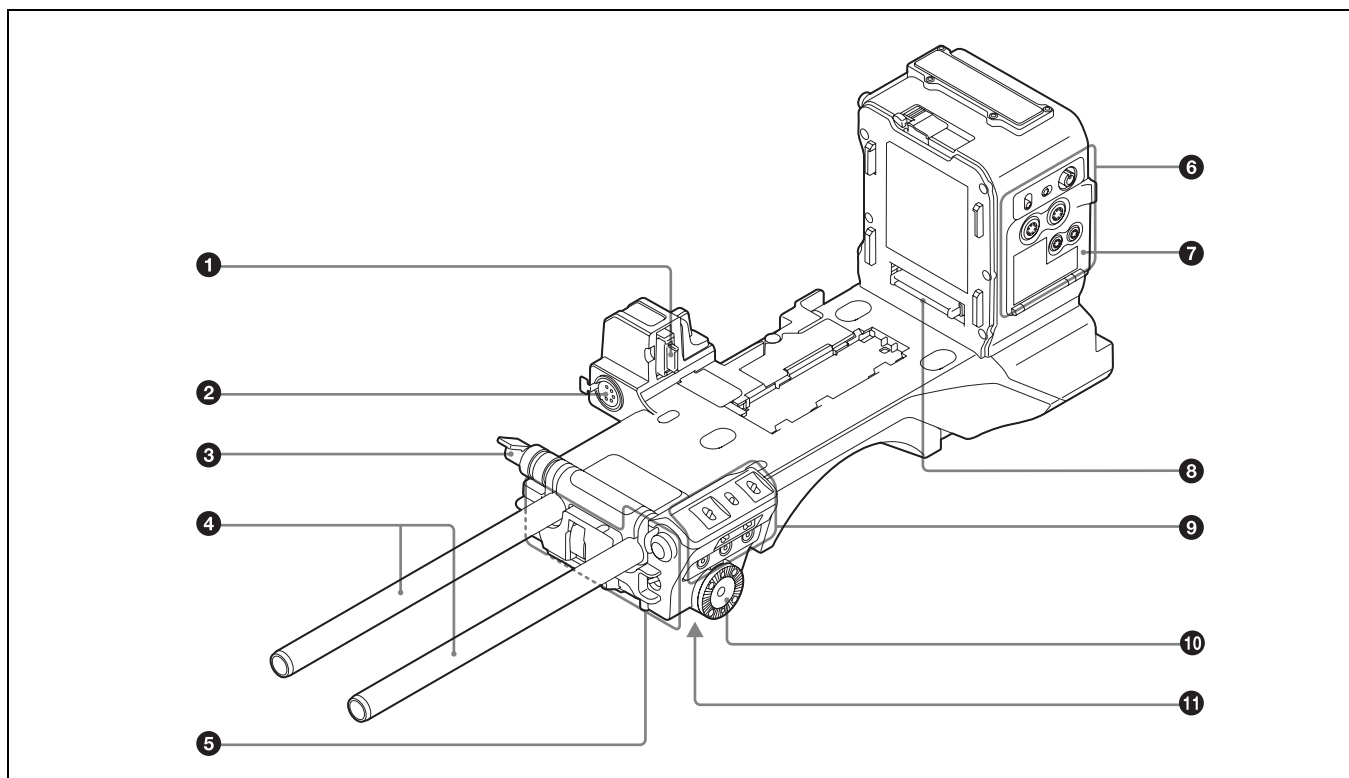
Il CBK-55BK dispone di vari connettori di ingresso/uscita e interruttori per comandare manualmente la PMW-F55/F5 mentre si guarda nel mirino durante le riprese con la PMW-F55/F5 portata a spalla, oltre all'alloggiamento per ricevitore audio wireless e un pannello di controllo audio.

La sezione di comando anteriore e la spallina imbottita possono scorrere di 70 mm in direzione fronte-retro.

L'equilibrio si mantiene facilmente durante le riprese a spalla con la PMW-F55/F5 quando monta obiettivi PL o i grandi portatili B4.

# Denominazione e funzione delle parti

## Pannello anteriore



### ❶ Connettore AUDIO IF

Per il collegamento tra CBK-55BK e PMW-F55/F5.

### ❷ Connettore MIC IN (ingresso microfono) (+48 V) (tipo XLR, 5 pin, femmina)

A questo connettore va collegato un microfono stereo. L'alimentazione (+48 V) è fornita attraverso il connettore.

### ❸ Levetta di fermo dell'asta

Usata per inserire o rimuovere le aste  $\Phi$  15.

Per montare le aste, girare la levetta fino a bloccarle nella loro sede. Se la levetta fosse in una posizione che rende difficile girarla, estrarla lateralmente e ruotarla su una posizione migliore, prima di riposizionarla e continuare a girare.

### Nota

Non stringere forte la levetta di fermo se le aste non sono inserite.

### ❹ Aste $\Phi$ 15

Per il montaggio di matre box, follow focus e altri accessori.

### ❺ Sezione comandi (anteriore) (vedere "Sezione comandi (anteriore)".)

### ❻ Sezione comandi audio (vedere "Sezione comandi audio".)

### ❼ Coperchio di protezione della sezione comandi audio

Aprire per accedere alla sezione comandi audio (vedere pagina 105).

### ❽ Connettore IF di espansione

Per il collegamento tra CBK-55BK e PMW-F55/F5.

### ❾ Sezione comandi (laterale) (vedere "Sezione comandi (laterale)".)

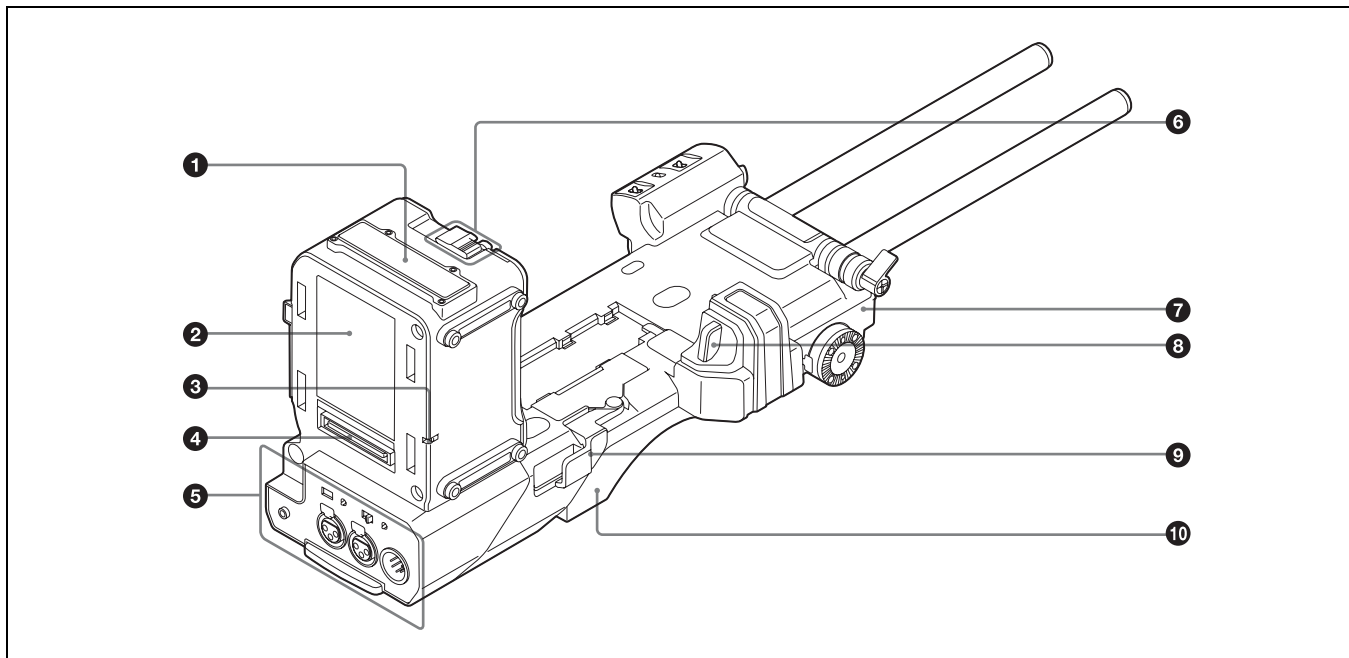
### ❿ Attacchi a rosetta (sinistro e destro)

Per il montaggio di impugnature generiche.

### ⓫ Attacco del treppiede

Montare l'adattatore del treppiede (opzionale) per utilizzare il CBK-55BK su treppiede.

## Pannello posteriore



### ❶ Attacco del sintonizzatore UHF portatile

Montaggio del sintonizzatore UHF portatile (vedere pagina 111).

### ❷ Attacco adattatore della batteria

Montaggio dell'adattatore della batteria fornito in dotazione (vedere pagina 108).

### ❸ Spia TALLY (registrazione) (rossa)

Accesa durante la registrazione. La spia lampeggia in caso di funzionamento anomalo nel CBK-55BK o nella PMW-F55/F5. (Per i dettagli sulle anomalie, consultare le Istruzioni per l'uso della PMW-F55/F5.)

### ❹ Connettore IF di espansione

Per il collegamento dell'adattatore della batteria o dell'AXS-R5.

### ❺ Sezione connettori (posteriore) (vedere "Sezione connettori (posteriore)".)

### ❻ Pulsante di rilascio/leva di espulsione

Per montare il CBK-55BK sulla PMW-F55/F5 (vedere pagina 109).

### ❼ Blocco anteriore

La posizione del blocco anteriore può essere regolata lungo la direzione fronte-retro, rilasciando le levetta di fissaggio del blocco anteriore.

Regolare la posizione del blocco anteriore in modo da consentire di manovrare comodamente il CBK-55BK quando si porta a spalla (vedere pagina 115).

### ❽ Manopola del cursore AUDIO

Per montare il CBK-55BK sulla PMW-F55/F5 (vedere pagina 109).

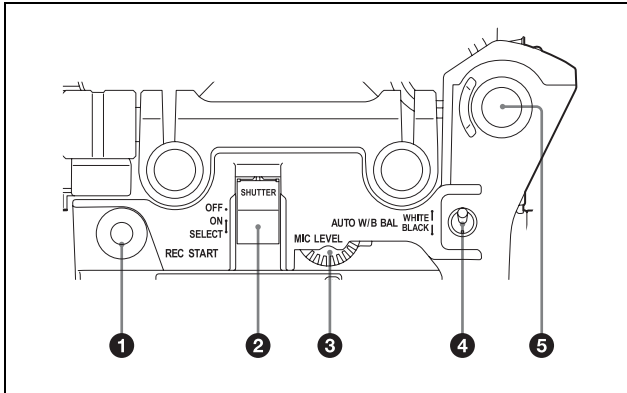
### ❾ Levetta di blocco della telecamera

Per montare il CBK-55BK sulla PMW-F55/F5 (vedere pagina 109).

### ❿ Spallina imbottita

Solleverla la levetta di fissaggio della spallina imbottita, per regolare la posizione regolabile lungo la direzione fronte-retro. La posizione regolabile consente la massima comodità durante l'azionamento della PMW-F55/F5 a spalla (vedere pagina 115).

## Sezione comandi (anteriore)



### 1 Pulsante REC START (inizio registrazione)

Premere per iniziare la registrazione. Premere di nuovo per arrestare la registrazione. Ha gli stessi effetti del pulsante REC posto sull'obiettivo.

### 2 Interruttore SHUTTER

Posizionarlo su ON per azionare l'otturatore elettronico. Premere SELECT per impostare la velocità dell'otturatore elettronico. All'azionamento dell'interruttore, sullo schermo del mirino compare la nuova impostazione per circa tre secondi.

Se nel menu Camera "Select" in "Shutter" è impostato su "Step" e l'interruttore è spinto su SELECT è possibile cambiare la velocità dell'otturatore, mentre quando nel menu Camera "Select" in "Shutter" è impostato su "Continuous" e l'interruttore è spinto su SELECT, compare la velocità dell'otturatore corrente ed è possibile cambiarla girando la manopola MENU.

### 3 Comando MIC LEVEL (livello del microfono)

Regola il livello di ingresso dei canali audio 1, 2, 3 e 4.

### 4 Interruttore AUTO W/B BAL (regolazione automatica del bilanciamento bianco/nero)

Attiva le funzioni di regolazione automatica del bilanciamento bianco/nero.

- **WHITE:** regola automaticamente il bilanciamento del bianco. Quando l'interruttore WHITE BAL (*vedere pagina 105*) è posto su A o B, l'impostazione di bilanciamento del bianco viene salvata nella memoria corrispondente. Quando l'interruttore WHITE BAL è posto su PRST, la funzione della regolazione automatica di bilanciamento del bianco è disattivata.
- **BLACK:** regola automaticamente l'impostazione del nero e del bilanciamento del nero.

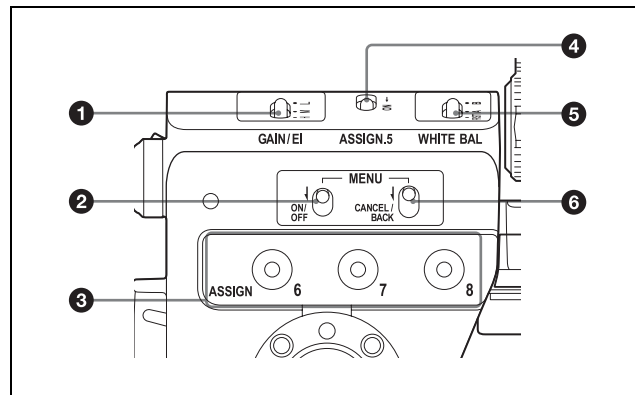
Premendo l'interruttore ancora una volta su WHITE durante la regolazione automatica di bilanciamento del bianco, la regolazione viene cancellata e le impostazioni di bilanciamento del bianco tornano a quelle iniziali.

Premendo l'interruttore ancora una volta su BLACK durante la regolazione automatica di bilanciamento del nero, la regolazione viene cancellata e le impostazioni di bilanciamento del nero tornano a quelle iniziali.

### 5 Manopola MENU

Permette di cambiare la selezione della voce o di una selezione all'interno del menu (*vedere pagina 116*).

## Sezione comandi (laterale)



### 1 Selettore GAIN/EI

Permette di commutare il guadagno dell'amplificatore video, per adeguarlo alle condizioni di illuminazione durante la ripresa. Il guadagno corrispondente alle impostazioni H, M ed L può essere selezionato con il menu della PMW-F55/F5. (Per i dettagli sulle impostazioni, consultare le Istruzioni per l'uso della PMW-F55/F5.) Permette di commutare i 3 tipi di valore EI preimpostati durante la modalità Cine EI.

### 2 Interruttore MENU ON/OFF

Per mostrare il menu sullo schermo del mirino o la schermata del segnale di test. Ogni volta che si preme l'interruttore, la schermata del menu si accende e si spegne.

### 3 Interruttori ASSIGN. (assegnabili) 6/7/8

Assegnare le funzioni desiderate agli interruttori, tramite "Assignable Button" del menu System.

Agli interruttori ASSIGN. 6/7/8 viene assegnato "Off" come impostazione di fabbrica. Gli interruttori ASSIGN. 6/7/8 sono dotati di una spia che indica se una funzione è stata assegnata all'interruttore (accesa) o no (spenta). (Per i dettagli sulle impostazioni, consultare le Istruzioni per l'uso della PMW-F55/F5.)

#### 4 Interruttore ASSIGN. (assegnabile) 5

Assegnare la funzione desiderata all'interruttore, tramite "Assignable Button" del menu System. "Color Bars" (segnale di uscita delle color bar) viene assegnato all'interruttore ASSIGN. 5, come impostazione di fabbrica. (Per i dettagli sulle impostazioni, consultare le Istruzioni per l'uso della PMW-F55/F5.)

#### 5 Interruttore WHITE BAL (memoria bilanciamento del bianco)

Comanda la regolazione di bilanciamento del bianco.

- **PRST:** permette di regolare la temperatura di colore sul valore preimpostato (impostazione predefinita di fabbrica: 3200K). Da utilizzare quando non c'è tempo per regolare il bilanciamento del bianco.
- **A o B:** richiama le impostazioni di regolazione di bilanciamento del bianco già salvate in A o B. Premere l'interruttore AUTO W/B BAL (vedere pagina 104) su WHITE per regolare automaticamente il bilanciamento del bianco, e salvare le impostazioni di regolazione nella memoria A o nella memoria B.

In modalità Cine EI, permette di commutare tra Preset 3200K, Preset 4300K e Preset 5500K.

Il bilanciamento del bianco viene impostato sulle impostazioni seguenti, come impostazione predefinita di fabbrica in modalità Cine EI.

**PRST:** Preset 3200K

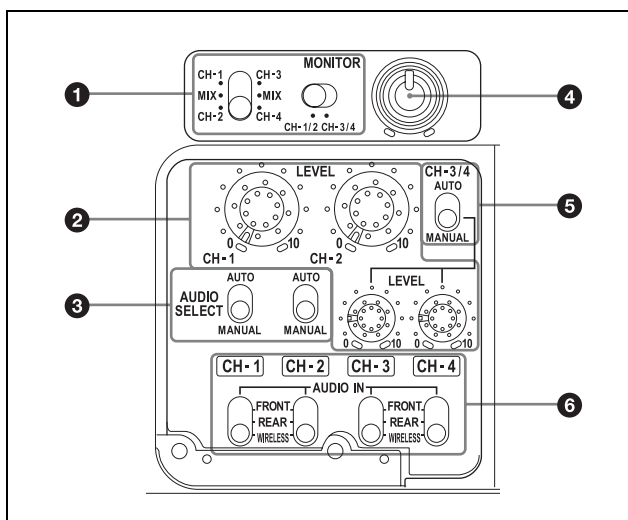
**A:** Preset 4300K

**B:** Preset 5500K

#### 6 Interruttore MENU CANCEL/BACK

Con l'interruttore premuto su CANCEL/BACK, la pagina torna all'ordinamento precedente. Le impostazioni precedenti al cambio vengono cancellate.

## Sezione comandi audio



#### 1 Interruttori MONITOR (selezione monitor audio)

Grazie alla combinazione dei due interruttori è possibile scegliere l'audio desiderato, da sentire con l'altoparlante incorporato o con le cuffie.

#### Posizione dell'interruttore lato destro: CH-1/2

Posizione dell'interruttore lato sinistro	Uscita audio
CH-1/CH-3	Canale audio 1
MIX	Canali audio 1 e 2 mixati (stereo)
CH-2/CH-4	Canale audio 2

#### Posizione dell'interruttore lato destro: CH-3/4

Posizione dell'interruttore lato sinistro	Uscita audio
CH-1/CH-3	Canale audio 3
MIX	Canali audio 3 e 4 mixati (stereo)
CH-2/CH-4	Canale audio 4

\* Collegando le cuffie stereo con il jack HEADPHONE, l'audio si potrà sentire in stereo. (Per i dettagli sulle impostazioni, consultare le Istruzioni per l'uso della PMW-F55/F5.)

#### 2 Manopole LEVEL CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (livello di registrazione canali audio 1/2/3/4)

È possibile regolare i livelli audio da registrare sui canali 1, 2, 3 e 4 quando gli interruttori AUDIO SELECT CH-1/CH-2 e AUDIO SELECT CH-3/CH-4 sono posti su MANUAL.

#### 3 Interruttori AUDIO SELECT CH-1/CH-2 (scelta del metodo di regolazione dei canali audio 1/2)

Selezionare il metodo di regolazione del livello audio per i canali audio 1 e 2.

- **AUTO:** regolazione automatica
- **MANUAL:** regolazione manuale

#### Nota

Il livello audio di registrazione viene fissato per il canale su cui è stato selezionato il segnale AES/EBU per i segnali di ingresso audio.

#### 4 Manopola MONITOR (regolazione volume del monitor)

Controlla il volume sonoro inviato all'altoparlante incorporato o alle cuffie. Quando la manopola è ruotata sulla posizione di minimo non si sente niente.

#### 5 Interruttore AUDIO SELECT CH-3/4 (scelta del metodo di regolazione dei canali audio 3/4)

Selezionare il metodo di regolazione del livello audio per i canali audio 3 e 4 contemporaneamente.

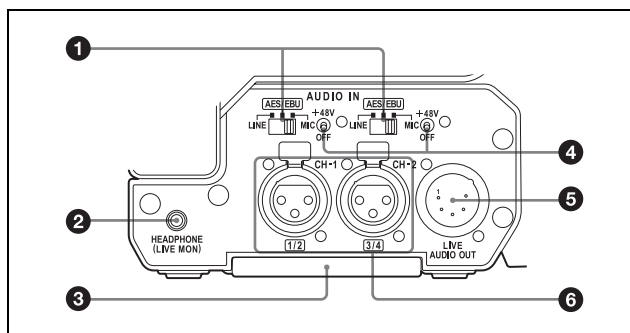
- **AUTO:** regolazione automatica
- **MANUAL:** regolazione manuale

## 6 Interruttori AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (selezione ingresso dei canali audio 1/2/3/4)

Selezionare i segnali di ingresso audio da registrare sui canali audio 1, 2, 3 e 4.

- **FRONT**: segnali di ingresso audio provenienti dal microfono collegato al connettore MIC IN
- **REAR**: segnali di ingresso audio provenienti da un dispositivo audio collegato ai connettori AUDIO IN CH-1/CH-2
- **WIRELESS**: segnali di ingresso audio provenienti dal sintonizzatore UHF portatile, se è stato installato

## Sezione connettori (posteriore)



### 1 Selettori AUDIO IN

Selezionare la sorgente audio collegata ai connettori AUDIO IN CH-1/CH-2.

- **LINE**: per collegare una sorgente di segnale audio esterna, per esempio un amplificatore stereo
- **AES/EBU**: per collegare una sorgente di segnale audio digitale esterna
- **MIC**: per collegare un microfono

### 2 Presa HEADPHONE (LIVE MON) (stereo, mini)

È possibile monitorare il sonoro E-E\* collegando le cuffie. Se è scattato un allarme, si può sentire il tono di allarme attraverso le cuffie. L'inserimento delle cuffie nella presa esclude automaticamente l'altoparlante incorporato della PMW-F55/F5.

\* E-E: abbreviazione di "Electric-to-Electric". In modalità E-E, l'ingresso dei segnali audio e video del camcorder viene emesso dopo aver attraversato solo i circuiti elettrici interni. Questo permette di controllare i segnali di ingresso.

#### Nota

Il sonoro del playback non può essere emesso.

### 3 Coperchio inferiore

Serve a proteggere i cavi collegati ai connettori del pannello posteriore.

Se si allentano le viti sul fondo del CBK-55BK, si può regolare la posizione del coperchio in base alla dimensione e alla forma delle spine del microfono o del cavo audio. Dopo aver regolato la posizione, stringere le viti per assicurare il coperchio.

### 4 Interruttore +48V/OFF (accensione/spegnimento alimentazione 48 V)

Permette la commutazione tra le impostazioni seguenti, in base al microfono collegato.

- **+48V**: per collegare un microfono con alimentazione da 48 V
- **OFF**: per collegare un microfono che non richiede alimentazione da 48 V

### 5 Connettore LIVE AUDIO OUT (tipo XLR, 5 pin, maschio)

Emette i segnali audio di ingresso sui canali audio 1 e 2 o sui canali audio 3 e 4.

I segnali audio sono selezionati con l'interruttore MONITOR.

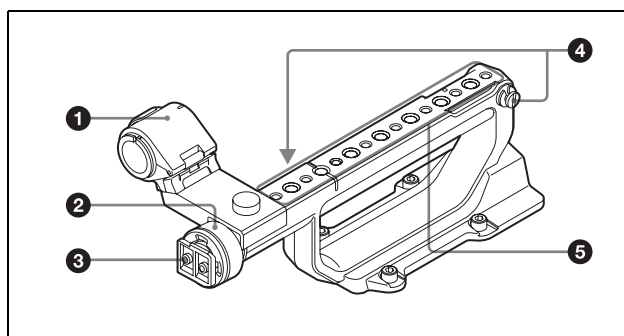
#### Nota

Il sonoro del playback non può essere emesso.

### 6 Connettori AUDIO IN CH-1/CH-2 (ingresso canali audio 1 e 2) (tipo XLR, 3 pin, femmina)

Collegare un dispositivo audio o un microfono.

## Maniglia



### 1 Sostegno del microfono

Montare un microfono esterno (vedere pagina 111).

### 2 Anello di posizionamento da sinistra a destra del mirino

Allentare questo anello per regolare la posizione da sinistra a destra del mirino (vedere pagina 110).

### 3 Pattino di inserimento del mirino

Montaggio del mirino (vedere pagina 110).

#### 4 Inserimento della tracolla

Montaggio della tracolla in dotazione (vedere pagina 114).

#### 5 Fori delle viti per il montaggio accessori

- Tipo di vite: 1/4-20UNC (× 9)
- Tipo di vite: 3/8-16UNC (× 8)
- Lunghezza del fissaggio: 9 mm o minore

#### Nota

Non stringere troppo gli accessori montati. Potrebbero rovinarsi le filettature delle viti.

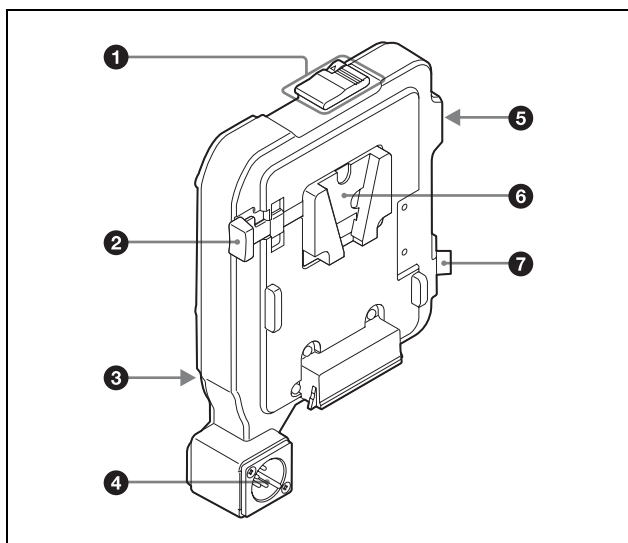
#### 6 Sezione di montaggio del pacco batterie

#### 7 Connettore DC OUT

#### Nota

Per scegliere un dispositivo da collegare, usare quelli con assorbimento massimo di 1,8 A.

## Adattatore della batteria



Per il montaggio e la rimozione dell'adattatore della batteria, vedere "Montaggio dell'adattatore della batteria per il CBK-55BK" a pagina 108.

#### 1 Pulsante di rilascio/leva di espulsione

#### 2 Levetta di rilascio batteria

#### 3 Connettore IF di espansione

#### 4 Connettore DC IN (vedere pagina 109)

#### 5 Connettore LIGHT (illuminatore video) (2 pin, femmina)

È possibile collegare un illuminatore video avente potenza massima di 50 W, per esempio l'Ultralight 2 della Anton Bauer o equivalente (vedere pagina 114).

#### Nota

Il tasto ON/OFF dell'illuminatore video non è interbloccato con la registrazione.



# Collegamento e impostazione

## Alimentazione

È possibile usare un pacco batterie o l'alimentazione CA mediante un adattatore di corrente.

Per sicurezza, utilizzare esclusivamente i seguenti pacchi batterie e adattatori CA Sony.

### Pacco batterie agli ioni di litio

BP-FL75

BP-L80S

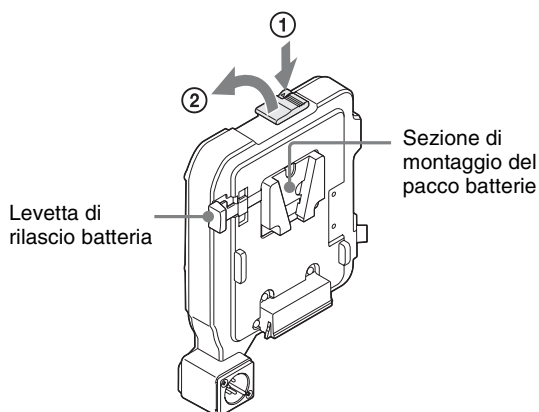
### Adattatore di corrente

AC-DN2B

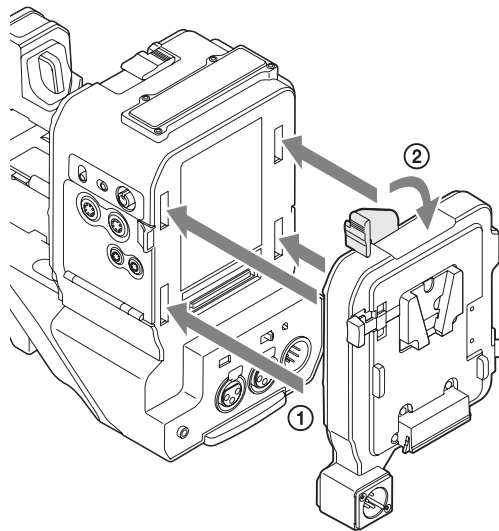
AC-DN10

## Montaggio dell'adattatore della batteria per il CBK-55BK

- 1 Premere il pulsante di rilascio (①) dell'adattatore della batteria per far fuoriuscire la leva di espulsione, e quindi sollevarla (②).



- 2 Inserire la sporgenza dell'adattatore della batteria nella fessura sul retro del CBK-55BK (①), quindi abbassare la leva di espulsione (②) fino a fermare l'adattatore della batteria con il pulsante di rilascio.



### Note

- Prima di montare l'adattatore della batteria, verificare che la leva di espulsione sia sollevata.
- Prima di abbassare la leva di espulsione, verificare che i quattro gancetti siano fissati saldamente. Se i quattro gancetti non fossero fissati saldamente, il collegamento sarà insufficiente e potrebbero verificarsi danni al CBK-55BK e alla batteria.

## Utilizzo del pacco batterie

Inserire il pacco batterie nella corrispondente sezione di montaggio dell'adattatore della batteria, poi far scorrere il pacco in basso per bloccarlo al suo posto.

### Note

- Prima dell'uso, caricare il pacco batterie con il suo caricatore.
- Un pacco batterie caldo appena utilizzato potrebbe non essere in grado di ricaricarsi completamente.

## Rimozione del pacco batterie

Sbloccare il pacco batterie facendolo scorrere in alto mentre si preme la levetta di rilascio della batteria, quindi rimuoverlo.

## Rimozione dell'adattatore della batteria

Premere il pulsante di rilascio e sollevare la leva di espulsione, quindi rimuovere l'adattatore della batteria trascinandolo mentre si fa scorrere verso l'alto.



### Nota

Rimuovere l'adattatore della batteria sostenendolo con la mano.

## Uso dell'alimentazione CA (alimentazione DC IN)

Il CBK-55BK può funzionare con alimentazione in CA, utilizzando l'adattatore di corrente AC-DN2B/AC-DN10 (opzionale).

## Uso di AXS-R5

Per il montaggio di AXS-R5, consultare le Istruzioni per l'uso della PMW-F55/F5.

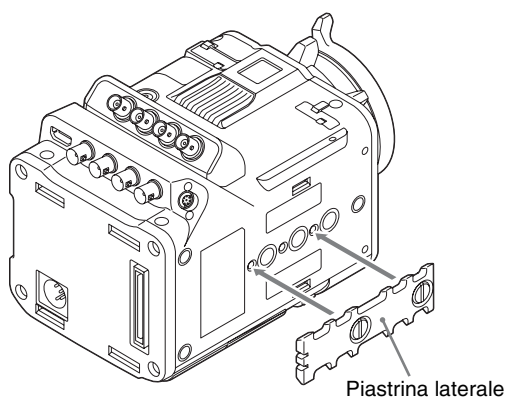
## Montaggio su PMW-F55/F5

Per i dettagli sull'uso della PMW-F55/F5, far riferimento alle Istruzioni per l'uso fornite con la PMW-F55/F5.

### Note

- Richiede il software PMW-F55/F5 versione 5.0 o successiva.
- Il montaggio o la rimozione dalla PMW-F55/F5 va fatto ad alimentazione spenta.

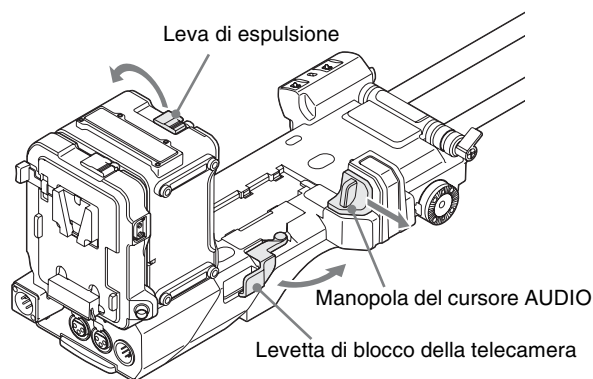
- 1 Montare la piastrina laterale in dotazione sul fondo della PMW-F55/F5, avvitandola con una moneta o simile.



### Nota

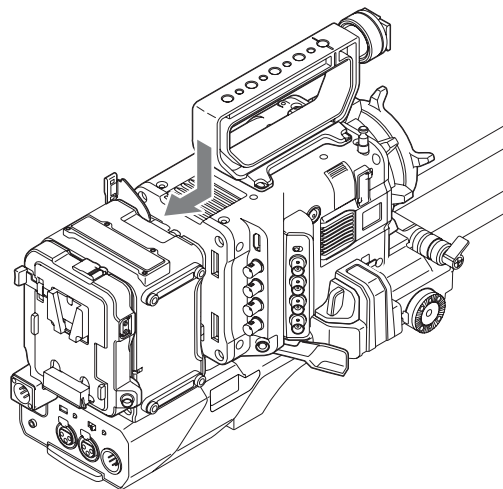
Attenzione al verso corretto di montaggio.

- 2 Rilasciare il fermo della levetta di blocco della telecamera, della leva di espulsione e della manopola del cursore AUDIO.



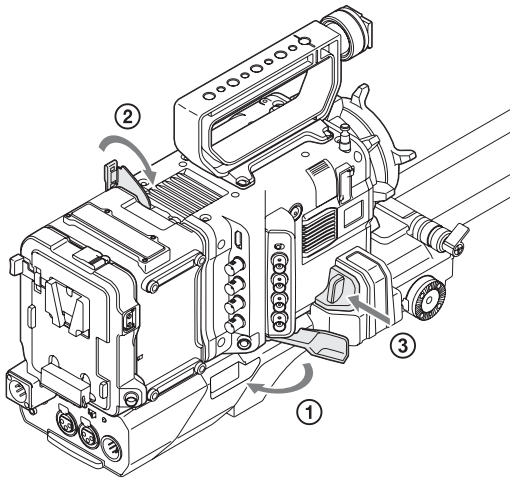
- 3 Appoggiare la PMW-F55/F5 sul CBK-55BK, quindi farlo scorrere indietro.

Appoggiare la PMW-F55/F5 allineandola alla scanalatura della piastrina laterale montata sul fondo del PMW-F55/F5 e del CBK-55BK, quindi far scorrere la PMW-F55/F5 indietro, fino a fermarla saldamente.



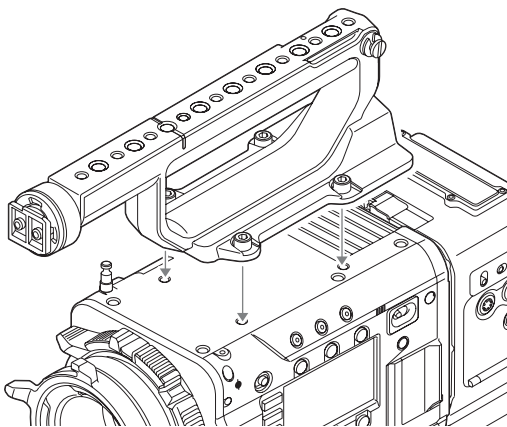
## 4 Fissaggio della PMW-F55/F5.

- ① Girare la levetta di blocco della telecamera.
- ② Abbassare la leva di espulsione fino a bloccarla.
- ③ Premere la manopola del cursore AUDIO.



## Montaggio della maniglia

- 1 Rimuovere la maniglia montata sulla PMW-F55/F5.
- 2 Montare la maniglia del CBK-55BK per mezzo del bullone a brugola (dimensione della chiave esagonale: 3/16).



## Montaggio del mirino

Mirini disponibili per la PMW-F55/F5

- DVF-L350: mirino LCD a colori
- DVF-L700: mirino LCD a colori
- DVF-EL100: mirino OLED a colori

### Precauzioni

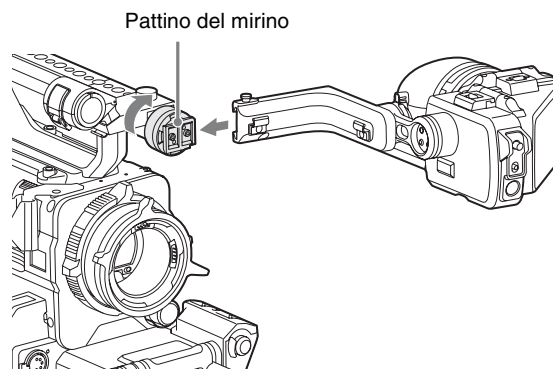
Non lasciare il CBK-55BK con l'oculare del mirino rivolto verso il sole. La luce diretta del sole che passa attraverso l'oculare viene messa a fuoco dal mirino e potrebbe provocare un incendio.

### Note

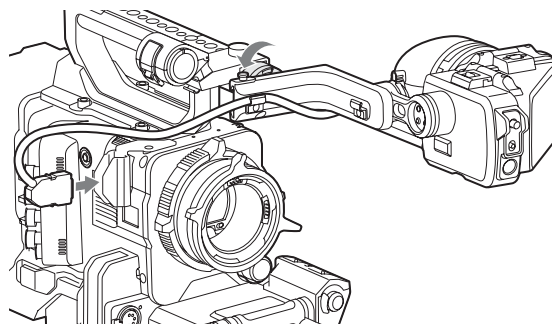
- Montare/rimuovere il mirino mentre la PMW-F55/F5 è spenta.
- Nell'utilizzare la PMW-F55/F5 con DVF-L700 montato, accenderla quando l'interruttore POWER del DVF-L700 si trova su ON.

*Per i dettagli sul montaggio del mirino, far riferimento alle Istruzioni per l'uso del mirino.*

- 1 Allentare l'anello di fissaggio del pattino del mirino, allineare la scanalatura del mirino e quindi montarlo facendolo scorrere orizzontalmente.



- 2 Stringere l'anello di fissaggio dopo aver scelto la posizione sinistra e destra del mirino, poi collegare il cavo del mirino sul connettore VF della PMW-F55/F5.

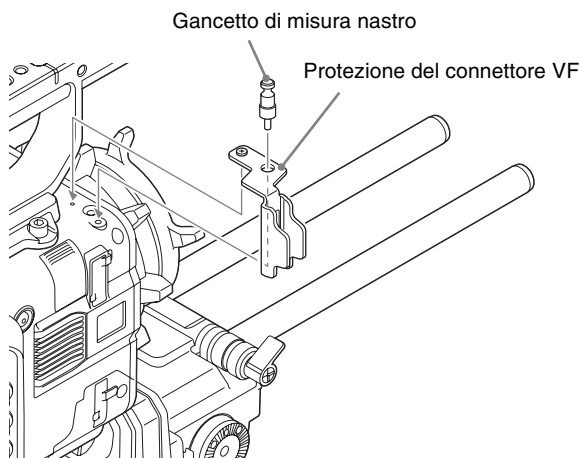


## Rimozione del mirino

Allentare l'anello di fissaggio del mirino, sollevare il fermo, quindi rimuovere il mirino facendolo scorrere nella direzione opposta rispetto a quella di montaggio.

## Montaggio della protezione del connettore VF

Montare la protezione per il connettore VF con il gancetto del nastro di misura, fornito in dotazione con la PMW-F55/F5 e il CBK-55BK, e la vite della protezione del connettore VF.



## Uso di un microfono esterno

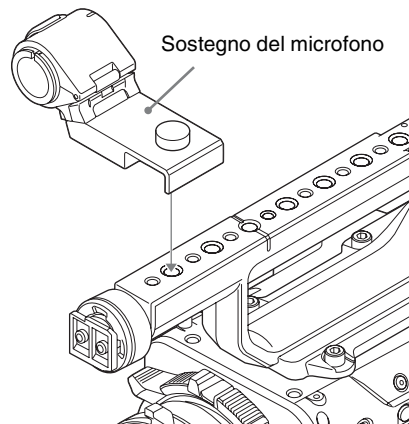
È possibile utilizzare il microfono stereo ECM-680S/678/674 (opzionale), montandolo sul proprio sostegno fornito in dotazione.

### Nota

Per montare l'ECM-678/674, occorre il cavo di conversione (EC-0.5X3F5M).

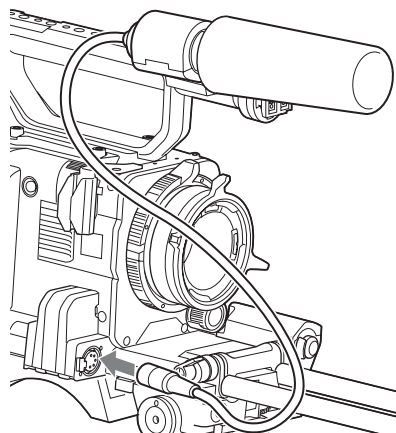
## Montaggio del sostegno del microfono

Allineare il sostegno del microfono alla maniglia, quindi fissarlo stringendo la vite saldamente.



## Montaggio del microfono

- 1 Aprire il coperchio della sezione di montaggio del microfono esterno, tirando in alto la manopola.
- 2 Montare il microfono, poi fissarlo chiudendo il coperchio della sezione di montaggio del microfono esterno come era prima.
- 3 Innestare il cavo del microfono nel connettore MIC IN, quindi impostare l'interruttore AUDIO IN (vedere pagina 106) sul canale su cui si vuole registrare l'audio proveniente da questo microfono su FRONT.



## Montaggio del sintonizzatore UHF portatile (per sistemi microfonici UHF wireless)

Per usare un sistema microfonico UHF wireless Sony, spegnere la PMW-F55/F5 e poi inserire uno dei seguenti sintonizzatori UHF portatili.

- Ricevitore digitale wireless DWR-S02D
- Unità sintonizzatore UHF sintetizzato WRR-855S
- Sintonizzatore Diversity UHF sintetizzato WRR-860A/861/862

Per i dettagli su questi apparati, far riferimento alle loro Istruzioni per l'uso.

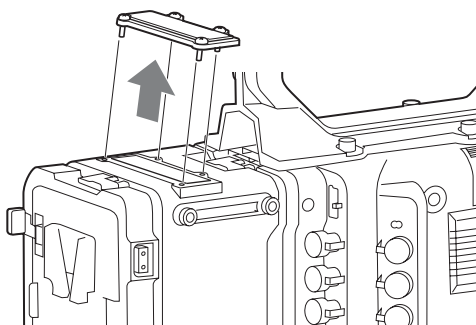
#### Nota

Il supporto per sintonizzatore WRR (numero di parte A-8278-057-B) è necessario per montare il sintonizzatore opzionale WRR-862.

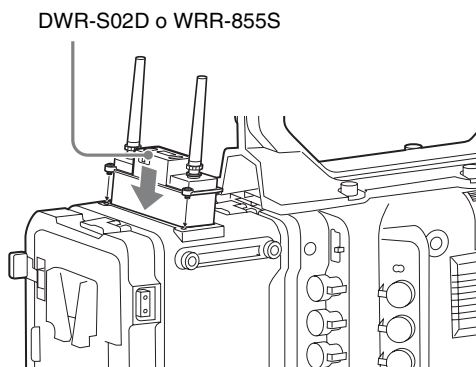
Per i dettagli, contattare il proprio rivenditore o un centro assistenza Sony.

### Inserimento di DWR-S02D o WRR-855S

- 1 Rimuovere le quattro viti di fissaggio che sostengono il coperchio dell'alloggiamento del sintonizzatore/ ricevitore portatile.



- 2 Inserire il DWR-S02D o il WRR-855S nell'alloggiamento ed avvitare le quattro viti di fissaggio.



- 3 Impostare il selettore AUDIO IN sul canale in cui si desidera immettere i segnali audio su WIRELESS (vedere pagina 106).

### Inserimento del WRR-862 (quando si usa il pacco batterie BP-L80S)

- 1 Montaggio del supporto per sintonizzatore WRR (non fornito; numero di parte A-8278-057-B) sul retro del CBK-55BK.

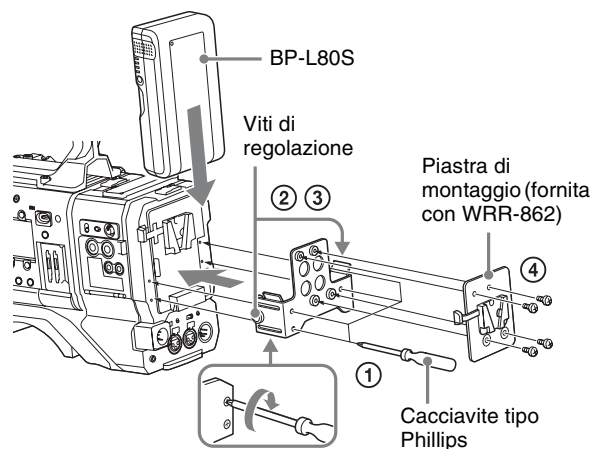
- ① Stringere con un cacciavite tipo Phillips le quattro viti poste sull'adattatore del sintonizzatore, come qui illustrato.

#### Nota

Verificare di avere stretto saldamente tutte le quattro viti.

- ② Allentare le viti di regolazione dell'adattatore del sintonizzatore.
- ③ Regolare la posizione dell'adattatore del sintonizzatore per poter montare il pacco batterie BP-L80S e stringere le viti di regolazione per serrarle al loro posto.
- ④ Montare la piastra di montaggio fornita con il WRR-862.

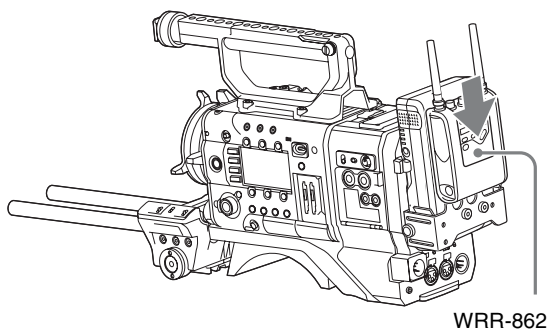
Per quanto riguarda il supporto per sintonizzatore WRR (numero di parte A-8278-057-B), contattare un rivenditore o un centro di assistenza Sony.



- 2 Montaggio del pacco batterie.

Per il montaggio del pacco batterie, vedere "Utilizzo del pacco batterie" a pagina 108.

### 3 Montaggio del sintonizzatore sul suo supporto WRR.



4 Collegare il cavo di alimentazione del sintonizzatore sul connettore DC OUT dell'adattatore della batteria in dotazione, ed il cavo di uscita audio al connettore AUDIO IN CH-1 o CH-2.

5 Impostare gli interruttori nel modo seguente.

- Impostare il selettore AUDIO IN del canale a cui il cavo di uscita audio è stato collegato su MIC.
- Impostare l'interruttore AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 del canale a cui il cavo di uscita audio è stato collegato su REAR.

Se la funzione di rilevamento automatico di collegamento XLR è attiva, il segnale di ingresso della registrazione audio sarà selezionato automaticamente e questa impostazione non è necessaria.

## Collegamento dell'apparato audio di ingresso di linea

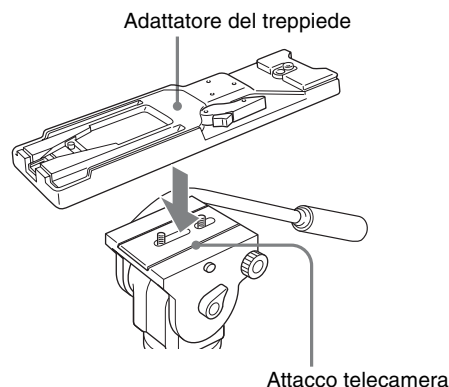
Collegare il connettore di uscita audio dell'apparato audio che fornisce il segnale di ingresso di linea al connettore AUDIO IN CH-1 o CH-2.

### Impostazione degli interruttori

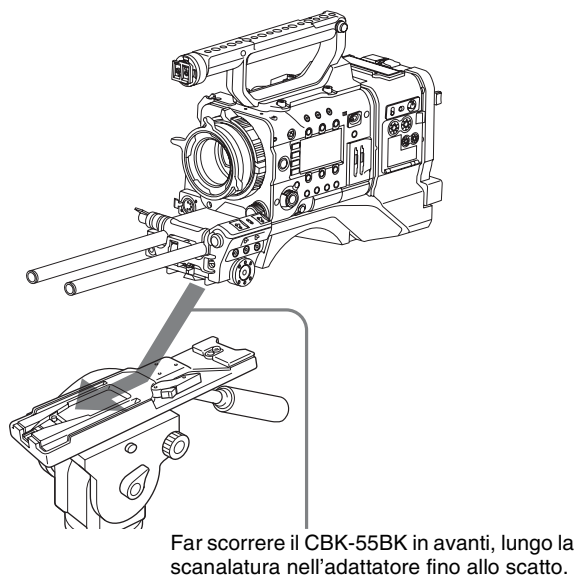
Impostare il selettore AUDIO IN del canale a cui la sorgente del segnale audio è stato collegato su LINE.

## Montaggio del treppiede

1 Fissare l'adattatore del treppiede VCT-14/U14 (opzionale) al treppiede.



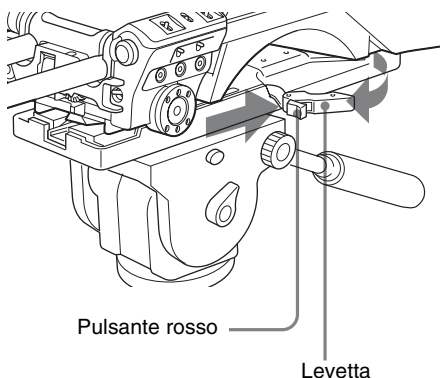
2 Montare il CBK-55BK sull'adattatore del treppiede.



3 Spostare il CBK-55BK avanti e indietro per verificare che non si possa staccare.

## Rimozione del CBK-55BK dall'adattatore del treppiede

Tenere premuto il pulsante rosso e tirare la levetta in direzione della freccia.



### Nota

Il perno dell'adattatore del treppiede potrebbe rimanere in posizione di inserimento anche dopo aver rimosso il CBK-55BK. Se questo dovesse accadere, premere il pulsante rosso e spostare la levetta come indicato, fino a quando il perno torna in posizione abbassata. Se il perno rimane in posizione di inserimento, non è possibile montare il CBK-55BK sull'adattatore del treppiede.

## Collegamento di un illuminatore video

Insieme al CBK-55BK è possibile utilizzare l'Ultralight 2 della Anton Bauer o un illuminatore video equivalente (alimentato da tensione a 12 V, con potenza massima di 50 W).

L'uscita del connettore LIGHT sul CBK-55BK è comandata da un segnale a 12 V anche se il CBK-55BK viene alimentato con tensione superiore a 12 V (mediante il connettore DC IN o il pacco batterie). La luminosità o la temperatura di colore della luce non si modificano con l'aumento della tensione.

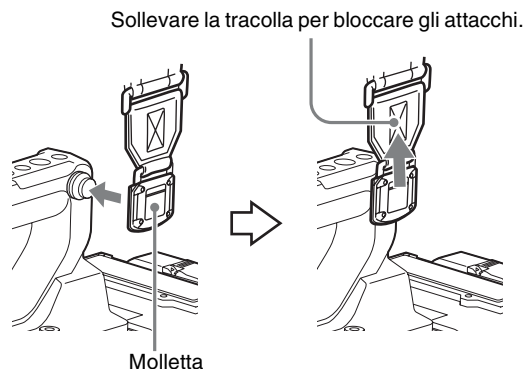
### Note

- Non usare illuminatori video di potenza superiore a 50 W.
- La luminosità o la temperatura di colore della luce si modifica se la tensione (fornita mediante il connettore DC IN o il pacco batterie) scende sotto a 12 V.

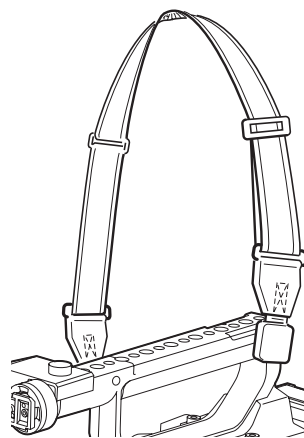
## Uso della tracolla

### Montaggio della tracolla

- 1 Inserire una molletta su uno degli attacchi della tracolla.



- 2 Inserire l'altra molletta sull'attacco della tracolla all'altro lato dell'impugnatura, come già fatto al passo 1.



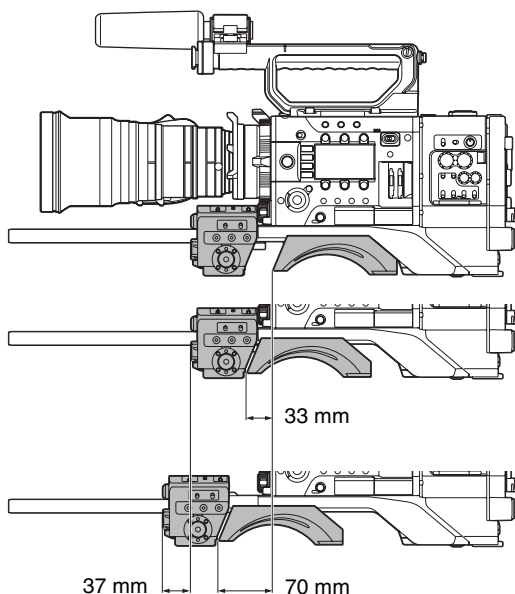
### Rimozione della tracolla





## Regolazione della posizione della spallina imbottita

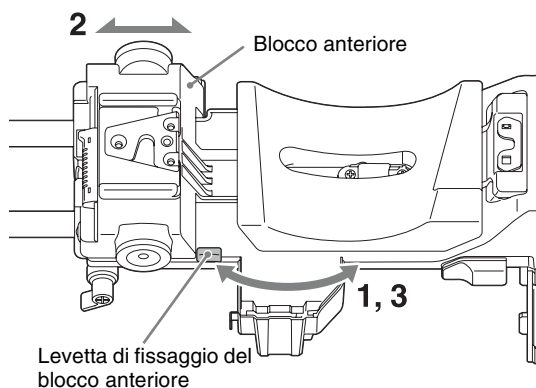
È possibile modificare la posizione del CBK-55BK e della spallina imbottita facendo scorrere il blocco anteriore, nel modo seguente.



Regolare la posizione del blocco anteriore e della spallina imbottita in modo da consentire di manovrare comodamente il CBK-55BK quando si porta a spalla.

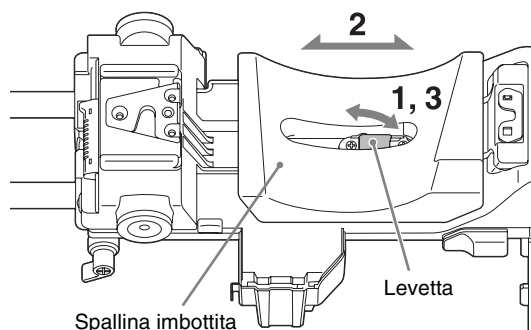
## Regolazione della posizione del blocco anteriore

- 1 Rilasciare il fermo del blocco anteriore girando la corrispondente levetta di fissaggio sul fondo del CBK-55BK.
- 2 Selezionare la posizione desiderata facendo scorrere il blocco anteriore avanti o indietro.
- 3 Fermare il blocco anteriore girando la corrispondente levetta di fissaggio.



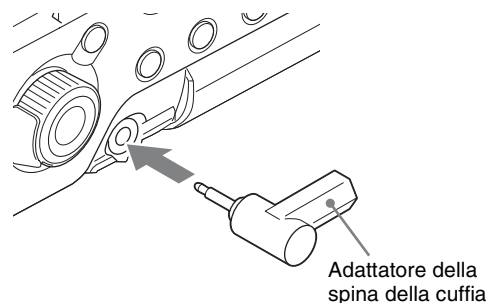
## Regolazione della posizione della spallina imbottita

- 1 Sollevare la levetta al centro della spallina imbottita per sbloccarla.
- 2 Far scorrere la spallina imbottita avanti o indietro fino a posizionarla nella posizione più comoda.
- 3 Abbassare la levetta per bloccare la spallina imbottita nella posizione scelta.



## Utilizzo dell'adattatore spina della cuffia

Se la spina delle cuffie dotate di connettore di tipo lineare fosse difficile da utilizzare con il connettore della cuffia della PMW-F55/F5, si può aggiungere l'adattatore per la spina della cuffia fornito in dotazione.



# Operazioni di base del menu di configurazione

## Visualizzazione del menu di configurazione

Spingere l'interruttore MENU ON/OFF del CBK-55BK in basso, o premere il pulsante MENU della PMW-F55/F5.

### Nota

Per il funzionamento successivo alla pressione del pulsante MENU del PMW-F55/F5 e della schermata menu, far riferimento alle Istruzioni per l'uso del PMW-F55/F5. Nella presente sezione si illustra solo il funzionamento del CBK-55BK.

## Eeguire le impostazioni del menu

- 1 Girare la manopola MENU per spostare il cursore sulla voce da impostare.

Le voci selezionabili del menu sono visibili nell'area di selezione voci del menu, alla destra dell'icona.

- 2 Premere la manopola MENU.

Il cursore si sposta nell'area di selezione voci del menu.

- 3 Girare la manopola MENU per spostare il cursore sulla voce del menu da impostare e poi dare conferma premendo la manopola MENU.

Compare l'area di impostazione.

- 4 Girare la manopola MENU per spostare il cursore sulla voce da impostare e poi dare conferma premendo la manopola MENU.

- 5 Girare la manopola MENU per selezionare il valore da impostare e poi dare conferma premendo la manopola MENU.

L'impostazione è cambiata e il display viene aggiornato per mostrare le nuove impostazioni.

## Voci che richiedono conferma prima dell'esecuzione

Al passo 3 il menu scompare e si presenta un messaggio di verifica quando si seleziona una voce che richiede verifica prima dell'esecuzione. Seguire le istruzioni del messaggio per eseguire o annullare l'operazione.

## Immettere un testo

Per selezionare una voce che richiede l'immissione di un testo, per esempio una data o il nome del file, il campo di inserimento del testo viene evidenziato e sulla destra compare "SET".

- 1 Girare la manopola MENU per selezionare un carattere, poi dare conferma premendo la manopola MENU.

Il cursore si sposta sulla posizione successiva. Per tornare alla posizione precedente spingere l'interruttore MENU CANCEL/BACK in basso.

- 2 Dopo aver immesso tutti i caratteri, dare conferma selezionando "Done".

## Cancellazione del cambio di impostazione

Spingere l'interruttore MENU CANCEL/BACK in basso.

## Uscita dal menu

Portare l'interruttore MENU ON/OFF su OFF. Ricompare la vista normale della telecamera.



# Regolazione del livello audio

Con l'impostazione dell'interruttore AUDIO SELECT su AUTO, i livelli di ingresso dei segnali audio analogici registrati su ciascun canale vengono regolati in modo automatico. Si possono effettuare anche regolazioni manuali.

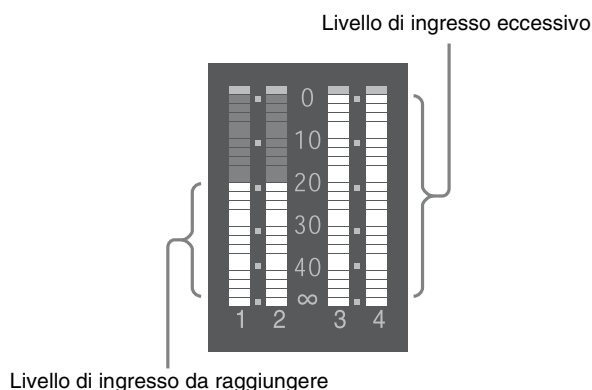
## Nota

Anche se si imposta l'interruttore AUDIO SELECT su AUTO, i livelli di ingresso dei segnali audio digitali non vengono regolati automaticamente.

## Livello audio da raggiungere per la regolazione manuale del livello audio

Eeguire la regolazione avendo come livello da raggiungere -20 dB.

Se l'indicatore del livello audio mostra un livello massimo di 0 dB, significa che il livello audio di ingresso è eccessivo.



## Regolazione manuale dei livelli audio degli ingressi audio provenienti dai connettori AUDIO IN CH-1/CH-2

**1** Per regolare l'ingresso del segnale sul connettore AUDIO IN CH-1 o CH-2, impostare l'interruttore AUDIO IN CH-1 o CH-2 su REAR.

Per regolare entrambi i segnali di ingresso, impostare entrambi gli interruttori su REAR.

**2** Impostare l'interruttore/i AUDIO SELECT corrispondente/i al canale/i selezionato/i al passo 1 su MANUAL.

**3** Con la/le manopola/e LEVEL per il canale/i selezionato/i al passo 1, eseguire la regolazione in modo che l'indicatore del livello audio mostri fino a -20 dB con volume di ingresso normale.

## Corrispondenza tra le regolazioni del livello di registrazione e i comandi di livello audio

Nella sezione "Audio Input" del menu Audio, è possibile selezionare quale comando di livello audio controllerà il livello di registrazione audio dell'ingresso su ciascuno dei connettori AUDIO IN CH-1/CH-2. Le corrispondenze tra le impostazioni delle voci del menu ed i comandi sono le seguenti.

**Rear1/WRR Level:** livello di registrazione canale 1

Impostazione	Manopola
Side1	Manopola LEVEL (CH-1)
Front	Comando MIC LEVEL
Front+Side1	Manopola LEVEL (CH-1) e comando MIC LEVEL (operazione collegata)

**Rear2/WRR Level:** livello di registrazione canale 2

Impostazione	Manopola
Side2	Manopola LEVEL (CH-2)
Front	Comando MIC LEVEL
Front+Side2	Manopola LEVEL (CH-2) e comando MIC LEVEL (operazione collegata)

## Nota

Quando si devono azionare le manopole LEVEL (CH-1/CH-2) e il controllo MIC LEVEL collegate insieme, se il comando MIC LEVEL è posto a 0, i segnali audio dei canali 1 e 2 non possono essere registrati. Controllare la posizione del comando MIC LEVEL prima di regolare le manopole LEVEL (CH-1/CH-2).

## Regolazione manuale del livello audio del connettore MIC IN

**1** Impostare l'interruttore/i AUDIO IN usato/i su FRONT.

**2** Impostare l'interruttore/i AUDIO SELECT per il canale/i desiderato/i selezionato/i al passo 1 su MANUAL.

**3** Girare il comando MIC LEVEL ed eseguire la regolazione in modo che l'indicatore del livello audio mostri fino a -20 dB con volume di ingresso normale.

## Corrispondenza tra le regolazioni del livello di registrazione e i comandi di livello audio

Nella sezione “Audio Input” del menu Audio, è possibile selezionare quale comando di livello audio controllerà il livello di registrazione audio dell’ingresso del microfono anteriore. Le corrispondenze tra le impostazioni delle voci del menu ed i comandi sono le seguenti.

**MIC CH1 Level:** livello di registrazione canale 1

Impostazione	Manopola
Side1	Manopola LEVEL (CH-1)
Front	Comando MIC LEVEL
Front+Side1	Manopola LEVEL (CH-1) e comando MIC LEVEL (operazione collegata)

**MIC CH2 Level:** livello di registrazione canale 2

Impostazione	Manopola
Side2	Manopola LEVEL (CH-2)
Front	Comando MIC LEVEL
Front+Side2	Manopola LEVEL (CH-2) e comando MIC LEVEL (operazione collegata)

### Nota

Quando si devono azionare il comando MIC LEVEL e le manopole LEVEL (CH-1/CH-2) collegate insieme, se le manopole LEVEL (CH-1/CH-2) sono poste a 0, i segnali audio dei canali 1 e 2 non possono essere registrati. Controllare la posizione delle manopole LEVEL (CH-1/CH-2) prima di regolare il comando MIC LEVEL.

## Registrazione audio sui canali 3 e 4

### Selezione dell’audio registrato

È possibile selezionare l’audio registrato sui canali audio 3 e 4 con gli interruttori AUDIO IN CH-3/CH-4.

Interruttore CH-3	Target di registrazione del canale 3
FRONT	Audio del microfono anteriore
REAR	Ingresso del segnale audio sul connettore AUDIO IN CH-1
WIRELESS	Audio del microfono wireless

Interruttore CH-4	Target di registrazione del canale 4
FRONT	Audio del microfono anteriore
REAR	Ingresso del segnale audio sul connettore AUDIO IN CH-2
WIRELESS	Audio del microfono wireless

## Regolazione dei livelli di registrazione audio

### Regolazione automatica

Impostare l’interruttore AUDIO SELECT CH-3/4 su AUTO.

### Regolazione manuale

- 1 Impostare l’interruttore AUDIO SELECT CH-3/4 su MANUAL.
- 2 Selezionare le manopole che regolano i livelli audio “Audio CH3 Level” e “Audio CH4 Level” nella sezione “Audio Input” del menu Audio.

**Audio CH-3 Level:** livello di registrazione canale 3

Impostazione	Manopola
Side3	Manopola LEVEL (CH-3)
Front	Comando MIC LEVEL
Front+Side3	Manopola LEVEL (CH-3) e comando MIC LEVEL (operazione collegata)

**Audio CH-4 Level:** livello di registrazione canale 4

Impostazione	Manopola
Side4	Manopola LEVEL (CH-4)
Front	Comando MIC LEVEL
Front+Side4	Manopola LEVEL (CH-4) e comando MIC LEVEL (operazione collegata)

Ora è possibile regolare i livelli dei canali audio 3 e 4 con le manopole selezionate qui.

La corrispondenza tra le impostazioni dell'interruttore AUDIO IN CH-1/CH-2 e il canale di registrazione è la seguente.

AUDIO IN interruttore nella sezione comandi audio		Menu Front MIC Select	AUDIO IN interruttore nella sezione comandi audio		Canale di registrazione			
			CH-1	CH-2	CH-1	CH-2	CH-3	CH-4
FRONT		Mono	–	–	Mic anteriore (Mono)	Mic anteriore (Mono)	Mic anteriore (Mono)	Mic anteriore (Mono)
FRONT		Stereo	–	–	Mic anteriore (L-Ch)	Mic anteriore (R-Ch)	Mic anteriore (L-Ch)	Mic anteriore (R-Ch)
REAR		–	LINE o MIC	LINE o MIC	LINE1 o MIC1	LINE2 o MIC2	LINE1 o MIC1	LINE2 o MIC2
		–	AES/EBU	LINE o MIC	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	No audio	LINE2 o MIC2
		–	LINE o MIC	AES/EBU	LINE1 o MIC1	No audio	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
		–	AES/EBU	AES/EBU	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
WIRELESS	Analogico	–	–	–	Mono	Mono	Mono	Mono
	Digitale	–	–	–	CH-1	CH-2	CH-1	CH-2

**LINE o MIC:** è stato selezionato LINE o MIC.

**AES/EBU:** è stato selezionato AES/EBU.

**Mono:** Audio monoaurale

**L-Ch/R-Ch:** Mic L-Ch/R-Ch

**LINE1 o MIC1:** segnale di ingresso LINE o MIC dal connettore CH-1

**LINE2 o MIC2:** segnale di ingresso LINE o MIC dal connettore CH-2

**AES/EBU1-1:** segnale CH-1 nell'ingresso del segnale AES/EBU dal connettore CH-1

**AES/EBU1-2:** segnale CH-2 nell'ingresso del segnale AES/EBU dal connettore CH-1

**AES/EBU2-1:** segnale CH-1 nell'ingresso del segnale AES/EBU dal connettore CH-2

**AES/EBU2-2:** segnale CH-2 nell'ingresso del segnale AES/EBU dal connettore CH-2

---

# Note importanti sul funzionamento

## Luoghi di utilizzo e di conservazione

La vita utile prevista del condensatore elettrolitico è di circa 5 anni a temperature normali e in condizioni di utilizzo normale (8 ore al giorno per 25 giorni al mese). Se le condizioni di utilizzo eccedono i valori normali sopra indicati, la vita prevista si ridurrà proporzionalmente.

## Non sottoporre l'unità a urti eccessivi

Si potrebbero verificare danni all'involucro o ai componenti interni.

## In caso di problemi di funzionamento

Nel caso di problemi sull'apparecchiatura, contattare il proprio rivenditore Sony.

## Ambiente di funzionamento e di conservazione

Conservare l'apparecchiatura su un piano, in un ambiente dotato di condizionamento d'aria.

Se l'unità fosse bagnata, accertarsi che sia completamente asciutta prima di riporla.

Evitare il funzionamento o la conservazione nei seguenti luoghi:

- Luoghi estremamente caldi o freddi
- Luoghi ad elevata umidità
- Luoghi sottoposti a forti vibrazioni
- In prossimità di forti campi magnetici
- Luoghi con molta luce solare diretta o in prossimità di fonti di riscaldamento

## Note riguardanti i morsetti della batteria

Il morsetto della batteria dell'apparecchio (il connettore per pacchi batteria e adattatori CA) è un prodotto di consumo.

Se i piedini del morsetto sono piegati e deformati a causa di urti o vibrazioni, o se vengono corrosi a causa di un uso prolungato all'aria aperta, l'alimentazione potrebbe non essere fornita correttamente.

Si consiglia di eseguire dei controlli periodici per assicurare il funzionamento corretto dell'apparecchio e prolungarne la vita utile.

Per ulteriori informazioni sui controlli, contattare il servizio tecnico o un rappresentante Sony.

## In caso di formazione di condensa

Qualora l'unità venga spostata rapidamente da un ambiente freddo a uno caldo, oppure se la temperatura ambiente dovesse aumentare improvvisamente, è possibile che si formi umidità sulle superfici esterne dell'unità e/o al suo interno. Questo fenomeno è denominato condensazione. In tal caso, spegnere l'unità ed attendere la scomparsa della condensazione prima di riavviarla.

L'utilizzo dell'unità mentre è presente condensazione può causare danni all'unità stessa.

# Specifiche tecniche

## Generali

Dimensioni (L × H × P)	Circa 170 × 182 × 371 mm (vedere pagina 122)
Peso	Circa 2,2 kg (corpo e adattatore della batteria)
Alimentazione elettrica	CC 12 V (da 11 V a 17 V)
Potenza	Circa 3,8 W (corpo e adattatore della batteria)
Temperatura di funzionamento	Da 0 °C a 40 °C
Umidità consentita	Da 20 % a 90 %
Temperatura di magazzino	Da -20 °C a +60 °C

## Ingressi/Uscite

Connettore dell'interfaccia di espansione	144-pin, con alimentazione elettrica
Ingresso audio	Selezionabile Tipo XLR 3 pin (×2), LINE / AES/EBU / MIC / MIC+48V LINE: +4/0/-3 dBu AES/EBU: AES3 standard
Uscita audio	Tipo XLR, 5 pin, +4/0/-3 dBu (bilanciato)
Ingresso microfono	Tipo XLR, 5 pin, da -70 dBu a -30 dBu
Uscita cuffia	Presa stereo mini
WRR	D-sub 15 pin Analogica CH1: -40 dBu Digitale CH1/CH2: -40 dBFS
Adattatore della batteria	
Ingresso CC	Tipo XLR 4 pin, 12 V CC
Uscita CC	4 pin, 12 V CC (corrente nominale massima: 1,8A)
LIGHT	2 pin, 12 V CC (minore di 50 W)

## Accessori in dotazione

Adattatore della batteria (numero di parte A-2067-625-)	(1)
Asta (Φ 15 mm × 250 mm)	(2)
Adattatore spina della cuffia (Tipo L)	(1)
Maniglia (numero di parte A-2068-023-)	(1)
Sostegno del microfono (premontato sulla maniglia) (numero di parte A-2068-182-)	(1)
Piastrina laterale (numero di parte A-2070-502-)	(1)
Gancetto di misura nastro (numero di parte 4-458-622-)	(1)
Protezione del connettore VF (numero di parte A-2068-183-)	(1)
Tracolla	(1)

## Accessori opzionali

Unità sintonizzatore UHF sintetizzato	WRR-855
Ricevitore digitale wireless	DWR-S02D
Registratore portatile	AXS-R5
Adattatore di corrente	AC-DN10, AC-DN2B
Pacco batterie	BP-FL75, BP-L80S
Carica batteria	BC-L70, BC-L90
Microfono	ECM-680S, ECM-678, ECM-674
Cavo di conversione per microfono	EC-0.5X3F5M (per ECM-678/674)

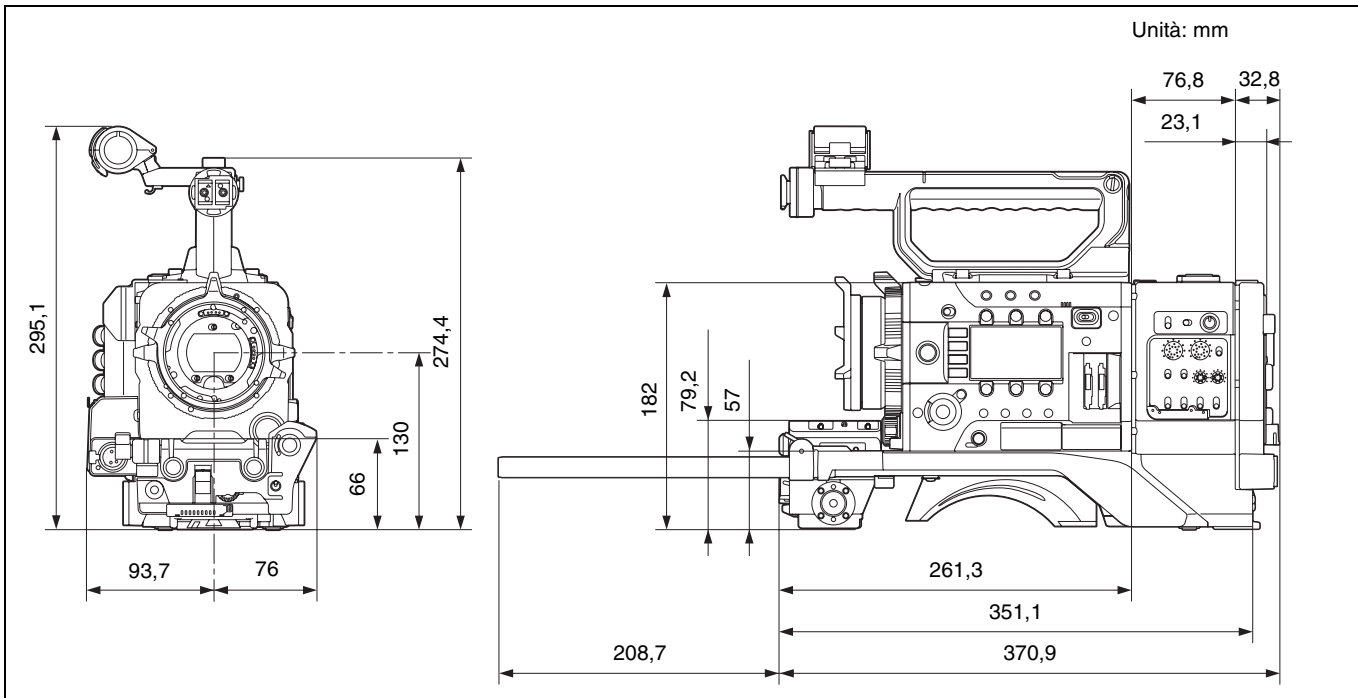
Le caratteristiche di progettazione e di natura tecnica sono soggette a modifiche senza preavviso.

### Note

- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUALSIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.

SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO RISULTANTI DALLA MANCATA IMPLEMENTAZIONE DI MISURE DI PROTEZIONE ADEGUATE SUI DISPOSITIVI DI TRASMISSIONE, DA INEVITABILI DIFFUSIONI DI DATI RISULTANTI DALLE SPECIFICHE TECNICHE DELLA TRASMISSIONE O DA PROBLEMATICHE RELATIVE ALLA SICUREZZA DI QUALSIASI TIPO.

# Dimensioni



Antes de poner en funcionamiento la unidad, lea detenidamente este manual y consérvelo para referencias futuras.

## **ADVERTENCIA**

**Para reducir el riesgo de electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.**

**Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.**

## **PRECAUCIÓN**

Peligro de explosión si se sustituye la batería por una del tipo incorrecto. Reemplace la batería solamente por otra del mismo tipo o de un tipo equivalente recomendado por el fabricante.

Cuando deseche la batería, debe cumplir con las leyes de la zona o del país.

No instale el aparato en un lugar estrecho como en una biblioteca o mueble integrado.

## **ADVERTENCIA**

No se deben exponer las baterías a una fuente de calor excesivo como la luz del sol, el fuego o similar.

### **Para los clientes de Europa**

Este producto con marcado CE cumple con las directivas de compatibilidad electromagnética de la Comisión Europea.

El cumplimiento de estas directivas implica la conformidad con los siguientes estándares europeos:

- EN55103-1: Interferencia electromagnética (Emisión)
- EN55103-2: Susceptibilidad electromagnética (Inmunidad)

Este producto ha sido diseñado para utilizarse en los entornos electromagnéticos siguientes: E1 (zona residencial), E2 (zona comercial e industrial ligera), E3 (exteriores urbanos), y E4 (entorno con EMC controlada, p. ej., estudio de televisión).

## **ATENCIÓN**

Los campos electromagnéticos de determinadas frecuencias pueden influir sobre las imágenes y el sonido de esta unidad.

### **Para los clientes de Europa**

Fabricante: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japón

Para la conformidad del producto en la UE: Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania

# Tabla de contenidos

<b>Descripción .....</b>	<b>125</b>
<b>Nombre y función de los componentes .....</b>	<b>126</b>
Panel frontal .....	126
Panel posterior.....	127
Zona de control (delante) .....	128
Zona de control (lateral).....	128
Zona de control de audio.....	129
Zona de conexión (detrás).....	130
Asa.....	130
Adaptador de la batería .....	131
<b>Conexión y configuración .....</b>	<b>132</b>
Alimentación .....	132
Conexión de un adaptador de la batería para el CBK-55BK .....	132
Uso de alimentación de CA (alimentación DC IN) .....	133
Uso del AXS-R5 .....	133
Conexión de la PMW-F55/F5 .....	133
Conexión del asa .....	134
Conexión de un visor .....	134
Uso de un micrófono externo .....	135
Conexión de un sintonizador portátil UHF (para un sistema de micrófono inalámbrico UHF) .....	135
Conexión de un equipo de audio de entrada de línea.....	137
Montaje del trípode .....	137
Conexión de una luz para vídeos .....	138
Uso de la correa para el hombro .....	138
Ajuste de la posición de la almohadilla para el hombro .....	139
Uso del adaptador del conector de auriculares.....	139
<b>Operaciones básicas del menú de configuración .....</b>	<b>140</b>
<b>Ajuste del nivel de audio .....</b>	<b>141</b>
Ajuste manual de los niveles de audio de las entradas de audio en los conectores AUDIO IN CH-1/CH-2.....	141
Ajuste manual del nivel de audio del conector MIC IN.....	141
Grabación de audio en los canales 3 y 4 .....	142
<b>Notas importantes sobre la utilización.....</b>	<b>144</b>
<b>Especificaciones .....</b>	<b>145</b>
Dimensiones .....	146



---

## Descripción

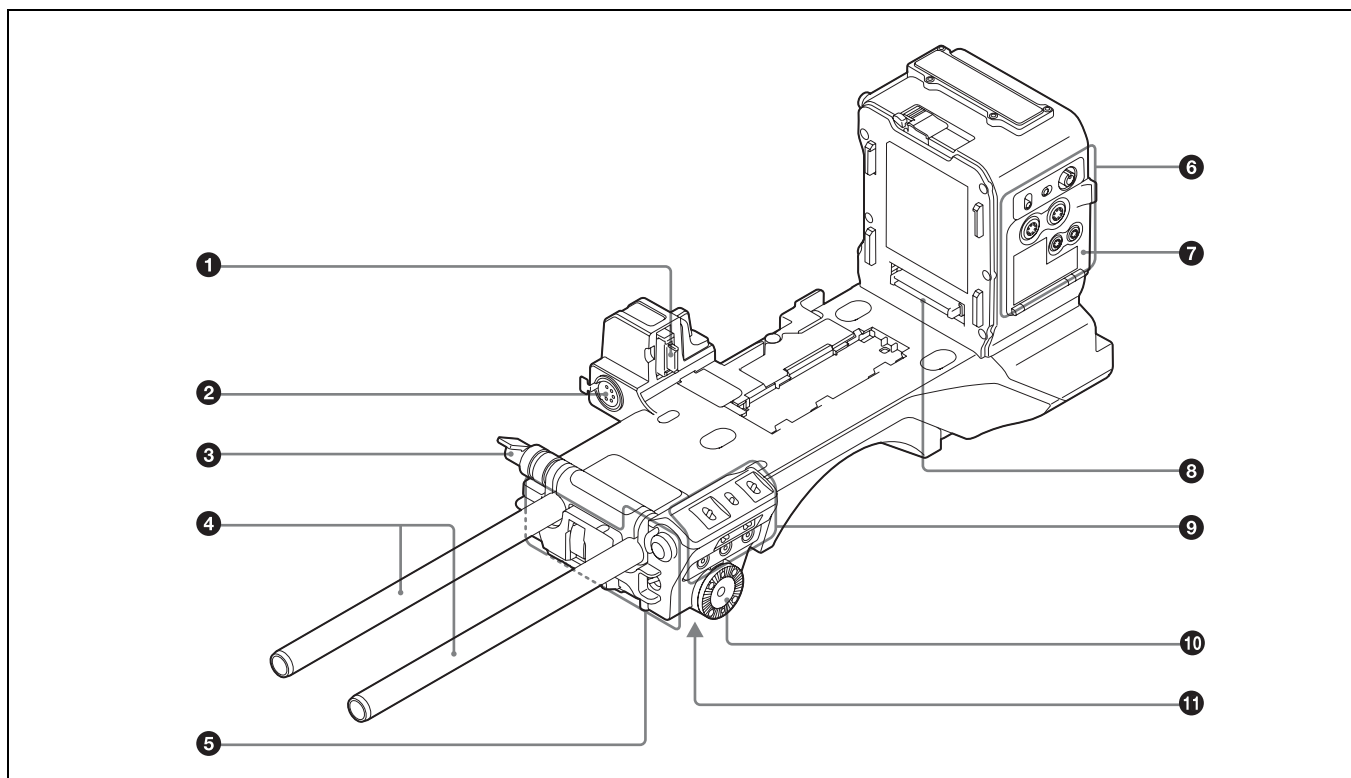
El CBK-55BK es un accesorio para mejorar la estabilidad y el control de la videocámara PMW-F55/F5 cuando se utiliza colocada sobre el hombro.

El CBK-55BK incorpora varios conectores de entrada/salida, una ranura para receptor de audio inalámbrico, un panel de control de audio e interruptores de control directo que permiten controlar la PMW-F55/F5 con una mano mientras mira el visor al grabar con la PMW-F55/F5 en el hombro.

La zona de control delantera y la almohadilla para el hombro pueden desplazarse 70 mm de delante hacia atrás. Al grabar con la PMW-F55/F5 en el hombro con el objetivo PL o el objetivo portátil B4 de gran tamaño instalado, no tendrá problemas para mantener el equilibrio.

# Nombre y función de los componentes

## Panel frontal



### 1 Conector AUDIO IF

Se utiliza para conectar el CBK-55BK a la PMW-F55/F5.

### 2 Conector MIC IN (entrada de micrófono) (+48 V) (tipo XLR, 5 clavijas, hembra)

Conecte un micrófono estéreo a este conector. La alimentación (+48 V) se suministra a través de este conector.

### 3 Palanca de bloqueo de barras

Se utiliza al montar o desmontar barras de  $\Phi$  15.

Al montar barras, gire la palanca para activar el bloqueo. Cuando la palanca se encuentre en una posición que dificulte el giro, tire de la palanca hacia fuera moviéndola lateralmente y sitúela en una posición más adecuada antes de volver a colocarla en su sitio para continuar girando.

### Nota

No fuerce la palanca de bloqueo de barras al girarla si las barras no están instaladas.

### 4 Barras de $\Phi$ 15

Se utilizan para conectar una visera del objetivo, un enfoque de seguimiento y otros accesorios.

### 5 Zona de control (delante) (Consulte “Zona de control (delante)”.)

### 6 Zona de control de audio (Consulte “Zona de control de audio”.)

### 7 Tapa de protección de la zona de control de audio

Abra la tapa para acceder a la zona de control de audio (consulte la página 129).

### 8 Conector Expansion IF

Se utiliza para conectar el CBK-55BK a la PMW-F55/F5.

### 9 Zona de control (lateral) (Consulte “Zona de control (lateral)”.)

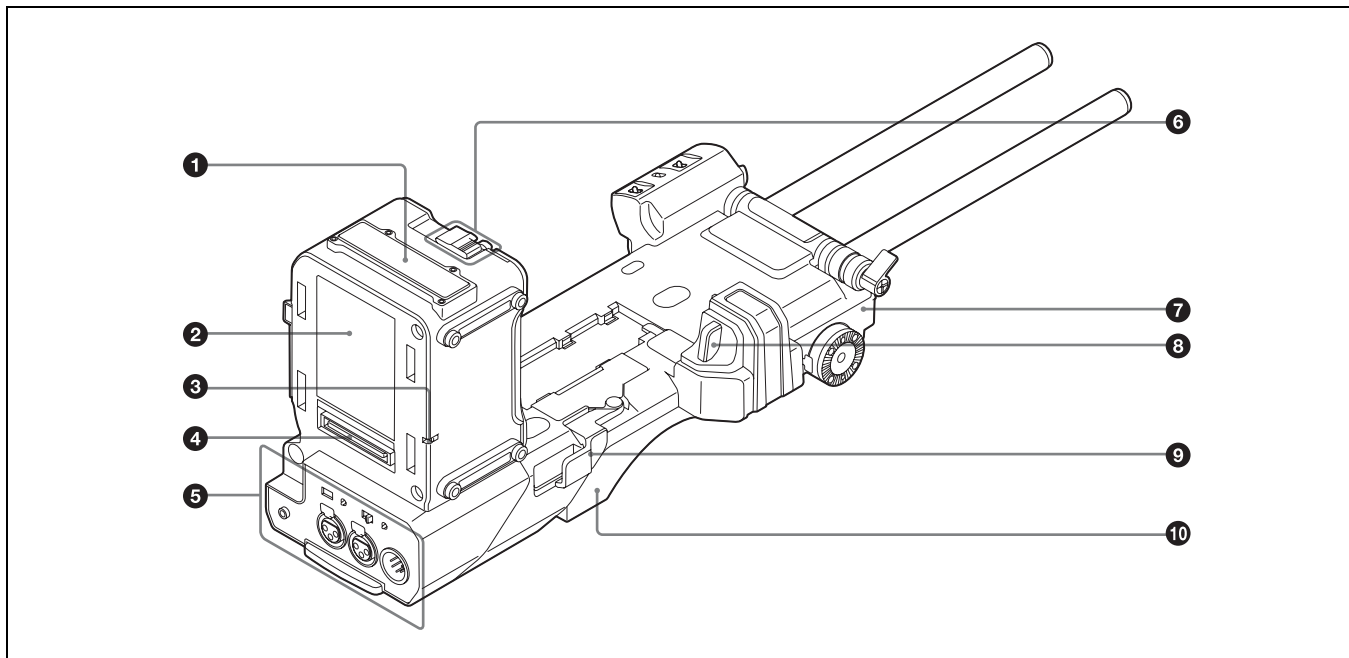
### 10 Rosetas (izquierda y derecha)

Se utilizan para montar empuñaduras genéricas.

### 11 Conexión para trípode

Puede conectar el adaptador de trípode (opcional) al usar el CBK-55BK en un trípode.

## Panel posterior



**1 Punto de conexión para sintonizador portátil UHF**  
Conecte el sintonizador portátil UHF (*consulte la página 135*).

**2 Punto de conexión para el adaptador de la batería**  
Conecte el adaptador de la batería suministrado (*consulte la página 132*).

**3 Piloto TALLY (luminoso) (rojo)**  
Se ilumina durante la grabación. Este indicador parpadea si se detecta un funcionamiento anómalo en el CBK-55BK o en la PMW-F55/F5. (Para obtener información sobre el error, consulte el manual de instrucciones de la PMW-F55/F5.)

**4 Conector Expansion IF**  
Se utiliza para conectar el adaptador de la batería o la AXS-R5.

**5 Zona de conexión (detrás) (Consulte “Zona de conexión (detrás)”.)**

**6 Botón de liberación/palanca de expulsión**  
Se utiliza para acoplar el CBK-55BK a la PMW-F55/F5 (*consulte la página 133*).

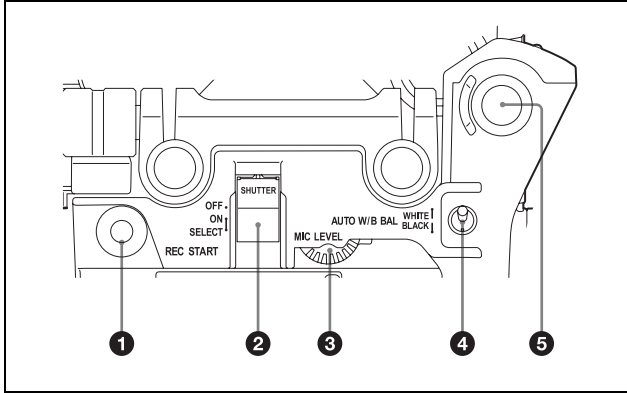
**7 Bloque frontal**  
La posición del bloque frontal puede ajustarse de delante hacia atrás desbloqueando la palanca de fijación del bloque frontal.  
Ajuste la posición del bloque frontal, de modo que pueda controlar el CBK-55BK fácilmente mientras lo tiene sobre el hombro (*consulte la página 139*).

**8 Regulador AUDIO**  
Se utiliza para acoplar el CBK-55BK a la PMW-F55/F5 (*consulte la página 133*).

**9 Palanca de bloqueo de la cámara**  
Se utiliza para acoplar el CBK-55BK a la PMW-F55/F5 (*consulte la página 133*).

**10 Almohadilla para el hombro**  
Levante la palanca de fijación de la almohadilla para el hombro para ajustar su posición de delante hacia atrás. Ajuste la posición para trabajar con la máxima comodidad con la PMW-F55/F5 colocada sobre el hombro (*consulte la página 139*).

## Zona de control (delante)



### 1 Botón REC START (inicio de la grabación)

Púlselo para iniciar la grabación. Vuelva a pulsarlo para detenerla. Tiene el mismo efecto que el botón REC del objetivo.

### 2 Interruptor SHUTTER

Sítuelo en ON para usar el obturador electrónico. Muévelo hasta SELECT para modificar el ajuste de la velocidad del obturador. Al utilizar este interruptor, el nuevo ajuste aparece en la pantalla del visor durante unos tres segundos. Cuando la opción “Select” en “Shutter” dentro del menú Camera está ajustada en “Step” y sitúa el interruptor en SELECT, se modifica la velocidad del obturador, y cuando la opción “Select” en “Shutter” dentro del menú Camera está ajustada en “Continuous” y sitúa el interruptor en SELECT, se muestra la velocidad actual del obturador, que puede modificarse girando la manecilla MENU.

### 3 Control MIC (micrófono) LEVEL

Ajusta el nivel de entrada de los canales de audio 1, 2, 3 y 4.

### 4 Interruptor AUTO W/B BAL (ajuste automático de balance de blancos/negros)

Activa las funciones de ajuste automático de balance de blancos/negros.

- **WHITE:** ajusta el balance de blancos automáticamente. Si el interruptor WHITE BAL (*consulte la página 129*) se sitúa en A o B, el ajuste del balance de blancos se guarda en la memoria correspondiente. Si el interruptor WHITE BAL se sitúa en PRST, no se aplica la función de ajuste automático del balance de blancos.
- **BLACK:** ajusta el nivel de negro y el balance de negros automáticamente.

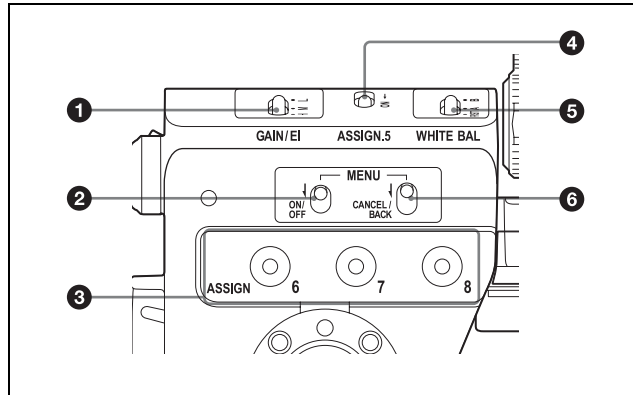
Si vuelve a situar el interruptor en WHITE durante el ajuste automático del balance de blancos, el cambio se cancela y se aplica de nuevo el ajuste original del balance de blancos.

Si vuelve a situar el interruptor en BLACK durante el ajuste automático del balance de negros, el cambio se cancela y se aplica de nuevo el ajuste original del balance de negros.

### 5 Manecilla MENU

Modifica la opción seleccionada o un ajuste dentro del menú (*consulte la página 140*).

## Zona de control (lateral)



### 1 Selector GAIN/EI

Cambia la ganancia del amplificador de vídeo para adaptarla a las condiciones de iluminación de la grabación. La ganancia correspondiente a los ajustes H, M y L puede seleccionarse en el menú de la PMW-F55/F5. (Para obtener información sobre el ajuste, consulte el manual de instrucciones de la PMW-F55/F5.)

Activa los 3 tipos de valores de EI preajustados cuando está seleccionado el modo Cine EI.

### 2 Botón MENU ON/OFF

Permite mostrar el menú en la pantalla del visor o la pantalla de la señal de prueba. Cada vez que pulse el botón, la pantalla del menú se encenderá y se apagará.

### 3 Interruptores ASSIGN. (asignables) 6/7/8

Asigne las funciones deseadas a los interruptores desde la opción “Assignable Button” del menú System.

Los interruptores ASSIGN. 6/7/8 tienen asignado “Off” con la configuración predeterminada de fábrica. Los interruptores ASSIGN. 6/7/8 cuentan con un indicador para mostrar si el interruptor tiene una función asignada (indicador encendido) o no (indicador apagado). (Para obtener información sobre el ajuste, consulte el manual de instrucciones de la PMW-F55/F5.)

### 4 Interruptor ASSIGN. (asignable) 5

Asigne la función deseada al interruptor desde la opción “Assignable Button” del menú System.

El interruptor ASSIGN. 5 tiene asignada la opción “Color Bars” (señal de salida de barras de colores) con la configuración predeterminada de fábrica. (Para obtener información sobre el ajuste, consulte el manual de instrucciones de la PMW-F55/F5.)

### 5 Interruptor WHITE BAL (memoria de balance de blancos)

Controla el ajuste del balance de blancos.

- **PRST:** ajusta la temperatura de color en el valor predefinido (configuración predeterminada de fábrica: 3200K). Utilice esta opción si no tiene tiempo para ajustar el balance de blancos.
- **A o B:** recupere los valores de ajuste del balance de blancos guardados en A o B. Sitúe el interruptor AUTO W/B BAL (consulte la página 128) en WHITE para ajustar automáticamente el balance de blancos y guardar los valores de ajuste en la memoria A o la memoria B. Cuando está seleccionado el modo Cine EI, permite alternar entre Preset 3200K, Preset 4300K y Preset 5500K. Con la configuración predeterminada de fábrica, el balance de blancos tiene asignados los siguientes ajustes en el modo Cine EI.

**PRST:** Preset 3200K

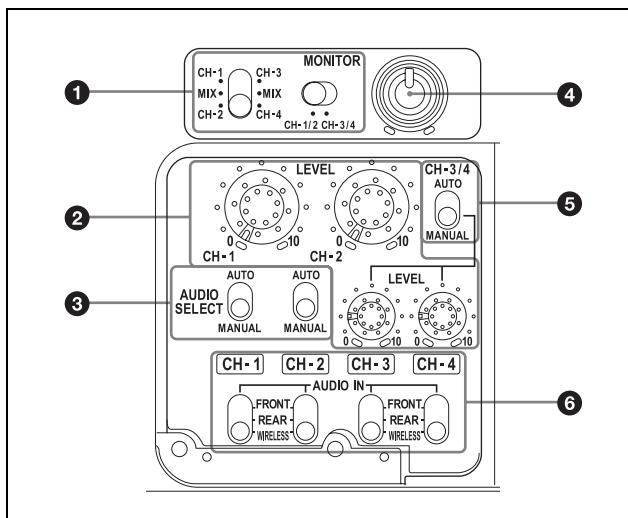
**A:** Preset 4300K

**B:** Preset 5500K

### 6 Interruptor MENU CANCEL/BACK

Al situar el interruptor en CANCEL/BACK, la página regresa a la jerarquía anterior. Se cancelan los ajustes realizados antes del cambio.

## Zona de control de audio



### 1 Interruptores MONITOR (selección de monitorización de audio)

Combinando los dos interruptores, puede seleccionar el audio que desea escuchar a través del altavoz integrado o los auriculares.

### Posición del interruptor del lado derecho: CH-1/2

Posición del interruptor del lado izquierdo	Salida de audio
CH-1/CH-3	Audio del canal 1
MIX	Combinación del audio de los canales 1 y 2 (estéreo)
CH-2/CH-4	Audio del canal 2

### Posición del interruptor del lado derecho: CH-3/4

Posición del interruptor del lado izquierdo	Salida de audio
CH-1/CH-3	Audio del canal 3
MIX	Combinación del audio de los canales 3 y 4 (estéreo)
CH-2/CH-4	Audio del canal 4

\* Conectando unos auriculares estéreo a la toma HEADPHONE, es posible escuchar el audio en estéreo. (Para obtener información sobre el ajuste, consulte el manual de instrucciones de la PMW-F55/F5.)

### 2 Manecillas LEVEL CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (nivel de grabación de los canales de audio 1/2/3/4)

Puede definir los niveles de audio que se grabarán en los canales 1, 2, 3 y 4 cuando los interruptores AUDIO SELECT CH-1/CH-2 y AUDIO SELECT CH-3/CH-4 están ajustados en MANUAL.

### 3 Interruptores AUDIO SELECT CH-1/CH-2 (selección del método de ajuste de los canales de audio 1/2)

Puede seleccionar el método de ajuste del nivel de audio de los canales de audio 1 y 2.

- **AUTO:** ajuste automático
- **MANUAL:** ajuste manual

### Nota

El nivel de audio de grabación es fijo en el caso del canal que tiene asignada la señal AES/EBU para las señales de entrada de audio.

### 4 Manecilla MONITOR (ajuste del volumen de monitorización)

Controla el volumen del sonido que se emite a través del altavoz integrado o los auriculares. Si se sitúa la manecilla en el mínimo, no se oye nada.

### 5 Interruptor AUDIO SELECT CH-3/4 (selección del método de ajuste de los canales de audio 3/4)

Puede seleccionar el método de ajuste del nivel de audio de los canales de audio 3 y 4 simultáneamente.

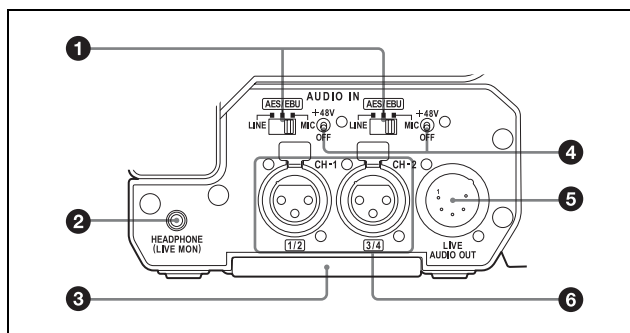
- **AUTO:** ajuste automático
- **MANUAL:** ajuste manual

## 6 Interruptores AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (selección de entrada de los canales de audio 1/2/3/4)

Seleccione las señales de entrada de audio que se grabarán en los canales de audio 1, 2, 3 y 4.

- **FRONT**: señales de entrada de audio del micrófono conectado al conector MIC IN
- **REAR**: señales de entrada de audio de un dispositivo de audio conectado a los conectores AUDIO IN CH-1/CH-2
- **WIRELESS**: señales de entrada de audio de un sintonizador portátil UHF instalado

## Zona de conexión (detrás)



### 1 Selectores AUDIO IN

Seleccione la fuente de audio conectada a los conectores AUDIO IN CH-1/CH-2.

- **LINE**: al conectar una fuente de señales de audio externa, como un amplificador estéreo
- **AES/EBU**: al conectar una fuente de señales de audio digitales externa
- **MIC**: al conectar un micrófono

### 2 Toma HEADPHONE (LIVE MON) (estéreo, minitoma)

Puede monitorizar el sonido E-E\* conectando unos auriculares. Cuando se activa una alarma, puede oírlo a través de los auriculares. Al conectar los auriculares a la toma, se corta automáticamente el envío de audio al altavoz integrado de la PMW-F55/F5.

\* E-E: abreviatura de "Electric-to-Electric". En el modo E-E, las señales de vídeo y audio recibidas por la videocámara se envían tras pasar únicamente por circuitos eléctricos internos. Esta opción puede utilizarse para comprobar las señales de entrada.

#### Nota

No puede emitirse el sonido en caso de reproducción.

### 3 Tapa inferior

Su función es proteger los cables conectados a los conectores del panel posterior.

Aflojando los tornillos de la parte inferior del CBK-55BK, puede ajustar la posición de la tapa dependiendo del tamaño y la forma de las clavijas del cable de audio o del micrófono. Después de realizar el ajuste, apriete los tornillos para fijar la tapa en su sitio.

### 4 Interruptor +48V/OFF (activación/desactivación de la alimentación de 48 V)

Seleccione uno de los ajustes siguientes en función del micrófono conectado.

- **+48V**: al conectar un micrófono que necesite una alimentación de 48 V
- **OFF**: al conectar un micrófono que no necesite una alimentación de 48 V

### 5 Conector LIVE AUDIO OUT (tipo XLR, 5 clavijas, macho)

Transmite las señales de audio recibidas en los canales de audio 1 y 2 o en los canales de audio 3 y 4.

Las señales de audio se seleccionan mediante el interruptor MONITOR.

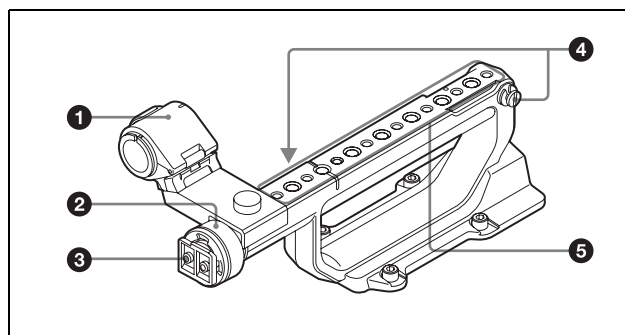
#### Nota

No puede emitirse el sonido en caso de reproducción.

### 6 Conectores AUDIO IN CH-1/CH-2 (entrada de canales de audio 1 y 2) (tipo XLR, 3 clavijas, hembra)

Conecte un equipo de audio o un micrófono.

## Asa



### 1 Soporte para el micrófono

Acople un micrófono externo (*consulte la página 135*).

### 2 Anilla de desplazamiento de izquierda a derecha del visor

Afloje esta anilla para ajustar la posición del visor en un movimiento de izquierda a derecha (*consulte la página 134*).

### 3 Zapata de acople del visor

Acople el visor (*consulte la página 134*).

#### 4 Enganche de la correa para el hombro

Coloque la correa para el hombro suministrada (*consulte la página 138*).

#### 5 Orificios de los tornillos para la instalación de accesorios

- Tipo de tornillo: 1/4-20UNC (× 9)
- Tipo de tornillo: 3/8-16UNC (× 8)
- Longitud de la rosca: 9 mm o menos

#### Nota

No realice demasiada presión sobre el accesorio instalado. Puede provocar daños en la rosca del tornillo.

#### Nota

La opción ON/OFF de la luz para vídeos no está vinculada a la grabación.

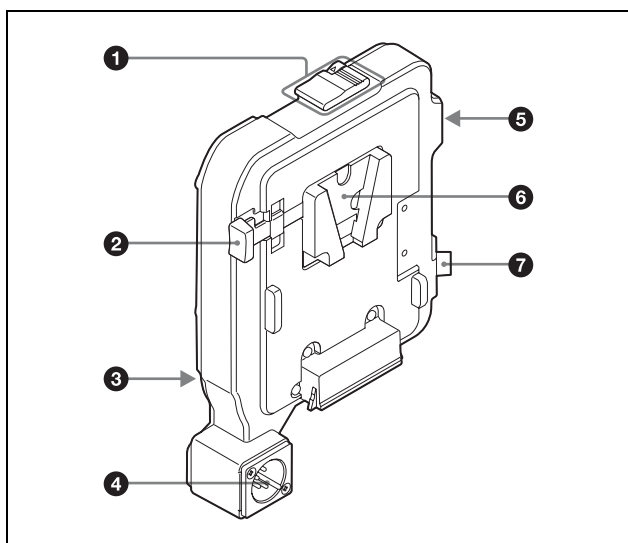
#### 6 Zona de acople de la batería

#### 7 Conector DC OUT

#### Nota

Al conectar un dispositivo, asegúrese de que su consumo energético no supere los 1,8 A.

## Adaptador de la batería



Para instalar/desinstalar el adaptador de la batería, consulte “*Conexión de un adaptador de la batería para el CBK-55BK*” en la página 132.

#### 1 Botón de liberación/palanca de expulsión

#### 2 Palanca de liberación de la batería

#### 3 Conector Expansion IF

#### 4 Conector DC IN (*consulte la página 133*)

#### 5 Conector LIGHT (luz para vídeos) (2 clavijas, hembra)

Puede conectarse una luz para vídeos con un consumo energético máximo de 50 W, como la Anton Bauer Ultralight 2 o un producto equivalente (*consulte la página 138*).



# Conexión y configuración

## Alimentación

Puede usar una batería o alimentación de CA a través de un adaptador de CA.

Por su seguridad, utilice sólo las baterías y los adaptadores de CA Sony que se enumeran a continuación.

### Batería de ion-litio

BP-FL75

BP-L80S

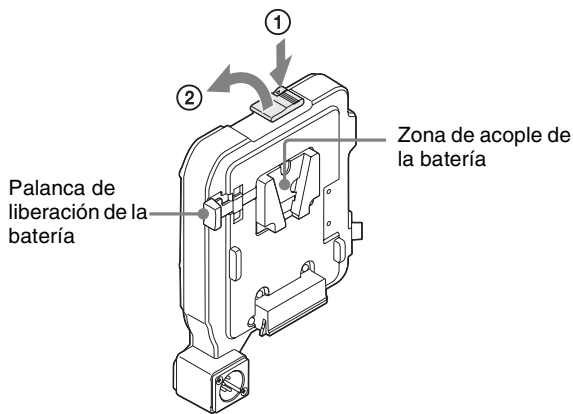
### Adaptador de CA

AC-DN2B

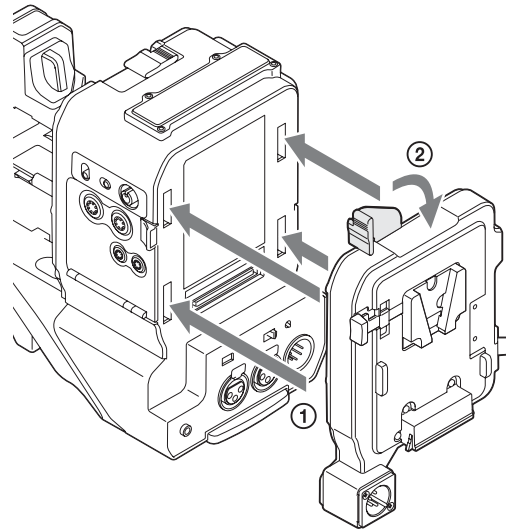
AC-DN10

## Conexión de un adaptador de la batería para el CBK-55BK

- 1 Pulse el botón de liberación (①) del adaptador de la batería para desbloquear la palanca de expulsión y, a continuación, levántela (②).



- 2 Introduzca las partes que sobresalen del adaptador de la batería en la ranura de la parte posterior del CBK-55BK (①) y, después, baje la palanca de expulsión (②) hasta que el adaptador de la batería quede bloqueado en el botón de liberación.



### Notas

- Antes de acoplar el adaptador de la batería, compruebe que la palanca de expulsión esté levantada.
- Antes de bajar la palanca de expulsión, asegúrese de que los cuatro ganchos estén bien acoplados. Si los cuatro ganchos no están bien acoplados, la conexión puede ser mala o pueden producirse daños en el CBK-55BK y en el adaptador de la batería.

### Para usar la batería

Introduzca la batería en la zona de acople de la batería del adaptador de la batería y, después, deslícela hacia abajo para fijarla en su sitio.

### Notas

- Antes de utilizarla, cargue la batería con el cargador de la batería.
- Es posible que no pueda recargarse totalmente una batería todavía caliente porque acaba de utilizarse.

### Para retirar una batería

Desbloquee la batería deslizando hacia arriba mientras presiona la palanca de liberación de la batería y, a continuación, retírela.

### Para retirar un adaptador de la batería

Pulse el botón de liberación y levante la palanca de expulsión. A continuación, extraiga el adaptador de la batería deslizando hacia arriba.



### Nota

Retire el adaptador de la batería sujetándolo con la mano.

## Uso de alimentación de CA (alimentación DC IN)

El CBK-55BK puede recibir alimentación de CA utilizando el adaptador de CA AC-DN2B/AC-DN10 (opcional).

## Uso del AXS-R5

Para conectar el AXS-R5, consulte el manual de instrucciones de la PMW-F55/F5.

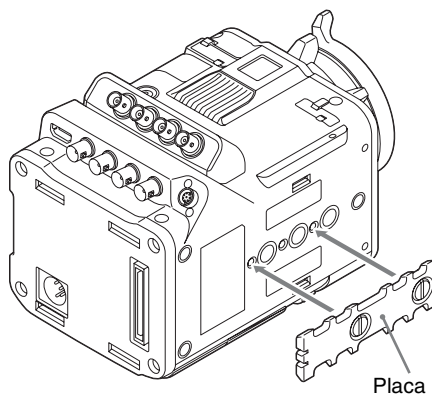
## Conexión de la PMW-F55/F5

Para obtener información sobre el uso de la PMW-F55/F5, consulte el manual de instrucciones suministrado con la PMW-F55/F5.

### Notas

- Es necesario disponer de la versión 5.0 o posterior del software de la PMW-F55/F5.
- La conexión y la desconexión de la PMW-F55/F5 debe realizarse con la alimentación apagada.

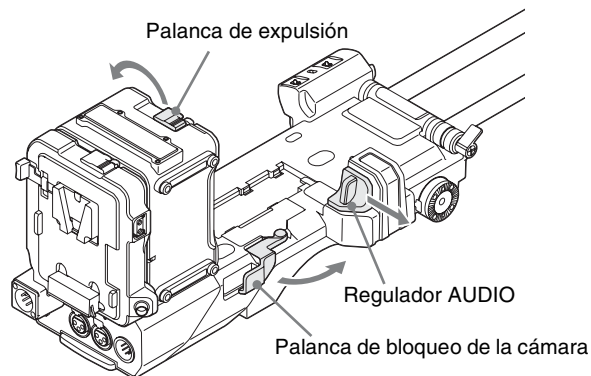
- 1 Instale la placa suministrada en la parte inferior de la PMW-F55/F5 utilizando una moneda, etc.



### Nota

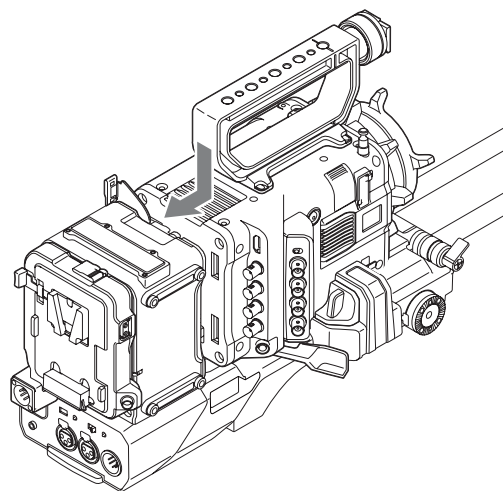
Asegúrese de instalarla en la dirección correcta.

- 2 Desbloquee la palanca de bloqueo de la cámara, la palanca de expulsión y el regulador AUDIO.



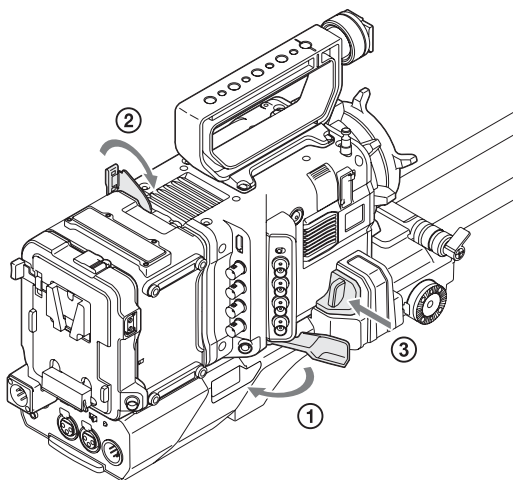
- 3 Coloque la PMW-F55/F5 en el CBK-55BK y, después, deslícela hacia atrás.

Coloque la PMW-F55/F5 alineada con la ranura de la placa instalada en la parte inferior de la PMW-F55/F5 y el CBK-55BK y, después, deslice la PMW-F55/F5 hacia atrás hasta que se detenga.



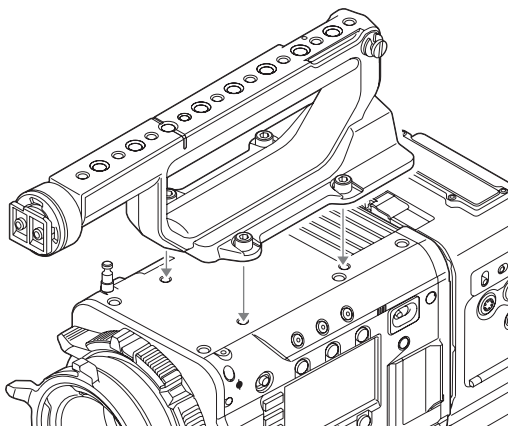
## 4 Bloquee la PMW-F55/F5.

- 1 Gire la palanca de bloqueo de la cámara.
- 2 Baje la palanca de expulsión hasta que quede bloqueada.
- 3 Presione el regulador AUDIO.



## Conexión del asa

- 1 Retire el asa conectada a la PMW-F55/F5.
- 2 Conecte el asa del CBK-55BK utilizando el tornillo de cabeza hexagonal (tamaño de la llave hexagonal: 3/16).



## Conexión de un visor

Visores disponibles para la PMW-F55/F5

- DVF-L350: visor en color LCD
- DVF-L700: visor en color LCD
- DVF-EL100: visor en color OLED

### Precaución

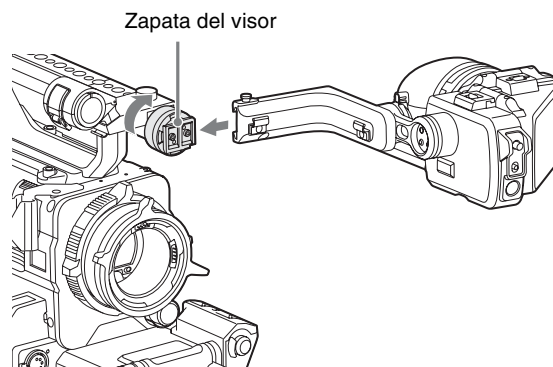
No deje el CBK-55BK con el ocular del visor apuntando hacia el sol. La luz solar directa puede entrar por el ocular, concentrarse en el visor y provocar un incendio.

### Notas

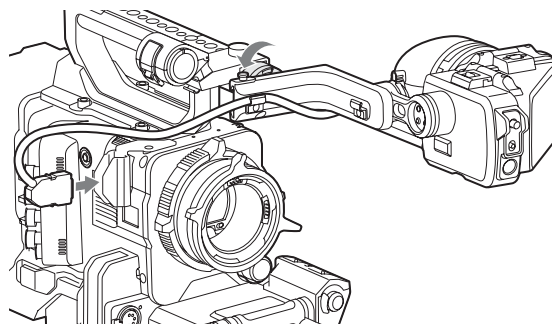
- Conecte y desconecte el visor siempre con la PMW-F55/F5 apagada.
- Al usar la PMW-F55/F5 con el DVF-L700 conectado, enciéndala cuando el interruptor POWER del DVF-L700 esté ajustado en ON.

*Para obtener información sobre la conexión del visor, consulte el manual de instrucciones del visor.*

- 1 Afloje la anilla de fijación de la zapata del visor, alinee la ranura del visor y, a continuación, conecte el visor deslizando horizontalmente.



- 2 Apriete la anilla de fijación tras determinar la posición izquierda y derecha del visor y, a continuación, conecte el cable del visor al conector VF de la PMW-F55/F5.

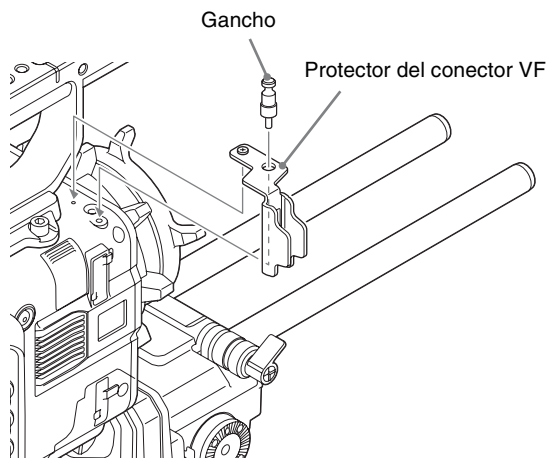


## Para desconectar el visor

Afloje la anilla de fijación del visor, levante el tope y, a continuación, desconecte el visor deslizándolo en la dirección contraria a cuando lo conectó.

## Para conectar el protector del conector VF

Coloque el protector del conector VF con el gancho suministrado con la PMW-F55/F5 y el CBK-55BK y el tornillo del protector del conector VF.



## Uso de un micrófono externo

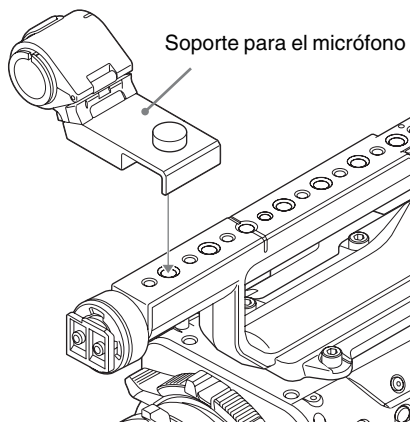
Puede usar el micrófono estéreo ECM-680S/678/674 (opcional) conectándolo al soporte para micrófono suministrado.

### Nota

Para instalar el ECM-678/674, es necesario el cable de conversión (EC-0.5X3F5M).

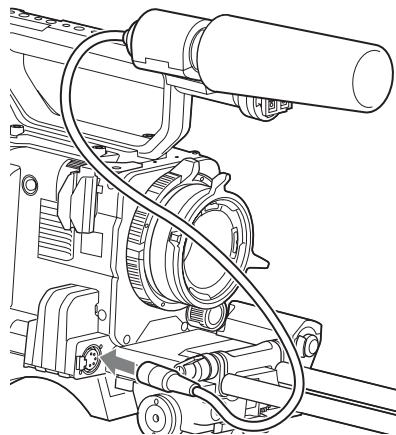
## Para instalar el soporte para micrófono

Alinee el soporte para micrófono con el asa y, después, apriete el tornillo para fijarlo en su sitio.



## Para instalar un micrófono

- 1 Abra la tapa de la zona de acople del micrófono externo tirando de la manecilla hacia arriba.
- 2 Conecte el micrófono y, después, fíjelo en su sitio cerrando la tapa de la zona de acople del micrófono externo para que quede como estaba.
- 3 Introduzca el cable del micrófono en el conector MIC IN y, a continuación, sitúe el interruptor AUDIO IN (consulte la página 130) del canal en el que desea grabar el audio de este micrófono en FRONT.



## Conexión de un sintonizador portátil UHF (para un sistema de micrófono inalámbrico UHF)

Para usar un sistema de micrófono inalámbrico UHF de Sony, apague la PMW-F55/F5 y conecte uno de los sintonizadores portátiles de UHF indicados a continuación.

- Receptor inalámbrico digital DWR-S02D
- Unidad de sintonizador sintetizado UHF WRR-855S
- Sintonizador de diversidad sintetizado UHF WRR-860A/861/862

*Para obtener más información sobre estas unidades, consulte los manuales de instrucciones respectivos.*

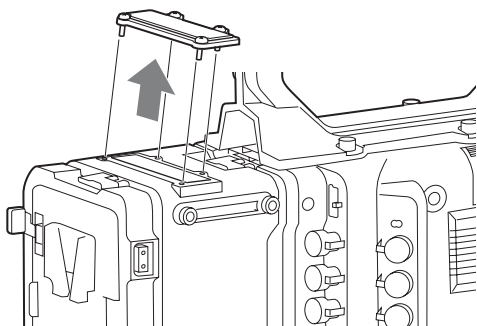
### Nota

Es necesaria la base para el sintonizador WRR opcional (número de referencia: A-8278-057-B) para instalar el WRR-862.

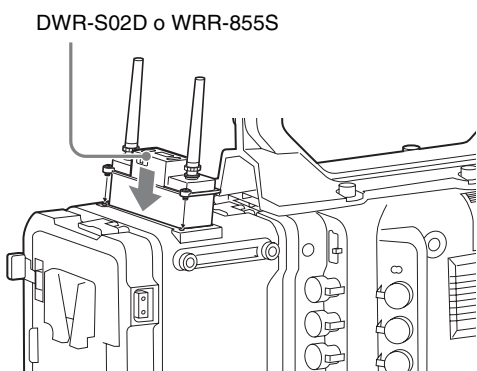
Para obtener más información, póngase en contacto con su proveedor o con un representante de servicio de Sony.

## Para instalar el DWR-S02D o la WRR-855S

- 1 Retire los cuatro tornillos de fijación de la tapa que cubre la ranura para el sintonizador portátil/receptor.



- 2 Inserte el DWR-S02D o la WRR-855S en la ranura y apriete los cuatro tornillos de fijación.



- 3 Ajuste el selector AUDIO IN del canal cuya señal de audio desee recibir en WIRELESS (consulte la página 130).

## Para instalar el WRR-862 (al usar una batería BP-L80S)

- 1 Instale la base para el sintonizador WRR (no suministrada; número de referencia: A-8278-057-B) en la parte posterior del CBK-55BK.

- 1 Utilice un destornillador Phillips para apretar los cuatro tornillos colocados en la base para el sintonizador, tal y como se muestra en la siguiente ilustración.

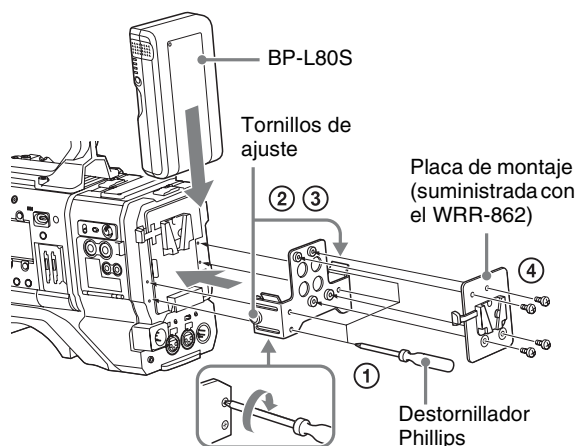
### Nota

Asegúrese de que los cuatro tornillos queden bien apretados.

- 2 Afloje los tornillos de ajuste de la base para el sintonizador.

- 3 Ajuste la posición de la base para el sintonizador de modo que pueda instalar una batería BP-L80S y apriete los tornillos de ajuste para fijar su posición.
- 4 Coloque la placa suministrada con el WRR-862.

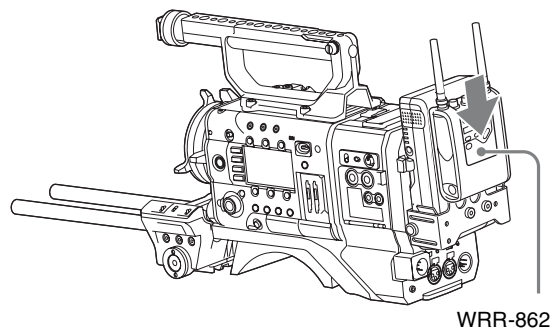
Para obtener más información sobre la base para el sintonizador WRR (número de referencia: A-8278-057-B), póngase en contacto con un representante del servicio técnico o comercial de Sony.



- 2 Conecte la batería.

Para obtener más información sobre cómo conectar la batería, consulte "Para usar la batería" en la página 132.

- 3 Monte el sintonizador en la base para sintonizador WRR.



- 4 Conecte el cable de alimentación del sintonizador al conector DC OUT del adaptador de la batería suministrado, y el cable de salida de audio al conector AUDIO IN CH-1 o CH-2.

**5** Sitúe los interruptores en las siguientes posiciones.

- Ajuste el selector AUDIO IN del canal al que está conectado el cable de salida de audio en MIC.
- Ajuste el interruptor AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 del canal al que está conectado el cable de salida de audio en REAR.

Si está activada la función de detección automática de la conexión XLR, la señal de entrada para la grabación de audio se selecciona automáticamente y, por lo tanto, no es necesario este ajuste.

## Conexión de un equipo de audio de entrada de línea

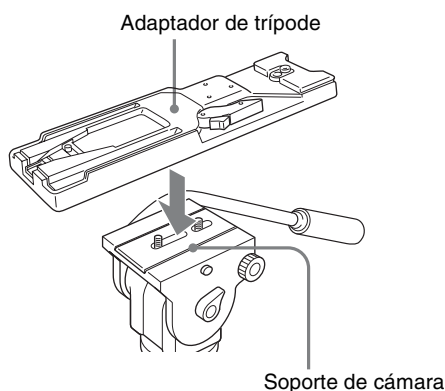
Conecte el conector de salida de audio del equipo de audio que proporciona la señal de entrada de línea al conector AUDIO IN CH-1 o CH-2.

### Ajustes de los interruptores

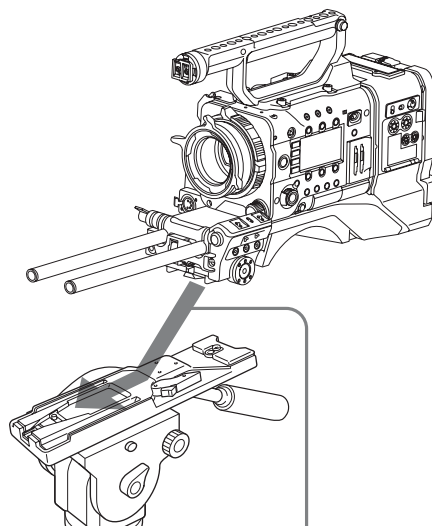
Ajuste el selector AUDIO IN del canal al que está conectada la fuente de la señal de audio en LINE.

## Montaje del trípode

**1** Instale el adaptador de trípode VCT-14/U14 (opcional) en el trípode.



**2** Monte el CBK-55BK en el adaptador de trípode.

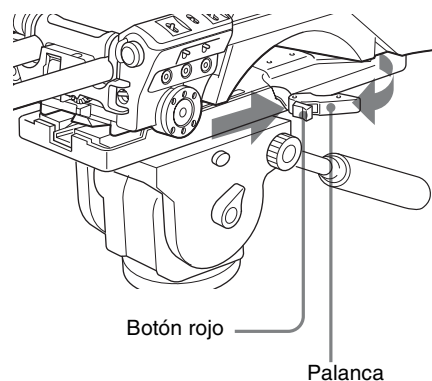


Deslice el CBK-55BK hacia delante a lo largo de la ranura del adaptador hasta que encaje.

**3** Mueva el CBK-55BK hacia delante y hacia atrás para asegurarse de que no se separa.

## Para retirar el CBK-55BK del adaptador de trípode

Mantenga pulsado el botón rojo y mueva la palanca en la dirección de la flecha.



### Nota

Es posible que el pasador del adaptador de trípode permanezca subido incluso después de retirar el CBK-55BK. En este caso, pulse el botón rojo y mueva la palanca tal y como se indica arriba para volver a bajar el pasador. Si el pasador continúa subido, no podrá montar el CBK-55BK en el adaptador de trípode.

## Conexión de una luz para vídeos

Con este CBK-55BK, puede utilizar una luz para vídeos Anton Bauer Ultralight 2 o un dispositivo equivalente (con una alimentación de 12 V y un consumo energético máximo de 50 W).

La salida del conector LIGHT del CBK-55BK siempre está limitada a 12 V aunque el CBK-55BK reciba más de 12 V (a través del conector DC IN o la batería). El brillo o la temperatura del color de la luz no reflejará el aumento de la tensión.

### Notas

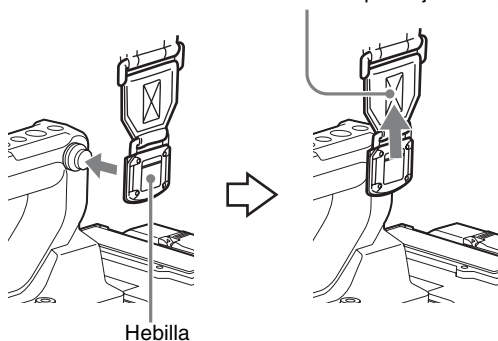
- No utilice una luz para vídeos con un consumo energético superior a 50 W.
- El brillo o la temperatura del color de la luz cambiará cuando la tensión (recibida a través del conector DC IN o la batería) sea inferior a 12 V.

## Uso de la correa para el hombro

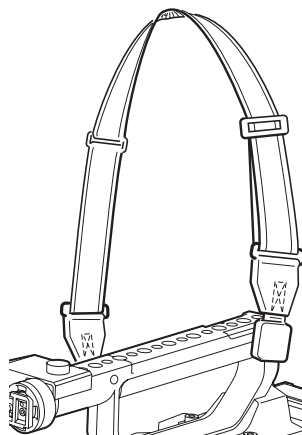
### Para instalar la correa para el hombro

- 1 Introduzca una de las hebillas en un enganche de la correa para el hombro.

Tire de la correa hacia arriba para fijar el enganche.

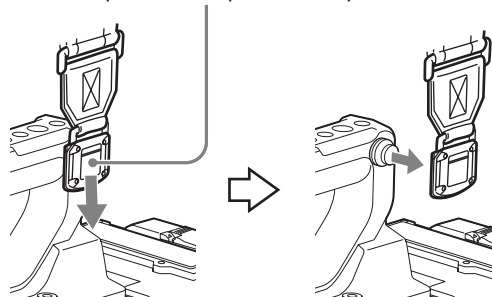


- 2 Introduzca la otra hebilla en el enganche de la correa para el hombro del otro lado de la empuñadura, de la misma forma que en el paso 1.



### Para retirar la correa para el hombro

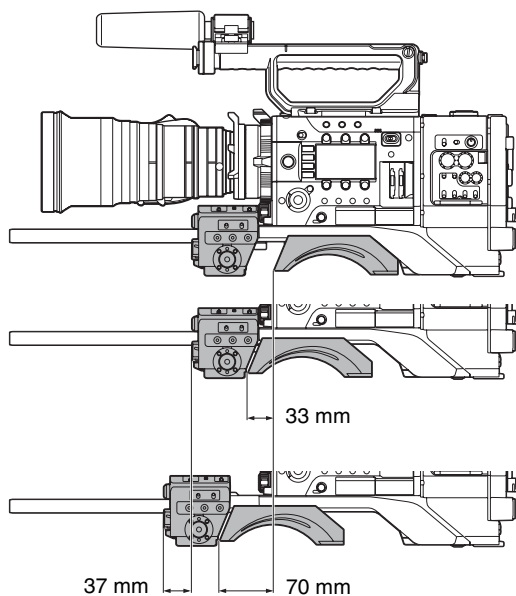
Presione aquí y tire en la dirección indicada por la flecha para desbloquear.





## Ajuste de la posición de la almohadilla para el hombro

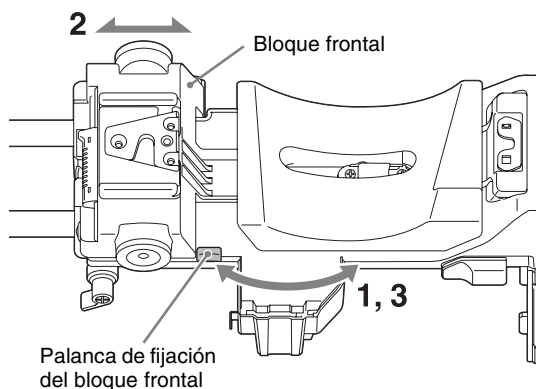
Puede modificar la posición del CBK-55BK y la almohadilla para el hombro moviendo el bloque frontal, tal y como se detalla a continuación.



Ajuste la posición del bloque frontal y la almohadilla para el hombro, de modo que pueda controlar el CBK-55BK fácilmente mientras lo tiene sobre el hombro.

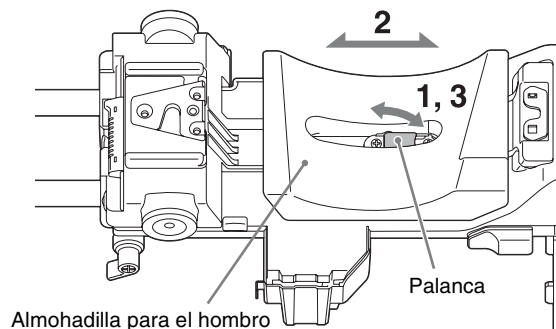
### Para ajustar la posición del bloque frontal

- 1 Desbloquee el bloque frontal girando la palanca de fijación del bloque frontal situada en la parte inferior del CBK-55BK.
- 2 Seleccione la posición deseada moviendo el bloque frontal hacia delante o hacia atrás.
- 3 Fije el bloque frontal girando la palanca de fijación del bloque frontal.



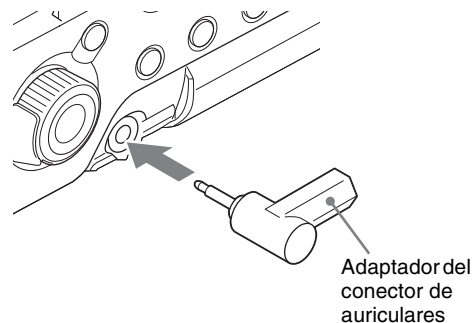
### Para ajustar la posición de la almohadilla para el hombro

- 1 Levante la palanca situada en el centro de la almohadilla para el hombro para desbloquear la almohadilla para el hombro.
- 2 Mueva la almohadilla para el hombro hacia delante o hacia atrás hasta que encuentre la posición óptima.
- 3 Baje la palanca para bloquear la almohadilla para el hombro en la posición seleccionada.



### Uso del adaptador del conector de auriculares

Si resulta complicado acoplar unos auriculares con un conector recto al utilizar el conector de auriculares de la PMW-F55/F5, use el adaptador del conector de auriculares suministrado.



# Operaciones básicas del menú de configuración

## Para acceder al menú de configuración

Presione el interruptor MENU ON/OFF del CBK-55BK o el botón MENU de la PMW-F55/F5.

### Nota

Para obtener información sobre las operaciones disponibles después de pulsar el botón MENU de la PMW-F55/F5 y la pantalla del menú, consulte el manual de instrucciones de la PMW-F55/F5. En este apartado, se explican únicamente las operaciones del CBK-55BK.

## Para configurar ajustes en el menú

- 1 Gire la manecilla MENU para situar el cursor en la opción que desea configurar.

Las opciones del menú que pueden seleccionarse aparecen en la zona de selección de opciones del menú situada a la derecha del icono.

- 2 Pulse la manecilla MENU.

El cursor se sitúa en la zona de selección de opciones del menú.

- 3 Gire la manecilla MENU para situar el cursor en la opción del menú que desea configurar y, después, confirme la selección pulsando la manecilla MENU.

Aparecerá la zona de configuración.

- 4 Gire la manecilla MENU para situar el cursor en la opción que desea configurar y, después, confirme la selección pulsando la manecilla MENU.

- 5 Gire la manecilla MENU para seleccionar el valor que desea configurar y, después, confirme la selección pulsando la manecilla MENU.

Se modificará la configuración y se actualizará la pantalla para mostrar la nueva configuración.

## Opciones que requieren confirmación antes de su ejecución

En el paso 3, desaparece el menú y aparece un mensaje de confirmación si selecciona una opción que requiere confirmación antes de su ejecución. Siga las instrucciones del mensaje para ejecutar o cancelar la operación.

## Para introducir texto

Si selecciona una opción en la que debe introducir texto, como información sobre el tiempo o nombres de archivos, se resalta el campo de introducción de texto y aparece “SET” a la derecha.

- 1 Gire la manecilla MENU para seleccionar un carácter y, después, confírmelo pulsando la manecilla MENU.

El cursor se desplazará a la posición siguiente.

Para volver a la posición anterior, pulse el interruptor MENU CANCEL/BACK.

- 2 Cuando haya introducido todos los caracteres, confirme que ha terminado seleccionando “Done”.

## Para cancelar el cambio de un ajuste

Pulse el interruptor MENU CANCEL/BACK.

## Para salir del menú

Sitúe el interruptor MENU ON/OFF en la posición OFF. Volverá a aparecer la imagen normal de la cámara.



# Ajuste del nivel de audio

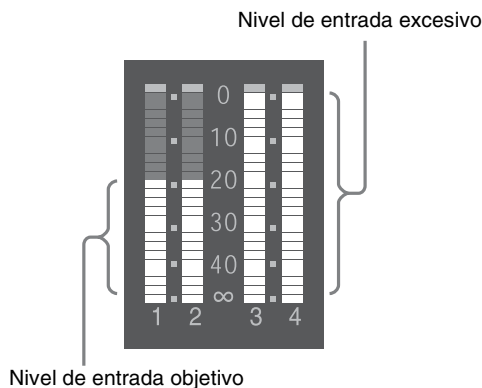
Si sitúa el interruptor AUDIO SELECT en AUTO, se ajustan automáticamente los niveles de entrada de las señales de audio analógico grabadas en cada canal. Sin embargo, también puede realizar ajustes manualmente.

## Nota

Aunque sitúe el interruptor AUDIO SELECT en AUTO, los niveles de entrada de las señales de audio digital no se ajustan automáticamente.

## Nivel de audio objetivo para el ajuste manual del nivel de audio

Realice los ajustes utilizando  $-20$  dB como nivel objetivo. Si el medidor de nivel de audio muestra un nivel máximo de  $0$  dB, indica que el nivel de entrada del audio es excesivo.



## Ajuste manual de los niveles de audio de las entradas de audio en los conectores AUDIO IN CH-1/CH-2

- 1 Para ajustar la entrada de señal en el conector AUDIO IN CH-1 o CH-2, sitúe el interruptor AUDIO IN CH-1 o CH-2 en REAR.  
Para ajustar las dos señales de entrada, sitúe ambos interruptores en REAR.
- 2 Ajuste el interruptor o los interruptores AUDIO SELECT correspondientes al canal o canales seleccionados en el paso 1 en MANUAL.
- 3 Con la manecilla LEVEL del canal o canales seleccionados en el paso 1, realice los ajustes necesarios para que el medidor de nivel de audio muestre como máximo  $-20$  dB para un volumen de entrada normal.

## Correspondencia entre los ajustes del nivel de grabación y los controles del nivel de audio

En la opción “Audio Input” del menú Audio, puede seleccionar qué control del nivel de audio controla el nivel de grabación del audio de la entrada recibida por cada uno de los conectores AUDIO IN CH-1/CH-2. Aquí se indican las correspondencias entre los ajustes de las opciones del menú y los controles.

**Rear1/WRR Level:** nivel de grabación del canal 1

Ajuste	Manecilla
Side1	Manecilla LEVEL (CH-1)
Front	Control MIC LEVEL
Front+Side1	Manecilla LEVEL (CH-1) y control MIC LEVEL (funcionamiento vinculado)

**Rear2/WRR Level:** nivel de grabación del canal 2

Ajuste	Manecilla
Side2	Manecilla LEVEL (CH-2)
Front	Control MIC LEVEL
Front+Side2	Manecilla LEVEL (CH-2) y control MIC LEVEL (funcionamiento vinculado)

## Nota

Cuando el funcionamiento de las manecillas LEVEL (CH-1/CH-2) y el control MIC LEVEL están vinculados, al ajustar el control MIC LEVEL en  $0$ , no pueden grabarse las señales de audio de los canales 1 y 2. Compruebe la posición del control MIC LEVEL antes de ajustar las manecillas LEVEL (CH-1/CH-2).

## Ajuste manual del nivel de audio del conector MIC IN

- 1 Ajuste el interruptor o interruptores AUDIO IN utilizados en FRONT.
- 2 Ajuste el interruptor o interruptores AUDIO SELECT del canal o canales deseados seleccionados en el paso 1 en MANUAL.
- 3 Gire el control MIC LEVEL y realice los ajustes necesarios para que el medidor de nivel de audio muestre como máximo  $-20$  dB para un volumen de entrada normal.

## Correspondencia entre los ajustes del nivel de grabación y los controles del nivel de audio

En la opción “Audio Input” del menú Audio, puede seleccionar qué control del nivel de audio controla el nivel de grabación del audio de la entrada del micrófono delantero. Aquí se indican las correspondencias entre los ajustes de las opciones del menú y los controles.

**MIC CH1 Level:** nivel de grabación del canal 1

Ajuste	Manecilla
Side1	Manecilla LEVEL (CH-1)
Front	Control MIC LEVEL
Front+Side1	Manecilla LEVEL (CH-1) y control MIC LEVEL (funcionamiento vinculado)

**MIC CH2 Level:** nivel de grabación del canal 2

Ajuste	Manecilla
Side2	Manecilla LEVEL (CH-2)
Front	Control MIC LEVEL
Front+Side2	Manecilla LEVEL (CH-2) y control MIC LEVEL (funcionamiento vinculado)

### Nota

Cuando el funcionamiento del control MIC LEVEL y las manecillas LEVEL (CH-1/CH-2) están vinculados, al ajustar las manecillas LEVEL (CH-1/CH-2) en 0, no pueden grabarse las señales de audio de los canales 1 y 2. Compruebe la posición de las manecillas LEVEL (CH-1/CH-2) antes de ajustar el control MIC LEVEL.

## Grabación de audio en los canales 3 y 4

### Selección del audio grabado

Puede seleccionar el audio grabado en los canales de audio 3 y 4 con los interruptores AUDIO IN CH-3/CH-4.

Interruptor CH-3	Fuente de grabación del canal 3
FRONT	Audio del micrófono delantero
REAR	Señal de audio recibida a través del conector AUDIO IN CH-1
WIRELESS	Audio del micrófono inalámbrico

Interruptor CH-4	Fuente de grabación del canal 4
FRONT	Audio del micrófono delantero
REAR	Señal de audio recibida a través del conector AUDIO IN CH-2
WIRELESS	Audio del micrófono inalámbrico

## Ajuste de los niveles de grabación de audio

### Para ajustar los niveles automáticamente

Ajuste el interruptor AUDIO SELECT CH-3/4 en AUTO.

### Para ajustar los niveles manualmente

- 1 Ajuste el interruptor AUDIO SELECT CH-3/4 en MANUAL.
- 2 Seleccione las manecillas que ajustan los niveles de audio “Audio CH3 Level” y “Audio CH4 Level” en la opción “Audio Input” del menú Audio.

**Audio CH-3 Level:** nivel de grabación del canal 3

Ajuste	Manecilla
Side3	Manecilla LEVEL (CH-3)
Front	Control MIC LEVEL
Front+Side3	Manecilla LEVEL (CH-3) y control MIC LEVEL (funcionamiento vinculado)

**Audio CH-4 Level:** nivel de grabación del canal 4

Ajuste	Manecilla
Side4	Manecilla LEVEL (CH-4)
Front	Control MIC LEVEL
Front+Side4	Manecilla LEVEL (CH-4) y control MIC LEVEL (funcionamiento vinculado)

Ahora puede ajustar los niveles de audio de los canales 3 y 4 con las manecillas seleccionadas aquí.

La relación entre el ajuste del interruptor AUDIO IN CH-1/CH-2 y el canal de grabación se indica en la siguiente tabla.

Interruptor AUDIO IN en la zona de control de audio		Menú Front MIC Select	Interruptor AUDIO IN en la zona de conexión (detrás)		Canal de grabación			
			CH-1	CH-2	CH-1	CH-2	CH-3	CH-4
CH-1/2/3/4								
FRONT		Mono	–	–	Micrófono frontal (Mono)	Micrófono frontal (Mono)	Micrófono frontal (Mono)	Micrófono frontal (Mono)
		Estéreo	–	–	Micrófono frontal (L-Ch)	Micrófono frontal (R-Ch)	Micrófono frontal (L-Ch)	Micrófono frontal (R-Ch)
REAR		–	LINE o MIC	LINE o MIC	LINE1 o MIC1	LINE2 o MIC2	LINE1 o MIC1	LINE2 o MIC2
		–	AES/EBU	LINE o MIC	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	No hay sonido	LINE2 o MIC2
		–	LINE o MIC	AES/EBU	LINE1 o MIC1	No hay sonido	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
		–	AES/EBU	AES/EBU	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
WIRELESS	Analógico	–	–	–	Mono	Mono	Mono	Mono
	Digital	–	–	–	CH-1	CH-2	CH-1	CH-2

**LINE o MIC:** LINE o MIC seleccionado.

**AES/EBU:** AES/EBU seleccionado.

**Mono:** audio monoaural

**L-Ch/R-Ch:** micrófono L-Ch/R-Ch

**LINE1 o MIC1:** entrada de señal LINE o MIC desde el conector CH-1

**LINE2 o MIC2:** entrada de señal LINE o MIC desde el conector CH-2

**AES/EBU1-1:** señal CH-1 en la entrada de señal AES/EBU procedente del conector CH-1

**AES/EBU1-2:** señal CH-2 en la entrada de señal AES/EBU procedente del conector CH-1

**AES/EBU2-1:** señal CH-1 en la entrada de señal AES/EBU procedente del conector CH-2

**AES/EBU2-2:** señal CH-2 en la entrada de señal AES/EBU procedente del conector CH-2

---

# Notas importantes sobre la utilización

## Dónde usar y guardar el equipo

La vida útil del condensador electrolítico es de unos 5 años con las temperaturas de funcionamiento habituales y un uso normal (8 horas al día, 25 días al mes). Si el uso supera la frecuencia normal indicada, es posible que la vida útil se vea reducida.

## Evite la exposición a impactos fuertes

La carcasa o los componentes internos pueden sufrir daños.

## En caso de problemas de funcionamiento

Si tiene problemas con la unidad, póngase en contacto con su distribuidor Sony.

## Entorno de funcionamiento y almacenamiento

Guarde el equipo en un sitio estable con aire acondicionado. Si la unidad se moja, séquela completamente antes de guardarla.

Evite usar o guardar la unidad en los siguientes sitios:

- Lugares con temperaturas muy altas o muy bajas
- Lugares con una humedad alta
- Lugares con vibraciones fuertes
- Cerca de campos magnéticos fuertes
- Lugares que reciban mucha luz solar directa o cerca de equipos de calefacción

## Nota sobre el terminal de la batería

La terminal de la batería de esta unidad (el conector para paquetes de pilas y adaptadores de CA) es una parte consumible.

Puede que la unidad no funcione correctamente si los contactos de las pilas están doblados o deformados debido a algún golpe o a vibraciones o si se han corroído debido a un uso prolongado en el exterior.

Se recomienda realizar inspecciones periódicas para que la unidad continúe funcionando correctamente y para prolongar su vida útil.

Contacte con el servicio de asistencia técnica de Sony o con el responsable de ventas para obtener más información sobre las inspecciones.

## Nota sobre la condensación

Si la unidad se lleva de repente de un lugar frío a uno cálido o si la temperatura ambiente sufre un aumento repentino, es posible que se acumule humedad en la superficie exterior o interior de la unidad. Este fenómeno se conoce como condensación. Si se produce condensación, apague la unidad y espere a que se evapore antes de ponerla en marcha. No la utilice en ese estado, ya que podría dañarla.

# Especificaciones

## General

Dimensiones (an. × al. × pr.)	Aprox. 170 × 182 × 371 mm (consulte la página 146)
Peso	Aprox. 2,2 kg (Cuerpo y adaptador de la batería)
Requisitos de alimentación	12 V de CC (de 11 V a 17 V)
Consumo	Aprox. 3,8 W (cuerpo y adaptador de la batería)
Temperatura de funcionamiento	De 0 °C a 40 °C
Humedad de funcionamiento	Del 20 % al 90 %
Temperatura de almacenamiento	De -20 °C a +60 °C

## Entrada/salida

Conector de la interfaz de ampliación	144 clavijas, proporciona alimentación
Entrada de audio	Tipo XLR, 3 clavijas (×2), diferentes opciones: LINE / AES/EBU / MIC / MIC+48V LINE: +4/0/-3 dBu AES/EBU: estándar AES3
Salida de audio	Tipo XLR, 5 clavijas, +4/0/-3 dBu (equilibrada)
Entrada de micrófono	Tipo XLR, 5 clavijas, de -70 dBu a -30 dBu
Salida de auriculares	Minitoma estéreo
WRR	D-sub 15 clavijas CH1 analógico: -40 dBu CH1/CH2 digital: -40 dBFS
Adaptador de la batería	
Entrada de CC	Tipo XLR, 4 clavijas, 12 V CC
Salida de CC	4 clavijas, 12 V CC (corriente nominal máxima: 1,8 A)
LIGHT	2 clavijas, 12 V CC (menos de 50 W)

## Accesorios suministrados

Adaptador de la batería (número de referencia: A-2067-625-) (1)
Barra (Φ 15 mm × 250 mm) (2)
Adaptador del conector de auriculares (tipo L) (1)
Asa (número de referencia: A-2068-023-) (1)
Soporte para el micrófono (preinstalado en el asa) (número de referencia: A-2068-182-) (1)
Placa (número de referencia: A-2070-502-) (1)

Gancho (número de referencia: 4-458-622-) (1)
Protector del conector VF (número de referencia: A-2068-183-) (1)
Correa para el hombro (1)
Manual de instrucciones (1)

## Opciones

Unidad de sintonizador sintetizado UHF WRR-855
Receptor inalámbrico digital DWR-S02D
Grabador de memorias portátil AXS-R5
Adaptador de CA AC-DN10, AC-DN2B
Batería BP-FL75, BP-L80S
Cargador de batería BC-L70, BC-L90
Micrófono ECM-680S, ECM-678, ECM-674
Cable de conversión de micrófono EC-0.5X3F5M (para ECM-678/674)

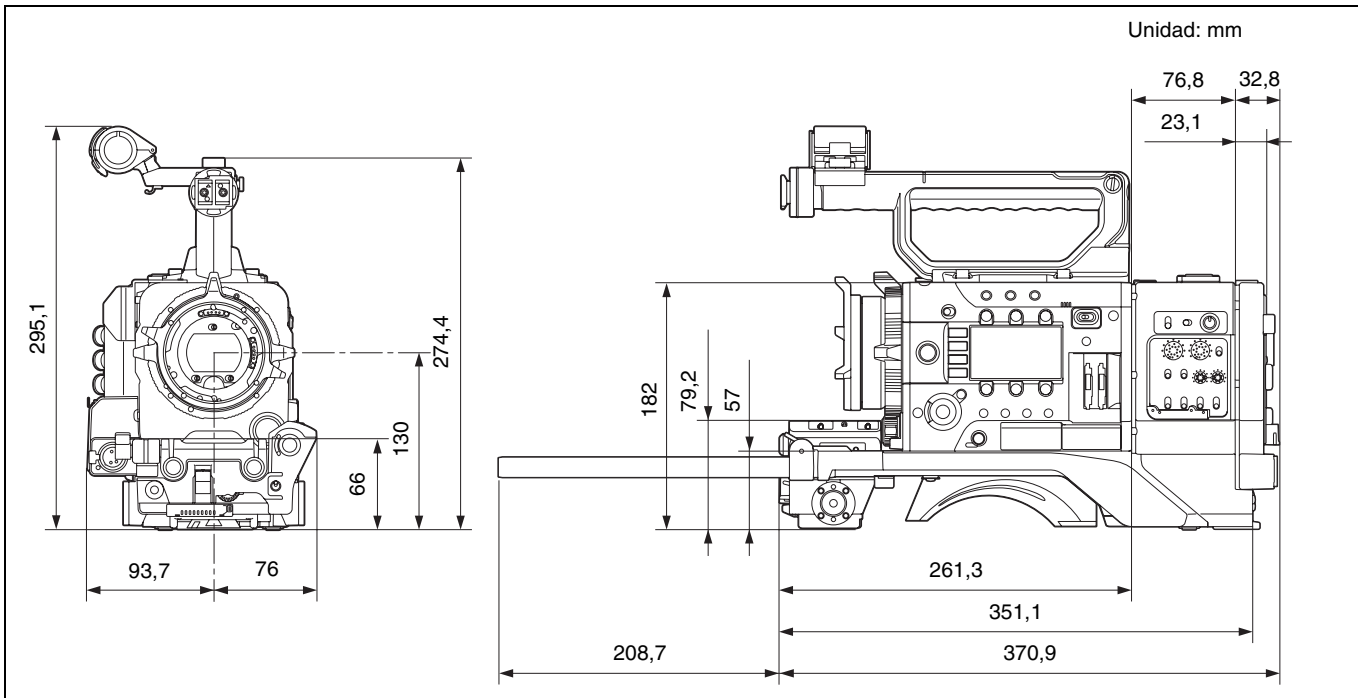
El diseño y las especificaciones están sujetos a modificaciones sin previo aviso.

## Notas

- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.

SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO DEBIDOS A LA OMISIÓN DE LAS MEDIDAS DE SEGURIDAD ADECUADAS EN DISPOSITIVOS DE TRANSMISIÓN, FUGAS DE DATOS INEVITABLES DERIVADAS DE LAS ESPECIFICACIONES DE TRANSMISIÓN O PROBLEMAS DE SEGURIDAD DE CUALQUIER TIPO.

# Dimensiones



机型名称：肩扛式升级套件  
使用产品前请仔细阅读本书，并请妥善保管。

#### 关于废弃产品的处理

请不要将废弃的产品与一般生活垃圾一同弃置。  
正确处置废弃的产品有助于避免对环境 and 人类健康造成潜在的负面影响。  
具体的处理方法请遵循当地的规章制度。

### 警告

为减少火灾或电击危险，请勿让本设备受到雨淋或受潮。

为防止触电严禁拆开机壳，维修请咨询具备资格人士。

#### 注意

如果更换的电池不正确，就会有爆炸的危险。只更换同一类型或制造商推荐的电池型号。  
处理电池时，必须遵守相关地区或国家的法律。

请勿将本机安装在狭窄的空间中，如书橱或壁橱。

#### 警告

电池不得过度受热，例如受阳光暴晒或投入火中等。

#### 电池使用安全须知

- 不得将电池充电。
- 不得将电池投入火中，加热、分解或改造。
- 应使用指定种类的电池。
- 应使用推荐期限内的电池。
- 应按极性正确安装电池。
- 应及时取出耗尽电池。
- 不得将电池新旧混用。
- 不得将电池弃于水、海水，或弄湿。
- 不得将电池放在小孩容易触及的地方。
- 严禁直接焊接电池。
- 应正确安装电池以防止电池短路。

#### 注意

某些特定频率的电磁场可能会干扰本装置的图像和声音。

# 目录

概述 .....	149
部件名称和功能 .....	150
前面板 .....	150
背面板 .....	151
操作区（正面） .....	152
操作区（侧面） .....	152
音频操作区 .....	153
接口区（背面） .....	153
手柄 .....	154
电池适配器 .....	154
连接和设定 .....	155
电源 .....	155
安装 CBK-55BK 的电池适配器 .....	155
使用交流电源（直流输入电源） .....	155
使用 AXS-R5 .....	156
安装 PMW-F55/F5 .....	156
安装手柄 .....	157
安装取景器 .....	157
使用外部麦克风 .....	158
安装 UHF 便携式调谐器（用于 UHF 无线麦克风系统） .....	158
连接线路输入音频设备 .....	159
三脚架安装 .....	159
连接摄影灯 .....	160
使用肩带 .....	160
调节肩垫位置 .....	161
使用耳机插头适配器 .....	161
基本设定菜单操作 .....	162
调节音频电平 .....	163
手动调节从 AUDIO IN CH-1/CH-2 接口输入的音频的音频 电平 .....	163
手动调节 MIC IN 接口的音频电平 .....	163
录制声道 3 和 4 上的音频 .....	164
有关操作的重要说明 .....	166
规格 .....	166
尺寸 .....	168



---

## 概述

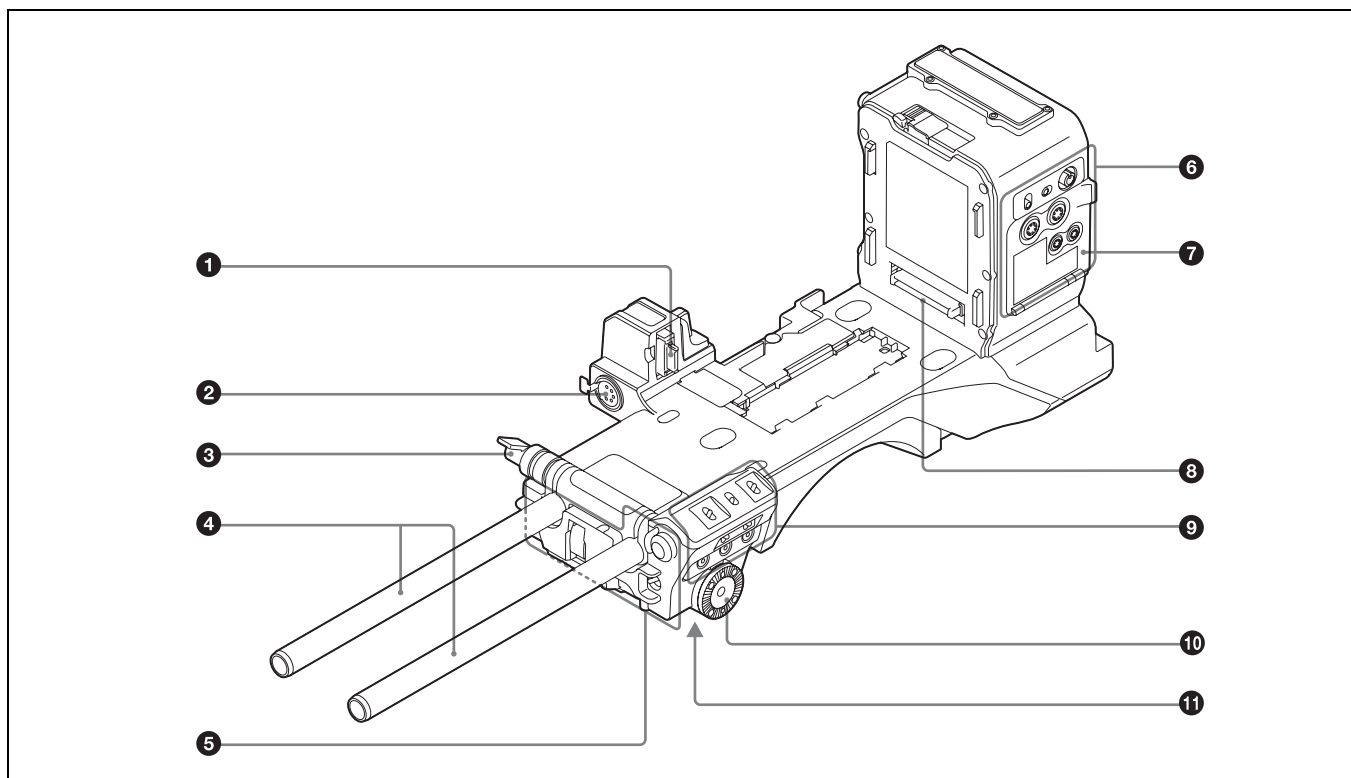
CBK-55BK 是辅助套件，将该套件安装到 PMW-F55/F5 可增强肩扛式摄像机的稳定性和操作性。

CBK-55BK 具有各种音频输入 / 输出接口、直接开关（在肩上使用 PMW-F55/F5 拍摄时，通过取景器观看可方便控制 PMW-F55/F5）、无线音频接收器插槽和音频控制面板。

前控制区和肩垫可在前后方向滑动 70 mm。如果安装有 PL 镜头或大型便携式 B4 镜头，在肩上使用 PMW-F55/F5 拍摄时可轻松保持平衡。

# 部件名称和功能

## 前面板



### ❶ AUDIO IF 接口

用于将 CBK-55BK 连接到 PMW-F55/F5。

### ❷ MIC IN (麦克风输入) (+48 V) 接口 (XLR 型、5 针、雌接口)

将立体声麦克风连接到此接口。通过此接口供电 (+48 V)。

### ❸ 连杆锁定杆

用于安装或拆卸  $\Phi 15$  连杆。

安装连杆时，旋转锁定杆将其锁定到位。只要锁定杆处于难以旋转的位置，将锁定杆斜向拉出，放回前转动到更佳位置以继续旋转。

### 注意

当未安装连杆时，请勿强行转动连杆锁定杆。

### ❹ $\Phi 15$ 连杆

用于安装遮片盒、跟焦器和其他附件。

### ❺ 操作区 (正面) (请参阅“操作区 (正面)”。

### ❻ 音频操作区 (请参阅“音频操作区”。)

### ❼ 音频操作区的保护盖

打开以使用音频操作区 (请参阅第 153 页)。

### ❽ 扩展 IF 接口

用于将 CBK-55BK 连接到 PMW-F55/F5。

### ❾ 操作区 (侧面) (请参阅“操作区 (侧面)”。

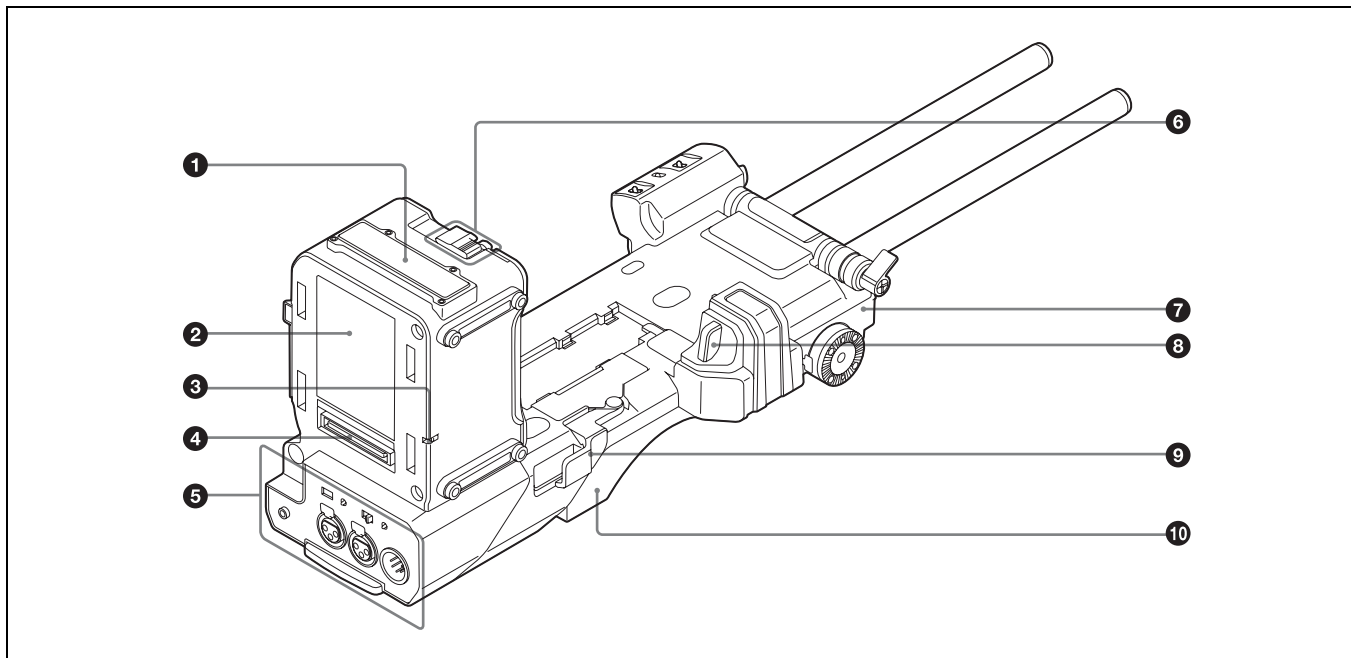
### ❿ 玫瑰花形支座 (左和右)

用于安装普通手柄。

### ⓫ 三脚架支座

在三脚架上使用 CBK-55BK 时，安装三脚架适配器 (选购)。

## 背面板



### ❶ UHF 便携式调谐器的安装点

安装 UHF 便携式调谐器 (请参阅第 158 页)。

### ❷ 电池适配器的安装点

安装附送的电池适配器 (请参阅第 155 页)。

### ❸ TALLY (讯号) 指示灯 (红色)

录制时点亮。如果 CBK-55BK 或 PMW-F55/F5 出现异常, 此指示灯闪烁。(有关异常的详细信息, 请参阅 PMW-F55/F5 的使用说明书。)

### ❹ 扩展 IF 接口

用于连接电池适配器或 AXS-R5。

### ❺ 接口区 (背面) (请参阅“接口区 (背面)”。)

### ❻ 释放按钮 / 弹出杆

用于将 CBK-55BK 安装到 PMW-F55/F5 (请参阅第 156 页)。

### ❼ 前区块

通过释放前区块固定杆可以在前后方向调节前区块位置。

调节前区块位置, 以便能在肩上轻松操作 CBK-55BK (请参阅第 161 页)。

### ❽ AUDIO 滑动旋钮

用于将 CBK-55BK 安装到 PMW-F55/F5 (请参阅第 156 页)。

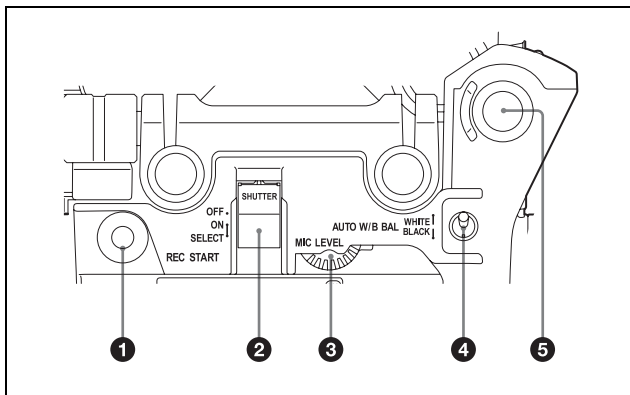
### ❾ 摄像机锁定杆

用于将 CBK-55BK 安装到 PMW-F55/F5 (请参阅第 156 页)。

### ❿ 肩垫

提起肩垫固定杆可在前后方向调节位置。在肩上操作 PMW-F55/F5 时调节位置以方便使用 (请参阅第 161 页)。

## 操作区（正面）



### ① REC START（录制开始）按钮

按下开始录制。再次按下将停止录制。作用和镜头上的 REC 按钮相同。

### ② SHUTTER 开关

设定为 ON 将使用电子快门。推至 SELECT 可切换快门速度设定。操作此开关时，取景器屏幕上将出现新的设定约三秒钟。

当摄像菜单的“快门”中的“选择”设定为“步幅”且此开关推至 SELECT 时，将切换快门速度，当摄像菜单的“快门”中的“选择”设定为“连续”且此开关推至 SELECT 时，将显示当前快门速度，通过转动 MENU 旋钮可以切换快门速度。

### ③ MIC（麦克风）LEVEL 控制器

调节声道 1、2、3 和 4 的输入电平。

### ④ AUTO W/B BAL（自动白/黑平衡调节）开关

激活自动白/黑平衡调节功能。

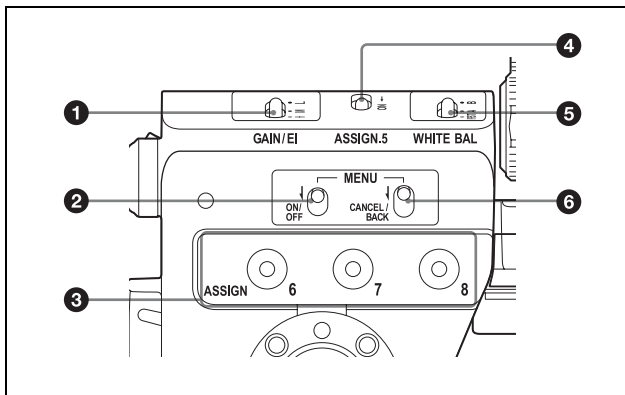
- **WHITE:** 自动调节白平衡。如果 WHITE BAL 开关（请参阅第 152 页）设定为 A 或 B，白平衡设定将存储到对应的存储器中。如果 WHITE BAL 开关设定为 PRST，自动白平衡调节功能不工作。

- **BLACK:** 自动调节黑色设定和黑平衡。如果在自动白平衡调节期间再次将开关推至 WHITE，调节将取消且白平衡设定将返回原始设定。如果在自动黑平衡调节期间再次将开关推至 BLACK，调节将取消且黑平衡设定将返回原始设定。

### ⑤ MENU 旋钮

在菜单内更改项目选择或设定（请参阅第 162 页）。

## 操作区（侧面）



### ① GAIN/EI 选择器

切换视频放大器的增益以便在拍摄时符合光线条件。在 PMW-F55/F5 的菜单上可以选择对应 H、M 和 L 设定的增益。（有关设定的详细信息，请参阅 PMW-F55/F5 的使用说明书。）

在 Cine EI 模式时切换到预设的 3 种 EI 值。

### ② MENU ON/OFF 开关

用于在取景器屏幕或测试信号屏幕上显示菜单。每次一次此开关时，将打开和关闭菜单画面。

### ③ ASSIGN.（可指定）6/7/8 开关

将所需功能指定到系统菜单的“可指定按钮”上的开关中。

出厂默认设定情况下，“关”指定到 ASSIGN. 6/7/8 开关。ASSIGN. 6/7/8 开关带有指示灯，显示功能是（开）否（关）指定到开关。（有关设定的详细信息，请参阅 PMW-F55/F5 的使用说明书。）

### ④ ASSIGN.（可指定）5 开关

将所需功能指定到系统菜单的“可指定按钮”上的开关中。

出厂默认设定情况下，“彩条”（彩条输出信号）指定到 ASSIGN. 5 开关。（有关设定的详细信息，请参阅 PMW-F55/F5 的使用说明书。）

### ⑤ WHITE BAL（白平衡存储器）开关

控制白平衡的调节。

- **PRST:** 将色温调节到预设值（出厂默认设定：3200K）。当您没有时间调节白平衡时，使用此设定。

- **A 或 B:** 调用 A 或 B 中已存储的白平衡调节设定。将 AUTO W/B BAL 开关（请参阅第 152 页）推至 WHITE，可自动调节白平衡，并将调节设定保存到存储器 A 或存储器 B。

在 Cine EI 模式时，在预设 3200K、预设 4300K 和预设 5500K 之间切换。

出厂默认设定情况下，在 Cine EI 模式时，白平衡设定为以下设定。

**PRST:** 预设 3200K

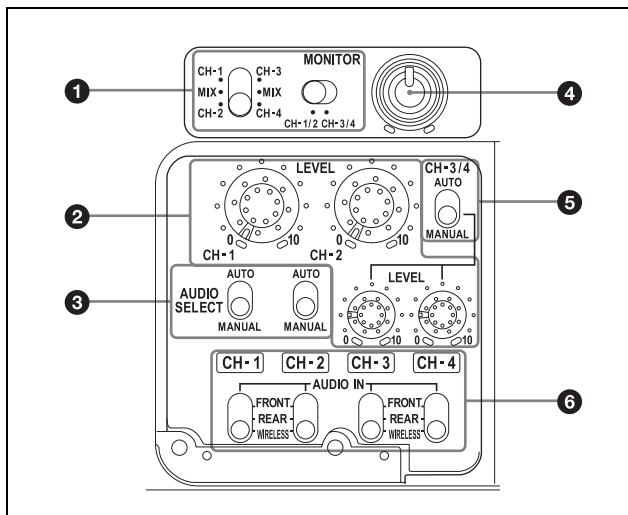
**A:** 预设 4300K

**B:** 预设 5500K

## 6 MENU CANCEL/BACK 开关

当此开关推至 CANCEL/BACK 时，页面将返回到上一层。更改之前的设定将被取消。

## 音频操作区



### 1 MONITOR (音频监视器选择) 开关

通过组合这两个开关，可以选择要通过内置扬声器或耳机聆听的音频。

右侧开关的位置：CH-1/2

左侧开关的位置	音频输出
CH-1/CH-3	声道 1 音频
MIX	声道 1 和 2 混合音频 (立体声)
CH-2/CH-4	声道 2 音频

右侧开关的位置：CH-3/4

左侧开关的位置	音频输出
CH-1/CH-3	声道 3 音频
MIX	声道 3 和 4 混合音频 (立体声)
CH-2/CH-4	声道 4 音频

\* 通过将立体声耳机连接到 HEADPHONE 插孔，可以聆听立体声音频。(有关设定的详细信息，请参阅 PMW-F55/F5 的使用说明书。)

### 2 LEVEL CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (声道 1/2/3/4 录制电平) 旋钮

当 AUDIO SELECT CH-1/CH-2 和 AUDIO SELECT CH-3/CH-4 开关设定为 MANUAL 时，可以调节要在声道 1、2、3 和 4 上录制的音频电平。

### 3 AUDIO SELECT CH-1/CH-2 (声道 1/2 调节方法选择) 开关

选择声道 1 和 2 的音频电平调节方法。

- AUTO: 自动调节
- MANUAL: 手动调节

## 注意

对于选择 AES/EBU 信号作为音频输入信号的声道，录制音频电平是固定的。

### 4 MONITOR (监视器音量调节) 旋钮

控制通过内置扬声器或耳机输出的声音音量。当旋钮转到最小位置时，听不到声音。

### 5 AUDIO SELECT CH-3/4 (声道 3/4 调节方法选择) 开关

同时选择声道 3 和 4 的音频电平调节方法。

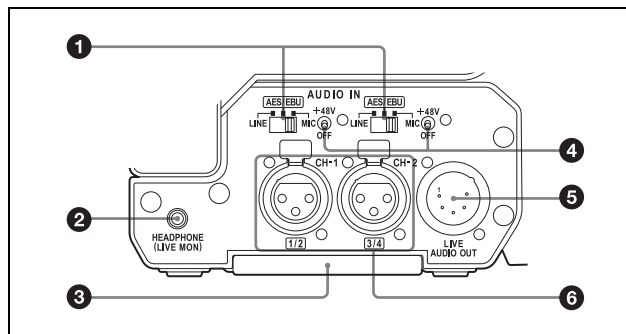
- AUTO: 自动调节
- MANUAL: 手动调节

### 6 AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (声道 1/2/3/4 输入选择) 开关

选择要在声道 1、2、3 和 4 上录制的音频输入信号。

- FRONT: 来自连接到 MIC IN 接口的麦克风的音频输入信号
- REAR: 来自连接到 AUDIO IN CH-1/CH-2 接口的音频设备的音频输入信号
- WIRELESS: 来自 UHF 便携式调谐器 (如有安装) 的音频输入信号

## 接口区 (背面)



### 1 AUDIO IN 选择器

选择连接到 AUDIO IN CH-1/CH-2 接口的音源。

- LINE: 当连接立体声放大器等外接音频信号源时
- AES/EBU: 当连接外接数字音频信号源时
- MIC: 当连接麦克风时

### 2 HEADPHONE (LIVE MON) 插孔 (立体声, 微型插孔)

通过连接耳机可以监听 E-E\* 声音。显示警报时，可以通过耳机听到警报音。将耳机插入插孔将自动切断 PMW-F55/F5 的内置扬声器。

\* E-E: “Electric-to-Electric” 的缩写。在 E-E 模式中，输入摄像机的视频和音频信号仅在通过内部电路之后才输出。这可用于检查输入信号。

## 注意

无法输出播放声音。

### ③ 底盖

用于保护连接到背面板上接口的电缆。  
通过拧松 CBK-55BK 底部的螺钉，可以根据麦克风和音频电缆插头的尺寸和形状调节盖子的位置。调节位置后，拧紧螺钉以固定盖子。

### ④ +48V/OFF (48 V 电源打开 / 关闭) 开关

视连接的麦克风而定，切换到以下设定。

- **+48V**: 当连接需要 48 V 电源的麦克风时
- **OFF**: 当连接无需 48 V 电源的麦克风时

### ⑤ LIVE AUDIO OUT 接口 (XLR 型, 5 针, 雄接口)

输出在声道 1 和 2 或声道 3 和 4 上输入的音频信号。音频信号由 MONITOR 开关选择。

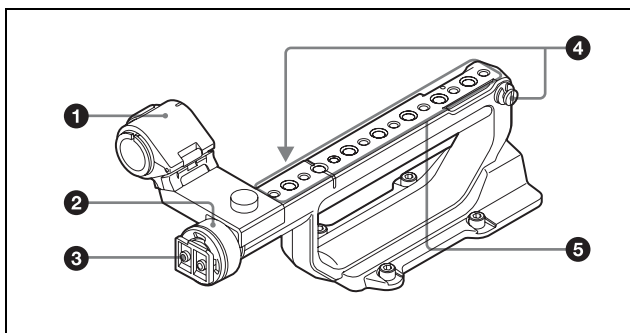
#### 注意

无法输出播放声音。

### ⑥ AUDIO IN CH-1/CH-2 (声道 1 和 2 输入) 接口 (XLR 型, 3 针, 雌接口)

连接音频设备或麦克风。

## 手柄



### ① 麦克风固定架

安装外部麦克风 (请参阅第 158 页)。

### ② 取景器左右定位环

松开此环可调节取景器的左右位置 (请参阅第 157 页)。

### ③ 取景器安装靴

安装取景器 (请参阅第 157 页)。

### ④ 肩带安装接头

安装附送的肩带 (请参阅第 160 页)。

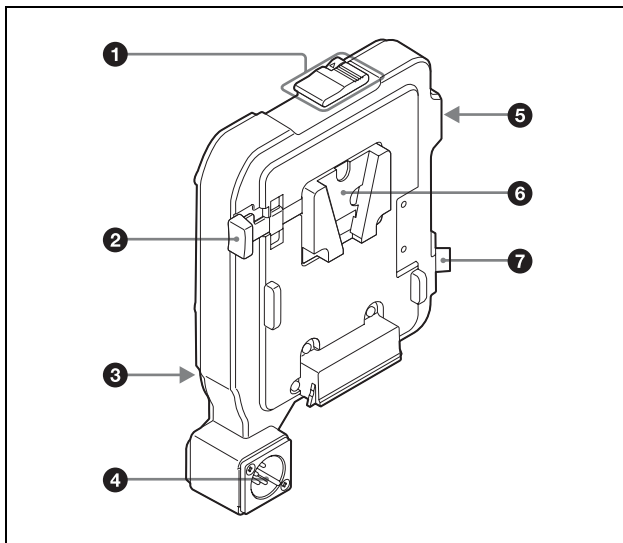
### ⑤ 附件安装螺钉孔

- 螺钉类型: 1/4-20UNC (× 9)
- 螺钉类型: 3/8-16UNC (× 8)
- 接合长度: 9 mm 或更短

#### 注意

对安装的附件不要用力过猛。这可能会导致螺纹损坏。

## 电池适配器



有关如何安装 / 拆卸电池适配器，请参见第 155 页上的“安装 CBK-55BK 的电池适配器”。

### ① 释放按钮 / 弹出杆

### ② 电池释放杆

### ③ 扩展 IF 接口

### ④ 直流输入接口 (请参阅第 155 页)

### ⑤ LIGHT (摄影灯) 接口 (2 针, 雌接口)

可连接最大功耗为 50 W 的摄影灯，如 Anton Bauer Ultralight 2 或同等品 (请参阅第 160 页)。

#### 注意

摄影灯 ON/OFF 未与拍摄互锁。

### ⑥ 电池安装部分

### ⑦ 直流输出接口

#### 注意

连接设备时，使用电耗 1.8A 或更少的设备。

# 连接和设定

## 电源

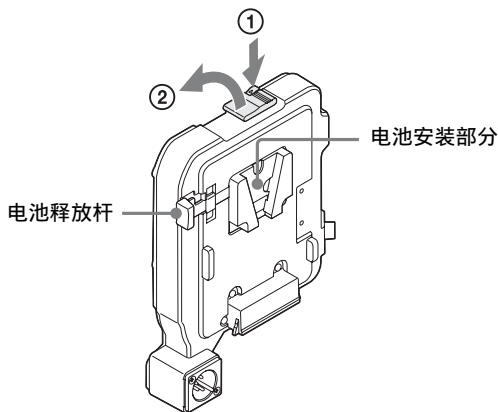
可以使用电池或者通过交流适配器连接交流电源。为安全起见，请仅使用下列 Sony 电池和交流适配器。

锂离子电池  
BP-FL75  
BP-L80S

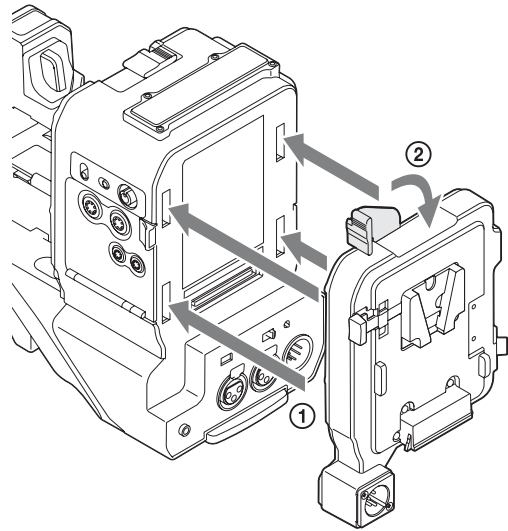
交流适配器  
AC-DN2B  
AC-DN10

## 安装 CBK-55BK 的电池适配器

- 1 按电池适配器的释放按钮 (①) 弹出弹出杆，然后提起弹出杆 (②)。



- 2 将电池适配器突出部分插入 CBK-55BK 后部槽口 (①)，然后放下弹出杆 (②)，直至电池适配器在释放按钮中锁定。



### 注意

- 安装电池适配器前，确保弹出杆已提起。
- 放下弹出杆前，确保四个钩均已牢固连接。如果四个钩未牢固连接，可能导致连接不良或损坏 CBK-55BK 和电池适配器。

## 使用电池

将电池插入到电池适配器的电池安装部分，然后向下滑动电池直至锁定到位。

### 注意

- 在使用之前，使用电池充电器给电池充电。
- 使用后还在发热的电池立即进行充电的话，可能无法充足电。

## 拆卸电池

在按下电池释放杆的同时向上滑动电池，以解锁电池，然后将其取出。

## 拆卸电池适配器

按释放按钮并提起弹出杆，然后在向上滑动时拉出并拆下电池适配器。

### 注意

用手托住电池适配器将其拆下。

## 使用交流电源（直流输入电源）

CBK-55BK 通过交流适配器 AC-DN2B/AC-DN10（选购）使用交流电源工作。



## 使用 AXS-R5

有关安装 AXS-R5，请参阅 PMW-F55/F5 的使用说明书。

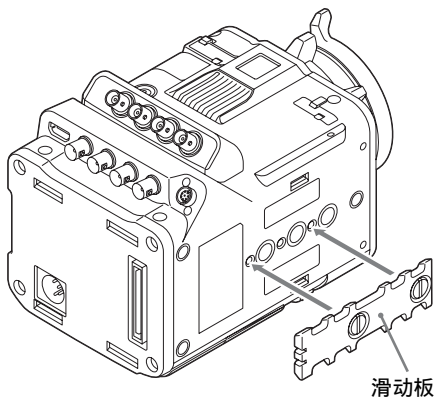
## 安装 PMW-F55/F5

有关操作 PMW-F55/F5 的详细信息，请参阅 PMW-F55/F5 随附的使用说明书。

### 注意

- 要求 PMW-F55/F5 软件版本 5.0 或更新版本。
- 在电源关闭时安装到 PMW-F55/F5 或从其中取下。

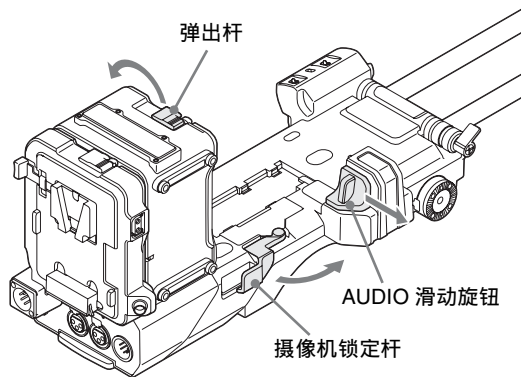
- 1 使用硬币等物品将附送的滑动板牢固安装到 PMW-F55/F5 的底部。



### 注意

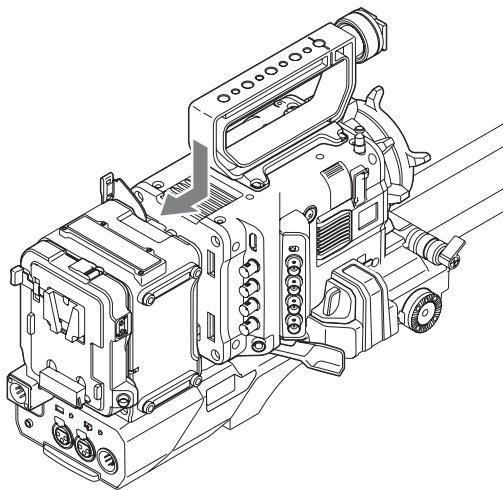
务必以正确方向安装。

- 2 解除摄像机锁定杆、弹出杆和 AUDIO 滑动旋钮的锁定。



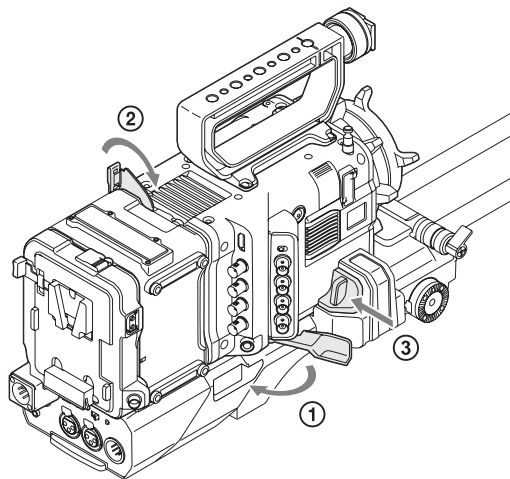
- 3 将 PMW-F55/F5 放在 CBK-55BK 上，然后将其滑到后部。

使 PMW-F55/F5 和 PMW-F55/F5 底部安装的滑动板的插槽及 CBK-55BK 对齐放置，然后将 PMW-F55/F5 滑到后部直至牢固固定。



- 4 锁定 PMW-F55/F5。

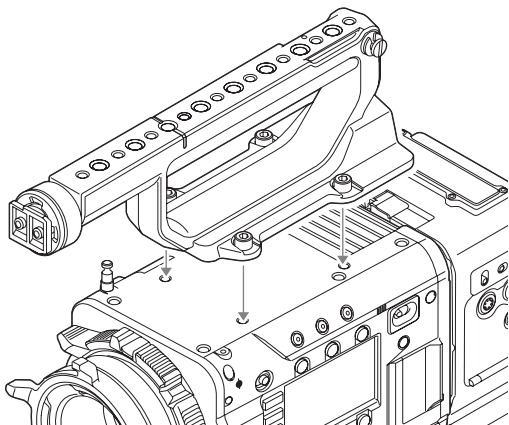
- ① 转动摄像机锁定杆。
- ② 放下弹出杆直至其锁定。
- ③ 按下 AUDIO 滑动旋钮。





## 安装手柄

- 1 拆下安装到 PMW-F55/F5 的手柄。
- 2 使用六角套筒螺栓（六角扳手尺寸：3/16）安装 CBK-55BK 的手柄。



## 安装取景器

PMW-F55/F5 可用的取景器

- DVF-L350: LCD 彩色取景器
- DVF-L700: LCD 彩色取景器
- DVF-EL100: OLED 彩色取景器

### 小心

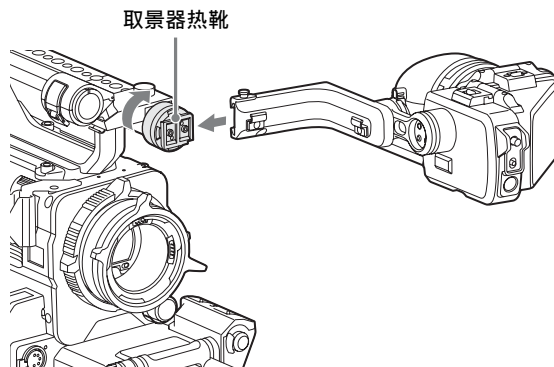
不要将 CBK-55BK 摆放在会使取景器的接目镜朝着太阳的位置。阳光会通过接目镜直射进入并聚焦于取景器，最终导致着火。

### 注意

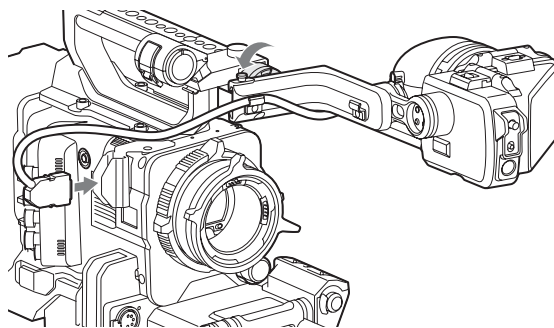
- 在 PMW-F55/F5 关闭时安装 / 拆卸取景器。
- 使用安装了 DVF-L700 的 PMW-F55/F5 时，请在 DVF-L700 的 POWER 开关设定为 ON 时将其打开。

有关安装取景器的详情，请参见取景器的使用说明书。

- 1 松开取景器热靴固定环，对齐取景器插槽，然后水平滑动以安装取景器。



- 2 在确定取景器左右位置后拧紧固定环，然后将取景器电缆连接至 PMW-F55/F5 的 VF 接口。

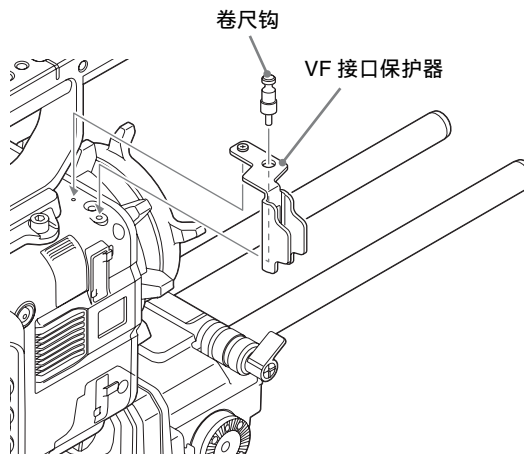


## 拆卸取景器

松开展景器固定环，提起阻挡器，然后通过向与安装时相反的方向滑动将取景器拆下。

## 安装 VF 接口保护器

使用 PMW-F55/F5 和 CBK-55BK 附送的卷尺钩以及 VF 接口保护器的螺钉，安装 VF 接口保护器。



## 使用外部麦克风

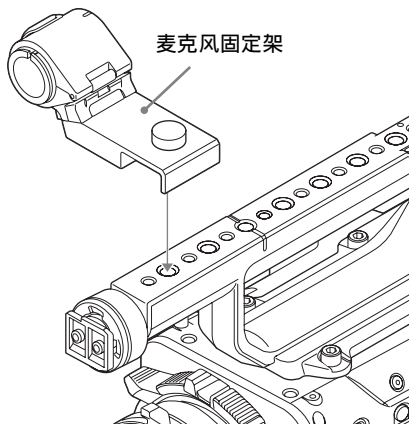
将 ECM-680S/678/674 立体声麦克风（选购）安装到附送的麦克风固定架后即可使用。

### 注意

若要安装 ECM-678/674，需要转换电缆（EC-0.5X3F5M）。

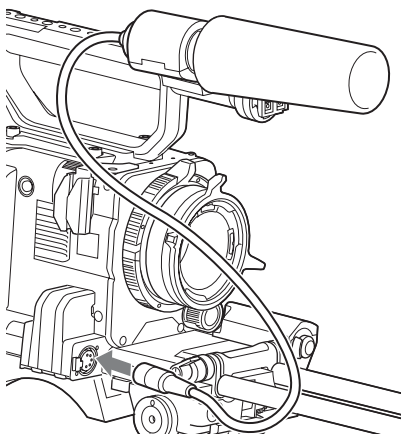
## 安装麦克风固定架

将麦克风固定架对齐手柄，然后拧紧螺钉进行安装。



## 安装麦克风

- 1 向上拉旋钮，打开外部麦克风安装部分的盖子。
- 2 安装麦克风，然后盖好外部麦克风安装部分的盖子，固定麦克风。
- 3 将麦克风电缆插入 MIC IN 接口，然后将想要从此麦克风录制音频的声道所对应的 AUDIO IN 开关（请参阅第 153 页）设定为 FRONT。



## 安装 UHF 便携式调谐器（用于 UHF 无线麦克风系统）

若要使用 Sony UHF 无线麦克风系统，请关闭 PMW-F55/F5 的电源，然后安装以下 UHF 便携式调谐器之一。

- DWR-S02D 数字无线接收器
- WRR-855S UHF 同步调谐器装置
- WRR-860A/861/862 UHF 同步多功能调谐器

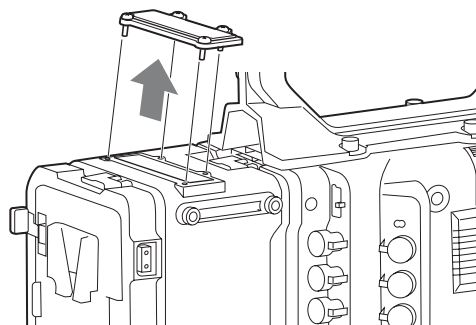
有关这些装置的详情，请参阅其使用说明书。

### 注意

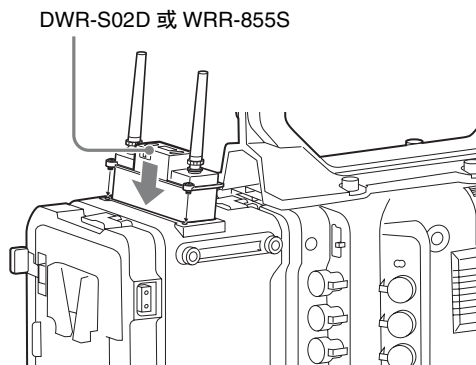
安装 WRR-862 时需要选购的 WRR 调谐器安装接头（维修部件编号：A-8278-057-B）。有关详情，请联系供应商或 Sony 服务代表。

## 安装 DWR-S02D 或 WRR-855S

- 1 固定住便携式调谐器 / 接收器外壳插槽的盖子，拆卸四个固定螺钉。



- 2 将 DWR-S02D 或 WRR-855S 插入外壳插槽，并紧固四个固定螺钉。



- 3 将想要输入音频信号的声道所对应的 AUDIO IN 选择器设定为 WIRELESS（请参阅第 154 页）。

## 安装 WRR-862 (使用 BP-L80S 电池时)

1 将 WRR 调谐器安装接头 (未附送; 维修部件编号: A-8278-057-B) 安装到 CBK-55BK 的后部。

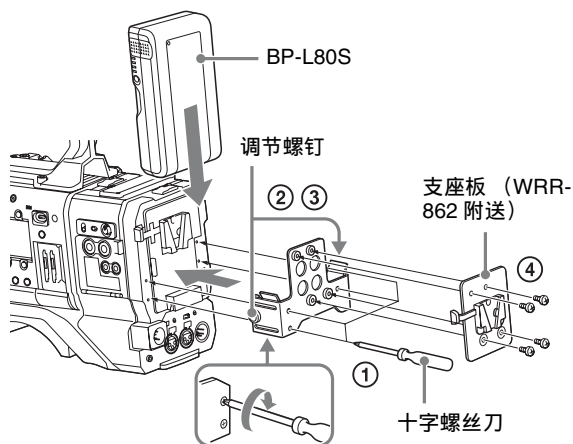
- ① 如下图所示, 使用十字螺丝刀拧紧放在调谐器安装接头上的四个螺钉。

### 注意

确保所有四个螺钉完全拧紧。

- ② 拧松调谐器安装接头上的调节螺钉。  
③ 调节要安装的 BP-L80S 电池的调谐器安装接头位置, 并紧固调节螺钉以固定其位置。  
④ 安装 WRR-862 附送的支座板。

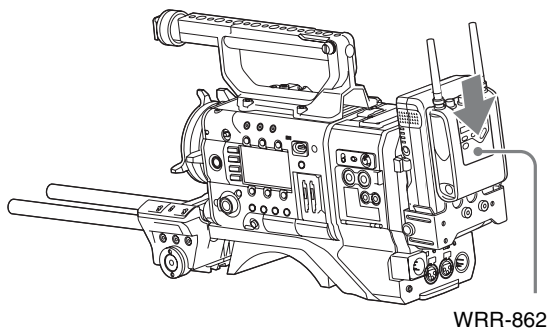
关于 WRR 调谐器安装接头 (维修部件编号: A-8278-057-B), 请联系 Sony 服务或销售代表。



2 安装电池。

有关如何安装电池, 请参见第 155 页上的“使用电池”。

3 将调谐器安装在 WRR 调谐器安装接头上。



4 将调谐器电源线连接到附送电池适配器的直流输出接口, 并且将音频输出电缆连接到 AUDIO IN CH-1 或 CH-2 接口。

5 如下设定开关。

- 将音频输出电缆连接的声道所对应的 AUDIO IN 选择器设定为 MIC。
- 将音频输出电缆连接的声道所对应的 AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 开关设定为 REAR。如果 XLR 连接自动检测功能打开, 将自动选择音频录制的输入信号, 因此无需此设定。

## 连接线路输入音频设备

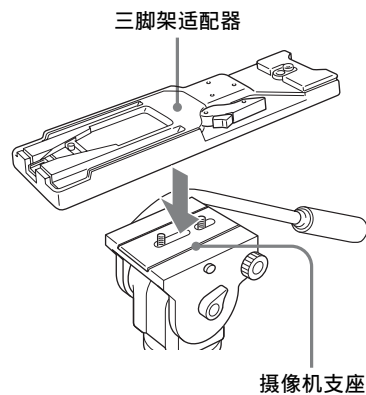
将提供线路输入信号的音频设备的音频输出接口连接到 AUDIO IN CH-1 或 CH-2 接口。

### 开关设定

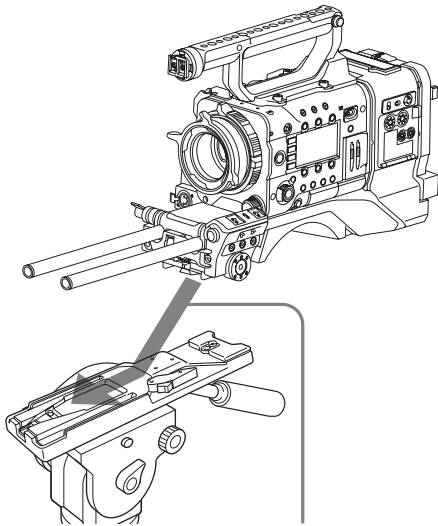
将音频信号源连接的声道所对应的 AUDIO IN 选择器设定为 LINE。

## 三脚架安装

1 将 VCT-14/U14 三脚架适配器 (选购) 安装到三脚架。



## 2 将 CBK-55BK 安装到三脚架适配器上。

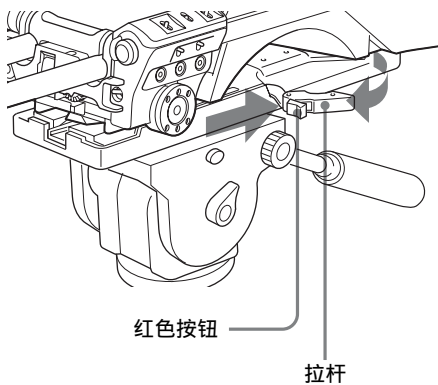


沿适配器的凹槽向前滑动 CBK-55BK 直至其咔嗒到位。

## 3 前后移动 CBK-55BK，并确保其不会脱离。

### 将 CBK-55BK 从三脚架适配器上拆下

按住红色按钮并按箭头方向拉动拉杆。



### 注意

即使拆下 CBK-55BK 后，三脚架适配器插脚也可能留在接合位置。如果出现这种情况，请如上所示按红色按钮并移动拉杆，直至插脚回到收起位置。如果插脚留在接合位置，就无法将 CBK-55BK 安装到三脚架适配器上。

## 连接摄影灯

通过此 CBK-55BK，可以使用 Anton Bauer Ultralight 2 或同等摄影灯（12 V 供电，最大功率为 50 W）。

即使 CBK-55BK 由超过 12 V 的电源（通过直流输入接口或电池）供电，CBK-55BK 上 LIGHT 接口的输出仍控制为 12 V。摄影灯的亮度或色温不会随电压增加而改变。

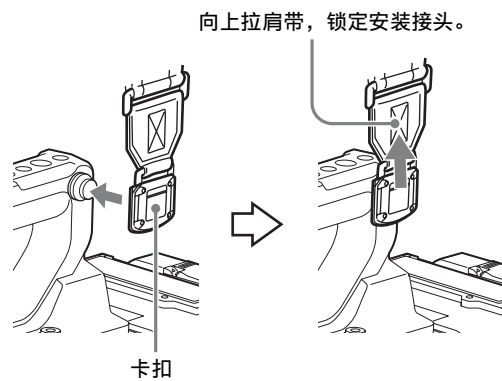
### 注意

- 请勿使用功耗超过 50 W 的摄影灯。
- 当电压（通过直流输入接口或电池提供）低于 12 V 时，摄影灯的亮度或色温会改变。

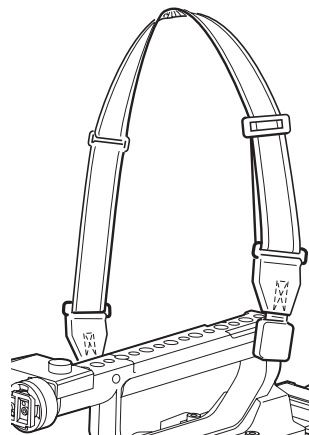
## 使用肩带

### 安装肩带

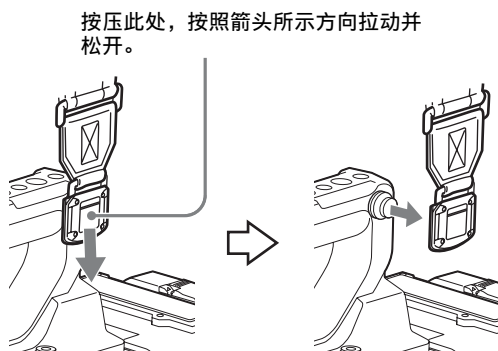
#### 1 将其中一个卡扣固定到肩带安装接头。



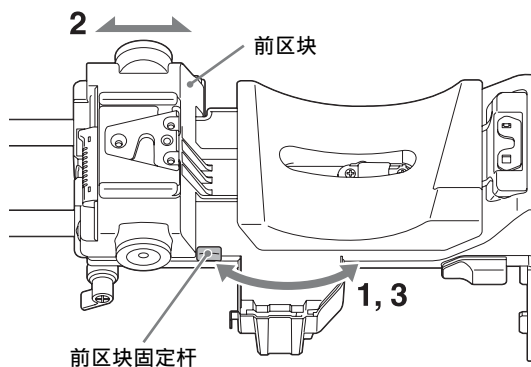
#### 2 按照与步骤 1 相同的方法，将另一个卡扣固定到手柄另一侧的肩带安装接头。



## 拆卸肩带

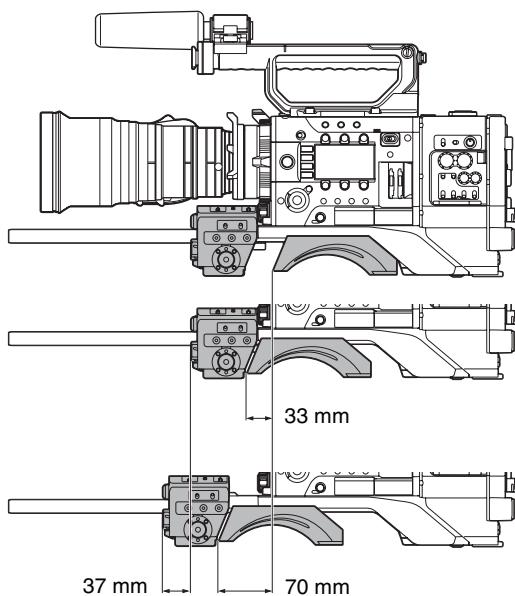


## 3 转动前区块固定杆，固定前区块。



## 调节肩垫位置

如下滑动前区块可以变更 CBK-55BK 和肩垫的位置。



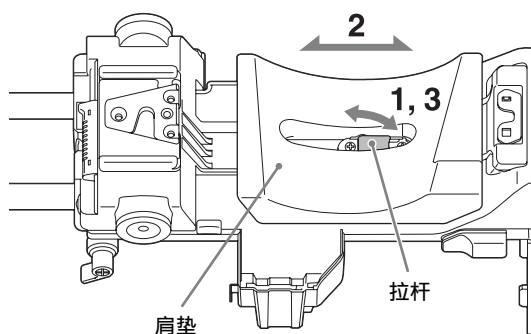
调节前区块和肩垫的位置，以便能在肩上轻松操作 CBK-55BK。

## 调节前区块位置

- 1 转动 CBK-55BK 底部的前区块固定杆，解除前区块的锁定。
- 2 前后滑动前区块，选择所需位置。

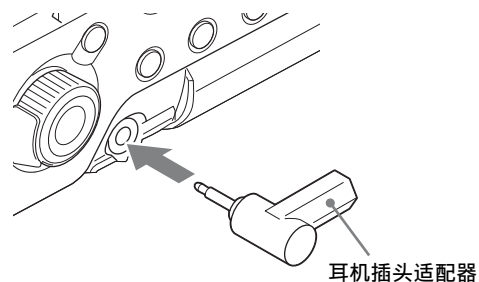
## 调节肩垫位置

- 1 提起肩垫中央的拉杆，解锁肩垫。
- 2 前后滑动肩垫，直至其处于最方便的位置。
- 3 放下拉杆，在所选位置锁定肩垫。



## 使用耳机插头适配器

如果使用 PMW-F55/F5 的耳机接口时难以使用带有直型接口的耳机，请使用附送的耳机插头适配器。



# 基本设定菜单操作

## 显示设定菜单

向下推 CBK-55BK 的 MENU ON/OFF 开关或按 PMW-F55/F5 的 MENU 按钮。

### 注意

有关按 PMW-F55/F5 的 MENU 按钮后的操作和菜单画面，请参阅 PMW-F55/F5 的使用说明书。在本章节，仅介绍 CBK-55BK 的操作。

## 进行菜单设定

- 1 转动 MENU 旋钮将光标移动到想要设定的项目。  
图标右侧的菜单项目选择区域出现可选菜单项目。
- 2 按 MENU 旋钮。  
光标移动到菜单项目选择区域。
- 3 转动 MENU 旋钮将光标移动到想要设定的菜单项目，然后按 MENU 旋钮进行确认。  
出现设定区域。
- 4 转动 MENU 旋钮将光标移动到想要设定的项目，然后按 MENU 旋钮进行确认。
- 5 转动 MENU 旋钮选择想要设定的值，然后按 MENU 旋钮进行确认。  
设定更改，且显示更新以显示新设定。

### 执行前需要确认的项目

在步骤 3 中，如果选择执行前需要确认的项目，菜单将消失且出现确认信息。按照信息中的指示执行或取消操作。

## 输入文字

选择时间数据或文件名等需要文字输入的项目时，文字输入字段将高亮显示，且右侧显示“SET”。

- 1 转动 MENU 旋钮选择字符，然后按 MENU 旋钮进行确认。  
光标移动到下一个位置。  
若要返回上一个位置，请按下 MENU CANCEL/BACK 开关。
- 2 所有字符输入后，选择“Done”进行确认。

## 取消设定更改

按下 MENU CANCEL/BACK 开关。

## 退出菜单

将 MENU ON/OFF 开关设定为 OFF。  
重新显示正常摄像机画面。



# 调节音频电平

将 AUDIO SELECT 开关设定为 AUTO 时，自动调节各声道上录制的模拟音频信号的输入电平。也可以进行手动调节。

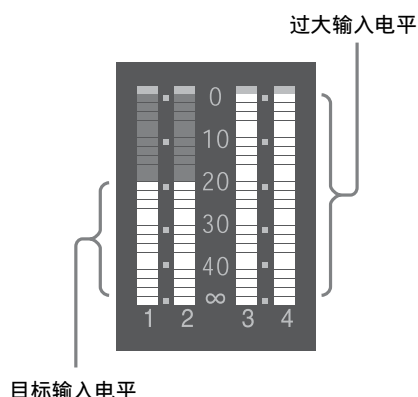
## 注意

即使将 AUDIO SELECT 开关设定为 AUTO，也不会自动调节数字音频信号的输入电平。

### 手动音频电平调节的目标音频电平

以 -20 dB 作为目标电平进行调节。

如果音频电平表显示最大电平为 0 dB，则表示输入音频电平过大。



## 手动调节从 AUDIO IN CH-1/CH-2 接口输入的音频的音频电平

**1** 若要调节输入到 AUDIO IN CH-1 或 CH-2 接口的信号，请将 AUDIO IN CH-1 或 CH-2 开关设定为 REAR。

若要同时调节两个输入信号，请将两个开关均设定为 REAR。

**2** 将对应步骤1中所选声道的AUDIO SELECT开关设定为 MANUAL。

**3** 对于调节步骤 1 中所选声道的 LEVEL 旋钮，使音频电平表普通输入音量最大显示为 -20 dB。

### 录制电平调节和音频电平控制器之间的对应关系

在音频菜单的“音频输入”中，可以选择哪个音频电平控制器控制各 AUDIO IN CH-1/CH-2 接口的输入的音频录制电平。菜单项目设定和控制器之间的对应关系如下。

### 后部 1/WRR 等级：声道 1 录制电平

设定	旋钮
Side1	LEVEL (CH-1) 旋钮
Front	MIC LEVEL 控制器
Front+Side1	LEVEL (CH-1) 旋钮和 MIC LEVEL 控制器 (链接操作)

### 后部 2/WRR 等级：声道 2 录制电平

设定	旋钮
Side2	LEVEL (CH-2) 旋钮
Front	MIC LEVEL 控制器
Front+Side2	LEVEL (CH-2) 旋钮和 MIC LEVEL 控制器 (链接操作)

## 注意

将 LEVEL (CH-1/CH-2) 旋钮和 MIC LEVEL 控制器的操作链接在一起时，如果 MIC LEVEL 控制器设定为 0，则无法录制声道 1 和 2 的音频信号。调节 LEVEL (CH-1/CH-2) 旋钮之前，先检查 MIC LEVEL 控制器的位置。

## 手动调节 MIC IN 接口的音频电平

- 1 将使用的 AUDIO IN 开关设定为 FRONT。
- 2 将步骤1中选择的所需声道对应的AUDIO SELECT开关设定为 MANUAL。
- 3 转动 MIC LEVEL 控制器并进行调节，使音频电平表普通输入音量最大显示为 -20 dB。

### 录制电平调节和音频电平控制器之间的对应关系

在音频菜单的“音频输入”中，可以选择哪个音频电平控制器控制前麦克风输入的音频录制电平。菜单项目设定和控制器之间的对应关系如下。

### 麦克风 CH1 等级：声道 1 录制电平

设定	旋钮
Side1	LEVEL (CH-1) 旋钮
Front	MIC LEVEL 控制器
Front+Side1	LEVEL (CH-1) 旋钮和 MIC LEVEL 控制器 (链接操作)

### 麦克风 CH2 等级：声道 2 录制电平

设定	旋钮
Side2	LEVEL (CH-2) 旋钮
Front	MIC LEVEL 控制器
Front+Side2	LEVEL (CH-2) 旋钮和 MIC LEVEL 控制器（链接操作）

#### 注意

将 MIC LEVEL 控制器和 LEVEL (CH-1/CH-2) 旋钮的操作链接在一起时，如果 LEVEL (CH-1/CH-2) 旋钮设定为 0，则无法录制声道 1 和 2 的音频信号。调节 MIC LEVEL 控制器之前，先检查 LEVEL (CH-1/CH-2) 旋钮的位置。

### 音频 CH4 等级：声道 4 录制电平

设定	旋钮
Side4	LEVEL (CH-4) 旋钮
Front	MIC LEVEL 控制器
Front+Side4	LEVEL (CH-4) 旋钮和 MIC LEVEL 控制器（链接操作）

现在即可通过此处选择的旋钮调节音频声道 3 和 4 的电平。

## 录制声道 3 和 4 上的音频

### 选择录制的音频

可以通过 AUDIO IN CH-3/CH-4 开关选择音频声道 3 和 4 上录制的音频。

CH-3 开关	声道 3 录制目标
FRONT	前麦克风音频
REAR	AUDIO IN CH-1 接口的音频信号输入
WIRELESS	无线麦克风音频

CH-4 开关	声道 4 录制目标
FRONT	前麦克风音频
REAR	AUDIO IN CH-2 接口的音频信号输入
WIRELESS	无线麦克风音频

### 调节音频录制电平

#### 若要自动调节

将 AUDIO SELECT CH-3/4 开关设定为 AUTO。

#### 若要手动调节

- 1 将 AUDIO SELECT CH-3/4 开关设定为 MANUAL。
- 2 选择调节音频菜单“音频输入”中的音频电平“音频 CH3 等级”和“音频 CH4 等级”的旋钮。

### 音频 CH3 等级：声道 3 录制电平

设定	旋钮
Side3	LEVEL (CH-3) 旋钮
Front	MIC LEVEL 控制器
Front+Side3	LEVEL (CH-3) 旋钮和 MIC LEVEL 控制器（链接操作）



AUDIO IN CH-1/CH-2 开关设定和录制声道之间的关系如下。

音频操作区上的AUDIO IN 开关		前部麦克风选择菜单	接口区（背面）上的AUDIO IN 开关		录制声道			
CH-1/2/3/4			CH-1	CH-2	CH-1	CH-2	CH-3	CH-4
FRONT		单声道	-	-	前麦克风 (Mono)	前麦克风 (Mono)	前麦克风 (Mono)	前麦克风 (Mono)
		立体声	-	-	前麦克风 (L-Ch)	前麦克风 (R-Ch)	前麦克风 (L-Ch)	前麦克风 (R-Ch)
REAR		-	LINE 或 MIC	LINE 或 MIC	LINE1 或 MIC1	LINE2 或 MIC2	LINE1 或 MIC1	LINE2 或 MIC2
		-	AES/EBU	LINE 或 MIC	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	无声音	LINE2 或 MIC2
		-	LINE 或 MIC	AES/EBU	LINE1 或 MIC1	无声音	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
		-	AES/EBU	AES/EBU	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
WIRELESS	模拟	-	-	-	Mono	Mono	Mono	Mono
	数字	-	-	-	CH-1	CH-2	CH-1	CH-2

**LINE 或 MIC:** 选择 LINE 或 MIC。

**AES/EBU:** 选择 AES/EBU。

**Mono:** 单声道音频

**L-Ch/R-Ch:** 麦克风 L-Ch/R-Ch

**LINE1 或 MIC1:** 从 CH-1 接口输入的 LINE 或 MIC 信号

**LINE2 或 MIC2:** 从 CH-2 接口输入的 LINE 或 MIC 信号

**AES/EBU1-1:** 从 CH-1 接口输入的 AES/EBU 信号中的 CH-1 信号

**AES/EBU1-2:** 从 CH-1 接口输入的 AES/EBU 信号中的 CH-2 信号

**AES/EBU2-1:** 从 CH-2 接口输入的 AES/EBU 信号中的 CH-1 信号

**AES/EBU2-2:** 从 CH-2 接口输入的 AES/EBU 信号中的 CH-2 信号

# 有关操作的重要说明

## 使用和存放位置

正常操作温度和使用条件下（每天 8 小时；每月 25 天），电解质电容器的预计使用寿命约为 5 年。如果超过上述正常使用频率，则预计使用寿命可能会相应减少。

### 不要受到剧烈震动

否则外壳或内部组件可能会损坏。

### 如果发生操作上的问题时

如果您在使用本装置时遇到了问题，请联系您的 Sony 经销商。

## 操作和存放环境

存放在具有空调的水平位置。

如果本装置受潮，确保其在存放前完全干燥。

避免在以下场所使用或存放：

- 极热或极冷的场所
- 高湿度场所
- 剧烈震动的场所
- 强磁场附近
- 受到阳光直射的场所或者加热设备附近

## 关于电池端子的注意事项

本机的电池端子（电池组和交流适配器的接头）是一个可消耗部件。

如果电池端子的引脚因震动或晃动而弯曲或变形，或者由于长时间在户外使用而腐蚀，则可能无法向本机正常供电。

建议您进行定期检查以使本机正常运行并延长其使用寿命。

有关检查的详细信息，请联系 Sony 服务或销售代理商。

## 关于湿气凝结

如果将设备突然从寒冷的地方带到温暖的场所，或者室温突然升高，设备的外表面和内部可能会形成水汽。这称为冷凝。如果发生冷凝，请关闭设备电源，待到冷凝消失后才能操作设备。冷凝仍然存在时使用设备可能会导致设备损坏。

# 规格

## 一般规格

尺寸（宽×高×深）

约 170 × 182 × 371 mm

（请参阅第 168 页）

质量

约 2.2 kg（装置主体和电池适配器）

电源要求

直流 12 V（11 V 至 17 V）

功耗

约 3.8 W（装置主体和电池适配器）

工作温度

0 °C 至 40 °C

工作湿度

20 % 至 90 %

存放温度

-20 °C 至 +60 °C

## 输入 / 输出

扩展界面接口 144 针，提供电源

音频输入

XLR 型 3 针（×2），LINE / AES/EBU

/ MIC / MIC+48V 可选

LINE: +4/0/-3 dBu

AES/EBU: AES3 标准

音频输出

XLR 型，5 针，+4/0/-3 dBu（平衡）

麦克风输入

XLR 型，5 针，-70 dBu 至 -30 dBu

耳机输出

立体声微型插孔

WRR

D-sub 15 针

模拟 CH1: -40 dBu

数字 CH1/CH2: -40 dBFS

电池适配器

直流输入

XLR 型 4 针，12 V 直流

直流输出

4 针，12 V 直流（最大额定电流：  
1.8A）

LIGHT

2 针，12 V 直流（低于 50 W）

## 附件

电池适配器（维修部件编号：A-2067-625-）（1）

连杆（Φ 15 mm × 250 mm）（2）

耳机插头适配器（L 型）（1）

手柄（维修部件编号：A-2068-023-）（1）

麦克风固定架（预装到手柄）

（维修部件编号：A-2068-182-）（1）

滑动板（维修部件编号：A-2070-502-）（1）

卷尺钩（维修部件编号：4-458-622-）（1）

VF 接口保护器（维修部件编号：A-2068-183-）（1）

肩带（1）

使用说明书（1）

## 选购件

WRR-855 UHF 同步调谐器装置

DWR-S02D 数字无线接收器

AXS-R5 便携存储记录单元

AC-DN10, AC-DN2B 交流适配器

BP-FL75、BP-L80S 电池

BC-L70、BC-L90 电池充电器

ECM-680S、ECM-678、ECM-674 麦克风

EC-0.5X3F5M 麦克风转换电缆  
(用于 ECM-678/674)

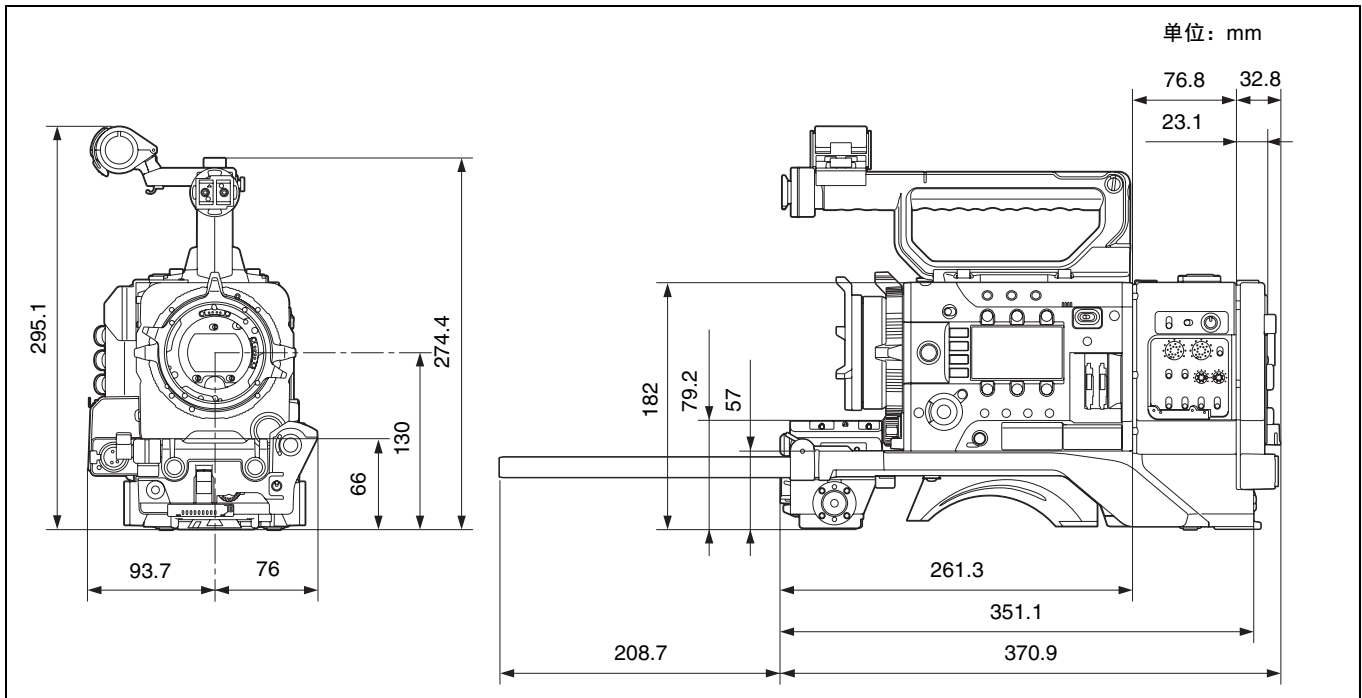
设计和规格如有变更，恕不另行通知。

**注意**

- 在使用前请始终确认本机运行正常。  
无论保修期内外或基于任何理由，SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的利润损失等，无论是在保修期以内或者以外，SONY 均不作任何赔偿。
- SONY 对本产品用户或第三方的任何索赔概不负责。
- SONY 对因任何情况导致终止或停止使用本机相关服务概不负责。

SONY 不对任何因传输设备安全措施操作不当、传输规格导致不可避免的数据泄露或任何种类的安全问题造成的损坏负责。

# 尺寸



## 产品中有害物质的名称及含量



使用环境条件:  
请参考装备了主体的说明书的操作条件

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
实装基板	×	○	○	○	○	○
外壳	×	○	○	○	○	○
附属品	×	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

W1-36

Перед началом работы с устройством внимательно прочитайте данное руководство и сохраните его для справки в будущем.

**Комплект Модификации камеры**

Сони Корпорейшн  
1-7-1, Конан, Минато-ку, Токио, Япония, 108-0075

Сделано в Японии

Импортер на территории стран Таможенного союза  
ЗАО «Сони Электроникс», Россия, 123103,  
Москва, Карамышевский проезд, 6

уууу-мм или мм-уууу, распечатанные на этом изделии или его упаковке означают дату производства. уууу означает год, а мм - месяц.

Не устанавливайте прибор в ограниченном пространстве, например на книжной полке или во встроенном шкафу.

**ВНИМАНИЕ**

Электромагнитные поля определенных частот могут влиять на изображение и звук данного аппарата.

# Содержание

<b>Обзор .....</b>	<b>171</b>
<b>Название и функции деталей.....</b>	<b>172</b>
Передняя панель .....	172
Задняя панель .....	173
Функциональная область (передняя) .....	174
Функциональная область (боковая) .....	174
Функциональная область звука .....	175
Область разъемов (задняя).....	176
Ручка.....	177
Адаптер батареи .....	177
<b>Подсоединение и настройка .....</b>	<b>178</b>
Источник питания.....	178
Крепление адаптера батареи к СВК-55ВК .....	178
Использование питания переменного тока (питание DC IN).....	179
Использование AXS-R5 .....	179
Крепление PMW-F55/F5 .....	179
Крепление ручки.....	180
Крепление видеоискателя.....	180
Использование внешнего микрофона.....	181
Крепление портативного устройства настройки UHF (для системы беспроводного микрофона UHF).....	182
Подключение звукового оборудования линейного входа .....	183
Крепление штатива .....	183
Установка видеоосвещения .....	184
Использование плечевого ремня.....	184
Регулировка положения плечевой накладки.....	185
Использование адаптера разъема наушников .....	186
<b>Основные операции меню настройки .....</b>	<b>186</b>
<b>Настройка уровня звука .....</b>	<b>187</b>
Ручная регулировка уровней звука входов звука с разъемов AUDIO IN CH-1/CH-2 .....	187
Ручная регулировка уровня звука разъема MIC IN .....	188
Запись звука на каналах 3 и 4.....	188
<b>Важные примечания по эксплуатации .....</b>	<b>190</b>
<b>Технические характеристики.....</b>	<b>191</b>
Размеры.....	193

---

## Обзор

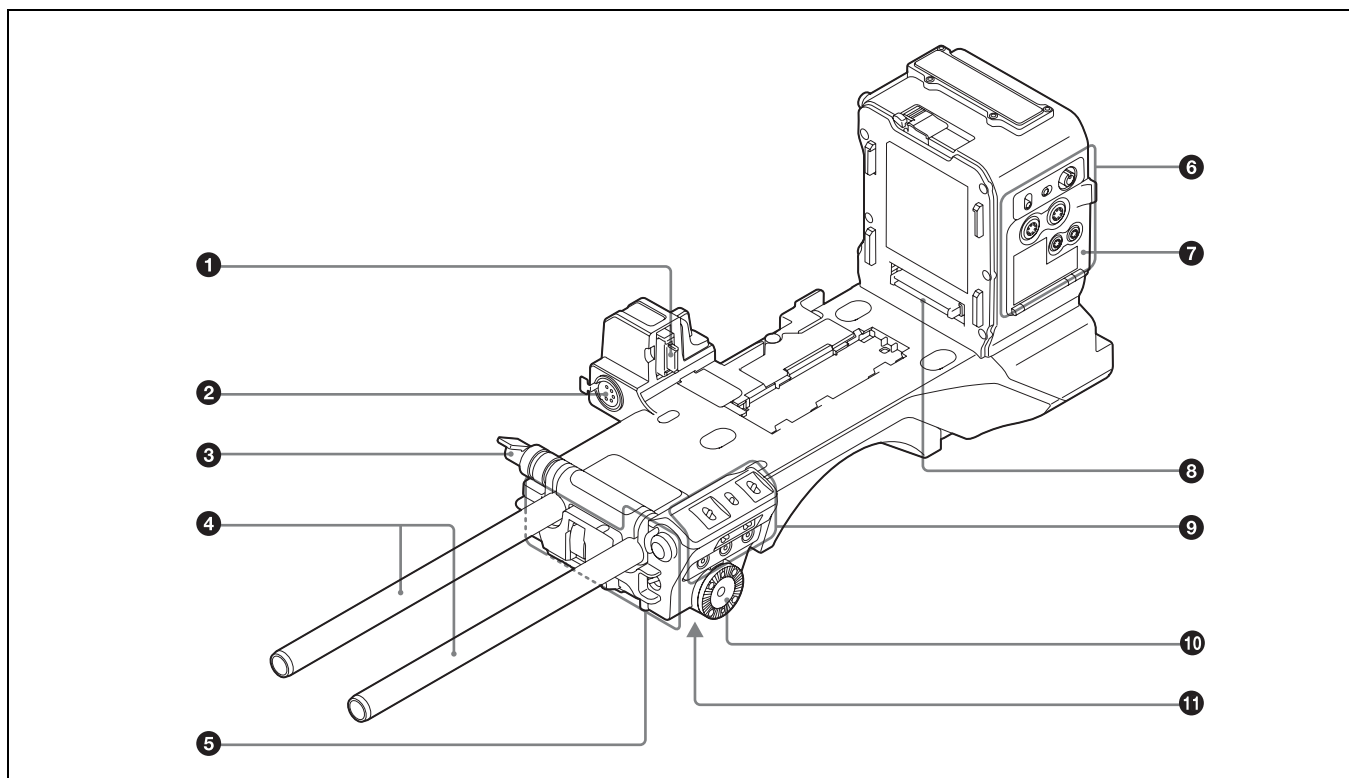
СВК-55ВК представляет собой комплект принадлежностей для улучшения стабильности и работоспособности видеокамеры при креплении ее на плече с помощью РМW-F55/F5.

СВК-55ВК оснащен различными входными/выходными разъемами, переключателями непосредственного управления, которые позволяют управлять РМW-F55/F5 при просмотре через видоискатель для съемки с помощью РМW-F55/F5 на плече, беспроводного аудиоресивера и панели управления звуком.

Переднюю область управления и плечевую накладку можно отрегулировать на 70 мм в переднем и заднем направлении. Можно легко сохранять равновесие при съемке с помощью РМW-F55/F5 на плече, если присоединен объектив PL или большой портативный объектив В4.

# Название и функции деталей

## Передняя панель



### ❶ Разъем AUDIO IF

Используется для подключения СВК-55BK к PMW-F55/F5.

### ❷ Разъем MIC IN (вход микрофона) (+48 В) (тип XLR, 5-контактный, гнездовой)

Подключите стереофонический микрофон к этому разъему. Питание (+48 В) подается с помощью этого разъема.

### ❸ Ручка крепления стержня

Используется для крепления или снятия стержней Ф 15.

При креплении стержней поверните ручку для фиксации. Если ручка находится в таком положении, что ее тяжело поворачивать, отведите ее вбок и поверните в более удобное положение перед вставкой для непрерывного вращения.

### Примечание

Не поворачивайте ручку крепления стержня с усилием, если стержни не подсоединены.

### ❹ Стержни Ф 15

Используются для крепления компендиума, устройства управления фокусировкой объектива и других принадлежностей.

### ❺ Функциональная область (передняя) (см. “Функциональная область (передняя)”.)

### ❻ Функциональная область звука (см. “Функциональная область звука”.)

### ❼ Защитная крышка функциональной области звука

Откройте для получения доступа к функциональной области звука (см. стр. 175).

### ❽ Разъем расширения IF

Используется для подключения СВК-55BK к PMW-F55/F5.

### ❾ Функциональная область (боковая) (см. “Функциональная область (боковая)”.)



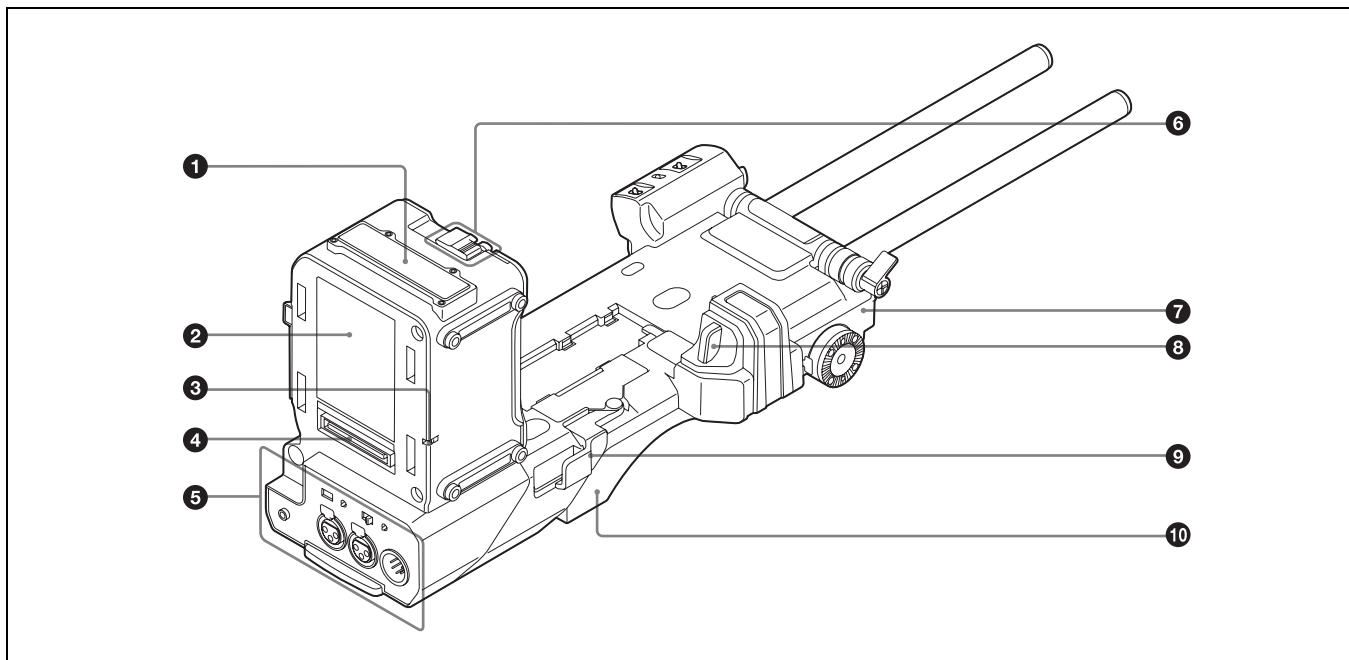
#### 10 Крепления-розетки (левое и правое)

Используются для крепления обычных кистевых ремней.

#### 11 Крепление штатива

Прикрепите адаптер штатива (дополнительно) при использовании СВК-55BK на штативе.

## Задняя панель



#### 1 Точка крепления портативного устройства настройки UHF

Прикрепите портативное устройство настройки UHF (см. стр. 182).

#### 2 Точка крепления адаптера батареи

Прикрепите прилагаемый адаптер батареи (см. стр. 178).

#### 3 Индикатор TALLY (световой индикатор включения) (красный)

Загорается красным во время записи. Этот индикатор будет мигать в случае обнаружения ненормального состояния СВК-55BK или PMW-F55/F5. (Для получения дополнительной информации о ненормальных состояниях см. инструкцию по эксплуатации PMW-F55/F5.)

#### 4 Разъем расширения IF

Используется для подключения адаптера батареи или AXS-R5.

#### 5 Область разъемов (задняя) (см. “Область разъемов (задняя)”.)

#### 6 Кнопка фиксатора/рычажок извлечения

Используется для подключения СВК-55BK к PMW-F55/F5 (см. стр. 179).

#### 7 Передний блок

Положение переднего блока можно регулировать в переднем и заднем направлении, отпустив ручку фиксации переднего блока.

Отрегулируйте положение переднего блока, чтобы можно было легко управлять СВК-55BK при расположении на плече (см. стр. 185).

#### 8 Ручка AUDIO

Используется для подключения СВК-55BK к PMW-F55/F5 (см. стр. 179).

#### 9 Запорный рычаг камеры

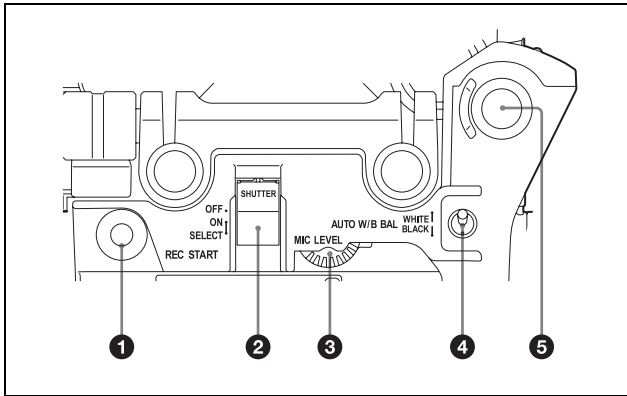
Используется для подключения СВК-55BK к PMW-F55/F5 (см. стр. 179).

#### 10 Плечевая накладка

Поднимите ручку фиксации плечевой накладки для регулировки положения в переднем и заднем направлении.

Отрегулируйте положение для оптимального удобства при использовании PMW-F55/F5 на плече (см. стр. 185).

## Функциональная область (передняя)



**1 Кнопка REC START (запуск записи)**  
Нажмите, чтобы начать запись. Нажмите кнопку еще раз, чтобы остановить запись. Действие совпадает с действием кнопки REC на объективе.

**2 Переключатель SHUTTER**  
Установите в положение ON для использования электронного затвора. Нажмите в положение SELECT для переключения настройки скорости спуска затвора. При использовании этого переключателя новая настройка будет отображаться на экране видоискателя в течение приблизительно трех секунд.  
Если для параметра “Select” в пункте “Shutter” меню “Camera” установлено значение “Step”, а переключатель установлен в положение SELECT, скорость затвора будет переключена, а если для параметра “Select” в пункте “Shutter” меню “Camera” установлено значение “Continuous”, а переключатель установлен в положение SELECT, отобразится текущая скорость затвора, а скорость затвора можно будет переключить поворотом ручки MENU.

**3 Регулятор MIC (микрофон) LEVEL**  
Используется для регулировки уровня входа аудиоканалов 1, 2, 3 и 4.

**4 Переключатель AUTO W/B BAL (автоматическая регулировка баланса белого/ черного)**  
Включение функций автоматической регулировки баланса белого/черного.

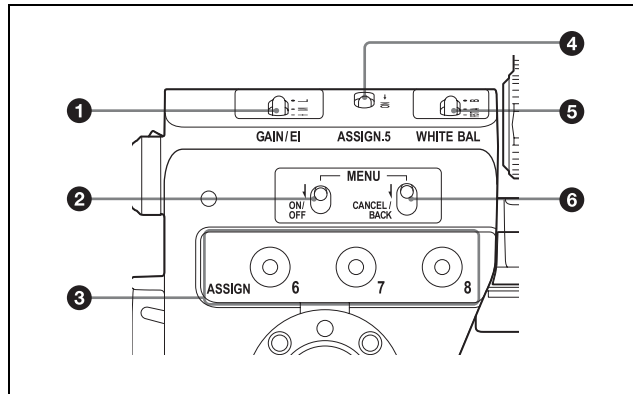
- **WHITE:** автоматическая настройка баланса белого. Если для переключателя WHITE BAL (см. стр. 175) установлено положение A или B, настройка баланса белого сохраняется в соответствующей памяти. Если для переключателя WHITE BAL установлено положение PRST, функция автоматической регулировки баланса белого не будет работать.
- **BLACK:** автоматическая регулировка черного цвета и баланса черного.

Если переместить переключатель в положение WHITE еще раз во время автоматической регулировки баланса белого, регулировка отменяется, а для настройки баланса белого восстанавливается исходное значение.

Если переместить переключатель в положение BLACK еще раз во время автоматической регулировки баланса черного, регулировка отменяется, а для настройки баланса черного восстанавливается исходное значение.

**5 Ручка MENU**  
Изменяет выбор элемента или настройку в меню (см. стр. 186).

## Функциональная область (боковая)



**1 Переключатель GAIN/EI**  
Выполняется переключение усиления видеоусилителя для соответствия условиям освещения во время съемки. Усиление, соответствующее настройкам H, M и L, можно выбрать в меню PMW-F55/F5. (Для получения дополнительной информации о настройке см. инструкцию по эксплуатации PMW-F55/F5.)  
Переключение 3 типов значений предустановки EI в режиме Cine EI.

## 2 Переключатель MENU ON/OFF

Используется для отображения меню экрана видеосканера или экрана тестового сигнала. При каждом нажатии переключателя экран меню включается или выключается.

## 3 Переключатели ASSIGN. (назначаемые) 6/7/8

Назначьте необходимые функции переключателям “Assignable Button” в меню System.

Значение “Off” устанавливается для переключателей ASSIGN. 6/7/8 в качестве заводской настройки по умолчанию. Для переключателей ASSIGN. 6/7/8 имеется индикатор для указания на то, назначена какая-либо функция переключателю (вкл.) или нет (выкл.). (Для получения дополнительной информации о настройке см. инструкцию по эксплуатации PMW-F55/F5.)

## 4 Переключатель ASSIGN. (назначаемый) 5

Назначьте необходимую функцию переключателю “Assignable Button” в меню System.

Значение “Color Bars” (выходной сигнал цветной полосы) назначается переключателю ASSIGN. 5 в качестве заводской настройки по умолчанию. (Для получения дополнительной информации о настройке см. инструкцию по эксплуатации PMW-F55/F5.)

## 5 Переключатель WHITE BAL (память баланса белого)

Управление регулировкой баланса белого.

- **PRST**: восстановление предустановленного значения цветовой температуры (заводская настройка по умолчанию: 3200K). Используйте эту настройку, если нет времени на регулировку баланса белого.
- **A** или **B**: вызов настроек регулировки баланса белого, уже сохраненных в A или B. Установите для переключателя AUTO W/B BAL (см. стр. 174) положение WHITE для автоматической регулировки баланса белого и сохранения настроек регулировки в памяти A или памяти B.

В режиме Cine EI переключение между Preset 3200K, Preset 4300K и Preset 5500K.

Для баланса белого устанавливается следующая настройка в качестве значения по умолчанию в режиме Cine EI.

**PRST**: Preset 3200K

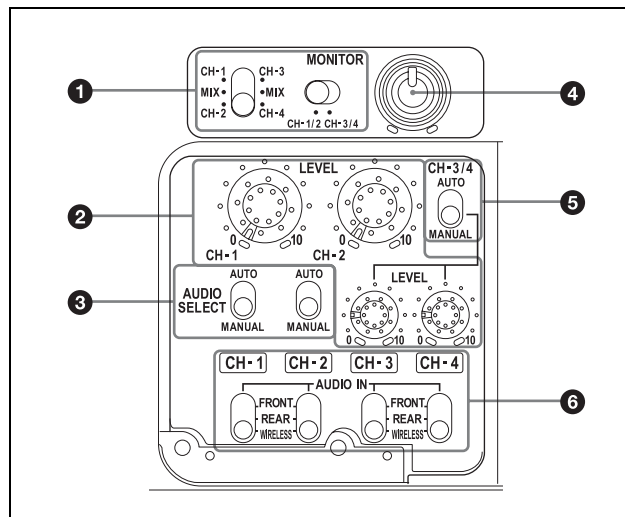
**A**: Preset 4300K

**B**: Preset 5500K

## 6 Переключатель MENU CANCEL/BACK

Если переключатель переведен в положение CANCEL/BACK, страница вернется к предыдущему уровню иерархии. Настройки до изменения отменяются.

## Функциональная область звука



### 1 Переключатели MONITOR (выбор аудиомонитора)

Объединив два переключателя, можно выбрать звук, который должен выводиться через встроенный динамик или наушники.

#### Положение правого переключателя: CH-1/2

Положение левого переключателя	Аудиовыход
CH-1/CH-3	Канал звука 1
MIX	Каналы микшированного звука 1 и 2 (стерео)
CH-2/CH-4	Канал звука 2

#### Положение правого переключателя: CH-3/4

Положение левого переключателя	Аудиовыход
CH-1/CH-3	Канал звука 3
MIX	Каналы микшированного звука 3 и 4 (стерео)
CH-2/CH-4	Канал звука 4

\* Подключив стереофонические наушники к разъему HEADPHONE, можно прослушивать стереофоническое звучание. (Для получения дополнительной информации о настройке см. инструкцию по эксплуатации PMW-F55/F5.)

## ② Ручки LEVEL CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (уровень записи канала звука 1/2/3/4)

Можно отрегулировать уровни звучания для записи на каналах 1, 2, 3 и 4, если для переключателей AUDIO SELECT CH-1/CH-2 и AUDIO SELECT CH-3/CH-4 установлено значение MANUAL.

## ③ Переключатели AUDIO SELECT CH-1/CH-2 (выбор способа регулировки канала звука 1/2)

Выберите способ регулировки уровня звука для каналов звука 1 и 2.

- **AUTO**: автоматическая регулировка
- **MANUAL**: ручная регулировка

### Примечание

На канале, для которого выбран сигнал AES/EBU для входных сигналов звука, фиксируется уровень звука записи.

## ④ Ручка MONITOR (регулировка громкости монитора)

Управление громкостью звука, выходящего через встроенный динамик или наушники. При повороте ручки в минимальное положение звук воспроизводиться не будет.

## ⑤ Переключатель AUDIO SELECT CH-3/4 (выбор способа регулировки канала звука 3/4)

Выберите способ одновременной регулировки уровня звука для каналов звука 3 и 4.

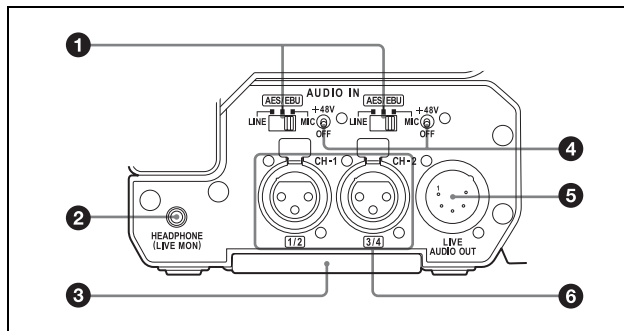
- **AUTO**: автоматическая регулировка
- **MANUAL**: ручная регулировка

## ⑥ Переключатели AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 (выбор входа канала звука 1/2/3/4)

Выбор входных сигналов звука для записи на каналах звука 1, 2, 3 и 4.

- **FRONT**: входные сигналы звука с микрофона, подключенного к разъему MIC IN
- **REAR**: входные сигналы звука с аудиоустройства, подключенного к разъемам AUDIO IN CH-1/CH-2
- **WIRELESS**: входные сигналы звука с портативного устройства настройки UHF, если оно установлено

## Область разъемов (задняя)



### ① Переключатели AUDIO IN

Выберите источник звука, подключенный к разъемам AUDIO IN CH-1/CH-2.

- **LINE**: при подключении внешнего источника сигнала звука, например стереоусилителя
- **AES/EBU**: при подключении внешнего источника цифрового сигнала звука
- **MIC**: при подключении микрофона

### ② Гнездо HEADPHONE (LIVE MON) (стереофоническое, мини-разъем)

Можно управлять звуком E-E\*, подключив наушники. Для указания на предупреждение в наушниках раздастся звуковой сигнал. При подключении наушников в разъем автоматически отключается звук встроенного динамика PMW-F55/F5.

\* E-E: сокращение от “Electric-to-Electric”. В режиме E-E вход сигналов видео и аудио на видеокамере выводится после прохождения только через внутренние электрические цепи. Это можно использовать для проверки входных сигналов.

### Примечание

Звук воспроизведения не будет выводиться.

### ③ Нижняя крышка

Используется для защиты кабелей, подключенных к разъемам на задней панели.

Ослабив винты в нижней части СВК-55ВК, можно отрегулировать положение крышки в зависимости от размера и формы вилок микрофона или аудиокабеля. После регулировки положения затяните винты для фиксации крышки.

### ④ Переключатель +48V/OFF (включение/выключение источника питания 48 В)

В зависимости от подключенного микрофона установите необходимую настройку.

- **+48V**: при подключении микрофона, для которого требуется источник питания 48 В

- **OFF:** при подключении микрофона, для которого не требуется источник питания 48 В

### 5 Разъем LIVE AUDIO OUT (тип XLR, 5-контактный, штекерный)

Вывод входных аудиосигналов на каналах звука 1 и 2 или каналах 3 и 4.

Аудиосигналы можно выбрать с помощью переключателя MONITOR.

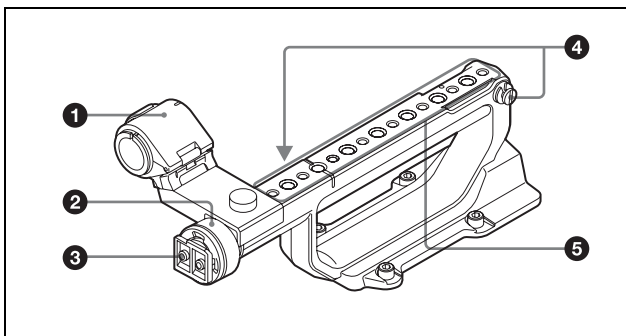
#### Примечание

Звук воспроизведения не будет выводиться.

### 6 Разъемы AUDIO IN CH-1/CH-2 (вход каналов звука 1 и 2) (тип XLR, 3-контактный, гнездовой)

Подключите звуковое оборудование или микрофон.

## Ручка



#### 1 Держатель микрофона

Подключите внешний микрофон (см. стр. 181).

#### 2 Кольцо установки в левом и правом положениях

Ослабьте это кольцо для регулировки в левом и правом положениях видеоискателя (см. стр. 180).

#### 3 Установочный разъем видеоискателя

Прикрепите видеоискатель (см. стр. 180).

#### 4 Соединение плечевого ремня

Прикрепите прилагаемый плечевой ремень (см. стр. 184).

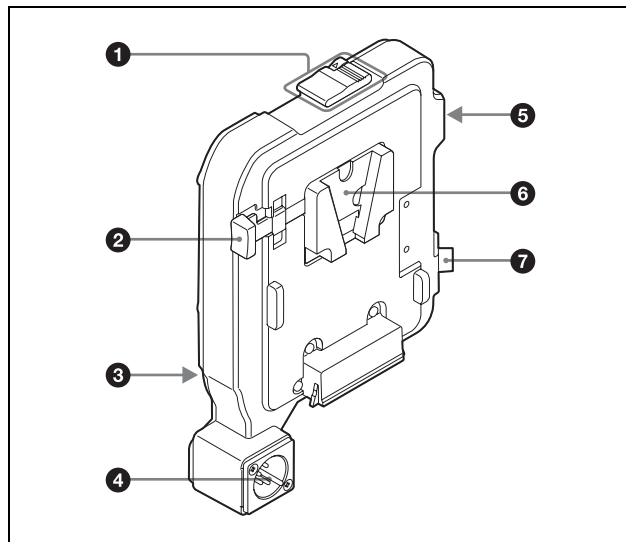
#### 5 Монтажные отверстия крепления принадлежностей

- Тип винта: 1/4-20UNC (× 9)
- Тип винта: 3/8-16UNC (× 8)
- Длина зацепления: 9 мм или менее

#### Примечание

Не применяйте чрезмерные усилия к прикрепленным принадлежностям. Это может привести к повреждению винтовой резьбы.

## Адаптер батареи



Для получения информации о креплении/снятии адаптера батареи см. “Крепление адаптера батареи к СВК-55ВК” на стр. 178.

#### 1 Кнопка фиксатора/рычажок извлечения

#### 2 Рычажок снятия батареи

#### 3 Разъем расширения IF

#### 4 Разъем DC IN (см. стр. 179)

#### 5 Разъем LIGHT (видеоосвещение) (2-контактный, гнездовой)

Можно подключить видеоосвещение с максимальным энергопотреблением 50 Вт, например Anton Bauer Ultralight 2 или эквивалентное (см. стр. 184).

#### Примечание

Режимы ON/OFF не взаимосвязаны с записью.

#### 6 Деталь крепления батарейного блока

#### 7 Разъем DC OUT

#### Примечание

При подключении используйте только устройства с потреблением тока 1,8 А и менее.



# Подсоединение и настройка

## Источник питания

Можно использовать батарейный блок или питание переменного тока с помощью адаптера переменного тока.

В целях безопасности используйте только аккумуляторные блоки и адаптеры переменного тока Sony из списка ниже.

### Литиево-ионный батарейный блок

BP-FL75

BP-L80S

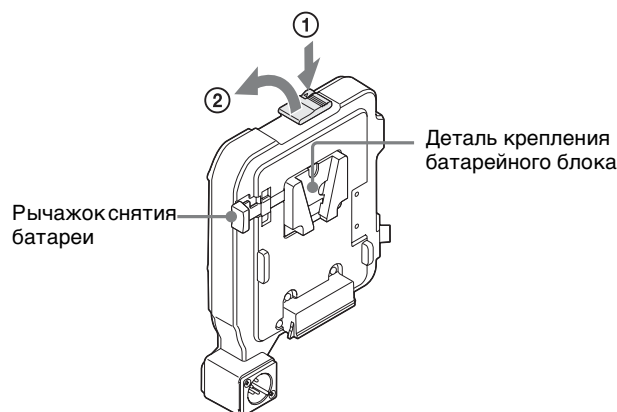
### Адаптер переменного тока

AC-DN2B

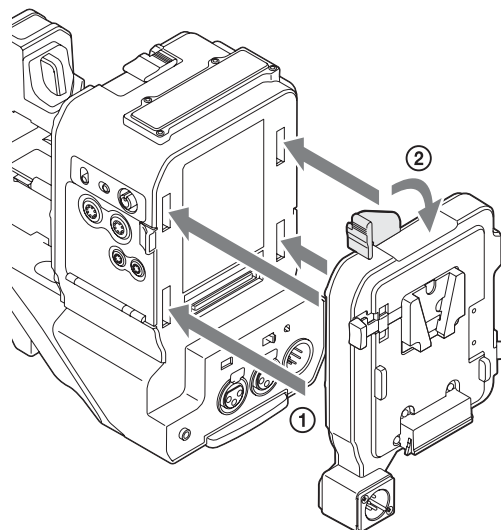
AC-DN10

## Крепление адаптера батареи к СВК-55BK

- 1 Нажмите кнопку фиксатора (①) адаптера батареи для раскрытия рычажка извлечения, затем поднимите рычажок извлечения (②).



- 2 Вставьте выступ адаптера батареи в слот на задней части СВК-55BK (①), затем опустите рычажок извлечения (②), пока адаптер батареи не будет зафиксирован кнопкой фиксатора.



### Примечания

- Перед креплением адаптера батареи убедитесь, что рычажок извлечения поднят.
- Перед опусканием рычажка извлечения убедитесь, что четыре крючка надежно закреплены. Если четыре крючка не закреплены надежно, соединение может быть ослабленным, что может стать причиной повреждения СВК-55BK и адаптера батареи.

## Использование батарейного блока

Вставьте батарейный блок в деталь крепления батарейного блока, затем сдвиньте батарейный блок вниз для фиксации.

### Примечания

- Перед использованием зарядите батарейный блок с помощью зарядного устройства.
- Теплую батарею сразу после использования, возможно, не удастся полностью зарядить.

## Извлечение батарейного блока

Разблокируйте батарейный блок, сдвинув его вверх при нажатии рычажка снятия, затем снимите его.

## Извлечение адаптера батареи

Нажмите кнопку фиксатора и поднимите рычажок извлечения, затем снимите адаптер батареи, сдвинув и потянув его вверх.

### Примечание

Снимите адаптер батареи, удерживая его рукой.

## Использование питания переменного тока (питание DC IN)

СВК-55ВК работает с питанием переменного тока с помощью адаптера переменного тока AC-DN2B/AC-DN10 (дополнительно).

## Использование AXS-R5

Для получения информации о креплении AXS-R5 см. инструкцию по эксплуатации PMW-F55/F5.

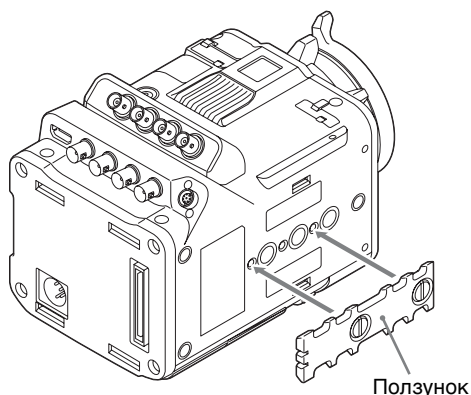
## Крепление PMW-F55/F5

Для получения дополнительной информации об обращении с PMW-F55/F5 см. инструкцию по эксплуатации, прилагаемую к PMW-F55/F5.

### Примечания

- Требуется программное обеспечение PMW-F55/F5 5.0 или более поздней версии.
- Крепление или снятие с PMW-F55/F5 необходимо выполнять при выключенном источнике питания.

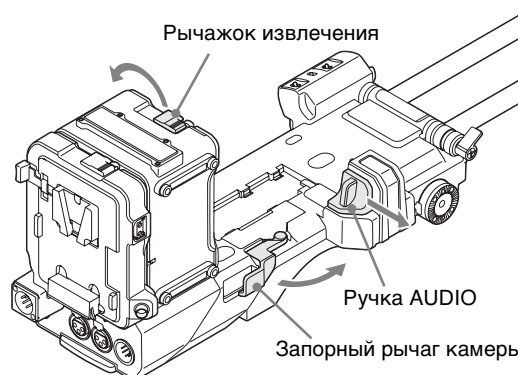
- 1 Надежно прикрепите прилагаемый ползунок к нижней части PMW-F55/F5 монетой и т.д.



### Примечание

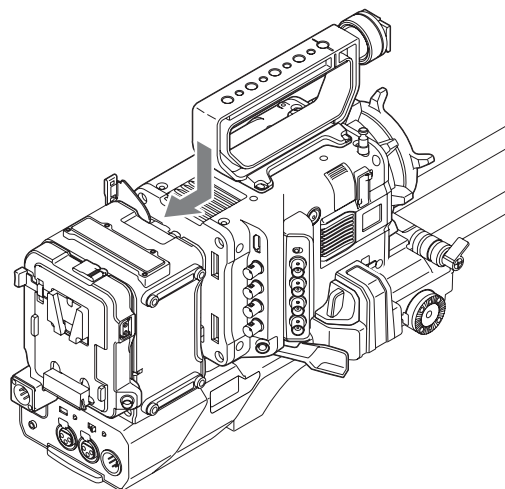
Прикрепляйте в необходимом направлении.

- 2 Снимите блокировку запорного рычага камеры, рычажка извлечения и ручки AUDIO.



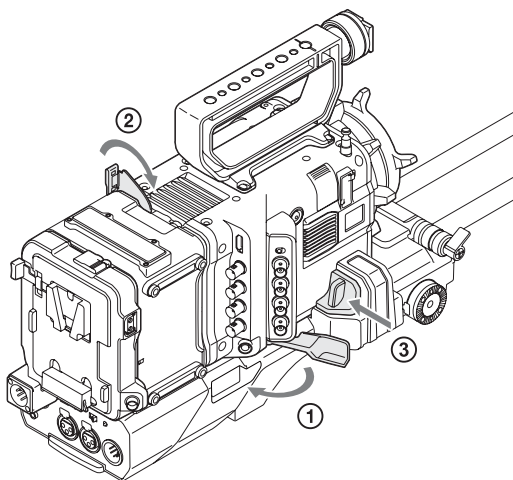
- 3 Установите PMW-F55/F5 на СВК-55ВК, затем задвиньте к задней части.

Установите PMW-F55/F5 в выровненное положение в слот ползунка, прикрепленного к нижней части PMW-F55/F5 и СВК-55ВК, затем сдвиньте PMW-F55/F5 в заднюю часть до фиксации.



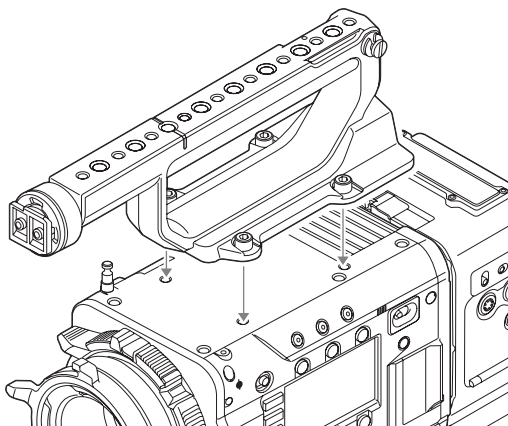
## 4 Закрепите PMW-F55/F5.

- 1 Поверните запорный рычаг камеры.
- 2 Опустите рычажок извлечения до фиксации.
- 3 Прижмите ручку AUDIO.



## Крепление ручки

- 1 Снимите ручку, прикрепленную к PMW-F55/F5.
- 2 Прикрепите ручку СВК-55ВК с помощью болта с головкой под внутренний шестигранник (размер шестигранного гаечного ключа: 3/16).



## Крепление видеоискателя

Доступные видеоискатели для PMW-F55/F5

- DVF-L350: цветной видеоискатель с ЖКД
- DVF-L700: цветной видеоискатель с ЖКД
- DVF-EL100: цветной видеоискатель на органических светодиодах

### Осторожно

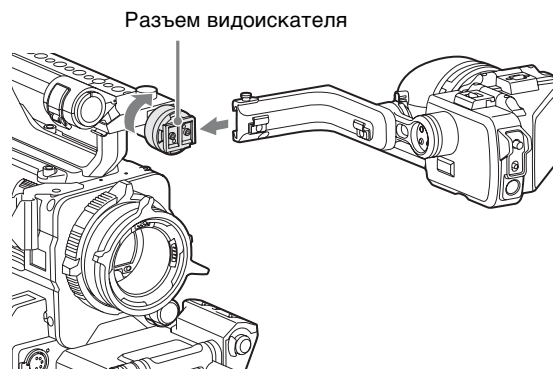
Не оставляйте СВК-55ВК с видеоискателем, направленным на солнце. Прямые солнечные лучи могут попасть внутрь окуляра, сфокусироваться в видеоискателе и привести к возгоранию.

### Примечания

- Выполняйте крепление/снятие видеоискателя при выключенном питании PMW-F55/F5.
- При использовании PMW-F55/F5 с установленным DVF-L700, включайте ее, когда для переключателя POWER DVF-L700 установлено положение ON.

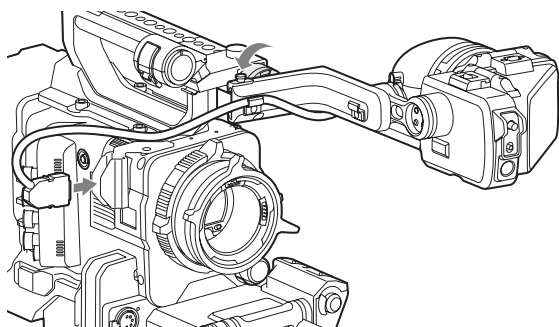
*Для получения дополнительной информации о креплении видеоискателя см. инструкцию по эксплуатации видеоискателя.*

- 1 Ослабьте кольцо крепления разъема видеоискателя, совместите слот видеоискателя, затем закрепите видеоискатель, сдвинув его по горизонтали.





- 2** Затяните кольцо крепления после определения левого и правого положения видоискателя, затем подключите кабель видоискателя к разъему VF PMW-F55/F5.

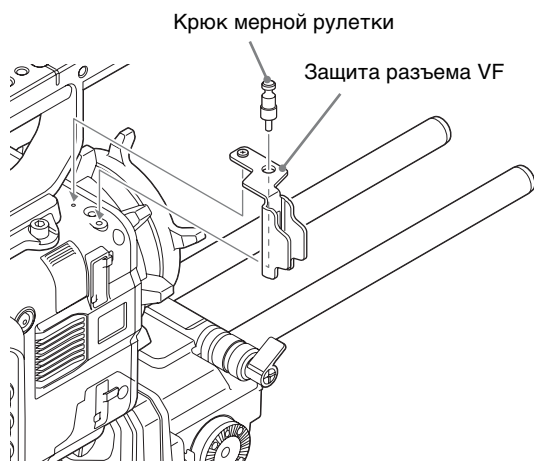


### Снятие видоискателя

Ослабьте кольцо крепления видоискателя, поднимите фиксатор, затем снимите видоискатель, сдвинув его в обратном направлении крепления.

### Крепление защиты разъема VF

Прикрепите защиту разъема VF с помощью крюка мерной рулетки, прилагаемого к PMW-F55/F5 и СВК-55ВК, и винта защиты разъема VF.



## Использование внешнего микрофона

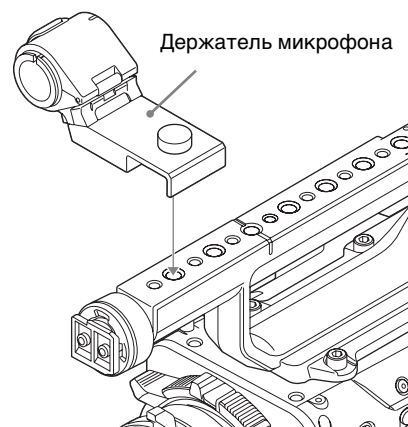
Можно использовать стереофонический микрофон ECM-680S/678/674 (дополнительно), присоединив его к прилагаемому держателю микрофона.

### Примечание

Для крепления ECM-678/674 требуется кабель-переходник (EC-0.5X3F5M).

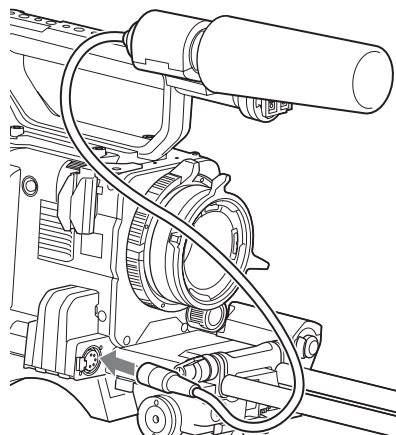
### Крепление держателя микрофона

Совместите держатель микрофона с ручкой, затем надежно прикрепите ее винтом.



### Крепление микрофона

- 1 Откройте крышку детали крепления внешнего микрофона, вытянув ручку.
- 2 Прикрепите микрофон, затем зафиксируйте его, закрыв крышку детали крепления внешнего микрофона в оригинальное положение.
- 3 Подключите кабель микрофона к разъему MIC IN, затем установите для переключателя AUDIO IN (см. стр. 176) канала, с которого будет выполняться запись звука с микрофона, положение FRONT.



## Крепление портативного устройства настройки UHF (для системы беспроводного микрофона UHF)

Чтобы использовать систему беспроводного микрофона Sony UHF, отключите питание PMW-F55/F5, затем установите одно из следующих портативных устройств настройки UHF.

- Цифровой беспроводной приемник DWR-S02D
- Синтезированное устройство настройки WRR-855S UHF
- Синтезированный тюнер с поддержкой разнесенного приема в УКВ-диапазоне WRR-860A/861/862 UHF

Для получения дополнительной информации об этих устройствах см. соответствующие руководства по эксплуатации.

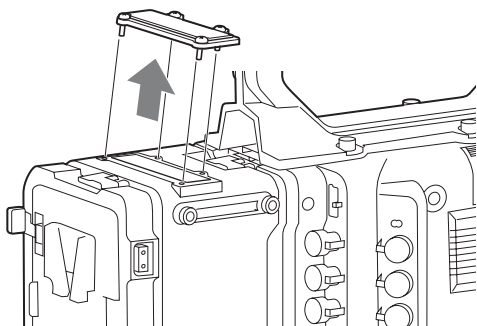
### Примечание

Для установки WRR-862 потребуется дополнительное соединение устройства настройки WRR (номер изделия: A-8278-057-B).

Для получения дополнительной информации обратитесь к поставщику или представителю службы по работе с клиентами Sony.

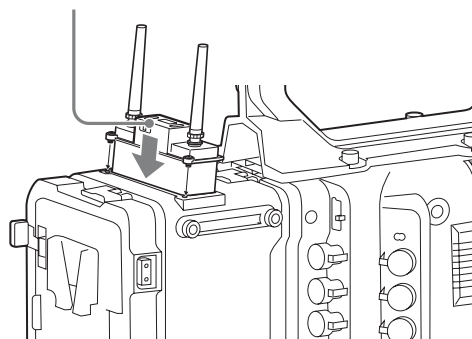
## Установка DWR-S02D или WRR-855S

- 1 Открутите четыре винта крепления, удерживающие крышку портативного устройства настройки/слота корпуса приемника.



- 2 Вставьте DWR-S02D или WRR-855S в слот корпуса и закрепите четырьмя винтами.

DWR-S02D или WRR-855S



- 3 Установите переключатель AUDIO IN для канала входа сигнала звука в положение WIRELESS (см. стр. 177).

## Установка WRR-862 (при использовании батарейного блока BP-L80S)

- 1 Прикрепите соединение устройства настройки WRR (не прилагается; номер изделия: A-8278-057-B) к задней части CBK-55BK.

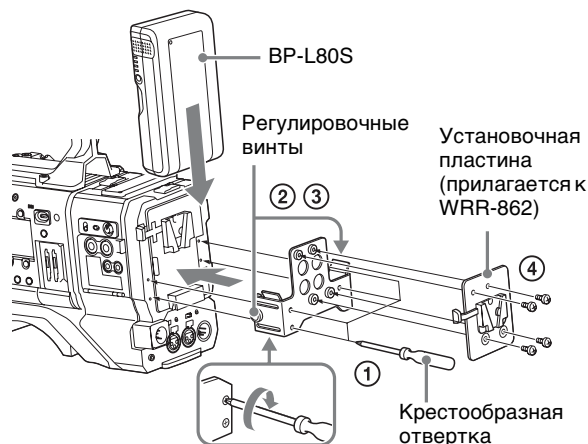
- ① С помощью крестообразной отвертки затяните четыре винта в соединении устройства настройки, как показано на рисунке.

### Примечание

Убедитесь, что все четыре винта надежно затянуты.

- ② Ослабьте регулировочные винты на соединении устройства настройки.
- ③ Отрегулируйте положение соединения устройства настройки для крепления батарейного блока BP-L80S, затем затяните регулировочные винты для их фиксации.
- ④ Прикрепите установочную пластину, прилагаемую к WRR-862.

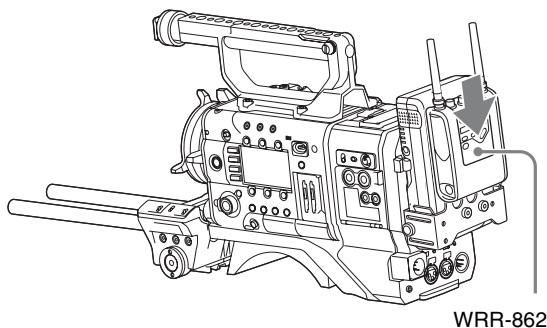
Для получения информации о соединении устройства настройки WRR (номер изделия: A-8278-057-B) обратитесь в сервисный центр Sony или к торговому представителю.



## 2 Прикрепите батарейный блок.

Для получения информации о креплении батарейного блока см. “Использование батарейного блока” на стр. 178.

## 3 Закрепите устройство настройки на соединении устройства настройки WRR.



WRR-862

## 4 Подключите кабель питания устройства настройки к разъему DC OUT прилагаемого адаптера батареи, а выходной аудиокабель к разъему AUDIO IN CH-1 или CH-2.

## 5 Установите переключатели следующим образом.

- Установите переключатель AUDIO IN канала, к которому подключен выходной аудиокабель, в положение MIC.

- Установите переключатель AUDIO IN CH-1/CH-2/CH-3/CH-4 канала, к которому подключен выходной аудиокабель, в положение REAR. Если включена функция автоматического определения подключения XLR, входной сигнал записи звука будет выбран автоматически, поэтому эта настройка не нужна.

## Подключение звукового оборудования линейного входа

Подключите выходной аудиоразъем звукового оборудования, которое является источником сигнала линейного входа, к разъему AUDIO IN CH-1 или CH-2.

### Настройки переключателя

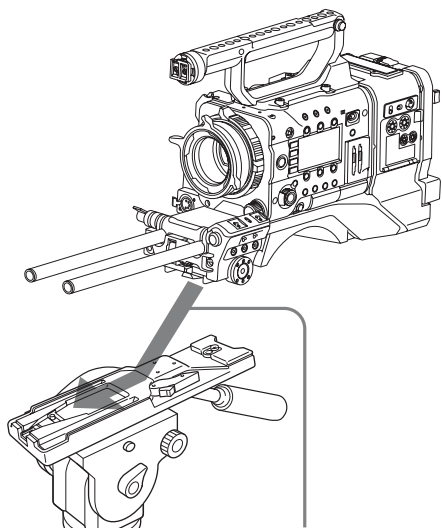
Установите переключатель AUDIO IN канала, к которому подключен источник аудиосигнала, в положение LINE.

## Крепление штатива

### 1 Прикрепите адаптер штатива VCT-14/U14 (дополнительно) к штативу.



## 2 Закрепите СВК-55ВК на адаптере штатива.

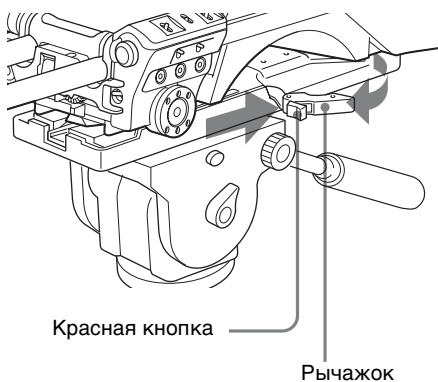


Сдвиньте СВК-55ВК вперед в пазе адаптера до щелчка.

## 3 Переместите СВК-55ВК вперед и назад, убедитесь, что он не отсоединяется.

### Снятие СВК-55ВК с адаптера штатива

Нажмите и удерживайте красную кнопку и отведите рычаг в направлении стрелки.



#### Примечание

Штифт адаптера штатива может остаться в положении зацепления даже после снятия СВК-55ВК. В этом случае нажмите красную кнопку и переместите рычажок, как показано выше, пока штифт не вернется в исходное положение. Если штифт остается в положении зацепления, не удастся закрепить СВК-55ВК на адаптере штатива.

## Установка видеоосвещения

С помощью СВК-55ВК можно использовать Anton Bauer Ultralight 2 или эквивалентное видеоосвещение (с питанием 12 В с максимальным энергопотреблением 50 Вт).

Выход разъема LIGHT на СВК-55ВК управляется питанием 12 В, даже если СВК-55ВК оснащен питанием более 12 В (с помощью разъема DC IN или батарейного блока). Яркость или цветовая температура не изменятся при повышении напряжения.

#### Примечания

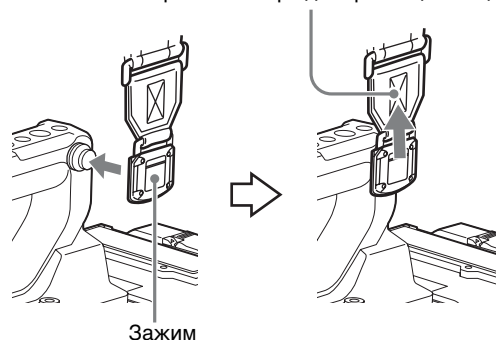
- Не используйте видеоосвещение с энергопотреблением более 50 Вт.
- Яркость или цветовая температура света не изменятся, если напряжение (при подаче с помощью разъема DC IN или батарейного блока) составляет менее 12 В.

## Использование плечевого ремня

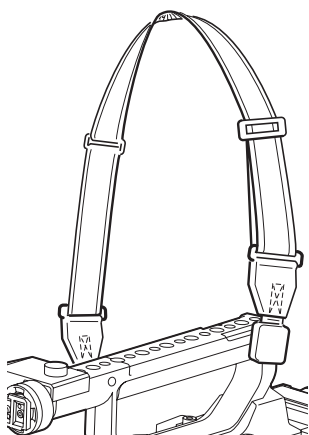
### Прикрепление плечевого ремня

#### 1 Закрепите один из зажимов на соединении плечевого ремня.

Потяните ремень вверх для фиксации соединения.

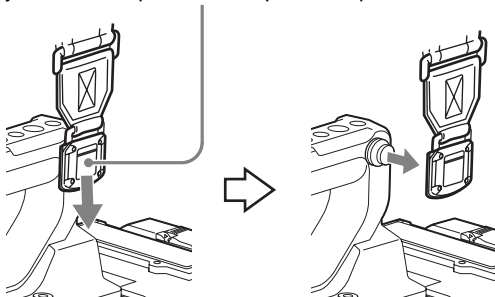


- 2 Закрепите другой зажим на соединении плечевого ремня с другой стороны ручки так же, как указано в шаге 1.



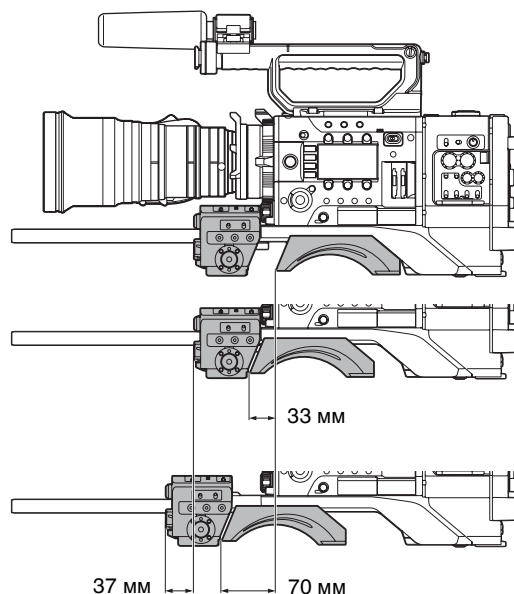
### Снятие плечевого ремня

Нажмите здесь и потяните в направлении, указанном стрелкой, для разблокировки.



## Регулировка положения плечевой накладки

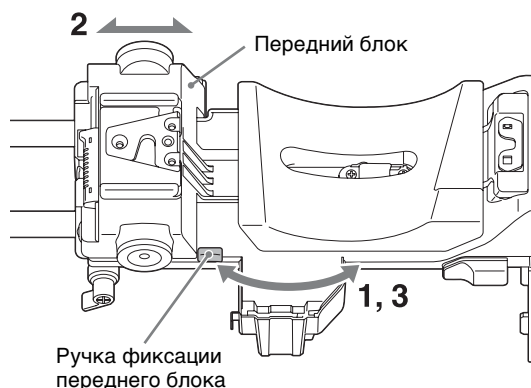
Можно изменить положение СВК-55ВК и плечевой накладки, сдвинув передний блок.



Отрегулируйте положение переднего блока и плечевой накладки, чтобы можно было легко управлять СВК-55ВК при расположении на плече.

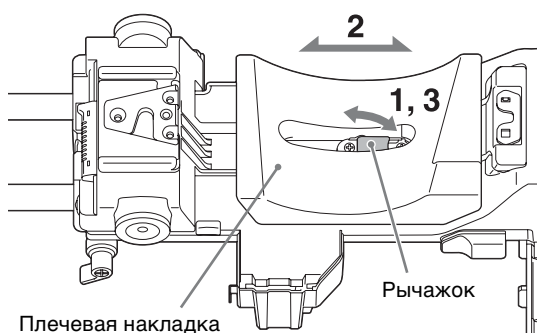
## Регулировка положения переднего блока

- 1 Снимите блокировку переднего блока, повернув ручку фиксации переднего блока в нижней части СВК-55ВК.
- 2 Выберите необходимое положение, сдвинув передний блок назад или вперед.
- 3 Закрепите передний блок, повернув его ручку фиксации.



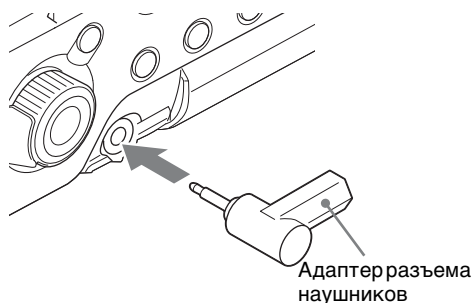
## Регулировка положения плечевой накладки

- 1 Поднимите рычажок в центре плечевой накладки для снятия блокировки плечевой накладки.
- 2 Сдвиньте плечевую накладку назад или вперед, пока она не окажется в оптимальном положении.
- 3 Опустите рычажок для фиксации плечевой накладки в необходимом положении.



## Использование адаптера разъема наушников

Если тяжело использовать наушники с разъемом прямого типа с разъемом наушников PMW-F55/F5, используйте прилагаемый адаптер разъема наушников.



# Основные операции меню настройки

## Отображение меню настройки

Нажмите переключатель MENU ON/OFF CBK-55BK или кнопку MENU PMW-F55/F5.

### Примечание

Для получения информации об операциях после нажатия кнопки MENU PMW-F55/F5 и экране меню см. инструкцию по эксплуатации PMW-F55/F5. В этом разделе описаны только операции CBK-55BK.

## Настройки меню

- 1 Поверните ручку MENU для перемещения курсора на необходимый элемент для установки.  
  
Выбираемые элементы меню отображаются в области выбора элемента меню справа от значка.
- 2 Нажмите ручку MENU.  
  
Курсор переместится в область выбора элемента меню.
- 3 Поверните ручку MENU для перемещения курсора к элементу меню, который необходимо установить, затем подтвердите нажатием ручки MENU.  
  
Отобразится область настройки.
- 4 Поверните ручку MENU для перемещения курсора к элементу, который необходимо установить, затем подтвердите нажатием ручки MENU.
- 5 Поверните ручку MENU для выбора значения, которое необходимо установить, затем подтвердите нажатием ручки MENU.  
  
Настройка изменится, а дисплей обновится для отображения новой настройки.

## Элементы, требующие подтверждения перед выполнением

В шаге 3 меню исчезнет, отобразится сообщение с запросом подтверждения при выборе элемента, для которого требуется подтверждение перед



выполнением. Следуйте инструкциям в сообщении для выполнения или отмены операции.

## Ввод текста

При выборе элемента, который требует ввода текста, например данных времени или имени файла, будет выделена область ввода текста, а справа отобразится “SET”.

- 1 Поверните ручку MENU для выбора символа, затем подтвердите нажатием ручки MENU.

Курсор переместится к следующему положению.

Для возврата к предыдущему положению нажмите переключатель MENU CANCEL/BACK.

- 2 После ввода всех символов подтвердите их нажатием кнопки “Done”.

## Отмена изменения настроек

Нажмите MENU CANCEL/BACK.

## Выход из меню

Установите для переключателя MENU ON/OFF положение OFF.

Отобразится нормальное изображение камеры.

# Настройка уровня звука

При выборе для переключателя AUDIO SELECT положения AUTO уровни входа аналоговых аудиосигналов, записанных на каждом канале, будут отрегулированы автоматически. Можно также выполнить ручные настройки.

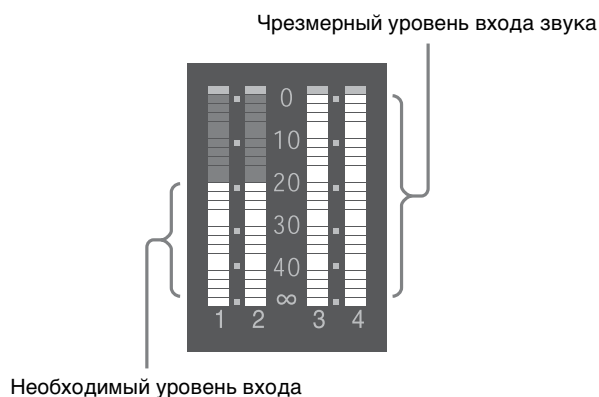
### Примечание

Даже при установке для переключателя AUDIO SELECT положения AUTO уровни входа цифровых аудиосигналов не будут отрегулированы автоматически.

### Необходимый уровень звука для ручной регулировки уровня звука

Выполните регулировку с помощью -20 дБ в качестве необходимого уровня.

Если измеритель уровня громкости показывает максимальный уровень 0 дБ, это указывает на чрезмерный уровень входа звука.



## Ручная регулировка уровней звука входов звука с разъемов AUDIO IN CH-1/CH-2

- 1 Для регулировки входа сигнала на разъеме AUDIO IN CH-1 или CH-2 установите для переключателя AUDIO IN CH-1 или CH-2 положение REAR.

Для регулировки обоих входных сигналов установите для обоих переключателей положение REAR.

- 2 Установите для переключателей AUDIO SELECT каналов, выбранных в шаге 1, положение MANUAL.

- 3** С помощью ручек LEVEL каналов, выбранных в шаге 1, выполните регулировку, чтобы измеритель уровня громкости отображал значение до -20 дБ для нормальной входной громкости.

### Соответствие регулировок уровня записи и элементов управления уровнем звука

В пункте “Audio Input” меню Audio можно выбрать, какой элемент будет использоваться для управления уровнем записи звука входа каждого разъема AUDIO IN CH-1/CH-2. Соответствие настроек элементов меню и элементов управления.

**Rear1/WRR Level:** уровень записи канала 1

Настройка	Ручка
Side1	Ручка LEVEL (CH-1)
Front	Регулятор MIC LEVEL
Front+Side1	Ручка LEVEL (CH-1) и регулятор MIC LEVEL (связанные операции)

**Rear2/WRR Level:** уровень записи канала 2

Настройка	Ручка
Side2	Ручка LEVEL (CH-2)
Front	Регулятор MIC LEVEL
Front+Side2	Ручка LEVEL (CH-2) и регулятор MIC LEVEL (связанные операции)

#### Примечание

В случае совместных операций ручек LEVEL (CH-1/CH-2) и регулятора MIC LEVEL: если для регулятора MIC LEVEL установлено значение 0, запись аудиосигналов на каналах 1 и 2 не удастся выполнить. Проверьте положение регулятора MIC LEVEL до регулировки ручек LEVEL (CH-1/CH-2).

### Ручная регулировка уровня звука разъема MIC IN

- 1 Установите для используемых переключателей AUDIO IN положение FRONT.
- 2 Установите для переключателей AUDIO SELECT каналов, выбранных в шаге 1, положение MANUAL.

- 3** Поверните регулятор MIC LEVEL и выполните регулировку, чтобы измеритель уровня громкости отображал значение до -20 дБ для нормальной входной громкости.

### Соответствие регулировок уровня записи и элементов управления уровнем звука

В пункте “Audio Input” меню Audio можно выбрать, какой элемент будет использоваться для управления уровнем записи звука входа переднего микрофона. Соответствие настроек элементов меню и элементов управления описано далее.

**MIC CH1 Level:** уровень записи канала 1

Настройка	Ручка
Side1	Ручка LEVEL (CH-1)
Front	Регулятор MIC LEVEL
Front+Side1	Ручка LEVEL (CH-1) и регулятор MIC LEVEL (связанные операции)

**MIC CH2 Level:** уровень записи канала 2

Настройка	Ручка
Side2	Ручка LEVEL (CH-2)
Front	Регулятор MIC LEVEL
Front+Side2	Ручка LEVEL (CH-2) и регулятор MIC LEVEL (связанные операции)

#### Примечание

В случае совместных операций регулятора MIC LEVEL и ручек LEVEL (CH-1/CH-2): если для ручек LEVEL (CH-1/CH-2) установлено значение 0, запись аудиосигналов на каналах 1 и 2 не удастся выполнить. Проверьте положение LEVEL (CH-1/CH-2) до регулировки MIC LEVEL.

### Запись звука на каналах 3 и 4

#### Выбор записанного звука

С помощью переключателей AUDIO IN CH-3/CH-4 можно выбрать звук, записанный на каналах звука 3 и 4.

Переключатель	Записываемая цель канала 3 CH-3
FRONT	Звук переднего микрофона
REAR	Входной аудиосигнал на разъеме AUDIO IN CH-1
WIRELESS	Звук беспроводного микрофона



Переключатель Записываемая цель канала 4 CH-4	
FRONT	Звук переднего микрофона
REAR	Входной аудиосигнал на разъеме AUDIO IN CH-2
WIRELESS	Звук беспроводного микрофона

## Регулировка уровней записи звука

### Автоматическая регулировка

Установите для переключателя AUDIO SELECT CH-3/4 положение AUTO.

### Ручная регулировка

- 1 Установите для переключателя AUDIO SELECT CH-3/4 положение MANUAL.
- 2 Выберите ручки, регулирующие уровни звука “Audio CH3 Level” и “Audio CH4 Level”, в пункте “Audio Input” меню Audio.

### Audio CH-3 Level: уровень записи канала 3

Настройка	Ручка
Side3	Ручка LEVEL (CH-3)
Front	Регулятор MIC LEVEL
Front+Side3	Ручка LEVEL (CH-3) и регулятор MIC LEVEL (связанные операции)

### Audio CH-4 Level: уровень записи канала 4

Настройка	Ручка
Side4	Ручка LEVEL (CH-4)
Front	Регулятор MIC LEVEL
Front+Side4	Ручка LEVEL (CH-4) и регулятор MIC LEVEL (связанные операции)

Теперь можно отрегулировать уровни каналов звука 3 и 4 с помощью выбранных ручек.

Соответствие настройки переключателя AUDIO IN CH-1/CH-2 и канала записи.

Переключатель AUDIO IN функциональной области звука	Меню Front MIC Select	Переключатель AUDIO IN области разъемов (задняя)		Канал записи			
		CH-1	CH-2	CH-1	CH-2	CH-3	CH-4
FRONT	Моно	–	–	Передний микрофон (Mono)	Передний микрофон (Mono)	Передний микрофон (Mono)	Передний микрофон (Mono)
	Сtereo	–	–	Передний микрофон (L-Ch)	Передний микрофон (R-Ch)	Передний микрофон (L-Ch)	Передний микрофон (R-Ch)
REAR	–	LINE или MIC	LINE или MIC	LINE1 или MIC1	LINE2 или MIC2	LINE1 или MIC1	LINE2 или MIC2
	–	AES/EBU	LINE или MIC	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	Нет звука	LINE2 или MIC2
	–	LINE или MIC	AES/EBU	LINE1 или MIC1	Нет звука	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
	–	AES/EBU	AES/EBU	AES/EBU 1-1	AES/EBU 1-2	AES/EBU 2-1	AES/EBU 2-2
WIRELESS	Аналоговый	–	–	Моно	Моно	Моно	Моно
	Цифровой	–	–	CH-1	CH-2	CH-1	CH-2

**LINE или MIC:** можно выбрать LINE или MIC.

**AES/EBU:** можно выбрать AES/EBU.

**Моно:** монофонический звук

**L-Ch/R-Ch:** микрофон L-Ch/R-Ch

**LINE1 или MIC1:** вход сигнала LINE или MIC с разъема CH-1

**LINE2 или MIC2:** вход сигнала LINE или MIC с разъема CH-2

**AES/EBU1-1:** сигнал CH-1 входа сигнала AES/EBU с разъема CH-1

**AES/EBU1-2:** сигнал CH-2 входа сигнала AES/EBU с разъема CH-1

**AES/EBU2-1:** сигнал CH-1 входа сигнала AES/EBU с разъема CH-2

**AES/EBU2-2:** сигнал CH-2 входа сигнала AES/EBU с разъема CH-2

# Важные примечания по эксплуатации

## Места использования и хранения

Средний срок службы электролитического конденсатора составляет около 5 лет при нормальной температуре работы и нормальном использовании (8 часов в день, 25 дней в месяц). При более частом использовании предполагаемый срок службы может сократиться соответствующим образом.

## Не подвергайте воздействию сильных ударов

В противном случае это может стать причиной повреждения корпуса или внутренних компонентов.

## В случае возникновения проблем с работой

В случае возникновения проблем с устройством обратитесь к дилеру Sony.

## Условия эксплуатации и хранения

Храните в ровном месте с кондиционированием воздуха.

Если устройство намокнет, убедитесь, что оно полностью высохло перед хранением.

Не используйте и не храните в следующих местах.

- Места с очень высокой или низкой температурой.
- Места с повышенным уровнем влажности.
- Места, подверженные сильной вибрации.
- Вблизи сильных магнитных полей.
- В местах, подверженных воздействию прямых солнечных лучей, или вблизи нагревательных приборов.

## Примечание относительно клеммы батареи

Клемма батареи данного устройства (разъем для аккумуляторных блоков и адаптеров переменного тока) является расходоуемой деталью.

Питание может не подаваться на устройство надлежащим образом, если штырьки клеммы батареи изогнуты или деформированы вследствие удара или вибраций, либо если они ржавеют из-за длительного использования на открытом воздухе. Рекомендуется проводить периодические осмотры для обеспечения должной работы устройства и увеличения срока его службы. Для получения дополнительных сведений об осмотрах обратитесь к представителю службы технического обслуживания или отдела продаж компании Sony.

## О конденсации

Если устройство принесли с холода в теплое помещение или если резко повысилась температура окружающей среды, на внешней поверхности устройства и/или внутри устройства может образоваться влага. Это явление называется конденсацией. В случае возникновения конденсации выключите устройство и дождитесь исчезновения влаги перед использованием устройства. Использование влажного устройства может привести к его повреждению.

# Технические характеристики

## Общее

Размеры (Ш × В × Г)	Прибл. 170 × 182 × 371 мм (см. стр. 193)
Масса	Прибл. 2,2 кг (корпус и адаптер батареи)
Электропитание	12 В пост. тока (от 11 В до 17 В)
Потребляемая мощность	Прибл. 3,8 Вт (корпус и адаптер батареи)
Рабочая температура	От 0 °С до 40 °С
Рабочая влажность	От 20 % до 90 %
Температура хранения	От -20 °С до +60 °С

## Ввод/вывод

Разъем интерфейса расширения	144-контактный, подача питания
Аудиовход	Тип XLR, 3-контактный (×2), LINE / AES/EBU / MIC / MIC+48V по выбору LINE: +4/0/-3 dBu AES/EBU: стандарт AES3
Аудиовыход	Тип XLR, 5-контактный, +4/0/-3 dBu (сбалансированный)
Вход микрофона	Тип XLR, 5-контактный, от -70 dBu до -30 dBu
Выход наушников	Стерефоническое мини-гнездо
WRR	15-контактный D-sub Аналоговый CH1: -40 dBu Цифровой CH1/CH2: -40 дБ полной шкалы
Адаптер батареи	
Вход постоянного тока	Тип XLR, 4-контактный, 12 В пост. тока
Выход постоянного тока	4-контактный, 12 В пост. тока (максимальный номинальный ток: 1,8 А)
LIGHT	2-контактный, 12 В пост. тока (менее 50 Вт)

## Входящие в комплект принадлежности

Адаптер батареи (номер изделия: А-2067-625-) (1)
Стержень (Ф 15 мм × 250 мм) (2)
Адаптер разъема наушников (тип L) (1)
Ручка (номер изделия: А-2068-023-) (1)
Держатель микрофона (предварительно прикреплен к ручке) (номер изделия: А-2068-182-) (1)
Ползунок (номер изделия: А-2070-502-) (1)
Крюк мерной рулетки (номер изделия: 4-458-622-) (1)
Защита разъема VF (номер изделия: А-2068-183-) (1)
Плечевой ремень (1)
Руководство по эксплуатации (1)

## Дополнительные принадлежности

Синтезированное устройство настройки WRR-855 UNF
Цифровой беспроводной приемник DWR-S02D
Портативное запоминающее устройство AXS-R5
Адаптер переменного тока AC-DN10, AC-DN2B
Батарейный блок BP-FL75, BP-L80S
Зарядное устройство BC-L70, BC-L90
Микрофон ECM-680S, ECM-678, ECM-674
Кабель-переходник микрофона EC-0.5X3F5M (для ECM-678/674)

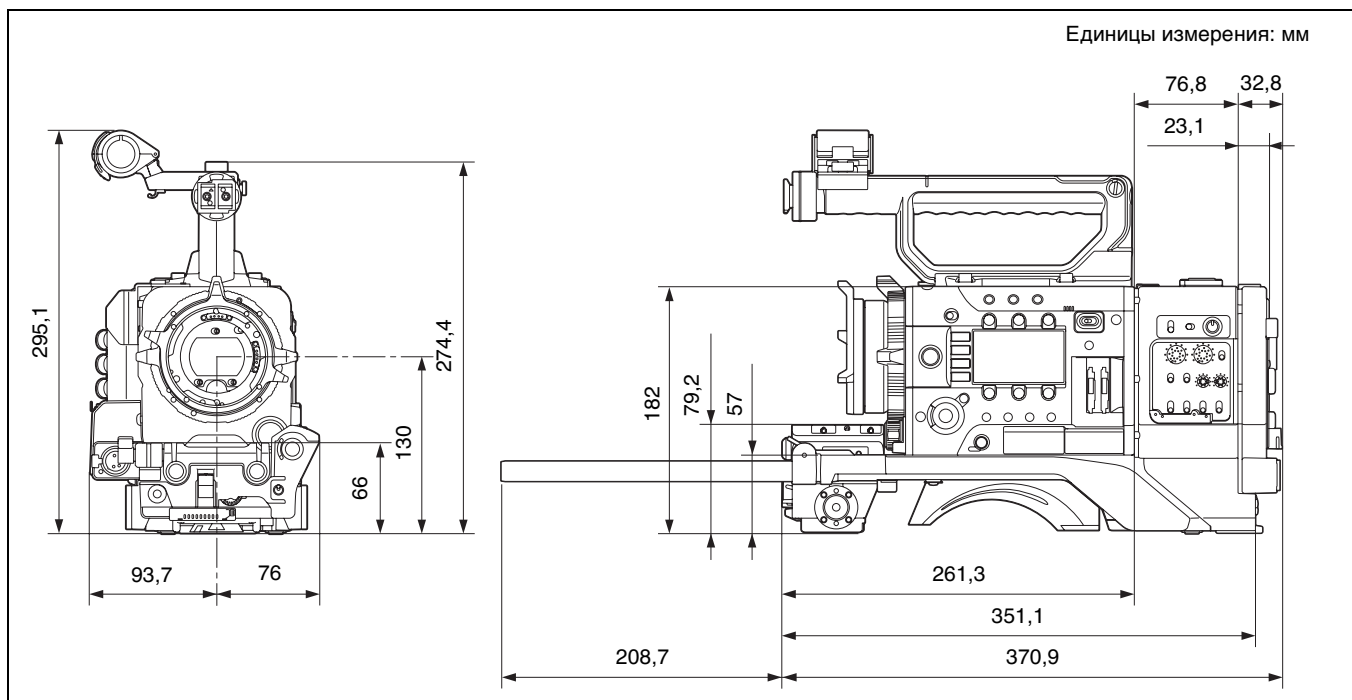
Дизайн и технические характеристики могут быть изменены без предварительного уведомления.

### Примечания

- Всегда проверяйте исправность устройства, прежде чем его использовать.  
КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРЬ, ВКЛЮЧАЯ, В ЧАСТНОСТИ, КОМПЕНСАЦИЮ ИЛИ ВОЗМЕЩЕНИЕ УБЫТКОВ В СВЯЗИ С УТРАТОЙ ИЛИ НЕДОПОЛУЧЕНИЕМ ПРИБЫЛЕЙ ИЗ-ЗА НЕРАБОТОСПОСОБНОСТИ ЭТОГО ОБОРУДОВАНИЯ, КАК НА ПРОТЯЖЕНИИ ГАРАНТИЙНОГО ПЕРИОДА, ТАК И ПОСЛЕ ИСТЕЧЕНИЯ ГАРАНТИЙНОГО СРОКА, А ТАКЖЕ ВСЛЕДСТВИЕ ЛЮБЫХ ИНЫХ ВОЗМОЖНЫХ ПРИЧИН.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕТЕНЗИИ ЛЮБОГО РОДА, ПРЕДЪЯВЛЕННЫЕ ПОЛЬЗОВАТЕЛЯМИ ЭТОГО ПРИБОРА ИЛИ ТРЕТЬИМИ ЛИЦАМИ.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕКРАЩЕНИЕ ИЛИ ПРИОСТАНОВКУ ПРЕДОСТАВЛЕНИЯ КАКИХ-ЛИБО УСЛУГ, СВЯЗАННЫХ С ЭТИМ ПРИБОРОМ, ВНЕ ЗАВИСИМОСТИ ОТ ОБСТОЯТЕЛЬСТВ.

КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРЬ, ВОЗНИКШИЙ ВСЛЕДСТВИЕ НЕСОБЛЮДЕНИЯ МЕР ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ ИСПОЛЬЗОВАНИИ УСТРОЙСТВ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, НЕИЗБЕЖНЫХ УТЕЧЕК ИНФОРМАЦИИ, СВЯЗАННЫХ СО СПЕЦИФИКАЦИЯМИ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, ИЛИ ПРОБЛЕМ БЕЗОПАСНОСТИ ЛЮБОГО РОДА.

# Размеры



## Камераны түрлендіру жиынтығы

Дайындаушы: Сони Корпорейшн  
Мекен-жайы: 1-7-1 Конан, Минато-ку, Токио  
108-0075, Жапония

Жапонияда жасалған

Кеден одғы жеріндегі шетелден әкелуші  
«Сони Электроникс» ЖАҚ, Ресей, 123103, Мәскеу,  
Карамышевский өтпе көшесі, 6

Бұл өнімге не қаптамаға жазылған уууу-тм немесе  
тм-уууу шығарылған күнін білдіреді. уууу жылды, ал  
тм айды білдіреді.

Құрылғыны кітап шкафы немесе қабырға шкафы  
сияқты жабық жерге орнатпаңыз.

### НАЗАР АУДАРЫҢЫЗ!

Белгілі бір жиіліктегі электромагниттік өрістер  
құрылғының көрінісі мен дыбысына әсер етуі мүмкін.

## Шолу

СВК-55ВК – РМW-F55/F5 жабдығына бекіту арқылы  
иығыңызға қойып пайдалану кезінде тұрақтылық пен  
жұмыс сапасын жақсартуға арналған қосымша  
жиынтық.

СВК-55ВК түрлі дыбыс кірісі/шығысы  
коннекторларына, иығыңыздағы РМW-F55/F5  
камерасымен түсіру кезінде көрініс іздегіш арқылы  
қараған уақытта қолыңыздағы РМW-F55/F5  
камерасын басқаруға мүмкіндік беретін тікелей  
басқару қосқыштарына, сымсыз аудио қабылдағыш  
ұясына және дыбысты басқару тақтасына ие.  
Алдыңғы басқару бөлігі мен иыққа арналған төсемді  
алдан артқа қарай 70 мм-ге сырғытуға болады. РL  
объективін немесе портативті үлкен В4 объективін  
бекіткен кезде иығыңыздағы РМW-F55/F5  
камерасымен түсірген уақытта тепе-теңдікке оңай  
ұстауға болады.

## Техникалық сипаттамалары

Өлшемдері (Е × Б × Қ)

Шамамен 170 × 182 × 371 мм

Салмағы

Шамамен 2,2 кг (Корпус және батарея  
адаптері)

Қуат талаптары

Тұрақты ток 12 В (11 В - 17 В)

Қуат тұтыну

Шамамен 3,8 Вт (Корпус және батарея  
адаптері)

---

# Open Source Software License List

[arm-sony-linux-gnueabi-armv7a-dev-busybox-1.13.4-08000101]  
[arm-sony-linux-gnueabi-armv7a-dev-dosfstools-2.11-08000101]  
[arm-sony-linux-gnueabi-armv7a-dev-procps-3.2.7-08000101]  
[linux-2.6.29-patched-armv7a]

## GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.  
59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307  
USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

### Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too,

receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

## GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and

disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the

Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this



License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

#### NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING

WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

#### END OF TERMS AND CONDITIONS

#### How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

```
<one line to give the program's name and a brief idea
of what it does.>
Copyright (C) <year> <name of author>
```

```
This program is free software; you can redistribute it
and/or modify it under the terms of the GNU General
Public License as published by the Free Software
Foundation; either version 2 of the License, or (at your
option) any later version.
```

```
This program is distributed in the hope that it will be
useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without
even the implied warranty of MERCHANTABILITY
or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See
the GNU General Public License for more details.
```

```
You should have received a copy of the GNU General
Public License along with this program; if not, write to
the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place,
Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA
```

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

```
Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of
author
```

```
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO
WARRANTY; for details type `show w'.
```

```
This is free software, and you are welcome to
redistribute it under certain conditions; type `show c'
for details.
```

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

```
Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest
in the program `Gnomovision' (which makes passes at
compilers) written by James Hacker.
```

```
<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice
```

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

```
[arm-sony-linux-gnueabi-armv7a-dev-glibc-2.11.2-
08000105]
```

#### GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

```
Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.
59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307
USA
```

```
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim
copies of this license document, but changing it is not
allowed.
```

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free

program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a

"work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

## GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium

does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

#### NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER

PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

#### END OF TERMS AND CONDITIONS

##### How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

```
<one line to give the library's name and a brief idea of  
what it does.>  
Copyright (C) <year> <name of author>
```

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990  
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

[nbl]

Copyright (c) 1994-2004 The NetBSD Foundation, Inc.  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

This product includes software developed by the NetBSD Foundation, Inc. and its contributors.

4. Neither the name of The NetBSD Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT

(INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The following notices are required to satisfy the license terms of the software that we have mentioned in this document:

This product includes software developed by Adam Glass.  
This product includes software developed by Bill Paul.  
This product includes software developed by Brini.  
This product includes software developed by Causality Limited.

This product includes software developed by Charles M. Hannum.

This product includes software developed by Christian E. Hopps.

This product includes software developed by Christopher G. Demetriou.

This product includes software developed by Christopher G. Demetriou for the NetBSD Project.

This product includes software developed by Christos Zoulas.

This product includes software developed by Gardner Buchanan.

This product includes software developed by Gordon W. Ross

This product includes software developed by Manuel Bouyer.

This product includes software developed by Mark Brinicombe.

This product includes software developed by Rolf Grossmann.

This product includes software developed by TooLs GmbH.

This product includes software developed by the NetBSD Foundation, Inc. and its contributors.

This product includes software developed by the RiscBSD team.

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

This product includes software developed by the University of California, Lawrence Berkeley Laboratory and its contributors.

This product includes software developed by the University of California, Lawrence Berkeley Laboratory.

This product includes software developed for the NetBSD Project by Wasabi Systems, Inc.

This product includes software developed for the NetBSD Project by Matthias Drochner.

[arm-sony-linux-gnueabi-armv7a-dev-openssl-with-ec-0.9.8x-08000102]



## LICENSE ISSUES

The OpenSSL toolkit stays under a dual license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit.

See below for the actual license texts. Actually both licenses are BSD-style Open Source licenses. In case of any license issues related to OpenSSL please contact [openssl-core@openssl.org](mailto:openssl-core@openssl.org).

### OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2008 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact [openssl-core@openssl.org](mailto:openssl-core@openssl.org).
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO

EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young ([ey@cryptsoft.com](mailto:ey@cryptsoft.com)). This product includes software written by Tim Hudson ([tjh@cryptsoft.com](mailto:tjh@cryptsoft.com)).

/

### Original SSLeay License

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young ([ey@cryptsoft.com](mailto:ey@cryptsoft.com))  
All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young ([ey@cryptsoft.com](mailto:ey@cryptsoft.com)).

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson ([tjh@cryptsoft.com](mailto:tjh@cryptsoft.com)).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed. If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following

disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

"This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)"

The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related :-).

4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:

"This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG  
`AS IS' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED  
WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED  
TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF  
MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A  
PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO  
EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS  
BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT,  
INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR  
CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT  
NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF  
SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,  
DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS  
INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON  
ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN  
CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT  
(INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)  
ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS  
SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE  
POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence

[including the GNU Public Licence.]

/

本製品は、T-Engine フォーラム ([www.t-engine.org](http://www.t-engine.org)) の  
μT-License に基づき μT-Kernel ソースコードを利用して  
います。

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Sony Corporation and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual.

Sony Corporation expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Sony Corporation.

Les donnees contenues dans ce manuel sont des informations dont Sony Corporation est proprietaire et qui sont destinees exclusivement a l'usage par les acquereurs de l'equipement decrit dans ce manuel.

Sony Corporation interdit formellement la copie de quelque partie que ce soit de ce manuel ou son emploi pour tout autre but que des operations ou entretiens de l'equipement a moins d'une permission ecrite de Sony Corporation.

Das in dieser Anleitung enthaltene Material besteht aus Informationen, die Eigentum der Sony Corporation sind, und ausschliesslich zum Gebrauch durch den Käufer der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung bestimmt sind.

Die Sony Corporation untersagt ausdrücklich die Vervielfältigung jeglicher Teile dieser Anleitung oder den Gebrauch derselben für irgendeinen anderen Zweck als die Bedienung oder Wartung der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung ohne ausdrückliche schriftliche Erlaubnis der Sony Corporation.

Le informazioni contenute nel presente manuale sono di proprietà di Sony Corporation e il relativo uso è destinato solamente agli acquirenti dell'apparecchio descritto in questo documento.

Sony Corporation vieta espressamente la duplicazione in parte o per intero di questo manuale e il suo utilizzo per scopi differenti dal funzionamento o manutenzione dell'apparecchio ivi descritto, senza previo permesso scritto di Sony Corporation.

El material de este manual contiene informacion que es propiedad de Sony Corporation y se destina al uso por parte de los compradores del equipo descrito en este manual.

Sony Corporation prohíbe expresamente la duplicación de cualquier parte de este manual o el uso del mismo para cualquier propósito diferente al funcionamiento o el mantenimiento del equipo descrito en este manual sin la autorización expresa por escrito de Sony Corporation.

本手册中包含的信息属于Sony Corporation公司所有，只有购买本手册中所述设备的消费者才可使用。

在未获得Sony Corporation明确书面许可的条件下，Sony Corporation禁止任何人对本手册中的任何部分进行复制，或者出于任何目的使用本手册中的任何内容，但为操作或者维护此手册中所述的设备除外。

Материалы этого руководства содержат информацию, которая является собственностью корпорации Sony Corporation и предназначена исключительно для использования покупателями оборудования, описанного в этом руководстве. Корпорация Sony Corporation явно запрещает копирование любых частей этого руководства или использование его для любых целей, кроме эксплуатации и обслуживания оборудования, описанного в этом руководстве, без прямого письменного разрешения корпорации Sony Corporation.

出版日期：2014年11月

CBK-55BK (SYM/CN)  
4-564-733-01 (1)

**Sony Corporation**  
<http://www.sony.net/>

Printed in Japan  
2014.11 08  
© 2014